夕刊
滿洲日報
九月二十六日

新發賣 撰 都菊
1.800cc(一升) ¥5.00

反對の聲熾烈に鑑みて
蔣氏遂に下野を決意
臨時常務委員會で協議の結果
再考を求むるに決定

【南京二十五日發電】蔣介石氏は本日の中央政治會議で同會議首席辭任を申出たが會議は滿場一致慰留の決議を行つた、之に先立つて氏は國民政府首席及び總司令を辭任し下野するに決意し、秘書長邵力子氏をして下野の宣言を起草せしめ、二十三日の中央執行委員會に提出した事實あり、其結果同日午後四時胡漢民、戴天仇氏等常務委員は臨時常務委員會議を開き對策を協議したが、現政府の事は一切政府委員全部の共同責任で蔣介石氏獨り辭職する理由なし、且つ現政府の施政方針及び實際上の成績に關する限り政府委員皆連袂辭職すべきだ、と一蓮托生に決定したが、今は其時機に非ずと蔣介石氏の再考を求むることゝなり、戴天仇氏が代表となり蔣介石氏に對し辭表撤回を口說いてゐるが、蔣介石氏の態度は頗る消極的であると云はれてゐる

中央擁護通電せよ
國民政府が各省に命令

【南京二十五日發電】蔣介石氏の態度消極的なるに鑑み、中央政治會議は本日目下香港に在る孫科氏及び各省政府軍事當局其他に對し中央擁護の通電を發するやう電命した、該命令に對する各地の反響如何に依り蔣介石氏の最後の肚を決すべく現下の情勢に徴せば支那時局は一日毎に重大化してゐる

支那外交委員會が
對露回答案を否決
支那に讓歩する理由無しとて
露支交涉は全く停頓

【東京二十六日發電】國民政府外交部は去る十六日附勞農政府の通牒に對し更に反駁的回答を發することゝなり、回答草案は外交委員會に提出されたが、同委員會は支那がロシヤに讓歩すべき理由は毫もないとて之を否決した、之が爲め國民政府は當分回答を見合せ沈默を守ることゝなり、露支交涉は全く停頓狀態に陷つた

東鐵問題武力解決
支那側の態度遽に硬化

【ハルビン特電二十六日發】露支の紛爭は行かねばならぬ最後の運命に進みつゝある、馮庸義勇軍の全市游行に、早風號の空中よりする宣傳ビラの撒布に、無智なる民衆の反露運動熱を高調した勞農に戰意無しと見極めた支那側は逆に東鐵の武裝的解決を計畫しる方針を執るに至つた、既に黑河[illegible]

太平洋問題調査會にて
論議される滿洲……(4)

◆…滿洲文化の中心をなした、そしてなしつゝある滿鐵とその新しき業態に一瞥を與へやう。滿鐵を圍んで近年すばらしく支那側出資の經營の鐵道が敷設されてゆく日支の間に取交された「滿鐵並行線敷設拒否」の條約も、屢々として伸びる支那の實力の前には何等の效力を持たなかつたのである。

◆…滿鐵は今や東に瀋海、吉敦、吉長を、西に北寧(京奉)山通支線(打通)、四洮、洮昂と云つた諸鐵道の袋にはさまれた形である自國鐵道によつて既に吉林、奉天齊々哈爾の三都は完全に連絡を見北滿の風雲急を告げるに及んでも彼等は滿鐵に頭を下げずとも軍隊と食糧の輸送が出來る現在である

◆…而もひと度び支那側の唯一の海港、連山灣の築港成らば。しかし乍ら其日は遠いと正直に言はねばならない。そして滿鐵の明日に對しては其杞憂を要しない、少くとも日本がそして滿鐵が現在の如き治安の維持と、そして整備せる鐵道と、東洋一の海港(岸壁全長一萬四千尺、昭和五年度第四埠頭の完成を見れば一萬八千六百尺の岸壁を持つ所の)とを持てる現在に於ては。若し支那側が海港を築き、鐵道を整備し滿鐵の勢威を凌駕してゆく日がありとすれば、こゝで記者の主觀を挾さもう。

◆…それは支那側が巨大な金融資本の統制の出來た日である、しかし之は支那自體を見て遙か遠い彼方のことであることを知るのである。從つて滿鐵の今日の隆盛は鐵道と、海港の齎らせるものであることは正しき事實である。其證左に、營業開始より今日迄の部分的營業收支の對比を見やう。

年度	收入(單位萬圓)	支出	益
明治四十年	二、五五	一〇、九四	二、〇一
大正元年	三、[illegible]	一、天、[illegible]	一、七、[illegible]
同 五年	三、四〇	四三、元	一〇、一
同 十年	一四七、一〇	一三五、七	三一、五九
昭和元年	三五、六一	一六一、豐	三一、六二
同 二年	二二〇、五	一九四、六	四六、六
同 三年	二四〇、四一	一九一、八一	四一、豐

昭和三年度に於て純益金の項目以外に二千三百六十八萬圓と云ふ額が資產償却及除却に充當してゐるから、總益金は六千六百二十三萬圓となると云はれてゐる、滿鐵經營二十幾年、著しい業態の飛躍的推移が此表によつて看取される、尙三年度の所謂儲かる事業の內譯を見ると

項目	收入(單位萬圓)	支出	益
鐵道	一二八、六四	四四、三六	八四、六八
鑛業	八〇、七七	七〇、七〇	一一、〇七
港灣	一〇、三六	八、三三	二、〇四
製鐵	九、[illegible]	八、[illegible]	一、[illegible]

◆…こゝでは勿論鐵道の一億一千八百六十四萬圓と云ふ收入が斷然頭を抜いてゐる、鞍山製鐵の「悩みの製鐵」も鑑定を新しく建て內部を整へてからこゝでやつと採算をとつて來てゐる、此外儲からぬ事業、即ち地方經營に於て四十三萬圓の收入に對して十三萬圓の支出で差引二千二十萬圓の缺損が損益勘定に出てゐる、此額は所謂地方文化施設費と見らるべきである。

◆…鐵道を中心とせる滿鐵が持つ海港の姿に目を移して、昭和三年中の大連、營口、各港の輸出入貿易狀態を一九二八年度の「外國貿易」によると

大連

輸出	二〇六、四七、〇[illegible]	
輸入外國	一三三、一〇八、八[illegible]	
輸入支那	三一、三〇[illegible]	
合計	三六〇、八〇[illegible]	

一九二七年から見ると輸出に於て約五千六百萬海關兩を、そして輸出に於て三[illegible]海關兩を增加してゐる。

營口

輸出	三一、七三[illegible]

吉林軍の
增派要求
張作相氏拒絕

【ハルビン特電二十六日發】國境方面は冬季の防備が不充分のため前敵總司令は張作相氏に吉林軍の增派方を申請したが、吉林各縣の匪賊蜂起の危險あるため現在以上出動困難なる旨返電したと

飛行機三十臺を以て對露防備航空隊を編成し偵察、攻擊、宣傳の各部に分ちポグラ、滿洲里に向け派遣することに決定した、尙それに高射砲隊一箇大隊を編成してゐるが、廿五日には戰線が結氷期の近づき勞農軍の襲擊に備へるため約一千名の新募集兵をハルビンから出發せしめた、斯くの如く東北政權が遂に

武力行動

を起すに至つたのは、馮玉祥氏の後援を得たことに因る、勞農側では馮氏は是まで親露派であると考へてゐたのが裏切られ彼は狼だと今更の如く憤慨してゐると

白系露人を
嚴重警戒
赤化運動を懸念

【ハルビン特電二十六日發】支那側當局では支鮮蒙人の第三インタ―共產黨員が極東に派遣され第三階級民の煽動を試みる傾向あるに對し鎭武の方法を講じつゝあるが浦鹽方面からの宣傳によると白系ロシヤ人が赤派のために買收され內外相呼應して地方擾亂の傾向があるので白系露人の各地に散在せるものを一定の地方に集合せしめる方針を執るに至つた、既に黑河在住の白系ロシヤ人を南下せしめたのも其實例であるが、黑龍江省にては額爾古納河地方の白系が赤派のために買收され其操縱を受ける危險があると云ふので今後は全

邊防軍隊慰問

【奉天特電二十六日發】國境方面に出動中の邊防軍隊の慰問使として張學良氏は栗蓀氏を派遣することゝなり廿三日夜現金四十萬元を携へ出發したと

支那の不平等條約
改訂提議權を承認
聯盟最後の決議案

【ジュネーヴ二十五日發電】國際聯盟總會は二十五日午前十一時閉會した、其閉會に先立ち最後の決議案として支那の提出にかゝる聯盟規約第十九條に基きて不平等條約改訂に關する委員會設置を決定すべきことを要求せる決議案に關聯して左の如き決議案を採擇した

若し聯盟加盟國にして世界の平和を阻害するが如き條約ありと思惟する時は國際聯盟に對して其條約について不適當にして再考すべきことを其加盟國自身の責任に於て要求し得る權利を有す

即ち此決議案を支那の場合に適應して見れば、支那にして若ししか欲すれば次期聯盟總會に對して所謂不平等條約改訂問題を提出し得る權利を有することを承認したものと云へる

荻川放談 (98)
軍縮(其一)

今や我國は、內に金輸解禁と云ふ問題を控へ、外は軍縮なる提案に應じて、世界的に貢獻するところあらねばならぬ時に會す人類何時かは平和を好まざらん併し世界大戰後にこれが著るしく高まつて、其處に國際聯盟主義が展べられ行き、ゼネバで之が爲め列國の努力は、年を逐ふて效果を擧げつゝあるを喜ぶがさて平和と重大な關係に立つ軍備問題は却々に面倒で、ゼネバでも易く解決がつきそうにない、それでまたゼネバを餘所に、軍縮問題が別に起る所以となる。

◇

世界平和の達成は軍備の撤廢に歸す、こゝへ到るには尙前途あらんも、これを何處々々迄もゼネバの國際聯盟會議の努力に待ちたし、而して同會議では切に戰爭發生の源因を除去するを期すべしで、これに目的を遂げたるとき軍備は自然と縮小され、自然と撤廢される、然らずして如何ほど軍備縮小や、其撤廢を叫べばとて、世界に民族的對立生存のある限り、それが絕對に出驗すべき道理のある筈はないそこで斯ふした平和時代を望む間にも、英米が自國の海軍力に緊縮を加へ、世界平和に寄與するところあらんとして、ゼネバと離れて、這次の軍縮會議を開催せんとするは善し。

◇

善いと云ふが、這次の軍縮會議は、戰爭發生の原因に觸れぬだけ、それだけ纏まりが困難に思はれる、幷は發意同志の英米間こそ、互に勢力の均等から割出した艦船數に滿足も出來ようが之を以て他國に臨んで、他國の海軍力に云々を加ふることになると、他國には他國の立場がある、をいそれと之に同意が出來るものでない、嘗のワシントン第一次軍縮會議に於て、此不滿は日佛伊間にあつた、今日此等諸國が此不滿を懷きながら、再び第二次の本會議に誘はるゝとせば、會議は纏まるどころか、其不滿が其處に拗援せまいか。

◇

果然、本會議に關する英米の內交涉に次ぎ、本會議に先だち此等關係諸國の豫備交涉が開かるべきを傳ふ、それが好い、此豫備交涉で充分に意見が交換され然る後の本會議ならでは、亦もこれに日佛伊の不滿を貽し、思ふような結果を得られまい、況して本發同志の英米內交涉にもまだ先年のゼネバで流れた日英米軍縮會議の餘波が殘り居るに於てをやで、豫備交涉でそれらも一掃すべし、而してそこに日本の重大なる役割を望む。

松田拓相
撫順視察日程

【撫順特電二十六日發】滿鮮視察の途にある松田拓相は秘書官岸衞拓務省書記官松田正之、同省囑託淺見富郎、同小島五郎、同高崎彌寅氏等を隨へ十月二日十一時着、古城子露天掘、製油工場、搭連等

製鐵所事業豫算
約二百萬圓要求
金解禁は鐵價に影響

來年度豫算審査會出席の爲め來連中の鞍山製鐵所長千秋寬氏は語る鞍山の來年度事業費豫算は約二百萬圓で査定の結果も其邊に落付くものと思ふ、之は二十八萬噸乃至三十萬噸の

銑鐵生產

を完全に遂行するに要する費用で別に新規事業も無く緊縮一點張りで行く積りだ、金解禁說に因つて鐵價が下落し鞍山も相當打擊を蒙つたと思ふ、鞍山の

分離問題

?自分は少しも知らない、それは最高機密に屬することだからね、此前の製鐵所問題審議會はホンの顏合せで今後どうするかはまだ判らぬ製鐵所敷地に關し大分運動があるが自分としては何とも云へぬから豫期の利益を擧ぐることは困難かも知れない、之を補ふにはコストを引下ぐるより他あるまい、自分はもつと引下げ得ると思ふ

縣長講習會
內容注目さる

【奉天特電二十六日發】東邊道十三縣の縣長講習會を二個月間の豫定で一兩日前より奉天に於て開いてゐるが其內容につき時節柄非常に注目されてゐる

拓相視察案內
齋藤理事等

松田拓務大臣の滿洲視察について は滿鐵よりは齋藤理事、松島農務課長外文書係員一名同行すると

對拓相陳情
重要問題
新義州有志協議

【新義州特電二十五日發】松田拓相が新義州に到着の際陳情すべき問題打合せのため新義州では二十四日午後四時より公會堂において各公職者二十餘名集合し協議會を催し種々意見の交換をなせる結果左記三件を要望する事となつた

一、昭和製鋼所開設促進の件
一、國境拓鐵敷設促進の件
一、國境索路開通促進の件

太田長官
巡視日程

太田關東長官は廿六日午後零時半旅順發來連一時半取引所に於ける後場の實況を視察し二時水上警察署、海務局並に埠頭ビルより展望二時四十分滿鐵本社、三時過ぎ遞信局、電話局、四時過ぎ大連警察署、地方法院、同檢察局等を順次巡視し四時半終了歸旅したが、尙二十九日と十月一日の兩日左記順序により各地を巡視する筈である

△九月二十九日 午前八時旅順發自動車にて金州南山に向ひ民政支署、農事試驗場、種馬所、警務課を巡視、城內を一巡して北門上より三崎山を遠望し午後一時孔子廟落成式參列

▲十月一日 朝旅順發大連發急行に連絡、普蘭店民政支署巡視、自動車にて貔子窩に至り民政支署及城子疃を巡視し歸途貔子窩より自動車にて普蘭店を經て歸[illegible]

【前承】[illegible]を觀察十五時五十五分にて[illegible]中央局五百個沙河口分局百個計六百個を採納することゝなり沙河口分局では十月四日午後三時より大正小學校にて又中央局では十月五日午後二時より大廣場小學校講堂にて夫々抽籤を執行すると決定し兩三日中に各申請者に此旨通知する筈

日支交涉の難關
兩國提示の先決條件
本年內は討論のみて了らん

【北平廿五日發電】佐分利公使の赴任期切迫と共に支那側は日支條約改訂交涉の準備に全力を擧げてゐるが、交涉は恐らく來月初め開始される模樣である、而して正式商議の第一日に於て兩國は次の如き先決條件を提示し最初より難關に逢着するものと見らる

一、日本は排日を今後根絕し國際通例に基き正當なる商業行爲を阻害する一切の障害の保證を要求する

一、支那側は勞頭治外法權の撤廢を持出し日本をして之に同意せしめんとし最少限度にても滿洲の全般的撤廢を要求する

而して支那は右要求の後一般通商交涉に入らんとするもので此支那の要求は先づ日本に同意せしめ英米をして拒否の口實を失はしめんとし本年內は或は此等の問題の討議のみで終らんと見らる

新規事業查定案
各省に內示

[illegible]年度豫算編[illegible]では目下各省提出の新規要求事項に關し査定を進めてゐるが、査定の基準は屢報の如く已むを得ぬもの丶外は一切之を認めぬ方針で、各省の分が全部纏まつた上で過日成案を得てゐる既定經費節約案と照し、來月初め省議を開き大藏省査定案を作成し七日各閣僚の歸京を待つて各省に內示する豫定であると

那須博士が近く
滿蒙の實情視察
太平洋會議の資料を蒐集
米國代表一行も同道

今春來滿鐵情報課に於て來滿視察方を懇請中であつた本邦人口食糧問題の權威にして來月末京都に於て開かれる太平洋會議の

我が代表

たる那須皓博士は今夏米國に於ける講演を了へ豫定の如く歐露經由、東支線不通の爲浦鹽より元山に出で朝鮮經由廿八日朝安東着列車にて來滿する事となつたが、同氏は同じく太平洋會議の米國理事會幹事エドワードシー、カーター氏等の一行十五名と同濟する筈であると因に一行の滿洲視察旅行の日程は本會議前の奈良に於ける準備會議の都合もあり目下の處未定であるが滿鐵よりは情報課の八木沼弘報主任が安東迄一行を出迎へ打合せの上旅行日程其他を決定する筈で

米人代表

一行中にはコロンビア大學教授にして先日來滿せるショットウエル博士と共に不戰案を起草せるジョセフ、チャムバーレン氏も加はり居り殊に本年度太平洋會議々題中の中心問題とされてゐる「食糧、人口及土地利用化問題」支那問題中の滿洲問題等を前に控へて那須博士並に米國代表中有力者の相踵ぐ滿洲視察は種々の見地より期待すべきものとされてゐる

民政署長會議の
議事々項と日程
明二十七日から開く

關東廳では廿七八兩日午前十時から廳內會議室で民政署長會議を開くが日程は左の通りである

一、九月廿七日午前十時開催
一、長官訓示
一、各民政署長管內狀況報告稅務及官有財產事務に對し施設又は改善を要すると認むる事項の聽取
一、午後一時軍部挨拶
一、午後四時閉會
一、午後六時半長官招宴(長官々邸にて)
一、同二十八日午前十時開會
一、一般施政に對し新なる施設又は改善を要すると認むる事項意見の聽取
一、指示注意事項
一、正午內務局長招待(ヤマトホテル)

寄附電話
近く抽籤
千七百四十個の

先般來當地遞信局で審議中であつた本年度大連寄附電話申請は今回全部審査終了を告げた由であるが採用する所によれば中央局及分局の總申込數千八百二十個の內公益關係の申込及不當の申込と認められるもの八十個を除きたる他の千七百四十個を全部抽籤によつて中

木曾春日來航

第二遣外艦隊旗艦木曾(艦長大野功大佐)は司令官伊知地清弘少將一行を乘せ青島より二十八日來航、運用術練習艦春日(艦長小野彌一大佐)は二十九日鎮海より來航する旨夫々二十六日當地海務局宛通牒があつた、尙木曾は港內浮標三號に碇泊十月二日旅順に向け出航、春日は埠頭三十八區に碇泊一日青島に向け出航の豫定だと

一般の參觀自由

第二遣外艦隊軍艦木曾は廿八日正午頃大連に入港の豫定であるが廿九日は日曜に當るので海事思想普及の目的の下に同日一日は同艦を一般に解放して自由に參觀せしむる由尙同艦の繫留場所は埠頭の三番ブイであると

大觀小觀

疑獄、また疑獄。疑獄時代の出現とは困つたもの。

◇

だがしかし、それだけ日本の政治に反醒、淸新の氣ありともいふことも出來る。

◇

法權回復を絕叫する隣國に下野の語あつて疑獄の起らぬは、却つて疑獄の事實を物語るものではないか。

◇

蔣中正、またも下野の意を漏らし、草案を起稿せしめつゝありといふ。

◇

下野は蔣氏の奧の手なり。三十六計、にぐるに若くものはないがそれは卑怯。

◇

卑怯は兎もかく、責任を如何に解するやといふことになる。

◇

しかし下野するのは勝手次第。走馬燈は依然として左から右、右から左へと轉回して止まぬ。

◇

雁わたれども長江の水すます。

天氣豫報

廿七日晴れ一時曇り 北西の風
日出 六、一四 日没 五、五〇
滿潮前 四、四五 後 五、二〇
干潮前 一一、五〇 後 一一、三〇

ニユープロセス
針音のない
コロムビアレコード邦樂 十月新譜發賣

Columbia

虫の音しげし
愈々いよ〳〵深し
名曲の調べ!!

芳村孝次郎師の近影

長唄 岸の柳(二枚) 芳村孝次郎 三味線 杵屋五三郎 上調子 同 勝丸
新內 蘭蝶(四枚) 富士松加賀太夫 三味線 富士松吾妻路 上調子 富士松喜美太夫 宮古太夫 三郎
掛合流 謠曲 俊寬(一枚) 梅若萬三郎
義太夫 呂昇サワリ集(一枚)(太功記十段目集) 豐竹呂昇
獨唱 旅愁 大童球磯譯 ピアノ 村松島 ツネ子
獨唱 夕の濱 尾上柴舟詩 松島彝曲
齊唱 朝の歌 佛教音樂協會 ピアノ 山田耕作
齊唱 花まつりの歌 壹番[illegible] 獨唱 千代田高等女學校生徒
流行唄 泣いてくれるな 篠原正雄曲 伴奏 ジャズバンド 青木晴子
娘十八淋しいよ 鶴田正夫詩
映畫物語 紺屋高尾 靜田錦濤 伴奏 松竹和洋合奏團
佃囃子 屋臺 金田幸之助 鎌倉 聖天 神田丸 大佃 岡崎 囃子六世家元 長谷川金太郎 其他
新民謠 島田音頭 島田藝妓連中
浪花節 妙國寺事件 松風軒榮樂
俚謠 尺八 八丈節 多戸 本多竹 唄 本多千鳥
童謠 スマイル 林柳波作詩 本居長世作曲 船かげ 合唱 同 本居貴美子 ピアノ 本居長世
唱歌 上り春が來た 小法師 佐藤怡子 伴奏 オーケストラ
行進曲 空中行進曲 北原白秋詩 井三郎曲 大阪東京朝日新聞社選定 川崎 曾我直子 豐 コロムビアオーケストラ
秋の特別發賣
小唄 映畫 松竹 蒲田行進曲 堀內敬三詩 堀內敬三作曲 川崎 曾我直子 豐 松竹ジャズバンド
小唄 映畫 山の凱歌 大阪每日新聞社 東京日日新聞社選定主唱 農林省後援
日活 蒼白き薔薇 西條八十詩 堀內敬三作曲 青木晴子 コロムビアオーケストラ
名なし鳥
浪花節 河內山宗俊 木村友衛 (松江邸)

御買上は全國到る所にある弊社特約店又は販賣店にて
日本コロムビア蓄音器株式會社

前鐵相の小川平吉氏 今朝遂ひに召喚さる
八時十五分麹町の自邸から 東京地方檢事局へ

【東京二十六日發電至急報】警視廳刑事大澤警部外二名は二十六日午前六時半麹町内幸町前鐵道大臣小川平吉氏を訪ひ直ちに檢事局に同行を求め午前八時十五分東京地方檢事局に召喚された

刑事と直接面會し 召喚狀を受取る
諒解に苦むと記者團に語って 自動車で單身出頭

【東京二十六日發電】警視廳刑事部大澤刑事外二名は東京地方裁判所檢事局鹽野檢事正の發した召喚狀を攜帶して今曉六時三十分麹町内幸町の私邸に前鐵道大臣小川平吉氏を訪問した、刑事一行は先づ二階應接室に招じ入れられ約三十分後小川氏は直接一行と面會した大澤刑事は氏に對し

面談致し度き儀之有明二十六日午前七時三十分當檢事局へ出頭相成度候也
昭和四年九月二十五日
東京地方裁判所檢事局 檢事正 鹽野季彦
小川平吉殿

と認め正式召喚狀を提示し檢事局へ出頭を求めたところ氏は朝餐を終へる故午前八時十分までに出頭の旨を約したので刑事一行は直に私邸を辭去檢事局に引揚げ其の旨を報告した、午前八時小川氏は記者團に面會し「俺が何のために召喚を受けたのであるか諒解に苦む位である」と語つたのみで寫眞班のフラシュを浴びた上縫紋御召の羽織に御召の給、袴と云ふ瀟洒たる出立にフエルト草履をうがつて島居代議士以下書生三名の見送りを受けつゝ自家用自動車一七五〇號で自邸を出發午前八時十五分檢事局に到着新館二階調室第六號に入つて檢事の取調を受けた(寫眞は小川平吉氏)

秋雨の中を出頭して 直ちに取調べらる
裁判所の案内は精しいよ、と 感慨無量の元法相

【東京廿六日發電】召喚に應じて内幸町の自邸を出た小川前鐵相の一七五〇號自動車は秋雨降り頻る裡を午前八時十五分東京地方裁判所正面大玄關に着いた、和服姿を薄色のインバネスに包んだ小川氏は宇塚守衛長に案内されて暗い長い廊下を新館調室へと重い足取を運んで行く、ぽん〳〵と新聞通信社の寫眞班が浴びせ掛けるフラシュの爆音に目をそらしながら「何時見ても長い廊下だが俺は此の中の案内は詳しいよ」と力の無い聲でつぶやきつゝ過ぎし昔は司法大臣として輝かしく歩いた自分を思ひ出してゐるのか、新館入口で大津刑事に迎へられ前の大臣從三位勳一等の蒼ざめた顏は小刻みに震へて六號調室に入つて時に此の日モーニングを着て登廳した石郷岡主任檢事の前にぴたりと腰を下した、待つ間暫くにして同じくモーニング姿に禮を盡した松坂次席檢事が入つて挨拶をなし直に石郷岡檢事の取調が開始された

今夕起訴し 收容されん

【東京二十六日發電】小川平吉氏の罪狀は既に私鐵疑獄の摘發直後記錄に現はれ石郷岡檢事を初めとし木内、佐藤、岡の諸檢事協力して檢擧に盡し證據の蒐集、取調は精密を期して愼重に取扱つた、事件だけに瀆職行爲明白であり寸毫も假借する處ないので二十六日に御裁可を仰ぎ同夕刻起訴市ケ谷刑務所に收容する手筈となつてゐる

事件には 關係なし
島居代議士談

【東京二十六日發電】小川前鐵相の檢事局出頭を見送つた氏の秘書島居代議士は語る
今日始めて召喚の使があつた本來から云へば當方へ來て調べて貰つても宜いのであるが、當局は何と誤解してか氏の全財產迄も調べた小川氏は極く淡白な人であるに拘らず誤解されて騷がれてゐるが、事件の內容には關係ないと思ふ

一週を五日とする ロシアの新曆
四日間働き一日休む

【モスクワ二十五日發電】ロシア政府は本日附を以て十月一日を以てロシア全土に亘り採用すべき新曆制即ち一週を五日となし、四日間を勞働日、一日を休息日とする制度を發布した、之と同時に產業機關並に各學校は「連續的勞働週間制」なるものを採用するを發布したが之は勞働者の各集團は集團每に一週間の各異つた日に休息日を取り萬人一齊に休息する日を廢止するものである

鹽野檢事正 卒倒す
腦貧血で

【東京二十六日發電】渦卷く疑獄事件の中に總指揮として活動してゐる東京地方裁判所檢事正鹽野季彦氏は二十五日午後八時頃官舍で腦貧血を起し卒倒した右は事件突發以來の過勞に依るもので茲一週間位靜養を要すると

原田園公秘書 疑獄事件聽取

【東京二十六日發電】西園寺公秘書原田熊雄男は二十六日午前九時半頃濱口首相を官邸に訪ひ今回の疑獄事件の顛末を聽取したが二十七日京都に靜養中の西園寺公に報告する筈である

樺太疑獄も 一網打盡に檢擧
既に物的證據も續々集まる 四十八件の不正拂下

【東京二十六日發電】樺太山林拂下げに關する不正事件は東京地方檢事局並に警視廳に取調を進めつゝあり既に有力なる物的證據も續々集つて來たので近く一網打盡的な大檢擧を見るべく豫想されてゐるが、拂下げの山林中其の筋に於て問題として取調べつゝあるものは件數四十八件、其の總數量二千六百十五萬石の巨額に上つてゐるが拂下げの背後に在る有力者の氏名も相當判明し利權屋の喰物となつて轉賣されたものも相當の數に上つてゐる其の最も大なるものは大藁林業會社で同社七百萬石を利權屋から買取つてゐる

えびが秋の食膳へ
旅順丸が小龍山島附近で發見 快報に漁船が集る

渤海の水溫に變調を來した結果今年は久しく夏枯の不況に沈んでゐた漁業界も最近幾分活況を呈して來た折柄豫て渤海一圓を基礎調査の目的で二十四日老虎灘を出帆した關東廳水産試驗船旅順丸が翌二十五日渤海南東部東經百二十度四六北緯三十九度一〇の小龍山島附近を調査中圖らずも鰕の大濃群を發見した旨の無電に接した水産試驗所では直ちに露西亞町魚市場に其狀況を掲示したので目下主として關東州島列島東方に蝟集せる漁船も此快報に續々同方面に向ふべく、從つて大連市民の食膳に新鮮なる鰕が提供され秋の食味を喫るのも茲數日を出でまいと想はる

蝦を追ふてゐる 鯛の大群が樂み
渤海は調査の餘地がある 伏本水産技手の談

右につき水産試驗場伏本技手は語る
この鰕は春先き山東沿岸近くの支那領海で支那人漁夫に依つて漁獲されるが夏は獲れない、昨年初多の頃芝罘沖でとれたのが早い方で、從來は遼河々口沖乃至白河々口沖で濃群を見てゐたもので、旅順丸は夙にこの多鰕の漁期を早める爲めに苦心研究を續けてゐた、今回の漁場方面で鰕の漁獲されたのは初めてゞある、電報に依れば
漁量は 一網平均七籠位で旅順丸の漁具は網目が大きいから當業者の細目の網を使用すれば當業者の中には近海の漁場は充分判明してゐるやうに考へ、試驗場の調査を他方面に向けて貰ひ度いなど希望する者もあるが右の事實に徵しまだ〳〵渤海には調査すべき餘地が澤山ある事が立證される、旅順丸は目下此鰕の濃群に從つて漁場範圍を確め中であるから
近海に 出漁中の大連の漁船は盡く同船を目標に小龍山島附近に集まるであらう、尚この鰕の濃群に依つて想像される樂みはこれを追つてゐる鯛の大群がどこかで發見されるであらうといふことだ

地方競馬陳情

大連農會にては地方馬匹を主とする競馬會開設に就き去る二十四日沙河口署を經て關東廳へ出願したが栃内、岡田、樋口、角田の諸氏はこれが陳情の爲め本日關東廳を訪問した

蔣氏に關する 證人しらべ
鑑定人として山本醫師喚問 播磨町事件の續公判

元山東銀行總辦川崎一味にかゝる所謂播磨町事件第四回公判は二十六日午前十一時より大連地方法院第一號法廷において森本裁判長、長島、川畑兩判官陪席、池內檢察官十與のもとに開かれた、法廷は例によつて滿員で、通信講習生の傍聽もあり睡翠の女將など顏を出してゐた
裁判長は 前回公判の際申請されてゐた證人播磨町八九元山東省高等法院檢察官長邱仁元氏の喚問を行つたが、邱氏は頗る流暢な日本語で裁判長の蔣氏が山東總辨當時不正な手段を弄して私財を蓄へたと云ふ噂に關する問ひに「噂は判らないが然う云ふ噂は政界の人や軍人關係の人から聞いてゐた」と答へ更に「人格に就いては好く判らないが私の家内などは餘り
人格者で ないと云つてゐる」と答辯、齋藤辯護士は蔣の死後張宗昌氏から蔣の財産は幾らあつたかまだ調査する方法なきやと相談を受けた事はなかつたかと問はれ相談を受けた事はあつたが不適任だから斷つたと述べ退廷の際、記者連中に「簡單に書いて呉れ」等と愛嬌を振り蒔いてゐた、次いで蔣有琛が殺害された當時
檢案した 小崗子署の囑託醫師山本重傑氏を鑑定人として喚問したが鑑定書によると死因は腦震盪になつてゐるも被告達の供述によれば柔道の手で締めた際假睡狀態となりその儘蘇生しなかつたと申立てゝゐる、死因は何れが本當かと訊かれ最初は私も窒息死の疑ひを以つて解剖したが解剖の結果は窒息死の證跡が認められなかつたと供述辯護士側は更に
一層死因 を明瞭にする爲め鑑定人を申請したが合議の結果却下された、この時被告人藝妓三光こと小林ハルは腦貧血を起したので大騷ぎとなり正午閉廷したが次回期日は未定である

事件一切を 認める
不良教師免職

大連商業學校女子部教師深村岩美(二三)が佐賀縣藤津郡鹽田町福田ツジ(二二)より猥褻誘拐名譽毀損で告訴され佐賀地方裁判所から大連地方法院に移牒された事件は高井檢察官の取調の結果既報の事實を本人に於て全部認めたので一件書類は再び佐賀地方裁判所へ返還する事となつたが本人は商業學校も依願退職の形式で免職となつたので面目なしと近日中内地へ歸還する筈だと

寺内通りに 辻强盗
今曉支那人を襲ひ逮捕さる

二十六日午前一時ごろ目下大連入港の貨物船洮南丸乘組水夫鄭元發(三一)は奥町永善茶園で芝居を見物し歸路の途寺内通り海員協會前に差し蒐つた時、突如物影より二人組の支那人辻强盗現はれ鄭に對し大連署の刑事巡捕なりと稱し棍棒を以て毆打脅迫の上、身體檢査を行ひ懷中せる大洋六元を强奪して逃走した
屆け出により大連署では星司法主任非常召集を行ひ市内隈なく手配して嚴重警網を張り犯人捜査中、同九時ごろに至り梅村、春日兩刑事並に刑事巡捕の一隊は千代田町三十八番地路上で原籍復縣城裡當時住所不定無職劉寶章(二四)及び原籍山東省福山縣當時住所不定無職趙作峰(二一)の兩犯人を逮捕し餘罪ある見込で引續き取調中

青年諸君！
キング十月號を見逃す勿れ！僅か五十錢で生涯役立つ知識が得られる。而も面白いのは本誌の特長
一日早ければ一日の得！

三百元以下で婚禮せよ
奉天當局から緊縮の御布令

【奉天特電二十六日發】支那側民政廳では結婚の儀式に關し左の如き規定を公布したが、この規定は各地方に於ても一律に實施することゝなつた
一、結納金は百元を超えざること
二、婚禮費は三百元を超過せざること
三、若し第一項に違反するものあらば該金額の二倍乃至十倍の罰金に處す
四、第二項に違反するものあらば五十元乃至三百元の罰金に處す

閻德潤氏に 學位授與
醫學博士に

【奉天特電二十六日發】豫て家兎の血壓に關する博士論文を東北帝大に提出中であつた滿洲醫大生理學教室の閻德潤氏に對し過般開かれた教授會に於て醫學博士の學位を授與することに決定した主論文は家兎の頸脈竇に關する詳細な研究と家兎の血壓の波動狀動搖が如何にして起るかの研究の外に參考論文十論がある
閻氏は遼陽の公學堂を卒へ南滿醫學堂を大正八年に卒業し爾來同醫學堂に助手として勤務中昭和二年十一月外務省對支文化事業會より東北帝大に留學せしめられ去る廿一日歸奉したのであるが本年三十二歲で將來を囑目されてゐる

朝鮮農事視察

滿洲農事協會主催の朝鮮各地の果樹園、水田、棉花栽培場其他農事施設の視察旅行團十名は廿六日午前十時卅分の大連發列車にて出發した、一行は各民政署殖產係主任を初め農事指導員、農業者が多く驛頭見送り人の中には大連民政署吉野地方課長の顏も見えて居た

呼び物揃ひの天勝一座
來る十月二日から七日間開演

轉新な演出と艶麗な舞臺美と世界的大魔奇術を以て常に演藝界の先蹤を歩み洗煉されたる民衆娛樂として常に變らぬ人氣を背負つてる松旭齋天勝一座は既報の如く來る十月二日より毎夜五時から向ふ一週間市内歌舞伎座に於て華々しく開演することゝなり前景氣頗る良く全市の人氣を煽つてゐる、今回の演し物は何れも昭和四年度の新作品のみで呼物は歸朝第四回封切の大小魔術「飛行美人」「切拔人形」「象」「蝶々」をはじめ天勝が洋行の際歐米に於て好評を博した純日本式の奇術を天勝が振袖の日本服で御目見得し社會スケツチレヴユウには過般來演を傳へられた澤モリノが加入し杉寛と共に出演してゐる、また最近歐米漫遊から歸朝した曲藝の天才兒松岡ヘンリーの空中冒險曲技及び御大典記念の新舞踊「榮え行く御代」三部曲が興味の中心で其他「行進歌舞」「蹴踊行進曲」「奇術コミツク」等豐富な番組を誇つてゐる【寫眞は天勝の純日本式奇術】

青島に虎疫
防疫を協議中

青島に於て二三日前より支那人間にコレラ患者發生せる旨二十六日當地海務局宛情報あり目下調査中であるが現在上海より青島に寄港して入港する奉天丸大連丸等は檢便してゐるが青島よりの十六共同敦賀丸等は何等檢便も無く而も是には苦力の甲板客が大部分を占め頗る危險であり防疫課に於ても應急策を講ずべく協議中である

五千浬會發會式

本社後援の下に擧行されたジヤパンツーリストビユーロー主催日本一周旅行は終了後各地に於てこの空前の壯擧を記念すべく團員の懇親會が催され既に東京を中心とした參加者間には永久に年々會合する目的にて八三會なるものが創立された程で滿洲方面に於ても船中にて會名を五千浬會と定め會合を約したが來る二十八日午後六時より市内浪速町料亭大金に於て發會式を擧行することゝなり奉天旅順方面からも參會する筈である

後藤氏個展 後藤眞吉氏の油繪展が廿七、八、九の三日間三越で開かれる氏はこれまで帝展に五回入選してゐて此展覽會にも帝展中央美術展等に出品した六十號五十號三十號と云つたやうな大作を中心として哈爾賓大連での收獲約四十點を陳列する筈であると

大藏男視察談 振東學社では來る二十八日午後七時から大藏公望男の洋行中視察談會を催すことゝなつたと、尚一般の來聽も歡迎する由である

本社見學 鈴木明教諭引率の下に大連商業學校女子部生徒十七名は二十六日本社を見學した

連鎖商店移轉
二十六日より二十九日まで
前祝大賣出し
五割引より七割引
掘出物澤山
浪速町三丁目
柳屋洋品店

◎第卅六回新學期開講 ●普通科一ヶ年●速成科六ヶ月●
●文章軌範●論語●日本外史●十八史略●作詩法●作文法●其他十數科目
內容見本無代進呈
漢學講義錄
東京市本郷區千駄木町
振替東京一二九四番
帝國漢學普及會

移轉公告
毎々特別の御引立に預り難有御禮申上候就而今般新築店舖落成致候に付ては左記所に移轉仕り從來に增し一層の努力を以て營業仕候間何卒倍舊の御愛顧蒙り度此段御通知申上候
移轉先 大連市山縣通一九四番地(三井物產裏龍田町角)
紙文具 吉田洋行紙店
尙電話四〇〇〇番に變更致しました
チリ紙一〆にても電話次第早速御配達致します

蒲鉾
(商品切手)
西村商店
西通一〇二番地 電四九三五番
信濃町市場廿九號 電四六三五

九月廿八日より三日間
フランス刺繡製品陳列
—最新圖案製品百餘點—
トキワ橋
まるひ屋
電話八五〇八

ラクダ屋本店の年一回藏さらへ奉仕賣出し中の
明日大特價品
とつても可愛い新型
子供服既製品と帽子・エプロン
イワキ町
ラクダ屋本店
電話五七四八番

發動機船の増加と製氷の供給不足

昨今豫想外の現象に當面して 當業者轉手古舞ひ

大連を中心として近海漁業に從事する發動機船は最近其の増加著しきものあり、昨年の

漁期には 未だ四十隻前後に過ぎなかつたものが本年の漁期には俄然激増して約七十隻を示すに至り、尚逐増の形勢であるが其結果として勢ひ該漁船に使用する製氷の増加もまた最近著るしきものあり殊に注目すべきは近時漁業經營の次第に擴張せらるゝに伴ひ小型漁船より大型漁船の増加する傾向であつて其の爲め使用製氷の需要も豫想外の激増を示し大連製氷及び水産會社では目下全能力を

發揮して 製氷を行ひつゝあり昨年同期に比し一日平均二十萬噸以上の供給増加となつて居るにも拘らず昨今著るしき供給不足を示し其の爲め入港漁船中出漁する能はず繋留の已むなきに至つて居るものも相當ある模様なれば水産會では此の

意想外な 狀態に驚き目下製氷會社其他と交渉し其不足補充方法に就て種々腐心して居る由である

奉天安東から取寄せて補充

大連製氷及び水産會社等 全生産能力を發揮

別項發動機船の増加に伴ふ製氷の需要は此の一二週間が其最盛期であつて昨今の需給狀態では一日平均七八十噸の不足で

此の調子 では五百噸前後の不足は免れ難い模様である依つて大連製氷會社では目下會社の全能力を盡して一日平均二萬二千餘貫（缺減を見ても一ヶ月六十餘萬貫）の製氷を行ひつゝあるがそれでも尚著しき不足を告げるので差當り先月中旅順より四萬五千貫の貯氷を取り寄せて當面の需要に充てると共に安東に對し天然氷の輸送方を、また奉天の南滿製氷に對しても

餘裕能力 の發揮を乞ひてその積出方を交渉中であるが奉天の分は其試みとして一兩日中に先づ二三十噸の到着を見る筈である

右に就いて大連製氷會社の藤田常務は左の如く語る

最近發動機船の増加に伴ふ製氷需要が餘りに急激に増加したので驚いてゐる、實は昨年の豫想からすると

◇**八月中** の最盛期でも約二割位増加の見込みであつたから其手當をして居たがソンなことでは到底追ひつかず、全く面喰つて居る次第だ、當社としては先月中に一貫目につき五厘の値下げを行ひ九、十、十一の三ヶ月間これで供給するお約束を水産會として居たのであるが何分斯の如き始末だから能力上許す限り製氷して供給するは勿論尚ほ不足の分に對しては目下安東及び奉天に對して輸送方を交渉して居る、而も斯る遠隔地から

◇**供給を** うけることになれば運賃、目減り等を見込まねばならぬので假に奉天の原價が一貫目三錢五厘としても一噸五圓五十錢の運賃四割の缺減等を見て實に八錢七厘五毛と云ふ高價につく、當社としては需要者に對し便宜を圖るため此の際出來るだけの犧牲を拂ひその運賃等による損失を半分位まで負擔する考へで水産會にも申出て居るが何分殘りの半分を

◇**水産會** で負擔される事には何等豫算がないのでこれを如何にすべきやが當面の難問題だ、此の際に若し出來ることなら當社で豫ねて出願中の若松町の工場が早く許可になりさへすれば準備は既に出來て居る事だから直ぐに間に合ふことだと思つて居る

濱町河岸に製氷工場

設置方を切望す 滿鐵の承諾疑問

なほ製氷の不足に伴ふ生産能力の増加を圖る方法としては大連製氷の若松町工場増設もよいがそれよりも此の際現在漁船の集中する濱町河岸に製氷工場の新設を見るに於ては若松町よりも距離の關係で運賃其他の低減を來すので恐らく相當の製氷値下げを可能ならしむるであらうと云ふので水産會を初め漁業者、市場仲買人、製氷會社等では之れが實現を切望して居るが何分現在の魚市場は滿鐵用地内にある假設的のものであり漁港として永久的のものと云へないので果して滿鐵が直にこれを承諾するや否や疑問であると見られて居るこれに就いて製氷會社當事者の語る所を聞くに

若し濱町海岸に工場新設が許されるなら目下計畫中の若松町以上に好都合であるから直に計畫を變更して着手してもよいのみならずこの際需要者のため當社が相當の犧牲を拂ふことになれば一割位の値下げをしても會社業績上の危殆を招くことはないであらう

と切望の意を洩らして居る

雜穀種子類を正味百斤建に

廿五日から改正

從來は混合保管大豆は正味百斤、豆粕は一枚（四十六斤）建、雜穀、種子は風袋込百斤建とし麻袋は一枚二斤として計算されてゐたが、今廿五日より當地及び奧地の取引は左の如く改正された

大豆、雜穀（麯子を除く）種子類は正味百斤、豆粕は一枚（四十六斤）建とす、但し麻袋（新舊共）一枚二斤引とす

支那側油房の運賃低減運動

日本消費者にも影響する問題 東鐵の態度注目さる

【ハルビン發】安達、滿溝の支那側油房公會では既報の如く露支交渉の前途が到底本年度の出廻期までに解決する見込がないので運賃問題から東行線のみによつて輸出してゐた豆粕が、今後は長哈間から南滿線を經由して大連より輸移せねばならぬため南行線の運賃を東行線同樣に低減せられたい、若しこれが認められない場合は油房は全滅となり使用せる職工は失職し生計の道を失ふのみならず豆粕は全く利益のないものであることは當局に於ても充分認められてゐる筈なればこの際東行同樣の運賃率にて取扱はれたい

と東支鐵道及び支那側當局に公會の決議による請願をした、因に東行線の運賃は

哈爾賓ポグラ間五百四十六キロで一キロ屯八留五十三哥二八、ウスリーは三留二十二哥〇二、南行線長春、ハルビン間は二百四十キロで四留廿八哥六〇で一キロ當り東行は一錢五厘五毛、南行は一錢八厘である、從つて油盟が出が杜絶し大連より神戸に沖渡しすれば一枚に付七、八錢方高くなるから東支鐵が右の請願により運賃を低減せぬ場合は内地の豆粕は一躍十錢方奔騰しこれを消費者側が負擔することは一時至難であるから勢ひ買見送りとなり延て油房方面は大打撃を受け操業短縮乃至休業せねばならぬと一般に悲觀されてゐる

本問題は直間接的に日本内地に於ける農家の肥需筋との關係影響があるので注目されてゐる

一人一言

南滿硝子支配人 齋藤鍄氏

爲替の硬化に伴ひ銀價は下落し勢ひ支那人勞働者賃銀の收入減少を見るは避け得ざる所だが生産品は金を以て取引せられて居る關係上爲替の硬化は結局買溢りの狀態を誘致するが故に當社としては可成りの影響を見るわけである

▽―△

然しながら最も苦痛とする所は支那政局の不安定であつて北は哈爾賓より北支は勿論上海、廣東、ジヤバ、新嘉坡方面に至るまで販路をもつてゐるから時局の紛糾毎に絕へず其影響を免れ難い、現に過般の露支兩國の紛擾勃發以來哈爾賓を中心とし各々地方への販路が杜絕した次第である

▽―△

即ち當地の硝子工業としては緊縮節約による不景氣の影響よりは時局の動搖によつて脅かされることが甚だ大である

奧地からの荷爲替取組み

昨年に比して倍加す

いよ〳〵特産出廻りが開始し各銀行の資金移動も漸く目立つて來たが、本年特産界は別項各金融業者の觀測の通り、浦鹽港杜絕で、それだけ特産物の南下が増加を豫想されてゐるが、現に奧地からの荷爲替取組は著るしく増加し、昨今の取組高は各銀行とも昨年に比し約倍加を來してゐる、斯くの如き荷爲替の著増は當地金融界で珍しい現象だと云はれ、今年の特産界活況のほども窺はれる

開哈兩銀行の滿銀合併進捗

何れも遠からず決定

滿洲銀行では開原銀行買收に就き豫て同行重役と折衝を重ねてゐたが、この程兩者の協定成り、近く調印の運びに至る模樣である

買收評價は未だ發表されないが確聞するところによると、預金及び確實なる貸付を相殺し十萬圓程度を以つて買收しその上樓價代として一萬圓内外が醵出されるから結局十一萬内外をもつて完全に滿銀の手に歸した譯である、而して開原銀行は淸算會社を設立して一切の整理事務を執る筈である

なほハルビン銀行の買收は既報の通り滿銀から調査員出張し詳細資産狀態の調査を行ひつゝあつたがこれも完了したので、目下兩行重役間に買收評價の接衝に移つてゐるが双方充分なる諒解があるので、案外進捗し十一月中に調印を見年末までには兩行に滿銀支店として開店する運びとなる模様である

黄塵

◇…朝鮮入りをした松田拓相「總督は事務官、拓相は政務官」と定義を下す。「政務官は事務官を監督する職利がある」とは流石に言はなかつた。

◇…その滿洲入りは月初か月末ごろらしい。

◇…現職の主務大臣として初めての滿洲巡視、今度は何と云ふかその第一言に興味を持つ。

◇…最近奉天城内の二流どこ華商にして金票を忌避する者が少くない。

◇…原因は支那官憲がひそかに金票授受禁止命令を出したのにあるらしい。

◇…毎時も乍ら困つた手蹟だ。

奉天の特産上場問題

諒解に苦しむ反對の意見

奉天特産上場問題について 原田奉信專務語る

奉天取引所特産上場問題につき大連特産團體が之に反對の意見書を提出せる問題につき奉天取引所信託會社の原田專務は左の如く語つた

當方から援助を求めた事もなければ大連特産團體から反對の意見書を受取つた覺えもないから それは何等かの間違ひであらうと思ふが、大連特産團體が奉天取引所の特産上場に對する理由が果して該團體の意見であるとすればそれは餘りに淺はかな考へではないかと思ふ、先づ奉天は

背後地に 産地を控へず單に通過市であるから上場は不自然であるとの問題は瀋海鐵路開通以後は同沿線と奉天との旅客貨物往復は相當繁くなり特産期には南滿特産物の寶庫である東山地方の各驛を二ヶ列車往復し而も行程は一日に過ぎない沿道には朝陽鎭、海龍、三城子、東豐西安等特産出廻る地方糧會がある、同鐵路開通前までは荷馬車輸送により數日の行程を以て開原市場に搬出されてゐたが開通後は開原に遠い方面は瀋海線に吸收されて奉天に出廻るやうになつて來た、尤も大連方面より出張買付のものは大連へ直通されて又開原に買付けたもので相場の如何によつては奉天廻りで開原に輸送されてゐる瀋海沿線各都市の特産物商は多くは輸入商を兼營し輸入品の奉天仕入をなす關係から奉天に組織立つた權威ある市場が出來るなら喜んで之を利用する奉天の背後産地としては瀋海沿線及び平奉綫線を見ることが出來る、奉天は高粱の如き食料及び釀造用として年に十萬噸の

消費數量 を算する又奉天は四通八達の要衝に當り仕向地發送には頗る便利である金融機關その他も完備してゐる、南滿の中福地を集散市場として先物取引を開始するには何等不自然なことはないと思ふ、次は奉天取引所上場は官商買占の心配があり從つて大連の特産が高くなる憂ひがあるとのことであるが官商の買占めは奉天に先物市場があつてもなくても態々やる段になると南北滿洲到る處で現物先物共に行はれるから奉天取引所上場に大した關係はなからう御膝下で經濟攪亂、通貨暴落の物議を起すことを恐れて却つて避けるかも知れぬ、一體買占めを有利に行ひ成功するのは遼寧省通貨の爲替價値を周知することとの遲緩な奧地々方である、例へば三城子にしても海龍にしても官銀號支店は特産期の前後に左手に金融を極度に引き締め右手に機關店をして農家又は地方問屋より現物又は先物（前錢期買）を頗る低廉に思ふ儘に買收してゐる、然るに之が開原とか奉天（上場出來たとして）とから買占行爲が現はれると

奉票建の 特産は直に暴騰するし反面に奉票の暴落でその影響は直に他の穀類その他の物價に及び通貨の爲替價値の低落は覿面に現はれ官憲が常に苦心してゐる通貨價値維持策に背馳するのみならず結局不利であるから組織立つた先物市場よりは惡影響の遲緩な田舎地方を選ぶであらう、現に開原で官商筋の買進は特産高と共に開原、奉天の金票が一瞬を俟たず騰貴してゐるのは奉票建なるが故であつてこの場合特産の相場を金對奉票又は銀對奉票の相場を換算すれば金又は銀建の特産物の相場としては一向騰貴してゐない事がある、云ふまでもないが獨り角力の買占はそう巧くは行かぬ又現狀まで低落した奉票を更に濫發しての特産買占めは支那側にも目先の利く人もあるから行ふなら現大洋票とか他の方法を探るかも知れない、しかし一面掛聲でも奉票整理とかこの目的に公債發行等種々樣々に喧傳されるから如何なる奇策を取るやら何れにするも奉天取引所上場によりて大連に影響する程

特産高を 惹起したら全滿否世界的の商品であり奧地全體相場は常態に復するだらうし奉天のみ高値を維持するなどはあり得ないと思ふ、最後に民營取引所法規と關係なき官營取引所に持つて來て他所の地區に擴擴を容れられる穩當を缺く行爲ではあるまいか、斯る筆法から云へば官營取引所存續運動は關東州取引所令の原則に反するから妥當でないといふ議論も立つかもしれぬが取引所の地區の自然的範圍は交通機關の變遷發達その他經濟事情の變事により影響することは免れぬが元來取引所はこの取引物件を中心とする財界の縮圖であり地區に包容される範圍は經濟事情が大體共通であり少くとも通貨關係が同一であることが必要であらう滿洲のやうな異國人雜居し内外通貨の複雜は勿論各種の政治經濟事情が相違する廣大なる範圍を大連取引所の

一地區に 包容統一せんとするは日本人のみの支配なら兎も角然らざれば餘りに支那側を無視し地方事情を看過する意見ではなからうと思ふ況んや適用される法令は現存するに拘はらず御門違ひの法令を以て律せんとするに於てをやである云々

特産上場の實現は不可能か

荻原取引人組合書記長談

既報の奉天取引所特産上場問題につき取引人組合書記長荻原哲藏氏は廿日奉天に出發し種々研究の結果二十五日朝歸連した、氏は語る

二日の休みを利用して行つたのだが、却つて二日の休みで思ふ樣に調べられずに歸つた、奉天に特産を上場するなんて大體から間違つてゐると思ふ、瀋海線が出來たから特産物が三十萬噸位集るとはいへ、たゞ通過するだけであるからね、開原の取引人等は眞向から反對してゐるかと思へばちつともそんな樣子はなく、上場出來るものかと鼻の先きであしらつてゐる態度だ、奉天の取引人ですら特産物が上場されると思惑が盛んになり、又大連よりも高くなるのは當然のことだから困ると云つて反對してゐる、私の思ふには今年の十一月に奉天取引所が改築されるし又信託も増資すると云つてゐるからそれにつれ何かやりたい盛りだから特産上場なんて云ふことを考へたのであらう、何れにしてもとても出來る事ではない

市況

特産 銀の騰を眺め各品軟弱

銀の騰りを眺めて概して軟弱を示し一般見送り商狀に推移した現物大豆は興記、裕發祥で五車、豆粕は日淸のみで五千枚の手合はせ、今日の油房生産高は六千枚、操業工場は四軒

◇定期前場（銀建）

▲大豆（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	七三九〇	七三〇〇	七二六〇	七二九〇
十一月末	七〇九〇	七〇八〇	七〇四〇	七〇四〇
十二月末	六九一〇	六九一〇	六八八〇	六八八〇
一月末	六八六〇	六八六〇	六八六〇	六八六〇
出來高	二百九十五車			

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一三七〇	一三七〇	一三五〇	一三六〇
十一月限	一三六〇	一三六〇	一三四〇	一三五〇
十二月限	一三三〇	一三三〇	一三二〇	一三三〇
一月限	一三一〇	一三一〇	一三一〇	一三二〇
二月限	一三二五	一三二五	一三二五	一三三五
出來高	五萬六千枚			

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一九六〇	一九六〇	一九六〇	一九六〇
出來高	千箱			

▲高粱（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	五三〇〇	五三三〇	五三〇〇	五三〇〇
十月末	四六二〇	四六二〇	四六四〇	四六二〇
十一月末	四一〇〇	四一三〇	四一〇〇	四一三〇
十二月末	四一〇〇	四一〇〇	四〇九〇	四一〇〇
一月末	四〇九〇	四〇九〇	四〇八〇	四〇八〇
出來高	百車			

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
新非混保大豆	七五〇〇	七五〇〇
出來高	五車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二三八〇	二三八〇
出來高	五千枚	
豆油	出來不申	
高粱	五一〇〇	五一五〇
出來高	四車	

定期喰合高（廿五日帳入）（前日對比較 △印減）

大豆	五一九五車	二車
高粱	二六四六車	一八車
豆粕	九二八千枚	△一三千枚
豆油	一八一五百箱	一五百箱

錢鈔 銀塊高で鈔票保合

今朝の海外材料としては倫敦銀塊二十三片十六分の十一と（十六分の三高）先物は二十三片十六分の十一と（十六分の三高）紐育は五十仙丁度と（八分の三高）孟買銀塊は五十三留比十六分の十五と（四分の一高）滙烟は七〇兩三二五、滙申は七十二兩四二五、大洋は九十八圓九十五錢、日米は四十七弗四分の三と（十六分の一安）米日は四十七弗八分の七と（十六分の一安）英米クロスは八十五仙三十二分の五と（十六分の五高）米支は五十六弗八分の一と（八分の三高）上海標金は四百十四兩四と寄り四百十六兩三と止め當市の銀價は保合を呈した

◇現物取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	八六五五	八六六〇	八六五五	八六六〇
遠期	八六四〇	八六四〇	八六五五	八六四〇

出來高【期近 百二十三萬圓 遠期 四百萬圓】

◇定期取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八六三〇	一二〇五五	一四〇〇〇
十時	八六二〇	一二〇六〇	一四〇三〇
十一時	八六四〇	一二〇四〇	一四〇五五
十二時	八六四五	一二〇六一	一四〇五〇

出來高【銀對金 十六萬四千圓 銀對洋 八萬七千圓】

商品 前場

麻袋（小騰り）産地寄四分の一高錢四分の一安爲替四分の一高と引續き軟調たるも當市は下げ過ぎの跡とて安値には買氣潜在し却つて二三厘尚の强氣配であつた引際氣配は現三十四錢五厘九月三十四錢二厘十月三十三錢五厘十一月三十三錢二厘一月三十三錢買氣配値二三厘高値唱へであつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十月末	三三、五	一〇〇
同	延一月末	三三、〇	一〇〇
出來高	二萬枚		

綿絲布（期近安）米棉現物一圓二十錢高先四十五錢高銀塊十六分の三高銀票七十錢高大阪三品前場寄期近四五圓安先物騰りと材料は必ずしも不味ならざるも地場は銀票安と山東方面幾分荷もたれの氣味で却つて弱氣配であつた

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
綿助	十二月限	三四、三	一〇
出來高	十梱		

◇延取引

銘柄	約定期	値段	梱數
扇面	延十月末	三三、〇	二五
出來高	十梱		

銘柄	約定期	値段	俵數
軍人	延十月末	八、三五	二五
三輪A	延十月末	二、四七	二五
龍冠	同	二、四三	二五
三星	同	五、七五	二五
出來高	百俵		

麥粉（出來不申）

株式 內地强氣配乍ら五品軟弱

今朝北濱諸株は强保合東京市場も强氣配を傳へたが當市の五品は無配當内定に氣弱く定期直共三四十錢安と軟化し錢鈔も直は二十錢安を示した新豆は變らず現物の大新は三十錢安新東は寄同事引三十錢高錢新は四十錢安出來高定期百七十枚現物三百三十枚

◇定期 前場

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	三三〇	―	三三四
新豆 引	―	―	三三二
錢鈔 引	―	―	一六八
新東 寄	―	―	一〇八一

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	三三〇	三三〇	三三一	三三〇
新豆	三三〇	三三〇	三三〇	三三〇
錢鈔	一六五	一六五	一六五	一六五
氷新	―	―	―	―

◇現物（乙部）

銘柄		
大新	寄 六三五	―
新東	寄 一〇八〇	引 一〇八一
鐘新	寄 一〇八〇	―

◇爲替及受渡日歩

銘柄	爲替	受渡	代渡	代引	日歩
五品	三三〇	三三〇	一〇	一〇	三
商信	三三〇	一三〇	―	四	―
新豆	三三〇	一二〇	―	―	四
錢鈔	一六五	一三〇	渡	逆	三
氷新	一三五	―	渡一〇	逆	三
新東	一〇八〇	―	渡一〇	逆	三

後場（保合）

◇定期

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	三三一	―	三三四
新豆 引寄	―	―	三三二
錢鈔 引寄	―	―	一六八
安取 引寄	―	―	―
新東 引寄	―	―	一〇八一
五品 引中	三三三	三三三	三三四

◇現物（甲部）

株式出來高（廿六日） 定期 三七〇枚

鐘新 寄 一〇八〇

豆

昨後場弱保合に推移せる氣先今朝銀價の寄り高を眺め各品共に概して軟弱商狀で大引▲大豆は作柄概念及び輸出筋の買氣が相當あるから目先騰り模樣である▲高粱も在貨が依然少なく賣り手の某華商等は一事も持つてゐない狀態である▲又奧地からの到着も豫定程ないので目先き反撥商狀を呈すると見られてゐる▲豆油は今朝不人氣で十二月限のみしか出來ず出來高も一千箱の淋しさ▲しかし大豆の輸出も相當あるだらうし又歐洲の油の需用があるから目先き强調を辿るだらう▲例の奉天取引所特産物上場云々の問題につき開原の取引人は眞向から反對するかと思つてゐたらたゞ鼻の先きでとても出來るものかとあしらつてゐるさうだ▲當地でも餘り神經過敏になれ過ぎると却つて物笑ひになりますぜ

株

今朝内地は東西兩市場共寄附保合乍ら引は强氣配を入れたが當市は相變らず氣乘薄の場面を呈し五品は無配當内定に嫌氣を起してか三四十錢安と軟調を辿つた▲五品も地場は安いが東京は割合に堅調を持してゐるもつとも地場も五品の無配當は目先的には惡い材料に違ひないが時節柄内容を充實させ次期からは蛸配でなく幾分の配當が出來ると言ふ譯で樂觀してゐる向も多い▲即ち手數料だけで經費はあがるし資産收入約五六萬圓は配當にふりむけ得る事が出來る譯けであるから現在の樣な不振續きだとしても次期は三四分の配當は出來ることになる▲これで東京さへ崩れなければ大したこともないが目先未だ樂觀は出來まい

銀

銀塊一齊高爲替は日米米日共に十六分の一安上海標金は四百十四兩三を入れ▲上海標金は四百十六兩三と寄りヂリ高を辿り十六兩三と止めた▲地場鈔票は銀塊高に爲替安につれ騰りも寄つた標金のヂリ高を眺めて伸惱み結局保合で大引▲上海標金は日米一服、時局懸念、銀塊高及び英國銅山罷業等で相等の投げ賣りもあらう▲しかし解禁は決定的の事實である以上日米は採押しは期待し難く銀塊に目前反撥するも依然大勢は弱見込みであるから標金は安値にて相當の買ひがあらう▲從つて地場鈔票も目先き保合を呈するものと見られてゐる▲昨報のセリ云々につき取引所の某君は情報が取引所員よりも取引人の方に先きに入るからセリを實行することは出來ぬと憤慨してゐた▲さてセリを實行するには取引所員の方が取引人より先きに情報を得なければならないものだらうか

市場電報 廿六日

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二十三片十六分の十一
同 先物	二十三片十六分の十一
紐育銀塊	五十仙〇分の〇
孟買銀塊	五十三留比十六分の十五
英米爲替	四弗八十五仙三十二分の五
米日爲替	四十七弗八分の七
米支爲替	五十六弗八分の一

棉花

●米棉（換算五十錢高）

現物	一八仙八五
十月	一八仙六五
十二月	一八仙七六
一月	一八仙八〇
三月	一八仙九九
五月	一九仙〇三

●印棉

ベンゴール	一五六留比
ヴローチ	二〇四留比
オムラ	二〇〇留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	七六八	七六二
大新	六三〇	六三〇
大紡	二三八〇	二三九〇
鐘紡	一〇八〇	一一〇一〇
日穂	―	―
郵船	―	―
東新	一〇八〇	一〇八〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一二三〇	一二三一〇
東新	一〇八〇	一〇八〇
五品 當	一三二〇	一三三〇
中	―	一三二〇
先	―	―
豆新 當	一三二〇	一三三〇
中	―	一三二〇
先	一三〇〇	一三〇〇
同（短期）新東 寄付	一〇八〇	一三二〇
引値	一〇八〇	―
高値	一〇八〇	一三三〇
安値	一〇八〇	一三二〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	三一三	三一二九
中限	二六〇	二八一
先限	二八九	二八〇五

東京期米

	前場寄	前場引
當限	三一四	三一三
中限	二九〇	二九〇
先限	二八〇	二八〇

大阪綿糸

	前場寄	前場引
九月	二三四〇	二三四〇
十月	二三〇〇	二三八〇
十一月	二三七〇	二三八〇
十二月	二二三〇	二二四〇
一月	二二三〇	二二三〇
二月	二二〇〇	二二一〇
三月	二一八〇	二一一〇

大阪棉花

寄付 大引

神戸豆粕

	前場一節
當限	五九八〇	五九六〇
先物	五九四〇	五九三〇
九月	―
十月	四四八〇
十一月	四三二〇
十二月	―
一月	―
二月	―

横濱生糸

	前一節	前二節
九月	一三六〇	一三五〇
十月	一三三〇	一三三〇
十一月	一三二〇	一三二〇
十二月	一三〇〇	一三〇〇
一月	一三〇〇	一三〇〇
二月	一二九〇	一二九〇

印度麻袋

織物直積	七留比〇分〇
寄附直積四	四留比六分五
爲替相場	一二三留比四分三

奧地市況（廿六日前場）

現物	七五〇枚
合計	一、一二〇枚

特産

▲大豆

	限月	寄付	大引
開原	九月限	一〇四、五〇	一〇四、〇〇
	十月限	一〇八、〇〇	一〇八、一〇
	十一月限	一〇八、一〇	一〇八、一〇
長春	十月限	一〇八、五〇	一〇八、六〇
	十一月限	一〇八、五〇	一〇八、六〇
	一月限	―	―
哈爾賓	十月限	一〇九五	一〇九〇〇
	十一月限	―	―
	十二月限	―	―
公主嶺	九月限	―	―
	十月限	―	―
	十一月限	一三五、一〇	一三五、一六

▲高粱

	限月	寄付	大引
開原	十月限	五七、〇〇	五七、一〇
	十一月限	五三、〇〇	五三、〇〇
	十二月限	―	―
長春	十月限	一四、〇〇	一四、〇〇
	十一月限	一二、一〇	一二、一〇
	十二月限	一一、二〇	一一、二〇
公主嶺	十月限	―	―
	十一月限	―	―
	十二月限	八〇、四〇	八〇、八〇

▲小麥

	限月	寄付	大引
哈爾賓	九月限	―	―
	十月限	一二、一〇〇	一二、一〇〇
	十一月限	一二、一〇〇	一二、一〇〇

錢鈔

		寄付	大引
奉天（奉票）	現物	六八三〇、〇	六八三〇、〇
	先限	六八三〇、〇	六八三〇、〇
開原（奉票）	現物	六八三〇、〇	六八七〇、〇
	先限	六八三〇、〇	六八五〇、〇
同（鈔票）	現物	六九〇、〇	六九〇、〇
	先限	―	―
安東（鎭平銀）	期近	一、一二、三	一、一二、七
	遠期	一、一二、〇	一、一二、〇
哈爾賓（大洋）	現物	八九、一〇	八九、一〇

手形交換高（廿六日）

金	八六三枚	二、〇九一、五三三圓
銀	三九枚	一、五三〇、八八四圓

上海爲替情報

【上海廿六日發電】昨突込過ぎ〆バラ投げ一巡穩樣安値は賣方利喰續出と客界大連筋志賢永大總成買ひ反騰す高値は元盛永の賣りと戻り待ちの賣物あたり伸惱む三井圓百五十萬買ひ外日外銀行買ふ又大連銀行務利喰買ふ金引前元興永物品筋賣りて下押したるも正金銀行圓十二月物八五兩八分の一約二十五萬買ひ引跡銀弱し

上海標金

寄付	四一四兩五
高値	四一六兩三
安値	四一四兩三
大引	四一五兩〇

爲替相場（廿六日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀百）	八〇圓二五
同　十五日賣（同）	八〇圓五〇
上海向參着賣（銀百）	七二兩〇
倫敦向電信賣（銀）	一志七片十六分十三
同　二ケ月賣（同）	一志八片八分三

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	一志十一片十二分一九
信用付二ケ月賣（同）	二志〇片卅二分五
米國向電信賣（百圓）	四十九弗十六分十一
同　九十日拂賣（同）	四十八弗十六分五

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	一志十一片八分五
同　二ケ月賣（同）	二志〇片十六分三
紐育向電信賣（金百）	四十九弗十六分十一
上海向電信賣（金百）	八五兩〇分〇
同　賣（銀百）	八〇圓二五
日本向電信賣（銀百）	八〇圓四〇
同　十五日拂賣（同）	八〇圓一〇

『小學校卒業後上の學校へ上學出來ない男女青少年諸君に告ぐ』

緊縮スベカラズ!!

▼何時迄不景氣が續くものでは無い

▼景氣が良くなつたから勉强しようでは遲い

▼一文吝みの百損と云ふ諺が有る

▼僅かの一圓位ひの會費を緊縮して一生の大誤算をしてはならない

無 學歴常識の者は到底活社會の落伍者たるを免れない。小學校卒業後いろ〳〵な事情のもとに上級の學校に學び得ない諸子は、今スグ大日本國民中學會に入會して、『創立は日本で一番古く内容は日本で一番新しい理想的な講義錄』に就きて獨學するがよい。短時日に然も少額の學費を以つて中學校若しくは女學校卒業の學力と資格とが得られる。―目下新學期開講入會の絶好機。緊縮政策大賛成だが、

緊 縮もモノによりけり、知識は進んで獲得し教養は須く積極的に是を爲すべしだ。前途有爲なる男女青少年諸君=尠とも常識を涵養することに於て緊縮の全く無用なる事を銘記して各自の運命開拓に向つて勇往邁進すべく先づ本會への入會を斷行せよ。

◉講義見本規則（獨學成功案内）無代進呈 至急ハガキで申込め。 東京小石川 大日本國民中學會

丈夫で安い金城印=ゴム靴

卸値段表進呈

紳士用長靴 勞働用長靴 農業用長靴 漁業用長靴 工業用長靴 其他各種ゴム靴

金城ゴム商會 名古屋市千種町

上岡式服吊タンス

特價 二十九圓 四十八圓 四十九圓 五十二圓 五十三圓

カタログ進呈 分解本箱もあり

合資會社 上岡洋服タンス店 大阪信濃橋西詰北入 東京神田末廣町交番前

外用鎭痛藥 サロメチール

用法簡易……効力迅速

少量を單に皮膚に塗擦すれば足る、直ちに吸收され劇强なる疼痛及び炎症は愉快に消失す。

ロイマチス 神經痛 肩凝・腰痛 スポーツによる打撲・筋痛

二十五瓦…一圓 七十五瓦…二圓五十錢 各地藥店にあり

田邊商店 東京…大阪

肺病、肋膜には 眞正 獺の肝（カワウソのキモ）

（說明書呈ス ニセモノ御注意）

大連市榮町二 電二三四二 發賣本舗 佐々木洋行

平安異香(122)

葉多默太郎作 中一彌畫

鳩を賣る男(三)

「此方ぢや」

「へエ、どうも素晴しいお邸でございますな。山があつて池があつて梅林があつて、これが邸中だからまつたく驚いたもんで」

と鳩賣りの男は物珍しさにあたりをきよと／＼見廻しながらついて行く。

案内の若侍は、この廣い邸、華麗な御殿が自分のものでもあるやうな自慢な顔で、いろ／＼説明して聞かせたのだつた。

「今通つたのが、あれが北の方樣の御殿だ。それからあれが殿樣の御殿。向ふに屋根だけ見えるのが物見の高閣だ。あれへ上ると海も淡路も一目で見えるぞ。なにしろ殿樣は左兵衛督で檢非違使廳の別當を兼ねられたお方だから大したものだ」

「へエ、それでは勸修寺師輔さま——」

「さうだ勸修寺師輔樣だ。おぬしは誰だと思つてついて來たのだ」

「一向どなた樣とも存じませんで參つたのでございますが、とにかく名ある大官樣には違ひないと思つてをりました。あの御人品ですからな」

「風流なお方だから、おぬし達にまで氣輕く物を仰有るのだが、粗相のないやうに充分氣をつけなきやいけないぞ」

「へエ、そりやもう……」

「北の方さまといふのが、おぬしも聞いてゐるであらうが淨海入道樣の御息女なのぢや。お關さまと云つて、古今絶世の美人ぢや。楊貴妃や小野の小町は物の數でない」

「さやうださうでございますな。あなた樣などはお德でございますよ。そんなお方は目に見るだけでも身の樂みでございますからな」

「うむ、だが、何分貴ひお方ぢやで、我々も見る事は出來ない、いつも簾の中でおゐでになるし、車などに召される時ははゝあといつて頭を下げてゐねばならぬのぢや」

「へエ、御尤もさまで」

と鳩賣りは笑止な顔だつた。

そのうちに師輔の御殿へ來る。庭の木戸を入つて、沓脱に指をつくと、

「おう、鳩賣りか、こつちへ上れ」

師輔は上機嫌だつた。

「構ふことはない」

輕い衣に着替へて侍童に澁團扇であふがせながら寛いでゐた。

「へエ、だがどうも……」

「よいから上れといへば上れ。ゆつくりさつきの話を聞かう」

「さやうでございますか。では御免なさつて下さいまし」

ハタ／＼と足を拂つて縁にかしこまる。とそれをぢろりと見やつて師輔、せつかちな樣子で、

「この鳩が、世の騒ぎに役立つと——おぬしさつき云つてゐたな。あれはどういふわけだ?」

といふ。すると鳩賣りの男、

「へい」

といつたがそのまゝ口を噤んで尻目にちらと侍童を見やるのだつた。

「おうさうか。菊丸、そちは暫く下つてをれ、——待て、暗くなつたやうだから灯を持つて來るがよい」

「畏まりました」

侍童は燭臺を持つて來て、そのまゝ下つて行く。と鳩賣りの男は前屈みになつて、上目に主人を見ながらいふのだつた。

「これはまだ此方では誰も知らないのでございますが、この鳩を白晳國では文鳩と云つてゐるのださうで……」

「文鳩?」

「さやうでございます。文鳩と申します。どういふわけかと申しますと、彼國ではこの鳥に手紙の使をさせるのでございます。元來この鳥は島中で一番悧巧ださうで、五十里百里の彼方へ參りましてもちやんと己の巣を覺えてゐてそれへ歸つて參ります」

「なるほど」

「でございますから、彼國の人が旅へ出ますにはきつとこの鳥を持つて行つて、何か變つたことがございますと、紙に書いてこの鳥の足に結びつけます。すると鳥は一直線に飛んで家へ歸ります。また軍の時に十重八重に圍まれましても、この鳥を放ちますと味方の救助を求めることが出來ます」

一息ついて男はじつと師輔の顔色の變化をうかゞつた。

映畫と演藝

◇◇松平長七郎◇◇(道中篇) 幾度か劇に映畫に用ひられた物語りではあるがマキノが更に新らしい味をつけたもので新進澤田敏之助主演。今晩より演藝館で上映

懸賞募集か フ社封切映畫

既報の如く演藝館にてはフオツクス社と契約を結び續々名映畫を上映して秋のシーズンを賑はすべく着々と計畫を進めてゐるが第一回封切映畫をファンの投票により懸賞募集する意嚮らしく既に噂に上つてゐるものにゲイナー孃主演映畫を中心として「第七天國」「サンライズ」「街の天使」「四人の息子」「死の北極探檢」「四人の悪魔」等が候補に數へられ素晴らしい期待を以て迎へられてゐる

童謡舞踊大會 音樂院生徒出演

大連第一等音樂學院主催大連滿鐵社員倶樂部後援で來る廿八、九日二日間午後六時半から協和會館に於て同學院舞踊科生徒第二回公演の民謡童謡舞踊大會を催するが、會費は大人五十錢子供三十錢である尚プログラムは左の如くである▲ヴオルガ船唄▲二十三夜▲鯱▲お遊戯▲お池の蛙▲ひとりぼつち▲縄とび▲あわて床や▲麥の秋▲薄化粧▲魚つり▲各車▲ローレライの唄▲李の月夜▲雨だれ▲エスキモー▲露地の細道▲捨てた葱▲坂みち▲波浮の港▲坊子山▲粉屋念佛▲お山のぼり▲宮さん／＼

協和會館の映畫

大連滿鐵社員倶樂部主催で明二十七日午後七時より映畫會を催し、デニー主演の「私のパパさん」及び學術映畫「人類の進化」を上映、入場料は大人五十錢小人三十錢、會員外七十錢である。

橘流合原旭天臣氏歡迎琵琶演奏會

來る廿九日午後六時より市内遊樂館で橘流筑前琵琶宗家師範代合原旭天臣氏歡迎琵琶演奏會が開催される由、同氏は昨秋名古屋に開催せる全國大會に於て絶大の名聲を博し以て各地に於て放送の依頼に應じラヂオファンを隨喜せしめた妙手で當夜は定評ある古市旭輝師並に軍本旭勢師の出演もありて一層の色彩を副へる筈だと

廿六日封切

松平長七郎——道中編

マキノ時代映畫 新星 澤田敏之助主演

侠客 金看板 松本田三郎力演

帝キネ革新作品 微笑の曲 川田修 久野あかね 共演

演藝館

二十三日より また亘彈

伊勢音頭 林長二郎主演 若水絹子、若月孔雀、堀正夫
華やかな雪燈の下まらびやかな伊勢音頭の中にお紺を怨む戀の痴刀は走る —油屋十人斬とはなる—
原作脚色壽々喜多呂九平

蜘蛛 阪東妻三郎、森静子主演 影法師姉妹篇
懷しの名畫御希望もだしがたく再び上映

親 涙の名子役高尾光子主演
簡易保險局後援になる情と涙のものがたり

帝國館

二十七日より特別大興行

東亞 吉頂寺光主演 幕末史 建國の鐘

監督…喜見 大岡・鹿島・松尾・秋岡主演

四人孤兒

前途に立塞る灰色の暗雲を愛と力とを以て打拂ひ眞實の輝きの人生に生き樣とする四人の孤兒の苦鬪史!惻々たる哀愁の中に一脈のユーモアを漂はすトラジ・コメディ

葉山純之輔主演 伊勢音頭

館

廿三日より特別大公開(晝十二時夜六時半開演)

日活本年度超特作・本邦映畫界最初の大壯擧篇

レヴユー映畫 日活行進曲 全八卷 廿景

大觀演 澤田清 廣瀨恒美 岡田時彦 中野英治 島羽陽之助 新妻四郎 島耕二 酒井米子 梅村蓉子 伏見直江 夏川靜江 入江たか子 澤蘭子 麗花久子

浪速館

本邦唯一の純良品 男女防護ゴム サック

○上製 一打卅八錢三打一圓六打一圓七十五錢十二打御値三圓卅錢
○特製 一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打御五圓
○特上 一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打御値七圓五十錢
○別誂 一打一圓 三打二圓六十錢六打五圓十二打御値九圓五十錢
○船來別選 一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓半錢十二打十二圓半
○羽二重 一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打御値八圓
○鯨鬚 半打一圓十錢 一打二圓
○女用 一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞○密送料十二錢郵券五分増
東京銀座新肴町八 振替東京七弐弐壹 丁子堂
大阪支店 西區新町通一丁目二 電話新町四五七番振替大阪百六番

内科 産科 婦人科 佐志醫院
大連市敷島町吾妻橋角 電話六五〇二番

にんしん按腹
乳もみ其他腰痛手足の痛む御方樣は御來堂下さい
へり灸マッサージあんぷく
大連市美濃町二五 電話六六八八
辨天堂 主 風呂崎

永原小兒科醫院
大連南山麓柳町三二一(共營住宅電車停留所前)
電話七九八七

榮光ストーブ

製造元大阪
谷鑄工所大連出張所
福幸公司
大連市監部通52

滿洲奥地總代理店
奉天浪速通
合名會社藤田洋行

奥地代理店

天津	大原商會
青島	菱田洋行
安東縣	頭川洋行
撫順	樺島清
四平街	橋本洋行
鞍山	福井洋行
吉林	裕泰號
開原	能地洋行
公主嶺	濱田洋行
本溪湖	駒井傳藏
遼陽	天泰商店

大連代理店

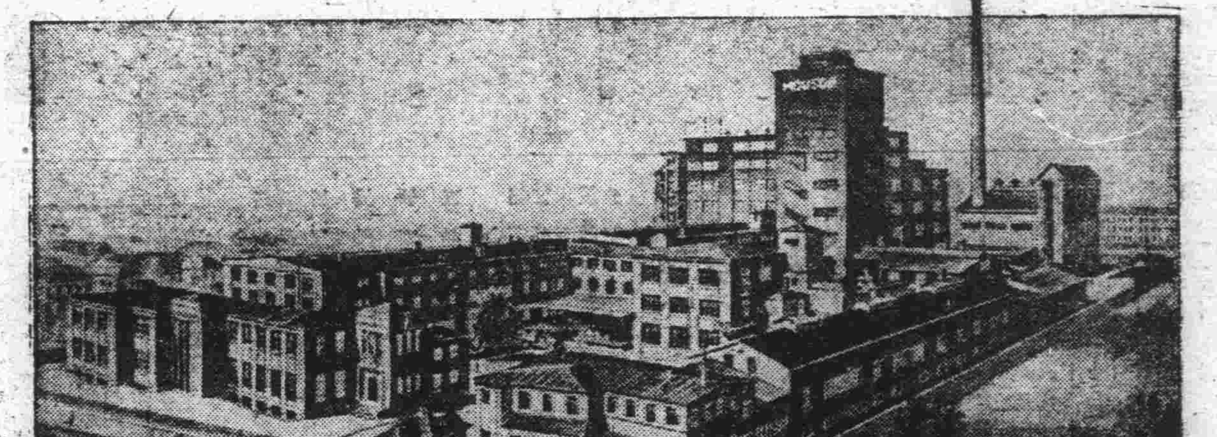
浪速町	岩倉洋行
同	船據洋行
聖徳街	内田商店
同	德茂洋行
同	享利鐵工所
桑町	岡信一商店
監部通	仁裕洋行
山縣通	鴻恩洋行
同	芦田洋行
磐城町	頭固堂
大山通	藤川篤助商店
旅順	喜野商會
金州驛前	山本甚太郎商店

雜貨は浪華洋行 電話は七二八〇
和洋雜貨の豐富 大連第一

フレーク石鹸

毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺ぐべからざる必需品なり
(マルセル)石鹸同質の優良品にして使用至つて輕便効果極めて絶大なり
各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、藥店にあり。
滿洲石鹸株式會社

寫眞は百三十年前創立の獨逸モウソン會社



元祖 ベルケンワーサー

登錄商標

モウソン ベルケンワーサー(毛生液 美髪料)

パリーの大博覽會で最高の賛

「モウソン・ベルゲンワーサーはモウソン大工場に於て製作されたものでありまして毛生脱毛防止液としての最高級品であります。」
「此の品に匹敵する美髪料は絶對に他にありません。」
モウソン會社創立は百三十年前即ち千七百九十八年です
罎に貼附のレッテルに御注意下さい

代理店
大連市伊勢町二一番地
化粧品專門
高新洋行
電話八二五九番

学生募集

D.A.S. 大連自動車學校

毎月一日開始 就職の近道
紳士的でモダーンなる職業月收百圓内外の[illegible]最適 それは自動車界のみの特典である
晝間部 午前九時より 午後四時迄
夜間部 午後六時より 午後八時迄
山縣通二〇〇 電話二一三四五番
短期卒業(二ケ月で斯界に活躍す)
實力本位、學費低廉、卒業後就職紹介、責任を以て引受く
免許試驗當に一頭地を拔く
受驗の時は教師付添ひ無料貸與
内容施設は在學生に付き確認せられよ
女子部特別開設

満洲日報

漫画六家撰

景氣直しの福音書

人氣發揚の途に向ふ漫畫道の大車！六家の押出す此車に乘て見玉へ有ゆる世態四邊に展開して人生の旅情が歡びに充される景氣直しには勇氣が肝心六家撰全六卷、喜悅の源泉で不景氣退治の傳授書

女性美建立　田中比左良
文學的な内容をも兼ね持つ比左良式女性美、これは尊く目覺ましい唯一の存在である。

退屈世界　和田邦坊
何が何だか得體がしれないが一口に云ふと彼は「泣き笑ひ」の人世に身を慶き與を持つ男

ふし穴から　細木原青起
諷刺が持つユーモラスな機智を持て世相の頭を剃刀で剃つて行く洒脫の中に纖細の妙味

ユーモア錠劑　宍戸左行
誰にでも呑み易い服用時間は無制限の錠劑、お口に合ふて滋養豊かな甘辛味つき、處方は獨得

尖端を行く　河盛久夫
文化夫婦やモダンガール等々、この階級の生活や感情を巧みに描寫する第一人者

裸の世相と女　下川凹天
批評家曰く凹天の描く女は美人ではないけれど何んだか臭い様な香ひがする

大懸賞　一回配本附錄より
賞品絹本肉筆掛軸其他多數

申込金不要
一册一圓廿錢
一時拂は六圓九十錢（送料各拾二錢）

〆切　十月十五日

一回配本出來
女性美建立　田中比左良
現品見本は全國書店に在り一寸覽で下さい（内容見本進呈）（本文四六判總革裝美本原色版二枚挿入函入）

東京市外長崎町
中央美術社
振替東京四七六八二番

SSD

三省堂編輯所編

新コンサイス英和辭典

最新刊・發賣

進む時代に進む辭書!!

あまねく世を風靡した三省堂の「コンサイス英和」の躍進版はこれ！　机上用の大型版・携帶用のポケット版と種類に於ても完璧！　撰擇自在！

大型版（新三六版）
クロース製　二圓五十錢
内地送料十八錢

ポケット版（コンサイス型）
革製　二圓五十錢
クロース製　二圓十錢
各内地送料十六錢

特色

●總紙數　一、一二八頁（舊コンサイスに比して約三五〇頁増加）
●新收容見出語　約八〇、〇〇〇語
●新收容熟語　約三五、〇〇〇語
●發音　フオネテツクサイン使用（フオネテツクサイン使用はコンサイスが始祖）
●新鑄　歐・和活字使用・新式製版
●用紙　純白インデア紙・印刷鮮明
●ポケット版は言ふも更なり特に大型版は組版を寫眞で擴大、見よく且つ廉價である

内容見本進呈
現品全國書店に配布濟み！　速かに御用命を待つて居ります

株式會社　**三省堂**
本社　東京・神田・駿河臺下　振替東京三一五五
支店　大阪・南區・順慶町通　振替大阪八一三〇〇
御注意　本社は今般麹町區大手町より右記へ移轉致しました

專賣特許
金剛煙突
大連市聖德街三丁目
滿洲總代理店　秋山商會
電話九三二七番

現代短歌全集

本日〆切

豫約募集

凜々たる現代の『萬葉』を君見ずや!!

豫約募集　全二十卷
一册壹圓五拾錢

平福百穗畫伯裝幀高雅無比　表紙絹ポプリン木版手刷天金函入特製美本

内容見本進呈（遠隔の地は本紙御覽次第御申込下さい。）

東京市芝區愛宕下町　振替東京八四〇二番
改造社

第一回配本（目下配本中）
明治天皇御製集
昭憲皇太后御歌集
（別卷）堂々五百十五頁

母乳代用
キノミール

乳兒の發育に必要なる各種榮養素を完全に含む理想的乳兒哺育料

著名の藥店に販賣
見本・說明書贈呈

東京市神田區　大阪市東區
株式會社　**和光堂**

小倉セール
厚司
信濃町市場外部
山本洋行
電話四四五七番

價尺ト ルベJ
厘五錢一來布壹　大阪渡シ

一吋	一吋半	二吋	二吋半	三吋	二吋半	二吋	三吋半	三吋	四吋	四吋	五吋	六吋	五吋	六吋	六吋	七吋
三枚合	〃	〃	〃	〃	四枚合	〃	〃	〃	〃	五枚合	〃	〃	六枚合	〃	七枚合	〃
四錢五厘	六錢八厘	九錢	拾壹錢參厘	拾參錢五厘	拾貳錢	拾五錢	拾八錢	貳拾壹錢	貳拾四錢	參拾錢	參拾七錢五厘	四拾五錢	四拾五錢	五拾四錢	六拾參錢	七拾參錢五厘

道ノ伸ビ店ノ絕對ナル他ノ品質ト値段ニ於テ致シマス カラ量デ品ト製造安價ナルノ理想的ベルトデアリマス。大量ノ實驗上ノ辯論デナイ事チ工場ハ離レナイ一度御使用ノ上御信用ヲ得タルガ賢明ナル實ニ御利用ヨリ證據ハ出來ナイ次第デス

取引方法　文ノ御注文ニシテ大阪渡シ値段ハ記上ノ値段ニテ金ハ以上御附手ノ割三ハ際

特約店　マスジ應ニ談相御ニ特ハ方ノ望希御

大阪市南區末吉橋通四丁目三八
内田調帶製造所大阪出張所

商店界　臨時增刊　呉服織物號

百貨店呉服部裏表（仕入係も賣場も共にバッサリ拔きうちの切捨ごめんの素ッパ拔き）……倉本長治
純益確保の道……
呉服仕入呼吸……碇毛健悅
呉服店開業法……市川德次郎
呉服店接客法……志水欽雄
織物問屋座談會（東西の大問屋の代表者が膝を交へての素らしい大座談會の速記）
風變りな廣告……商眼子
呉服の陳列窓……岩城玉司
呉服廣告圖案……宮田森三
得意廻り秘訣……本松呉浪
呉服店の廣告商略（商店界記者が苦心蒐集した呉服店向きの實際秘訣集だ）
小商店の改善……森瀧三郎
廣巾物の應用……内藤彥一
活た販賣商略……藤江友三郎
九十九錢均一賣出……八木呉服店
モスリンの前途……丹羽義次
マネキンクラブ……M　M　生
繁昌の活きた實例四件紹介……

定價八拾錢・送料二錢
全國書店にて販賣中

特別記事
◇百貨店評判記
◇織物の出來るまで
◇我國織物產額しらべ
◇主要織物產地案内
◇織物關係團體調べ
◇海外呉服界
全國織物同業組合銘鑑
（堂々卅餘頁）

東京神田錦町一丁目
商店界社
電話神田三二九六
振替東京六五六七

最新刊

西山著　**新教育の哲學的根據**　實價二圓三十一錢送料八錢
レーニン著、高島田畑、武藤共譯　**イスクラ時代（上）**　實價二圓六十三錢送料十六錢
高田勘三著　**一日一話日本歴史繪入**　實價二圓十錢送料十錢
堀内利器著　**實驗圖解家庭化學智識の泉**　實價一圓八十九錢送料八錢
有馬純清著　**心靈界の驚異**　實價一圓五十七錢送料十錢
櫻井忠温著　**土の上・水の上**　實價二圓十錢送料十二錢
マルクス書房編　**辯證法**
井上準之助著　**國民經濟の立直しと金解禁**　實價九十二錢送料四錢
安田與四郎著　**金解禁前後の財界**　實價一圓六十八錢送料八錢
コンシンダン編、高山洋吉譯　**武漢時代と支那共產黨**　實價二圓二十六錢送料六錢
根本圓通著　**人生を幸運にする名前の附け方字引**　實價一圓八十九錢送料八錢
山脇敏子著　**嫁入手藝篇叢書**　實價一圓五十七錢送料十錢
小野清秀著　**眞言秘密加持祈禱奧傳**　實價二圓十錢送料十四錢
藤田廣著　**金輸出解禁論**　實價一圓五錢送料四錢
矢野恒太著　**昭和四年度日本國勢圖會**　實價一圓五錢送料十四錢
德富猪一郎著　**土佐の勤王**　實價六十三錢送料四錢
受驗時代社著　**男女專檢受驗案内**　實價二圓十錢送料十錢

大連市大山通
滿書堂書籍部
電話五五九八番
振替大連二四八三番

最新刊

伊藤武之助著　**會社の法律と實際**　實價七圓二十五錢送料三十七錢
園正造著　**方程式論**　實價四圓九錢送料十八錢
初等教育會著　**高等小學新算術書の取扱**　第二學年　實價三圓十五錢送料十六錢
上村行彰著　**日本遊里史**　實價三圓六十七錢送料十四錢
同　**一日一話繪入日本歴史**　實價二圓十錢送料十錢
三木露風著　**我が歩める道**　實價一圓二十六錢送料十二錢
同　**雙解獨和小辭典**　實價四圓二十錢送料十錢
中村爲治著　**キング詩集**　實價一圓八十九錢送料十二錢
蜷田倫著　**ロシヤ共產黨小史**　實價一圓五錢送料六錢
藤田進一郎著　**記者の頭**　實價一圓八十九錢送料八錢
龍澤良芳著　**全譯孟子詳解**　實價一圓五十七錢送料八錢
早坂義夫著　**實力本位の日本我等の史**　下　實價一圓五十七錢送料十二錢
林廣之著　**妊娠十ヶ月安產の心得**　實價一圓二十六錢送料十錢
栗本進著　**兵語新辭典**　實價三圓六十七錢送料十錢
中村爲治著　**ヴイクトリヤ朝の抒情史**　實價一圓三十六錢送料六錢
正宗得三郎著　**佛蘭西名家現代畫集**　實價二圓八十九錢送料六錢
乃房素川著　**滿蒙から西比利亞へ**　實價三圓五十錢送料十二錢

大連市浪速町
大阪屋號書店
電話代表五八八番　振替大連五五
（本店）東京（支店）京城・奉天

小川前鐵相收容と我政局

早くも分解作用を豫想され

政友會危機に立つ

絶好の攻撃材料を與へて

【東京廿六日發電】疑獄事件に關する司法の手は愈々核心に觸れ遂に小川前鐵相の收容を見るに至つたが、小川氏は大正十年原内閣の下に最初の國勢院總裁となり、次で大正十三年三派内閣において司法大臣の列に加はり、田中前内閣に入閣し鐵相となり [illegible] なり、更に一方には黨首問題に兎角の風說が傳へられてゐる折柄、これを機會として早くも分解作用が行はれるに非ずやと見られ政友會は今や重大な難關に逢着せるものと觀測さる

政黨政治のため眞に遺憾に堪へぬ

政友會内部の徹底的改善を望む

＝富田民政黨幹事長語る＝

私鐵買收に關しては前議會に於て種々の風說があつたがまさか主務大臣まで累を及ぼすものとは思つてゐなかつた、然るに小川氏が事件の中心人物であり主犯であると云ふに至つては實に驚かざるを得ない、由來既成政黨が世間から疑惑の目を以て見られてゐる事は政黨政治の信用のため誠に殘念である、故に政友會はこの機會に於て徹底的に内部を改善し所謂更生した政黨として政黨政治の發達及び信用維持に努める樣希望する、兎に角政黨政治のために深く遺憾とせざるを得ない

反對黨を傷つくもの

政友會大憤慨

【東京廿六日發電】小川平吉氏が檢事局に召喚されたるに對し政友會では一切沈默を守つて居り、ただこの際事件の成行を注視すると いふに方針を決してゐるが、黨幹部の意嚮としては政府は反對黨を傷けんがために國民思想に悪影響を及ぼすが如き狡猾手段を用ひてゐるとなし心中非常に憤慨し何事か將來に期する處あるものゝ如くである

國境の露支衝突は前後廿八回に上る

責任は支那にあると

勞農が新公文を支那に送達

【モスクワ二十五日發電】九月十日より二十四日迄の間に滿洲國境にて露支の衝突は二十八件に上り何れも之は支那兵及び白露兵が挑戰したものであるが、ソウエート外交部は本日ドイツ大使を通じて南京政府に新公文を發送し、前記の衝突にて勞農軍隊及非戰鬪が生命を損じた、此衝突の責任は支那兵にあるを警告し多額の賠償金要求を仄めかしてゐる

東北省の鹽稅を軍費に流用

國民政府に電請す

【奉天特電二十六日發】東北省軍隊の國境出動により意外の軍費を要し現今の稅關收入のみでは到底收支償ふ見込みがたゝぬところから東北直鹽稅を軍費に利用すべく計畫を樹て先づ國民政府に納入すべき鹽稅中百萬元を流用すべく蔣介石氏に對し電請したと

滿洲里の居住民三分の二は避難

殘留者保護に自衞團を組織

【滿洲里特電二十五日發】支那商民は近日中に再び露軍が襲來するものと信じて漸く開店商賣に着手した者まで門戶を閉して安全地帶へ引揚げ現在では滿洲里の支那人は其三分の二は既に逃げつくして後に殘つたものは商店の留守番か引揚げ樣にも引揚るべき費用も無い無産の勞働者のみとなり、引揚げた商店等は商品を殘して居る向きも澤山有るので何時掠奪を受けるやも保せられずとして、當地商務會では滿洲里縣知事を團長に推し此等留守中の商店を保護する目的の下に自衞團を組織する事になり軍隊より拂下を受けた小銃も三十挺はハイラルより既に到着したので愈々實行に着手して團員四十名を募集してゐるが、團員には月俸三十元を支給する由で右自衞團の經費は全部商務會が負擔すると

黑河總商會が紙幣發行

【ハルビン特電二十六日發】黑河からの報道によると松黑航行は時局のため杜絶しチチハル黑河間の陸路交通も亦殆ど不可能であるため同地の總商會では地方の金融政策上流通貨幣として十萬元の紙幣を發行することに決定したが、支那側當局では金融を紊亂する危險があるので交通が完全となれば直に禁止せしめる方針である、尚總商會側では右資金を商會の財產を以て充當することにしたと

國境兩軍冬營準備

【滿洲里特電二十五日發】四五日前から急に寒くなり夜中は零下二度に氣溫低下してゐるので國境をはさんで對陣中の露支兩軍は陣地各所に兵舍を造り冬籠りの準備を急いで居る、尚軍隊には既に防寒用の軍服も到着したと

反蔣聯盟軍出動準備を整ふ

【漢口二十六日發電】改組派の秘密消息によれば馮軍部隊の湖北侵入は始めより張發奎と聯絡あり張の反蔣聲明に呼應したもので、このつぎには長沙駐屯の何健の第七師が獨立を宣言するを待ち江西駐屯の第十二師金漢鼎と何應欽の兩軍が之れに應じ中央軍の行路を斷つべく九江方面に出動の準備中であると

聯盟理事會は一月迄休會

【ジュネーヴ二十五日發電】國際聯盟理事會は本日最後の會議を開き一月迄休會する事となつた

墺國首相辭職

【ウインナ二十五日發電】オーストリア首相スチールウイツツ氏は本日辭表を提出した、後任にはショーベル氏有望視さる

馮軍先鋒隊襄陽到着

張發奎軍は沙市を占領す

【漢口二十六日發電】支那側情報によれば河南より侵入した馮玉祥軍の先鋒一部隊は既に漢水沿岸襄陽に到達し張發奎軍は昨日沙市を占領したと、漢口に在る曾萬順軍の殘留部隊は第三師毛炳文第六師方策の兩師が到着するを待ち更に沙市方面に出動すると

マヒドル親王

【バンコック二十五日發電】當然次の暹羅王たるべく豫想されてゐたマヒドル親王は本日薨去された御年三十七歳

仙石總裁退院

當分自邸にて靜養

【東京廿六日發電】北里研究所病院に入院療養中の仙石滿鐵總裁は病氣全快につき廿六日午前十一時退院した、當分麻布富士見町の自邸で保養することゝなつた

滿洲における……消費節約の目標（4）

富永能雄

米も味噌も醬油も砂糖も肉も蔬菜も、殆ど生活必需品の全部が內地より安いのが吾等の滿洲の實狀である、家屋の如きも北海道の生活に比すれば、關東州內支那人のオンドル生活の如きは寧ろ極樂の感があると云ふも過言ではあるまい然るに日本人は何故に滿洲に限つて、日本內地以上の生活費を支拂はねばならぬか。

全部の日本人が現金買ひのみを實行すれば、今の內地製商品の大部分の小賣値段は、現在價格よりは三割以上を低下せしめても商人の手取は今と違はぬことが計數上明かとなつてゐる。

營業者に氣の毒である故に、商品を明示する事を避けるが、原價に十二、三割を掛けて賣つても、掛け倒れと、金利と、手數との爲に正味手取の利益は、二三割に過ぎぬ大きな商品などがある事も事實である。

市中の小賣價格を現在より三割引き下げて賣ることに依つて救はれる者は今の邦人の各家庭のみではない。實は三割丈け日本人全體が支那人の競爭力を强めると云ふ點に於て最も有意義であると私は信じてゐる。

內地などに於ては夢想することも出來ない程の、丁度乞食が金でも拾つた時の騷ぎのやうな、花輪行列のお祭葬式。自分は電車ハ垂り革にぶら下つて、藝妓は自動車と云ふものを飛ばして行かねばならぬことに極められてゐる當地の宴會や待合通ひ（大連のみで此方面に費す一年の金額は表面六百萬圓近くなるも、事實は千萬圓に近いであらうと云はれてゐる）是等の弊風を充分に是正する事に依つて尙三割や四割やの節約を行ひ得る部分もあるであらう。

斯の如くにして、亡び行かんとする滿洲日本移民の增加を計る爲に、將又邦人の社會風教の覺醒の爲に吾等の滿鐵社員會は「消費節約運動」に着手したのである。何も必ずしも消費を節約することに依りて貯金を多からしめ故鄕に錦を飾らむが爲の目的のみである譯でも毛頭ない。

◇

序を以て私は個人として滿鐵社員會の爲に一言辯じて置から。當地操觚業者の多くの人々は、吾等社員會の此運動を目して、現內閣の所謂消費節約に釣られて、溫室の中から、急に飛び出して來たのが、此度の運動であるとなしてゐる。私は此言を聞いて「溫室育ちの滿鐵社員？」は極めて好配過の「溫室育ちの操觚業者」を得たことを苦笑せざるを得なかつた。

現內閣が消費節約を叫ぶのは、必ずしも理想的の行動ではないと自らも知りつゝも、金解禁の爲には外に打つべき手は絕對に見出せぬものとして、天下に之を呼號してゐるものであることは云ふまでもあるまい。夫に對して內地より見れば、輸出先である滿洲の消費節約問題が、現內閣の金解禁に對して一體何程の利便を與へ、彼等の政策に何程の助長になるであらうかは、此問題の眞相を知る人の問ふを用ゐぬ處ではあるまいか。

現に吾等の社員會は、現內閣が未だ消費節約などの政綱を揭げざる以前に、本問題を提出して協議しつゝあつた譯で、何も現內閣の政綱にどゝ係はる處は少しも無いものであることを申述べて置き度い次第である。

尙以前に遡つて云へば、斯く云ふ筆者自らが、週給制を發案して現金買を獎勵せんと社員會に計つたのは、三年以前のことであつて急に思ひ付いた案でもなく、滿鐵自體に於ても週給制の問題等は絕えず研究を續けられ來つた事件に過ぎぬ次第である事を諒解して貰ひ度い。

高等學校選拔試驗昭和四年通り施行

きのふ高等學校長會議で決議

【東京二十六日發電】高等學校入學試驗制度に關する全國官公私立高等學校長會議は二十六日午前九時より學士院に於て開會小橋文相の訓示ありたる後一、昭和五年度官立高等學校高等科選拔試驗方法は昭和四年通りとするとの決議をなした、右は昭和五年度より學科試驗科目を三科目以內とし中學在學中の成績を對等に見る事となつてゐたのを覆へしたもので、その結果四科目まで試驗を行ひ中學の成績は參考とする事になつた、依つて文部省では至急右に關する規則を改正する事となつた

各國の顏觸れで軍縮全權を決定

海相、首相と會見後語る

【東京廿六日發電】財部海相は二十六日午後三時濱口首相を官邸に訪問し軍縮會議につき打合せをなし四時十五分辭去したが會見後左の如く語つた

軍縮會議の招請狀は英米何れからか兩三日中に來るものと期待してゐる、然しそれは本會議か又は豫備會議のものが來てゐなければ判らぬ、全權の顏觸れに就ては未だ總理と協議してゐない、各國全權の振合ひを見てから決定しても遲くはあるまい

失業對策特別委員會

【東京二十六日發電】社會政策審議會失業對策特別委員會は二十六日午後一時半より首相官邸に開會職業紹介所を中心とする失業救濟策につき審議したが、何等具體的決論を見ず四時散會した次回は十一日

昭和五年度に於る滿鐵の產業助成費

二十八日の重役會にて査定

總額三百萬圓見當

明年度に於ける滿鐵產業助成の豫算の査定は廿八日の重役會に於て興業部事業費豫算と共に行はれる筈であるが、總額において殆ど四年度に等しく三百萬圓見當に達する模樣である、その中商工課關係約二百萬圓、農務課關係約六十五萬圓、殘金は鑛業關係の試掘補助費若くは調査費等にして商工課の分はその半分（百萬圓）まで既定項目に屬する輸入組合、商工會議所七ヶ所工業用炭等々の助成金で殘餘が各種雜工業（製紙、製粉、燐寸、紡績、織物、煙草、製麻等）に關する補助金となつてゐる、この種補助金のうちには前山本總裁時代より實績擧らざるため若くは將來の企業價値少きを理由として其

助成金回收

他方面への有效化を唱へられてゐた事業に對する補助金も含まれてゐる模樣なので、或は新幹部の方針として重役會議の結果從來の產業助成方針の更新乃至は既定補助金の整理削減等が行はれるやも知れずと觀られてゐる、一方最近興業部內に滿鐵社員はともかく從來一般在滿邦人に對する發明の獎勵、保護策乃至產業關係の發明家の表彰等に關して何等の施設なく遺憾な點が多いとの意見擡頭し、年額三百萬圓に達する產業助成費の支出と關聯して相當考慮さるべき問題とされてゐるので、滿鐵從來の產業助成政策の實績に鑑みると共に幹部の更迭を機として明年度豫算の內容には相當新味が加へられるものとして期待されてゐる、因に產業助成金主要項目は左の如し

商工課關係（總額約二百萬圓）△工業用炭補助、三十萬圓△輸入組合補助、三十萬圓△商工會議所補助金、七萬圓△內地各府縣聯合見本市補助、五萬圓△其他（各地貿易館の新設維持補助、滿鐵商店補助、豆粕飼料化皮革ドロマイド企業化等の各調査、宣傳、研究費の補助並に前述各種雜工業の補助）

農務課關係（總額約六十五萬圓）△造林獎勵費、六萬圓△改良大豆出廻助成、六萬圓△大豆農事會社補助金、十萬圓△大豆水稻種子種苗配布、五萬圓△改良大豆、煙草、果樹、草花種子各耕作組合助成、四萬圓△地下水利用鑿井工費、四萬圓△各種試驗用農具器械購入費、二萬圓△其他（各種獸疫血清無料配布、牡蠣養殖々成、天蠶作蠶改良及飼育研究補助、附屬地內病畜屠殺費補助、林檎貯藏試驗補助等）

鑛業關係（約卅五萬圓）鑛區買收、探鑛、試掘、調査費補助

撫順炭礦の新規事業

豫算查定了る

滿鐵撫順炭礦の來年度事業費豫算會議は二十四日より開催され二十五日午後一時から再開同四時終了したが豫算額は一千萬圓なるも新規事業としてはなく唯露天掘が相當深くなつた關係上それに應ずる採炭及運炭設備、運炭に要する電氣機關車に對しての發電設備等が主要なものとなつてゐて之に對する豫算は五百萬圓餘（古城子が大部分）を計上されてゐる石炭の增產計畫案は製鋼所と密接の關係を有するので未だ何等決定を見なかつた模樣である

大連醫學會

では二十七日午後三時半より大連醫院にて例會開催左の講演ある由

一、晉叉に關する研究　塚本寛

月八日開會の豫定である

芝罘の輸出入は全く杜絶の狀態

惡稅貨物稅の撤廢を叫び

全市ボイコット斷行

▽…吾々同胞の生活を苦める惡稅の取消を要望すとの大旆を揭げて去る十九日より全市一齊にボイコットを敢行した芝罘を觀る――。

▽…即ち十九日以後六日間、二十四日まで芝罘の輸出入は全く杜絕したのである、現に記者の便乘した政記公司の得和號は石炭二百噸の積込を廢したし、十九日出帆の豫定であつた高麗商會の福壽丸は關東廳外事課の注意により出帆を見合してゐる。

▽…事件の突發と共に一般には直に外貨の排斥が豫想されたが事實はさうではなく全く彼等支那人自體の生活擁護に出でたものだ、即ち支那土產を取扱つてゐる國貨團の如きは由來排日の指導者であつたものだが今度の貨物稅、實施の公布を見るや率先して之が廢止を叫び、商務總會と結合し二十日の市民大會では六十八團體より成る無慮一萬三千の民衆は蜿蜒長蛇の列をなし示威運動を行ひ、省政府の態度如何によつては更にストライキを續行し飽くまでも要望を貫徹すべしとなしてゐる、然らば彼等の死を賭つて取消しを求むと叫ぶ惡稅の正體は一體如何なるものか。

▽…國民政府の南北統一成ると共に全國に亘つて自治團を組織することゝなり其基本單位を縣に置くことゝした、これは道を廢する前提のもとに企てられたものだが縣の財政を維持すべき金のないことは最初より知れきつてゐる、其基金を得るために貨物稅と稱する特定の稅則を設定し條約上の稅率以外に所謂不當の課稅を徵收することゝなつた。

▽…元來貨物稅に類する不當課稅は從來もあつたものだし、商人は取引の關係上抗議付の下に納稅してゐたものだが今回の貨物稅は非常な高率で品物によつては六錢のものが四十錢となりたりして全般的には八十錢となつたりして全般的には三割方の增加を來してゐる。

▽…所が問題は之だけではない、貨物稅局長として湯鐵樵氏が今回新に任命されると共に分局を各縣に置いた、之れが爲め一旦芝罘に於て所定（高率ではあつても）の稅金を拂つたものも奧地に於て縣を通過する每に同率の徵稅を强行され二重にも三重にも四重にもの課稅ではたまつたものではない。

▽…濟南廳貨物統捐局（財政部の收稅機關）では二重課稅を廢止するものとして運搬なるものを發行してゐるが、芝罘に陸上げされた時只一枚だけしか發行しない、從つて各縣通過每に依然として貨物稅の徵收に逢ひ二重貨稅廢止の便法は全く用をなさぬ。

▽…殊に彼等市民の苦痛とする所と言へば從來は特產物たるヘヤネット、レース、絹紬等は獎勵の意味を以て無稅であつたものだが省政府は是等の事情を考慮する所なく重稅を賦課することゝなつたことである、而して芝罘の貿易狀態を見ると稅關の調査では年額二千萬兩餘となつてゐるが、特別の取引が極めて旺盛だから實際に於ては五千萬兩を下るまいと觀られてゐる、此內日本品が三割五分、支那品が三割、其他が純外國品とされてゐる、そして日本商品に對しては從來のものと差したる相違なき模樣で濟南、南京の總領事內面の盡力によると云はれる。

▽…唯こゝに注意すべきは軍事衙にある第三師長劉珍年氏が此等の示威行列に對して何處吹く風かといふ工合に知らぬ顏の半兵衞を決め込んでゐることだ、即ち彼としては軍事にのみ局限されて鐵樵氏の貨物稅局長其他七十人餘の新官吏が國民政府から直接任命されたことが心中面白くなきものゝ如く、自分の力でなくては何事もこゝでは出來るものでないことを暗にほのめかしたき意向らしい。

▽…とまれ省政府よりは徵收せよとの嚴命を受け民衆よりは絕對反對と非常な苦境にある、貨物稅局長は省政府を通じて南京政府に之が處置方法を申請してゐるが、回答の期限であつた二十二日も又その翌日二十三日にも到達してをらぬ、芝罘商人としては夏季米國東洋艦隊の碇泊中シコタマ儲けて餘裕があり、其額二百五十萬兩と言はれ輸出入貿易の中止が自己の不利益といひ條尙頑强に貨物稅の取消しを敢行すべしとして居り南京政府としても其面目上取消しは至難であるから紛糾はこゝ暫く繼續するものと觀られてゐる（一記者）

芝罘の不賣同盟本月末まで續行

總商會の態度强硬

關東廳外事課の發表によれば芝罘支那貨物稅局は省政府の命令に基き貨物稅損なる名目の下に新稅を徵收せんとしたが同地縣商會では極力之が實施に反對し本月十九日以來ボイコットを起し船舶の荷役貨物運搬等は杜絕した、此のボイコットの爲め貨物稅局では省政府に對し芝罘方面の特產物たるレース、ヘヤネット、刺繡等に對し免稅され度き旨を申請して、之が緩和策に努むる處があつたが、總商會の態度は依然强硬で此不當課稅撤廢方の示威運動の爲めボイコットの期間を更に五日間延長し本月末日迄之を行ふ事とした、之がため旅大方面から芝罘に向ふ船舶は通關手續きを得る事が出來ず相當打擊を蒙つてゐる模樣である

松田拓相滯城二日目

【京城特電二十六日發】朝鮮ホテルに第一夜を過した松田拓相は二十六日朝九時半岸秘書官以下を從へ今村殖產局長の案內にて朝鮮神宮に參拜を終り恩賜學館視察總督府に到り齋藤總督と三十分間にわたり懇談の後、各局部長を接見

官廳は天皇の官廳であると共に人民の官廳である、故に官僚の弊風を排除し繁文縟禮を除き人民をして總督府に悅服せしむべく、而も叮嚀懇切の度を過して聖澤其の他官規を紊亂するなく練達堪能の齋藤總督が老軀を提げ重任を拜された以上必ずや統治の實蹟を擧げられると信ず、局部長各位も協力して朝鮮文化の進展と民意の暢達福祉の增進に一層の努力を希ふ

との訓示を與へ午餐後博覽會場を視察した、夜は七時より總督官邸に於ける晚餐會に臨んだ

坪上氏の來滿

外務省對支文化事業部長坪上貞二氏は滿蒙視察の爲め伊集院書記官及び外務省屬一名を帶同し今月末旅大を訪ふ豫定である

大藏男の講演

振東學社では來る二十八日（土曜日）午後七時から大藏公望男を迎へて歐米視察講演を乞ふことゝなつた、尙當夜は一般の來聽も歡迎すると

滿員の盛況

數名斷らる

けさの上り機

日本航空會社の旅客輸送は朝鮮博覽會開催中の爲でもあらうが大體安全にして敏速なることを一般に諒解され來つて今二十七日朝七時周水子發の上り旅客機は京城行二名、福岡行二名、大阪行二名と滿員であるばかりでなく、申込み殺到して數名の旅客を斷るのやむなき好成績をあげてゐる、なほ二十六日下り旅客機は午後二時三分周水子に着陸乘客一名もなかつた

故平山男に旭日桐花大授章下授を奏請

【東京二十六日發電】濱口首相は午後一時半宮中に參內天皇陛下に拜謁仰付られ平山成信男逝去に關し旭日桐花大授章下授の奏請を爲した

二十八日葬儀執行

【東京廿六日發電】平山成信男の葬儀は二十八日赤十字社葬を以て行ふ事に決定した

辭令

【東京廿六日發電】

瑞西駐劄特命全權公使　吉田伊三郎

任特命全權大使　土耳古駐劄被仰付

土耳古大使　小幡酉吉

依願免本官

人事

▲松本豐之亮氏（伊勢新聞社長）廿六日朝來連、廿七日旅客機にて內地へ向ふ豫定

▲森川照太氏（京津日日社長）二十五日來連

▲鷲澤與四二氏　目下花園町五一竹內克巳氏方に滯在中

▲內田五郎氏（芝罘領事）けふ出帆のばいかる丸で內地へ

▲梅根常三郎氏（鞍山製鐵所製造課長）二十六日二十時半着列車で來連ヤマトホテルへ

安樂椅子

目下全國に亘つて支那は天災に惱み數百年來の大慘狀を呈してゐる▲國民政府の調査によると二十一省中四川、貴州、熱河、江蘇、江西、福建、湖南七省を除く罹災民約五千七百萬人▲陝西省だけで正月以來餓死した者二十餘萬人に上つてゐるとは驚く▲國民政府內政部では去る廿一日付で全國に對し奇裝異服取締令を發したのでモガ、モボ連は大恐慌のていだと▲錦州から長春の滿洲屋に滯在して唄の師匠をしてゐる澤田咲子女史▲某所で「太田長官は元東京で御ヒイキに願つてゐたが今は御身分が御身分だから會つては下さらぬだらう」と言つたのを小耳にした或る男、長官が來た時にこつそり話して見た處「俺はそんな女は知らぬ」と劍もホロロ▲處で長官歡迎會に呼ばれて席に侍つた女史を長官ジロリと見て「何だ君だつたのか、澤田などと言ふから判らぬ、夜櫻屋

特産　定期後場（鈔票）

[illegible]

現物後場（銀建）

[illegible]

錢鈔

[illegible]

商品

定期後場（金建）

[illegible]

現物後場（銀建）

[illegible]

後場

[illegible]

神戸特産（廿六日）

[illegible]

東京株式（長期）

[illegible]

東京株式（短期）

[illegible]

大阪株式

[illegible]

大阪綿糸

[illegible]

大阪期米

[illegible]

滿洲日報

箇中に積極の内容あり 眞相は事實に立脚せねば

積極といひ、また消極といふもそれが抽象的な觀念論である以上は、事實に對しては無意義である。積極といへば進取的であり、消極といへば退嬰的に聞ゆるが、しかし形式上から概論すれば、甚だしき誤謬に陷るを免れぬ。政友會の積極政策、必ずしも積極政策といふべからず、民政黨の緊縮政策もこれを徹底せしむれば、やがて積極化せんとする堅實內容を構成することになるを忘れてはならぬ。陰の半面は陽であり、積極の裏は消極となる。易の哲理は人間生活の經緯を指示してゐる。」

◇

ただ問題は、常に事實に立脚せねばならぬことである。積極政策だ、消極退嬰だと爭つて見ても仕方がない。その政策なり、方針なりが事實上、果して消極なりや積極なりやを檢討して、初めて積極消極の可否を論斷すべく、積極また必ずしも可なりといふを得ず、消極政策の却つて時代に適合することのあるべきを思はねばならぬ

◇

濱口內閣は消極的なり、すくなくとも田中前內閣に對比して、消極緊縮なりと論ずる向が多い。形式上に現はれた數字、その他によつて觀察すれば、誠にその通りである。しかしながら、これを實質的に考察したる場合、果して如何なるものにや。整理緊縮は、將に來らんとする時代に備ふる精神的積極方針なりといふこともいへ得る。果して然らば、田中前內閣は積極政策なり、濱口現內閣は消極方針なりといふも、要するに抽象的の口頭禪に過ぎぬのである。」

◇

次に滿鐵經營ぶりに關しても、世間往々抽象的なる形式論をなすものなきにあらず。しかし、滿鐵の如き事業會社にありては、殊に形式的に積極、あるひは消極と論斷することは誤謬に陷り易い恐れが多い。たとへば事業費豫算として五千萬圓を計上したりとせんか、これを形式上から觀察すれば、いかにも積極政策の如くにも觀ぜられる。然るに、わが滿蒙にありては、四圍の狀況より推して、一年に五千萬圓の事業費を消化することは、大滿鐵を以てしても、結局不可能なりといふことに歸着するものである。かくて昭和三年度より同四年度への事業費繰延は二千四百萬圓にも達してゐるとのことである。

◇

かくの如きは、たゞ一例に過ぎぬけれども、事實上に立脚して、いざ仕事をやつて行かんとするに方りては、積極政策、必ずしも眞の積極政策にあらず、消極政策なりとて貶さるるもの、また必ずしも捨てたものにあらずといふとになる例が多い。積極といへば陽氣であり消極といへば陰氣である。しかし放慢なる積極政策ほど危險なるものはなく、消極政策といへども常に堅實なる事實上に具體化せらるゝものならば、それは實質的には眞の積極政策といふべきであらう。要するに問題は、言葉の上に存するにあらずして、實に事實の上に成就せらるゝことを必要とする。

◇

されば前幹部の後を承けたる滿鐵の現首腦者が、濱口內閣成立の精神に則つて堅實なる緊縮方針に立脚してゐることは否定すべからざるところとして、それが直ちに積極政策の一掃なりなどと做すに至つては、餘りに抽象的なる形式論に囚はれたるものといはねばならぬ。いかに整理緊縮を標榜する新首腦者といへども、事の輕重大小、緩急切要の如何を考察するの明あるべく、不急の事業は、あるひは繰延べ、または中止することあらんも、緊急必須なる事業は積極的に、これを斷行するに、必ずしも躊躇逡巡することはあるまいと思ふ。果して然らば、たゞ徒らに、抽象的なる形式論より、あるひは積極政策なり、または消極政策なりと論斷し、事實の眞相に立脚せぬ觀察は、殊に事業會社たる滿鐵の如きものに對しては誤謬なしとは保し難い。」

皇大神宮遷御祭（3）

天武天皇の御代に御創定 誇るべき國體の發露

（九）

皇大神宮の遷御には滿二十年每に行はれるもの、すなはち式年遷宮または正遷宮と申すもの〻外に火災、地震その他の事故によつて臨時に正殿を造營し、遷宮を行ふところの臨時遷宮と申すものがあるのであるが、今回の遷御は實に第五十八回目に當るの正遷宮なのである。この制度は延喜大神宮式に「凡大神宮廿年一度造替」とある國民的成文によつて規定せられてゐるところのものであつて內宮、外宮を首め奉り、所屬各宮および一部攝社の殿が造替せらるゝのである。これ舊きを[illegible]る〻國民性の發露ともいふべく、實にわが日本國家の精華を表したものといふべきであらう。

（十）

抑々この萬代不易の古儀は今から一千二百五十年の昔、天武天皇の御代に創定あらせられたものでそれ以來、いろ〱の事故のために、とき〲は御造替を二十年目每に行ふとが出來なかつたやうなことがあつたにしても、とにかく第五十八回目執行せらるることになつたといふとは萬邦に誇るべき日本帝國の有り難き國體の發露であらねばならぬ。天武天皇の御治定になつた式年遷宮は持統天皇の四年に內宮を、同六年に外宮を、ついで元明天皇の和銅二年及び同四年に第二回を行はせられ、それ以來、二十年每に卽ち滿十九年で造替せられたのであつたが、後醍醐天皇の元亨三年に內宮、正中二年に外宮の遷御があつたが、時あたかも南北朝の戰亂があり、後村上天皇の興國四年に內宮、同六年に外宮の遷御が行はれて以來といふものは經費の都合から式年の計算方が變つて前遷宮から二十一年目すなはち滿二十年每となつた。それからまた二十八年目、三十八年目などに變り、戰國時代に入り國費多端、つひに內宮は寬正三年より天正十三年までの一百二十三年の間、外宮は永享六年より永祿六年に至る一百二十九年の間といふもの、全く遷御の大儀が執行される能はなかつたのである。然るに宇治の尼僧、慶光院淸順上人といふもの、後奈良天皇の綸旨を奉じ天下に宣傳して淨財を集め、永祿六年に外宮の式年遷宮を再興し、その嗣尼僧周養また志を繼ぎ正親町天皇の綸旨を奉じ、織田信長、豐臣秀吉らに寄進せしめ、天正十三年に內宮の式年遷御を再興したのである。それ以來といふものは德川幕府の寄進によつて古來の大儀は執行され、而して明治二十二年以來は國家の重要祭典として國費を以て機關を設け、これを嚴修することになつたのである。

（十一）

遷御の行はれる期間を式月式日といふのであるが、いづれも式年の神嘗祭當日を以て行はれることになつてゐた。然るに後村上天皇の興國四年には十二月二十八日に內宮遷御が執行され、かくて式月式日も紊れたが、慶長十四年以來は舊に復し、式月を九月に定め、而して明治二十二年同四十二年、而して今回の式年遷宮は何れも十月二日に內宮、同五日に外宮遷御といふことになつたのである。

（十二）

かくの如き神ながらの古儀を復興され、それに新らしい日進月步の時代の要求を容れ、總理大臣、內務大臣の供奉の新例を開き、さては文武官民、一般民衆代表の參列を許して、この國家的、國民的祭典を擧行されるといふことは、これ實に日本獨特の國民性の發露といふべきであらう。この國民的發露は近年、神宮參拜者が激增し御神樂の奉奏者だけでも三十餘萬人に達し、御璽奉賛者十萬人、神札授與四百十萬體、曆本授與三萬部、大麻頒布六百三十萬體などの數字に徵する明瞭なるところであり、これが今次の式年遷宮の奉祭によつて一層、高調せらるゝことは推して知るべきである。」

本社主催の朝博觀光團（朝鮮神宮前にて撮影）

遼寧省における金融維持の新計畫

二千萬元の捲烟統稅公債を發行 奉天票を回收する

遼寧省政府では奉天票の暴落に鑑み金融維持の方法を決定すべく過般金融會議を省城に於て開催せる結果奉大洋五十元を以て現洋一元に兌換する事とし賣買等は全部これによりて行はしむるに決したが更に奉天票を根本的に救濟する目的より來月一日二千萬元の卷煙草統稅公債なるものを發行しこれによりて奉天票を回收することになつた、該公債條例十二條は大體左の通りである

第一條　本公債は遼寧省政府第一次卷煙統稅公債と稱す

第二條　本公債の總額を現洋二千萬元とし本省金融整理資金となす

第三條　本公債は現洋一元につき奉天洋五十元を換算して受け入る

第四條　本公債の利率は年八分とし額面發行とす、但し發行前二ケ月前に拂込む者には額面の二分引にて發行す、卽ち百元に付て九十八元を納む

第五條　本公債は民國十九年三月より抽籤を以て年賦償還をなす抽籤は毎年二回とし毎回抽籤總額は二十五分の一卽ち八十萬元を償還民國三十一年三月末を以て元利共全部償還を終る

第六條　前項の抽籤は毎年九月十日及三月十日に行ひ同兩月末を以て償還開始をなす

第七條　本公債の元利は本省の卷煙草捐稅收入總額を以て擔保となし、保管基金委員會を組織して保管せしめ且つ元利償還表に記載する處に從ひて償還せしむ

第八條　本公債の額面を一萬元、五千元、百元、十元、五元の五種に分ち無記名券とす

第九條　本公債は民國十八年十月一日に發行す

第十條　本公債は自由に買賣、擔保其他公務上に要する保證金の擔保物となし又銀行の保證金となす事を得

第十一條　本公債の僞造及び信用毀損をなす者は司法機關により處罰さる

第十二條　本條例は公布の日より施行す、若し必要あらば財政廳長或は省政府委員二人以上の提議あらば之を修正す

右は既に各縣政府に通達され商人は資本の多少、農民は所有田地の廣狹に按じて縣政府より强制的に引受けしむるもの〻如くである

露紙の記者が支那側の提灯持

國境視察で優待され

【ハルビン發】支那側當局の招待でポクラ、滿洲里の國境視察に向つたロシヤの新聞記者の一行はどうせ招待されたのだから細ゆる點に於て官憲から干渉されるだらうと最初ハルビンを出發する時は餘り喜んでをらなかつたが、案外款待が徹底してゐるのとハルビンから一行二錢の割である通信が大見出しで一行五錢の割合に取扱はれた上支那側から多分のポケットマネーを支給されたのでスッカリ成金となり、もてるだけの提灯をもつて支那側の宣傳に努めてゐる、丁超、萬福麟、梁忠甲の幹部連とも會見し支那側の對露方針を盛澤山で報道し成金振りを發揮してゐると

在鄉軍人會全鮮大會

閑院宮殿下台臨 來月三四日兩日

【京城發】帝國在鄉軍人會第二回全鮮大會は閑院總裁宮殿下の台臨を仰ぎ來る十月三、四の兩日開催に決定したが、十四日午後第二十師團司令部附御親閲事務所市川少佐より左の如く發表された

▲第一日（十月三日）午前九時より龍山射擊場及び步兵第七十八聯隊に於て武術大會、午後一時より總會開催、總裁宮殿下に臨場あらせられ特別拜謁を許さる表彰式賞品授與式及び戰病死者追弔祭執行尙ほ午後偕行社に於て參拜代表者懇談會終つて茶菓會

▲第二日（十月四日）龍山練兵場に於て中等學校以上の學校生徒（男子）靑年訓練所生、在鄉軍人少年赤十字團員、全鮮消防組等參加員一萬七千名を御親閲、令旨を賜ひ代表奉答、陛下の萬歲三唱に御親閲式を終る、午後は朝博參觀後解散

尙同大會委員その他左記の如く決定した

▲委員長兒玉政務總監▲副委員長生田內務、松浦學務、淺利警務各局長、中村總務課長、渡邊京畿道知事、日下部憲兵司令官中村參謀長、吉富龍山聯合支部長、志喜赤十字朝鮮本部副總長▲顧問大會名譽會長南軍司令官川崎十九師土原二十兩師團長外各道知事全部松井府尹外總督府各課長（二十四名）▲御親閲係委員吉富委員長の下に十七係

牡蠣とチフス

各國に於ける取締法（五）

金井章次

「實驗に依ればメチニコッフ菌（コレラ類似菌）に於ては五日―四日間。大腸菌（糞便菌）に於ては七日―十二日間」と發表された。

この際博士が大腸菌を使用さる〻以外、更にチフス菌（人體には殆ど無害）チフス類似菌にして人體には殆ど無害）を以て、實驗されたならば、チフスと牡蠣との關係上非常に參考となつたと思ふ。

自淨期間の研究は、學者の研究の結果も、亦各國の取締令の上にも區々であるから、私は將來、州內の牡蠣の衞生的研究に於ては、この點が最も必要であらうと述べた。遠山博士が研究室から一步實地の試驗を敢行されたのは、當然の歸結と云はねばならぬ。

長谷川氏が牡蠣には絕對的殺菌力が有るとか、或は牡蠣は保菌者にあらずと云はれたのは、學者が牡蠣の自淨作用に關する研究中、使用した學術上の專門語を正當に理解されず、飮み込まれた結果でなからうか。

（一）不良洗滌用水　牡蠣の汚染に最も重要な關係あるは用水であらうと述べた卑見には長谷川氏も同感と信ずるが、遠山博士は、刺身を汚染水で洗滌した場合には病菌は單に外部に附着する許りでなく、その胃の內にも一分間內に現はれると云はれた。洗滌用水に特に留意せねばならぬ事は益々明瞭となつた。

クロールカルク消毒に就ては、淨化法に利用する場合に將來研究の餘地あれども、直接の消毒法としては必ずしも推賞すべからざる事を述べたが、博士の研究室から發表された、前記第四の論文中に略同一の結論が發表されてゐる。

「牡蠣の鹽素消毒に際しては、完全なる殺菌の目的を達し得ず實際的應用には望み難し。上記の應用に供するには鹽素消毒を行へる海水を一定の場所に貯へたる牡蠣に注ぎ洗滌法を行ふが效果あるものと考ふ」

斯く一々比較し來れば博士の所說と卑見の間には何の矛盾が無いのである。

汚染牡蠣に對する遠山博士の改良意見

本邦に於て實行可能なる博士の改良は、前揭第二の論文中に掲載されてゐる。

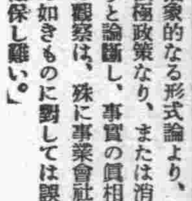
イ「下水等のやうな不淨物流入の心配のない場所を選んで蓄蠣する事、又剝身を浸水するにしても、水道水とかその他一度消毒した安全の水を使用する事、從業員の保菌者檢査を行ふ事、博士も淸淨なる水より採取した牡蠣をその儘食膳に供せらる〻やう勸告してをるが、止むを得ざる時の手段として上記の方法を述べられた。

ロ「當業者が團結して强固なる組合を作つて自發的でもよし又官公廳の力をかりてでも宜しいが、現に米國のある處で實行してをるやうに海から直接の牡蠣と一度蓄積なり浸水した牡蠣とを區別して需用者に一見判明するやうな方法にして賣買する事が出來れば結構な事であります

南滿洲の保健防疫の見地と、水產界の健全なる發達を祈つて、寸閑をさいてこの一文を草した、幸ひにして識者の叱正と當業者諸君の注意を喚起し得ば望外の歡びである（終り）

交通整理に就いて

一市民生



投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

近頃大連市內にも交通事故の多きため當局者も相當頭を痛めてゐる樣である、時々交通安全デーなるものを行つてゐるけれど、私は何々デーなるものが氣に入らぬ、行ふならもつと徹底的にやつてほしい、交通安全デーだけ頑張つても大した效果は上らぬ、その日も平常と變らぬ交通事故が起るのを見てもわかる、道路に立つて交通整理に當つてをられる方々ももつと權威を持つて自由に交通整理に當つてほしいと思ふ、市民の訓練の足らぬ所もあるか、車道を步いて行く者があつても、それを平氣で見逃してをられる當局者の姿もたまにはある、それから常盤橋より幹線道路は左右を鐵輪とゴム輪とに依つて區別せられてゐるが果して當を得てゐるだらうか、道路の南側は自動車が相當のスピードで互にすれ合つて行く、その間を自轉車も走る、オートバイも走る、見て居てもヒヤ〱する、それにくらべて北側はどうだ、晝間は牛馬車がノロ〱通るだけだ、殊に夜間と來たら云ひ過ぎかも知れんが實際猫の子一匹も通らぬと云つてもよい位だ、然し南側は夜分でも相變らず盛んに自動車のヘッドライトはすれ違つて行く、同じ道路の左と右とでこんなにまで道路の使用價値に大差ある、此の矛盾を當局者は平氣ですまして見て居られる樣だ、大連唯一の立派な幹線道路だから牛馬車の通行を禁止して、北側にも自動車の通行を許しては如何かと思ふ、道路の片側で自動車のすれ違つてゐるのも危險だし又それがためにあの交通地獄とまで云はれてゐる常盤橋附近で面倒にも電車線路をクロッスして南から北へ、北から南へと通らねばならぬのも愚に交通事故の起り易い原因の一つだと思ふ

滿日案內

◎三行一回 金八拾五錢　◎被履度 金六拾錢　◎五行一回 金壹圓五拾錢　◎十行一回 金參圓　◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集

營業　常員並に給仕募集希望者午前九時迄に來社あれ　磐城町　奉天每日支社
店員　入用十五歲より廿歲迄本人來談あれ大連市伊勢町　金鳳堂書店　電四九〇五
店員　入用廿歲前後身體健强の者要保證人履歷書携帶本人來談伊勢町二二　伊勢町藥局
店員　入用身體强健十五歲より二十一歲迄で本人來談　大山通り六四　中川商會
店員　入用　播磨町九七　日加藥商會　電話七六五三
店員　入用廿歲前後商業卒業程度要保證人本人來談　山縣通り　吉田紙店
社員　募集奮鬪家を望む昇進の途あり面談午前中　浪速町シンガーミシン本部
看護　婦見習至急入用聖德街三丁目郵便局東隣り　高橋醫院　電九二一三
社員　招聘固定給支給　若狹町四〇番地　實田
女給　入用十八歲より廿五歲迄二三名入用本人來談　朝日廣場　旭亭　電三四五三
女給　さん入用收入多し本人來談　旅順市敦賀町　カフェー木村
女給　さん數名入用本人來談　モダンカフェー　浪速町　電三七五三
女給　さん至急入用本人來談　ベニスカフェー　浪速町一丁目　電八四一七
女給　入用　山縣通り　サッポロカフェー　電話六七〇五
習字　速成教授晝夜　三河町　池內　電八六七五
邦文　タイピスト生徒募集午前、午後、夜間　山縣通　日本タイプライタ會社
邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又七支店
英文　及邦文タイピスト短期養成並應印書寄宿舍有設　監部通九六北側裏　英學會
英語　個人及クラス教授高等受驗會話翻譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設　英學會
自動　車運轉手募集速成合格保證就職紹介　大連自動車練習所　電二一三四五

貸家

求貸　家商店向又は洋間付住宅にても可　東公園町七〇　電話六二三五
求家　老虎灘にて年極めで借りたし家賃二十圓より五十圓迄當方家族二人　電二一三一五
貸間　二階六疊二間あり各室共床押入付獨身勤人の方に限る　姓名在社
貸家　霧島町高等住宅溫水暖房上洋間六和間八六六四半　田部井
貸家　臥龍臺溫水暖房付階上洋間一〇六階下洋間八和間八六三　電三九五三　田部井
貸家　至急求む事務所兼住宅向貸百圓迄で　ヤマトホテル百一號室迄
貸家　文化臺七一洋間八、七、日本間八八六地下室土間六三三賃八〇　電五二七六番
貸家　山城町二高等住宅溫水暖房付間八八六六六洋間一賃百圓　電八一四一
理髮　貸します家賃廿五圓但店希望あれば讓りても可　場所丹後町二十一番地
下宿　一ヶ月金二十七圓食堂浴室暖房其他完備　山城町二（滿洲館裏角）自修寮
宿料　食事夜具共月三十圓の割合百事吟撰永滯在尙勉强　大連美濃町九五貯炭場前聽雨館
宿　永滯在の御方には御相談に應じます　七九　奈良屋館　美濃町　電話三九一四
均一　泊り一圓破格大勉强和洋間提供親切叮嚀は館のモットー　吉野町六名古屋館　電六〇二

賣買

モー　ターの賣物が有ります一馬力中古　山縣通竹下商店　電話五五四〇番
時計　眼鏡秋期大賣出し定價より一割引　浪速町二丁目　史惟記

金融

絨毯　英國製豫約募集市價の半額大連常盤橋若狹町角　ヤマガタヤ　電二一三〇三
金融　信用並に電話其他擔保迅速　沙河口巴町九三　比婆洋行
寫眞　器蓄音器は特別勉強にて質貸致升　第三ますや　大山通五七番　電八四九八
金融　信用にて極秘迅速に低利融通いたします　紅葉町三　電三三七七　共信商會
信用　大口貸金及手形割引　實濃町德海ビル前十年社　電話七八八一番
電話　金融月二步入掛以上名義變更せずに貸出　西通三五　電六六六三　大連案內社
電話　賣買金融は大連案內社に限る寄附電話申込益便利　はかる　電六六六三
古本　御挑下の節は何卒御用命　西通常盤橋際千山閣　電四三六二
古本　高價買受　市內但馬町二〇　文光堂
電話　賣買金融正直洋行に限る寄附電話三〇圓あれば便利計る　三河町　電五五五七
不用　品特別高價買受　四ッ辻　香川商店　日藤町通り　電六七五一
不用　品高價買入れ御報次第參上　美濃町七九番　電話三九一四　大谷商店
商品　券公債債券勸業復興賣買金融　西通三五　電六六六三　大連案內社
寄附　電話領收證で金融す電話賣買は正直洋行にきめた　電五五五七　正直洋行
女て　出來る店玩具店文具店カフェー美粧院本人來談　電五五五七　正直洋行
塵紙　懷中に家庭向德用の生漉改良の三山島紙發賣元　拓茂洋行紙店
フヨウ品　書畫骨董高價買受　イワヤ町　新古齋　電七四三五
電話　の事なら賣買金融共信用ある三河町の正直洋行へ　電五五五七
寄附　電話出現投賣多數有申込金立替月賦賣　西通三五　電六六六三　大連案內社
中古　ピアノ納來修理濟ご五〇圓四三〇圓　聖德街五丁目二三　大連樂器舍
不用　品親切本位買受　常盤町　渡邊商天　電六八四一
提灯　和傘問屋、總張堂大連岩代町五番地前川商店　小木誠一　電七七一四番

藥及治療

鶴見　齒科醫院　西公園町六九　電話八二〇三
蔘精　朝鮮總督府官製　大連市浪速町持田順天堂　電三二〇九番
クサ　及體毒の特效藥有ます　大連劇場隣根本藥局　電七八六二
婦人　病ハリキュー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
婦人　病　家傳ハリ灸專門療院　浪速町五丁目二百一番
淋毒　性睾丸炎　鍼灸　鈴木丈太郎　電話四六二九番
モミ　療治御好みの方は　電話六六八八へ
チチ　モミ　大連市二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六九二番
胃腸　病ハリキュー　大連二葉町六〇　鈴木丈太郎　電話四六二九番

衣服

貸衣　裳婚禮葬儀用　日藤町　さかひや　電四三〇三
貸衣　裳婚禮葬儀用　日藤町　電三七四七　まつや
古着　古道具高價御買入報參上　日藤町　たじまや　電六六〇一番

印刷

ゴム　印の御用命は　吉野町二六　一萬堂　電七八五九
印書　邦文歐文タイプライター印書謄寫　大山通　小林又七支店　電話六一六一
名刺　スグ出來ます　大山通（日本橋近）　吉野號　電話八五九八番

食料

印書　邦文タイプライター印書謄寫電八四七一　山縣通　日本タイプライタ會社
牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　電話四五三七番
牛乳　なら大正牧場　伊勢町八九　電七七七二、九四八四
ニチ　ロパン　電話六六六〇　七六八五　浪速町一丁目裏通　日露洋行
牛乳　バタークリーム　滿洲牧場　電六一三四

寫眞

寫眞　大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有　日本橋際　電話三五八四番
寫眞　は浪速町鈴木吳服店階上　ライト寫眞館　電三六八八
寫眞　なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目　光葉寫眞館　電五九八二

雜件

禁碁　向ふ五ヶ年間　近藤平利
小鳥　小動物飼料餌網鳥具類一式　浪速町　戶田洋行　電三九〇三番
シン　ガーミシンは常盤橋　電話三五三三番
ラヂ　オ古い眞空管の若返り一個三十錢修理充電五十錢泰和洋行ラヂオ部　電六七三九
ラヂ　オ五球式一切百四十圓迄線月賦販賣　奉天浪速通　門永洋行
ミシ　ンと蓄音器は常盤橋河島ミシン店　電六六八四
門札　の瀨戶彫り　伊勢町　野田　電四五六四、六八四六
門札　瀨戶物へ彫り込み　三河町二　池內　電八六七五
鼈甲　大連市但馬町二二　矢野鼈甲專門店　電話八四二一
刀劍　研磨鑑定並委託品販賣特別製鍊止打粉有　大連磐城町通五八　南海堂眉山
ジウ　電自動車オートバイラヂオ電池極板修理　精工舍　池部　常盤橋　電三三六四
蓄電　池充電ラヂオ改造修理技術本位　薩摩町二三　谷澤　電六六六二
ラヂ　オは何でも　トヤマ商會　電八七二二番
金庫　間宮式手提金庫日支英米專賣特許　浪速町　山形洋行　電三〇二五、六六八
算盤　の御用命は　拓茂洋行　電五四三九
眞空管サイモトロン二〇一A定價一圓一九九、一二一貳圓
五球　ニュートロンダイン玉突五五圓より八五圓迄附屬品付百五圓より百五十圓迄
部分品は格安實用品高級優秀品揃修理改造充電一回五拾錢
ラヂ　オは何でも大勉强　伊勢町吉野町角　トヤマ商會　電話八七二二番
犬　其他家畜類ノ診療入院往診實費　聖德街二丁目太子棣前　滿洲家畜病院石井　電話九二四〇番
鍼治療法　適應症（神經痛カッケ胃腸病子宮病）　東京盲學校出身　藤永鍼灸治療所　春日町みどり溫泉前　電七八五〇

日本各地名產・珍物　新荷着　球磨川名產 靑のり　天草名產 鹽うに　紀州名產 梅干　福井名產 ずいき佃煮　京都名產 田舍煮　松の時雨　しば漬　やき蛤　松茸酢漬　東京風菓子謹製　宅の店　大連大山通　電話代表五一九九　世界各國酒類・食料品　淸酒澤龜

生花　花環　葬儀　取扱　明圓社　電話四一八一番

諸貨物運搬　三噸二噸一噸半一噸積の貨物自動車事業の日の出を御利用下さい　日の出貨物タクシー　攝津町　電話四四二二番

家政婦　身元確實即刻派遣　家事一切・病人附添　一日泊込壹圓參拾錢　共濟寮　西公園町五七　電話三六六三番

熱性病の恢復期・病後の衰弱・婦人病・虛弱兒・小兒の發育不全・脚氣・醫家の指導・健康增進療法　施行　大連マッサージ院　若狹町一九八ノ二　電話六〇二四呼出（研究生二、三名採用）

電話八五七五番

ホネツギ　X光線　專門　夜間柔道教授（新入門隨意）　館長　柔道五段　劍道五段　前田久郎　常盤橋電交叉點若狹町入口

時計や蓄音器の修理は　大連伊勢町日本橋際　柴田時計店　電三四七五

犬猫　入院隨意　大連近江町二〇七　「黑髮」家畜病院　電話六七五五番

質　洋服類高價　大連正隆銀行前　筑後屋質店

家傳　お灸　淋病。睾丸炎。關節炎。痔疾。婦人病內膜。卵巢。喇叭管。神經痛。脳。胃。腸。脚氣。僂麻質斯。其他　家傳ハリ灸專門療院　大連市浪速町五丁目二百一番　大連檢番前

藥　小寺藥局　電話六六〇六番

純　ハム・ソーセージ精肉は井町の井町大連製肉所　西廣場側伊勢町九〇　電話四〇二三へ

防寒用　毛糸　各種品揃　御一報次第見本送呈　大連市伊勢町　佐井田洋行　電四五五二番

早川齒科醫院　院主 早川高志　大連市常盤橋際　電話三九七一番　診療 朝九時より夜八時迄

絨毯　英國製　豫約募集　直輸入に付市價の半額　圖案數十種あり御高覽を乞ふ　大連市西通一二一　ヤマガタヤ洋家具店　電二一三〇三番

ワンワン君の大福音　獵番犬の訓練開始　皮膚病根治お預りも致升　小鳥 エサ器具一式廉賣 カナリヤ各種投賣　大連市西通り（トキワ橋、西廣場中間）　滿洲飼鳥倶樂部（小鳥の案內）　カウベ獵犬學校　大連支部

淋疾・皮膚・泌尿器科・梅毒　專門　重富醫院　大連西通・常盤橋・西広場　電話七五二八番

外科・內科・分泌病　堀江醫院　醫學博士 堀江憲治　病室完備入院隨意　大連市吉野町七十一（三越伊勢町中間）　電話三三六七番

確實正確　天然堂藥局　漢藥・脚氣藥・ドリア　電話三一七七番　藥劑師 中助藏　監部通五三番地　政記公司前

生うなぎ卸　中原商店　大連市信濃町九二　電話三三三〇番

滿日地方版

奉天

一票五六圓で有權者買收の噂 白熱せる地委選擧界

最初は定員にさへ滿まいと思はれてゐた地方委員の候補者もその後立候補者が續出し今では既に定員も超過し當日までには四五名の超過を見んとしてゐる之がため選擧期日の切迫と共に激戰を演出し公費の代償は未だしも中には一票五圓乃至六圓で買收する運動さへなすものありと傳へられ眞面目な市民の眉をひそめしめてゐる

木谷氏政見演說

廿七日午後六時半から滿鐵俱樂部に於て木谷辰巳氏の政見發表演說會を開くことになつたがそれと同時にスポーツの活動寫眞を映寫する筈で應援辯士は岡部平太氏を始め齋藤、永田の諸氏であると

贅澤な女給生活 一女給から服裝制限を請願

紅い燈下で幾多の客にこびを賣つてゐる女給から最近生活が奢侈に流れ全く稼業として立ち行かぬといふので奉天署保安係に左の如き一書を寄せて來た

私は市內の某カフエーにゐる女給であります色々な事情で一年前から奉天に參り働いてゐますが一個月に必ず卅圓づゝ內地の親元に送金せねばならぬのですけれど思ふやうに送る事は出來ません、それと申すも大變衣裳が要りますので中には錦紗等を着てゐるものもあるのですから私はほんとうに困ります主任樣(保安主任)お願ひですからどうぞ御命令でカフエー女給は一定に帶はモスリン着物はモスか銘仙までのものとお定め下さいませ中には借金百圓百五十圓もなして衣裳を作られる人もありますが私は寒くはなるしほんとうにその高い衣裳に迫はれますからその金も內地に送られないのですお願ひでございますからご命令して下さい失禮も返り見ず御許し下さいませ(原文の儘)

右投書に關し片山保安主任は語る或はこれが女給としての眞實の叫びかも知れぬ警察は此等のものを保護するものであるから取締りもする此際何とか考慮したい

李市長辭職說

奉天城內における都市大計畫の下に支那側當局は家屋の買收道路の擴張に汲々としてゐるがその手段が最近著るしく苛酷となつて來たので省城民の李德新市長に對する非難の聲は漸く高まり一部には辭職說さへ傳へられてゐる

水害實情調査

遼寧省管下卅縣の代表は過般來各縣水害實情調査賦課金減稅方を申請中であつたが財政廳では愈々調査班十班を組織し各班一名宛として現場に派遣し水害實況農民の土地所有等につき調査せしめることゝなつた

本間武官來奉

秩父宮殿下御渡滿の下檢分として派遣された本間中佐御附武官は廿五日朝十一時半着列車で來奉した

四對二で滿電敗る 對奉天滿俱戰

大連滿電對奉天滿俱の野球戰は廿四日午後三時から新公園グラウンドに於て擧行されたが今年掉尾の野球戰の事とて盛況を呈した、最初滿電は三回に二點を先取し、滿俱は三回に一點を得たのみで兩軍揮はずそのまゝ八回まで得點なく形勢は滿電に有利となつた感があつたが最後の九回になつて滿俱二死後沼田君の三壘打一擧三點を獲得し遂に四對二で滿俱が勝つた閉戰四時半

鮮人轢殺さる

廿五日午後一時頃東濮速通大倉組先に於て商埠地大觀公司のトラツクが六十歲位の鮮人を轢き倒し即死せしめたので奉天署では目下關係者を召喚し取調中である

人事

▲前田領事 廿八日旅順に於て開かれる改正民事訴訟會議に出席のため廿七日夜赴旅の筈 ▲福田滿鐵監査役 廿五日來奉 ▲森醫大幹事 廿五日撫順往復 ▲稻葉醫大學長 廿七日大連に於て開かれる第二回評議員會に出席のため廿六日夜赴連 ▲久保田博士 同上 ▲久野博士 同上 ▲林醫院長 同上 ▲森幹事 同上 ▲內田領事 廿六日夜離奉大連經由歸國

町の便り

奉天八幡町圖書館では來る二十八九の兩日午後一時から八時まで不要圖書の交換會を開催することになつたが交換方法は實價にて即賣し事務一切は同館で無料取扱ひをなす由で廿七日までに持參されたいと

◇滿洲醫大豫科教授十川彌市氏三男彌義君は去る廿二日鄕里に於て死去した

◇內田、鎌田前公所長兩氏の送別宴は廿四日夜ヤマトホテルに於て開かれたが出席者百五十名に達し盛會裡に散會した

◇鈴木特務機關長は廿四日夜出入新聞記者を洞庭春に招待し懇親宴を張つた

◇當地輸入組合主催現金廉賣デーは廿七、八の兩日行はれるが加盟店八十餘軒で當日は輸入組合記念デーの旗を各戶毎に掲揚する由

太平洋上空橫斷の回顧(一) 白井特派員

歡迎ぜめ

一晝夜の短時間に暴風を突破して霞ケ浦からロサンゼルスに飛來したツエツペリン伯號を降りて今日で三日目になるが、打電に忙殺された後は歡迎攻めと來客攻めが續いて悠つくり今回の空中旅行を回顧する暇がなかつた、昨夜羅府日本新聞主催接見會(本願寺會堂に開催來會者約二千名)で一先づ打切の豫定の處今日は又ロサンゼルスタイス新聞のランチヨンに引つ張り出されると云ふ仕末、此の分ではとても落付いて通信を書く機會がなささうなので高岡領事の招待や邦人各團體の催しは全部辭退してアムバサダー、ホテルの一室に閉ぢ籠り忘れかけてゐるツエ伯號飛行旅行の感想を綴ることにした

ねむい首途

タイプライター一臺と小さなハンドバツグ一つを提げ安物のステツキ(之は後で飛行船中か何處かへ置き忘れた)を突張つたのみで、勿體ない位熱烈な送別を後に漂然として空の旅に上つたのは八月廿三日午後三時、この出發は愉快ではあるが又堪らない程ねむい門出であつた、二回の出發延期で二晩殆ど徹夜した記者は廿三日朝一旦土浦の宿に歸つて身體を休めてゐるとツエ伯號の出發は愈々午後三時と決定した、午後一時から乘客丈け水入らずで晝飯を食ふことになつたと云ふ通知を受けた、指定の會場霞月に驅つけると最早昨夜蚊に喰はれ乍ら船中に夜を明した乘客一同が二間ぶち拔きの座敷で夫々御膳について居る、會費持ち寄りの內輪同志なのでお互に遠慮はない、覺束ない手付きで箸をあやつる者、ビールの滿を引く者、小さな盃に日本酒をなめる者、愈々今度は乘船出來るといふので包まれぬ嬉しさに盛んに談笑する、その間を土地の藝者が物珍しさうに斡旋これ勉める、遠來の空の珍客の爲めに簡單な手離りがあり、大喝采を博し、ヘイ夫人其他の乘客でカメラを持つてゐたものは活動寫眞やスナツプ、シヨツトを取るのに忙しい、ヘイ夫人の如きは大はしやぎで靴下のまゝ庭に飛び降り椽側に並んだ乘客と日本むすめをカメラに收める、乘客中の本物のカメラマン、パークハマー君も續いて飛降り、ワンモア、ワンモアと際限なく寫す、眞面目くつて居り乍ら頗るヒヤウキンなスイスのイゼリン君は血色の惡い瘦せこけた顏の眞中に高い鼻を尖らせて鷄のやうにワンモアを眞似して一同を笑はせる、かくして歡は盡きさうもなかつたが、乘船の催促があつたので二時半自動車を連ねて格納庫に到り殆ど三時キツカリ位に乘船を終へた。

輕快な離陸

と間もなく巨大なツエ伯號の船體は滑るが如く格納庫を引出される、今度こそ大丈夫といふ感じと愈々地上を離れるといふスリルが艙中にピリ／＼とひびき渡る、ツエ伯號の離陸は飛行機のそれよりも遙かに輕快である、知らぬ間にフワ／＼と上昇する、下を見て地上の人がだん／＼小さくなるので漸く氣が附く位だ、五十米突、百米突、百五十米突と高度計の針が見る見る上ると、地上の景色も後へ後へと退く。

太平洋上へ

忽ちスピードを出したツエ伯號は霞ケ浦を離れ三十分もたゝぬうちに鹿島灘の洋上に出た、とく／＼無事に出發した、あとはアメリカ六千哩の洋上を一飛びだと思ふと安心した故か、一時亢奮の爲め何處へかケシ飛んでゐた三日越の睡魔また頻りに襲つて來る、記者が持ち込んだ六羽の傳書鳩が餘程珍しかつたと見えて乘客の誰も彼れもが窓外の景色を忘れて之に見入つて居る、例のパークハマー君などはものうい記者を捉へて鳩籠を持たせ無理矢理に、そこに腰かけろ、あすこに立て窓際にもたれよと色々なポーズをさせてカメラに收める、洋上に出たツエ伯號は針路を眞東にとり、堅實なモーターのウナリと共に、大空を突き破つてグン／＼進み、ボンヤリして居るうちに早くも一時間を過ぎた少くとも東京を七、八十哩離れてゐると氣が付いた記者は乘船してから二三行づゝ書きためて置いた鳩信を三羽の鳩に託し、ハースト新聞代表者ウイーガンド氏及ヘイ夫人の通信の爲めに二羽を提供し風に翼を痛めるな、猛鳥にも襲はれるなと念じつゝ、之を放つやう第三船長ウオン、シラー氏に依頼した、後の一羽は餘り路が遠くなつて歸れないと氣の毒だからと、何も持たせずに放してやる、乘客は窓から物を投げたり棄たりすることを嚴禁されてゐる、投下物は凡て船長に託さなければならぬ、これはプロペラーに引懸かることを恐れるからだ。

挨拶の無電

鳩を歸へして一安心したので首陸海、外、遞四相及び參謀總長、軍令部長宛に挨拶の無電を發した。その字句は正確に記憶して居らぬが、三時三十七分本土を離れ太平洋上に乘り出すに際し遙かに敬意を表す飛行は壯快吾等は元氣旺盛である、といつたやうな意味のものであつた。

鞍山

◇滿洲教專では廿七日蘇家屯に於て全校學生の實包射擊を行ふと

スポンヂ野球大會 來月一日から

滿洲日報鞍山支局主催の第三回全鞍山優勝旗爭奪スポンヂ野球大會は來る十月一日から開始される事となつたが、二十七日正午より製鐵所應接室に於て主將會議を催し組合せ其の他に就いて協議する由

選擧の立會人

來る十月一日演藝館に於て執行される地方委員選擧の立會人は左の四氏に決定した

相谷彥三郎、日向新、堀磯右衛門、長井次郎

選擧投票時間は午前八時より午後四時まで又開票は五時からの豫定であると

政見發表演說

鞍山辯論俱樂部主催の地方委員立候補者政見發表演說大會は愈々廿七日午後七時から演藝館に於て開催される事となつたが、一般多數の來聽を歡迎すると

生花講習會

鞍山家庭研究會では三十日社員俱樂部に於て生花講習會を開催、入會希望者は社會課まで申込まれたいと

鞍山雅樂部

二十五日午後五時から神社に於て奉納奏樂をなし終つて懇親會を催した

撫順

教育品展覽會はあすから開催す 撫順高女校に於て

滿洲教育品展覽會第七區たる全撫順教育品展覽會は撫順高女に於いて愈々二十八九の兩日開催される前日は午前八時より午後四時まで翌日は午前八時より午後二時まで兩日とも南滿洲教育會創立二十周年記念の大音樂會が催される、出品校は中學校、女學校、永安小學、千金寨高、公學堂、普通學校、撫山學校、工業實習所、支那側各校等悉くを網羅し十四教室にズラリ各生徒の力作を陳列すると云ふ大仕掛のものである出品種類は第一部兒童の手藝、裁縫、習字、圖畫、手工、第二部は教師の研究發表作品その他でその出品總數約五千六百點と云ふ互數に達し各生徒の力作は何れも完成各校まとめて二十七日は會場への搬入陳列を急いでゐるが是が小學校や中女學校生徒の作品かと驚嘆に價する位近代科學の粹を應用したものや玄人はだしの刺繡、洋服、オーバ類等まであるが二十八日は無論各父兄を驚かすであらう、尙各父兄は繰合せ參觀せられ本展覽會を意義あらしめるやうされ度いと

優勝射擊大會

撫順在鄕軍人優勝射擊大會は二十四日午後零時半より同四時まで守備隊射擊場に於て行はれたが參加十三班伊東分會長の挨拶につぎ競射の幕はきつて落されたが前半に於て第六班の大山坑優勢で番狂はせを演ずる如く見えたが終りに於て前年の優勝第九班老虎臺の奮鬪物凄きものあり遂に百五十五點を占め一等となり帝國在鄕軍人會滿洲聯合支部三宅參謀長(少將)よりの賞狀及び奉天支部長三中島佐寄贈の銀盃一組を授與された、尙個人優勝者は第六班大山坑の良本鐵吉氏四十二點にて一等を占め聯合支部長三宅少將よりメダルを寄贈さる因に各班の二等以下次の如し

△二等百五十四點第十班龍鳳坑△三等百四十一點第六班大山坑△四等百四十點第八班東鄕坑△五等百三十點十一班古城子△六等百二十五點第五班萬達屋△七等百二十二點十三班警察△八等百〇六點第二班機械△九等百〇九點三班工務△十等九十八點第一班庶務

青年團の政見發表

選擧廓淸を標榜して撫順青年團は左記日時に政見發表演說會をなす事に決定

▲二十八日午後七時 實業補習學校

▲十月三日午後七時 實業會館、何れも入場無料出演辯士は立候補及び應援者等約三十名

最初の畜魂祭

撫順炭礦最初の畜魂祭が廿五日午後三時半より屠畜場に於て盛大に執行された、撫順全區で一年間の牛馬屠殺數は相當によるが同屠畜場のみで昭和四年一月以降九月廿五日迄の牛豚その他屠殺數四千二十四頭でその內譯は牛六百四十五頭、馬三百八十頭、驢二百七十一頭、豚二千五百八十頭、羊七十四頭、鷄七十四頭である

トーキー公開

撫順新報主催新時代の產物たるマキノトーキーは二十五日樂天館、二十六日公會堂に於て開催されたが頗る盛會であつた、尙今二十七日はお名殘として同じく公會堂で午後六時より開催するがトーキーの何ものたるかを知らんとするものはこのチヤンスを逃がさぬやうされたいと

公主嶺

地委戰白熱化

暗中飛躍裡に推移の狀態であつた當地の地方委員立候補者も愈々選擧期日が目睫の間に迫り旗色判明し愈々出馬した顏觸れによると市民側より大口靖太、丹宗安一の兩氏と社團法人側より宮川嘉門氏とで滿鐵側より澤田壯吉、村瀨政之助の兩氏で村瀨氏は塙氏勇退の後を襲ひ俄然名乘を揚げた、而して今回の勇退者は三村氏を筆頭に神田、塙、加藤等の諸氏の外海江田、小松の兩氏も勇退とあるが雲行觀望の感ある以外頗る白熱の某氏がある

警務局長日程

中谷警務局長は二十七日來鐵豫定の所急に日程を變更し二十九日十時二十五分十七列車で來鐵し警察及領事館を訪ひ即日十三時半發列車にて開原に向ふ筈

排露示威運動

打倒赤露の示威運動は二十三日午前八時から公主嶺支那町で行はれた一千數百名の群衆中より有志立つて演說に氣勢を煽り手に／＼小旗を打振り全市街に亘り反露運動の一方排日氣勢をも仄めかしたが我官憲の威力に附屬地內の運動行進を控へ要所に於て反露熱を高め打倒を絕叫したのは行詰つた軍費金の徵收が目的であると見られてゐるが今回の如き猛烈な示威運動を起した例なき當地支那町住民の示威運動なので萬一の場合を慮り警戒を嚴にした向きもあつたが午後三時頃無事解散した

射擊會の成績

公主嶺在鄕軍人分會主催第十三回の射擊會廿三日午前九時守備隊の射擊場に於て盛大に擧行當日の一等四十點小山俊雄二等同點山本定三等同點高橋龍藏の三氏に對し聯合支部長三宅參謀長と三浦支部長より賞品及び賞狀を授與今回出場の八十七名とも成績は頗る良好であつたと

鐵嶺

暴行公安隊兵を晝夜兼行で取調 終了迄に數日を要す

憲兵隊に於て取調中の公安隊三十六名の中公安隊內部より射擊せる者四名は其陳述によつて明かとなり全然無關係の七名は二十五日放還され殘る二十餘名は引續き取調べ中である留置中の公安隊員は全部武道場に收容し食事は駐箚隊から運び取扱ひは丁寧であるが何分にも三十餘名の取調べとて容易に進捗せず晝夜兼行の有樣で憲兵隊では事件と何等關係なき者と判明すれば即時放還の方針であるらしいが全部取調べ完了までには數日を要するであらう

城內方面に流言蜚語

廿三日の日支衝突事件勃發するや城內方面では流言蜚語盛んに傳はり日本軍隊は四名までも負傷したから必らずや復讐戰に襲來すべく支那側はこれに對抗する爲め奉天より軍隊一千名馬隊五百名を鐵嶺に急派するに決し今明日中に來鐵の筈なりと傳へ殊に滑稽なのは既に來鐵東門外に屯營中などゝ誠しやかに傳へてゐる又一方には憲兵隊に押送されたる公安隊員の中一名は死亡したなどあらぬ流言を頻りと傳へ良民を惑はせてゐる

開原

遷宮祭と國母陛下御慶事 奉祝の方法を決定

既報の通り二十五日午後三時より地方事務所會議室に於て協議會開催の結果左の如く決定した

▲神宮遷宮祭の件

十月二日午後七時開原神社々頭に於て皇大神宮遷宮祭遙拜式擧行市民一般多數參列參拜する事

當日は國祭日につき各戶國旗を掲揚敬意を表する事

▲國母陛下御慶事祝賀會の件

國母陛下御慶事の際は左記により周知せしむる事、公報到着と同時に地方事務所、驛、消防隊孫家街派出所、開原大街派出所前に於て煙火を打ち揚ぐる事

親王三發、內親王二發

尙ほ同時に消防隊自動車を以て市中に紙片を撒布する事

親王白紙、內親王紅紙

尙ほ又十時以後公報着の場合は前記諸行事を翌朝七時に行ふ事

右により市民一般に國旗を掲揚し祝意を表する事

御命名式當日午前九時開原神社に於て御慶事報告祭を執行し社頭に於て祝賀遙拜式を擧行する事

市民一般多數參列參拜の事

當日は國旗掲揚祝意を表する事

親王御降誕の場合は報告祭當日公會堂に於て祝賀會を開催する事

▲軍隊宿營の件

來る十月八、九兩日機動演習の際軍隊將校以下一千餘名宿營につき協議の結果現在の調査にては全部宿營困難につき地方事務所軍人分會各區長に於て熟議調査する事となつた

蔬菜品評會

奉天開原間內の蔬菜品評會は來月十五、六兩日鐵嶺商品館を會場として開催に決定したるが本會の趣旨は各住宅附近の空地を利用し所謂一坪農業の作物獎勵の爲めであり專門家の出品よりも素人作物を歡迎する由なれば遠慮なく出品し其指導を受けられたしと

漬物の講習會

滿鐵社會係主催の漬物講習會は斯界の大家大原政一氏を講師として明二十八日午前九時より滿鐵クラブに於て開催の由家庭主婦達には得難い好機につき成るべく多數の出席を望むと

義捐募集好績

鮮農水害罹災者救濟に關し過般來當開原各團體發起の下に同情義捐金募集中の處、應募金額は鐵嶺領事と打合せ協議の上鐵開兩地に配當られたる高の倍額にも達し二十五日迄に集れる金額は金六百三十餘圓に上り居れりと

中谷局長巡視期變更

中谷警務局長は巡視の爲め二十七日の來開の筈なりしが二十九日十四時十五分着列車にて來開し十七時三十三分發特急にて北行、歸路は十月三日十一時五十五分特急にて當驛通過南行の事に變更されたりと

金州

偽造紙幣行使 三人組支那人

二十三日午前十一時頃新市街驛前雜貨商大德豐支店に一人は四十歲位二人は三十歲位の支那人三名が横濱正金銀行鈔票、靑島通行と記せる五圓紙幣五枚を持參し兩替を求めたので金十六圓九十五錢と小洋五圓七十五錢とを渡したところ三人は直に列車に乘込んで北行した後で右は全部僞造紙幣と判明

釣魚大會盛況

當地青年團釣魚大會は二十二日西海岸に於て行はれた、集つた團員三十餘名日頃の手並を見せんと大に努めたが風向潮流の關係で大に不漁のため棄權する者續出結局入賞者は左の通り決定した

一等 三三尾 森 臺吉
二等 一四尾 小野 虎雄
三等 一三尾 山本甚太郎
四等 一三尾 辰田 忠次
五等 一三尾 西村 義美
六等 一〇尾 松尾 宅雄

採點はチヌのみ六等、以下は省略す

愛川神社秋季祭典

管內大魏家屯會愛川村日本人移民地の愛川神社秋季祭典は二十三日早朝より擧行された

見學團

東京園藝學校生徒四十名は二十二日早朝來金各所を見學の上同十一時二十六分發の奧行列車にて北行

長春

地委選擧の係員決定 前日豫行演習

長春地委選擧は十月一日室町小學校內で行はれるが、例年選擧場が混雜して勝手が分らぬものが多いので前日午後四時から同所で豫行演習を行ふ由因に選擧係員は左の通り決定した

一、選擧長 土肥地事所長

二、選擧場庶務係 竹田、長谷川(義)、岸川、馬

三、投票場係 (イ)名簿對照 平尾、仁平、寺井、宇戶、中島、(ロ)交付簿 藤原、岩澤、山下、富岡、竹田、(ハ)受付 日本人側、敢、長谷川(利)、高田、藤田、海尾、川上、山縣、島部、前田、仁平、中國人及外國人側 丸山、川久保、關谷、林士良、方淮元、泉、(ニ)場內監視 森、宮田、(ホ)場內整理 和賀、宗條、林出頭、杉山、小田、池田、谷、(ヘ)記錄 竹田、長谷川(義)

四、開票場 (イ)開披 平尾、寺井、(ロ)記錄 竹田、長谷川(義)(ハ)朗讀 敢、仁平、守戶、(ニ)無効整理 中島、(ホ)有効整理 藤原、富岡、小石澤、高田、寺井、(ヘ)採點 山下、川久保、長谷川、藤田、海尾、川上、丸山、宮田、森、山縣、前田、杉山、島部、岸川、小田、泉、(ト)場內整理 和賀、宗礪、關谷、池田、田頭

地方委員懇談會

地方委員議長佐竹令信氏は二十五日午後六時二葉に現任地方委員諸氏を招き經過せる任期二ヶ年の最後の懇談會を催し晩餐を共にした

野球の納會

秋季の早い長春は愈々本年も屋外運動のシーズンが終るので全長春軍は二十四日の對國際戰を最後として對抗試合を中止し本月末に紅白試合を行ひ本年度野球の最後とすると

永井氏送別會

今回奧太利公使館附に榮轉する永井領事の爲め長春縣公涉員周玉炳氏は二十四日午後六時から交涉處に於て送別會を催した

四戶氏送別會

吉林滿寸支店長及在鄕軍人分會長を辭して內地に引上げる四戶友太郎氏の爲め二十四日午後六時から八千代館に於て有志の送別會が催された、因に四戶イト子夫人は離長に際し篤志看護婦會に金三十圓を寄附

四平街

油が乘らぬ地委選擧 五氏漸く起つ

當地方に於ける地委員候補は既報の通り滿鐵側の巨頭三名が立候補を宣言せしのみにて、肝腎の地方側は選擧期日が後五日に迫る今日に至るも誰一人立候補を宣言する者なき奇怪なる現象を呈してゐたが此の形勢を見兼ねて地方二三の有志が蹶起して自ら銓衡の任に方り殆ど寢食を排して選良の狩り出しに努めた結果漸く竹本二九、竹村石次郎、田中佐重郎、鶴見次世、佐藤龜記の五氏を無理矢理に說服して承諾を得二十五日立候補を宣言せしめたが、今次は往年演ぜられた如き無謀な競爭を避くるため共同事務所を中央大街元消費組合跡に設け候補者の參謀は互に協調して眞に理想選擧を行ふといふことになつた

した

兒童映畫會

二十六七兩日滿鐵社員俱樂部に於て滿鐵社會課主催、兒童映畫會が催されると

軍事映畫公開

來る三十日午後六時から祝町太子堂で國防思想普及のため帝國在鄕軍人分會滿洲聯合會主催、長春同會後援にて軍事映畫公開をすると

貔子窩

赤十字社の巡回施療

日本赤十字社は今回左記日割に依り同社奉天病院より醫師一名看護婦一名を派遣巡回施療をなす由施療希望者は當日午前九時より各派出所に於て施療を受けられ度しと

施療月日	施療場所
九月二十六日	夾心子派出所
同二十七日	東老灘同
同二十八日	碧流河同
同二十九日	城子疃同
同三十日	崔家屯同
十月一日	貲子河同
同二日	鄭家屯同
同三日	楊樹底同
同四日	夾河廟同
同五日	大譚家屯同
同六日	唐家房同
同七日	楊樹房同
同八日	清水河同
同九日	宋家屯同
同十日	貔子窩

學校の運動會

當地公學堂は本月二十九日午前八時より又小學校は十月五日各校庭に於て運動會を催す由

安東

強盜を捕へ警察に突出す 共犯者も御用となる

去る二十三日夜九時頃宮川郡宮川面居住の雲允鐸方に二連發拳銃を所持せる賊侵入し二千圓を提供せよと脅迫せしが、雲及び家人は勇敢にも賊に飛付格鬪の上遂に逮捕し警察に突出したが、取調の結果此奴は宣川面川北洞無職工姜信一(三二)と言ふ者にて共犯者一名と共に昭和二年二月以來宣川地方を荒し廻り巧に姿を晦まして居たもので、彼の自白に依り共犯者である居洞無職金昌浦(三二)も難なく逮捕する事が出來たが、目下引續き嚴重取調中である

拳銃密輸犯人遂に白狀

拳銃密輸事件の被疑者として新義州署に逮捕され取調中の南島(假名)外四名は何れも犯跡明瞭となつたので愈々銃砲火藥取締違反として二十四日檢事局へ送られた、又內地方面に出動した茅根主任からは未だ何等の消息も無い模樣であるが、近く快報到るものと新義州署內は緊張の氣漲り浦累者を一名殘らず逮捕せんと活動を續けて居る

元氣な二青年

釜山府大新町朴允五、鄭琪沐の兩青年は八月中に東京—下關間を走破し此度は釜山—新義州間の走破を企て今月八日釜山を出發したが途中降雨の爲めに妨げられ豫定日數より少し許り遲延し二十三日午前九時疲れたる樣子もなく元氣にて新義州に到着し、同夜は一泊二十四日夕刻發列車にて歸釜した

安義雜聞

安東驛主催の朝博見物團一行の內安東取引所組は二十四日午前六時十五分其他は同十時三十分孰れも元氣にて歸安した

◇廿五日は採木公司の創立二十一周年記念に當るので公司は一般事務を休業し午前十時より樓上大廣間に於て記念祝賀會を開催した

◇鹿兒島、宮崎兩縣の滿鮮視察團は二十六日午前十一時三十七分新義州に來着同地視察の後安東に至り市內各所を見物し、同夜十時十分發列車にて奉天に向け出發した一行は是枝快房團長外六十五名であつた

◇多年當地に於て材木商を經營して來た加來材木店主加來晋吉氏は今回京城に轉住する事となり兩三日前安東を引揚げたが、轉住地は京城府長沙洞七番地合資會社加來材木店である

◇地方事務所社會係では二十五日午後七時から六番通日本基督教會を會場として映畫「世界の光」を上映したが參觀者多數非常なる盛會であつた

◇平北庭球選手權大會は二十三日新義州營林署コートに於て開催されたが出場チーム二十一組に達し頗る盛會で優勝の榮冠は遂に李、張組の頭上に輝いた、當日の準優勝戰以後の成績次の通り

●準優勝戰
方山峰・金錫翔 一—四 李時坤・張普潤
許炳得・崔文翼 四—三 崔道興・文昌烈

●優勝戰
李時坤・張普潤 四—二 許炳得・崔文翼

◇博多商工會議所議員一行は二十八日夜京城より來安安東ホテルに一泊の上翌日市中を見物し二十九日午前十一時四十分發列車にて北行の豫定

營口

係員決定 地委選擧

來る十月一日擧行の營口地方委員改選當日の諸係員は左の如く決定した

▲選擧立會人(滿鐵側)野村富記、(市中側)三井八五郎、田瀨一太郎、淺見邦次郎 ▲投票從事員 蒲生濱二、稻葉賢一、淸水宗助、羽村洋雄 ▲受付 中川廣輔、弘瀨六郎、千葉龜吉、濱田基太郎 ▲場內取締係 渡邊長三郎、赤岡久直 ▲開披係 蒲生濱二、羽村洋雄 ▲記錄係 中川廣輔 ▲朗讀係 青木正雄、前田多造 ▲有効投票整理係 稻葉賢一、羽村洋雄、清水宗助、伊藤興次 ▲無効投票整理係 川島梅吉、岩淵藤一郎 ▲校點係 岡田倉吉、千葉龜吉、石元藏、弘瀨六郎、篠田義雄、倉成杳、蜂須賀信吉、河本幸槌、森要、松葉茂一郎、津田惣吉、高原留吉、濱田甚太郎、惠川市太郎

實業補習學校開講

營口實業補習學校は目下生徒募集中にて來る十月七日より小學校二階教室にて左の通り開講すと

學科目 支那語、日本語、算術、國語、英語

教授時間 自午後七時至午後九時

月水金 支那語、國語

火木土 算術、日本語、英語

入學希望の向は營口實業補習學校長まで其の旨申出られたい

中谷局長視察

中谷警務局長は十月四日十七時三十分着にて來營五日十三時二十分發にて離營の筈

野犬狩り

十月七日から向ふ一週間野犬の捕殺が始まるにつき飼育主は同期間內は成るべくつないで置かれたく、犬牌は必ず忘れぬよう附けられたしと

自轉車泥棒

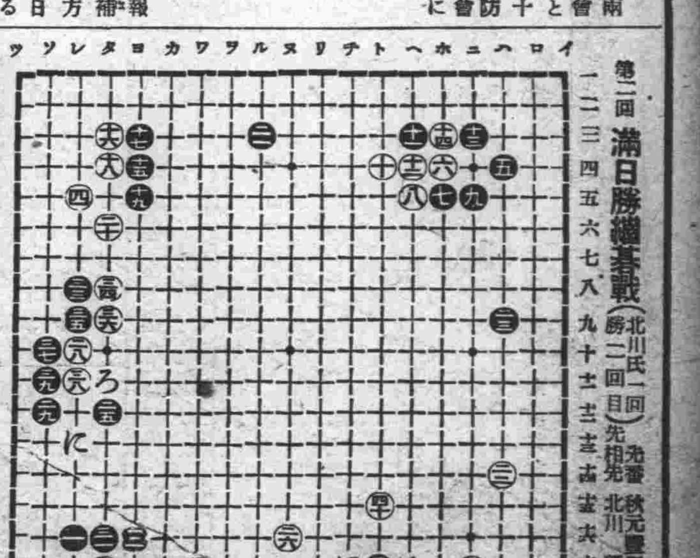
山東生れ無職徐元茂なる者二十四日營口市街二本町居住の朝鮮人宅に忍り自轉車を竊らんとし居たるを巡回中の警察官に發見取押へられたるが、徐は大石橋中央大街栗本松吉方より自轉車を盜み當地に持ち來り賣拂かんとしたるものなる旨自白したので直に支那側に引渡された

衞生活動寫眞

營口商埠公安局では傳染病の恐るべきを一般に周知せしむる爲め營口警察署の手を經て滿鐵から防疫に關する活動寫眞を借受け、小平里劇場に於て芝居終了後二十五日から二十九日まで五日間同寫眞を上映する筈である

第二回滿日勝繼碁戰(北川氏一回勝二回目)

先番 秋元豐二郎氏
先相先 北川新平氏 (2)



イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

▲國崎四段講評 黑廿三は(い)へ拆くを好とす白其時廿七に詰めなば黑は(ろ)の大場を占むるべし白若し赤廿七の手にて冊八へ打たば黑は(は)に打ち廿三の拆きと(に)の詰めとを見合すべし白廿四黑の堅きに近づくものにして不可單に(い)に拆くべし黑廿五は一路(ろ)に進むを好しとす黑廿七の打込み間合惡し(は)か(ほ)かの何れかへ打ただれば敵に響かず白廿八黑廿九共に緩着手白廿八は四〇に攻むべき處である黑廿九にては四〇に飛び拔くるを急務とす黑冊三にても四〇打たざる可らず

●二一ルの三 ○二二への十四
●二五タの十二 ○二六ヌの十六
●二九ソの十二 ○三〇タの十七
●三三レの八 ○三四タの八
●三七ソの十 ○三八レの十一
●二三への九 ○二四ワの十七
●二七トの十七 ○二八レの十
●三一タの十六 ○三二レの十八
●三五レの九 ○三六タの九
●三九ソの十一 ○四〇トの十五

この秋を明るく楽しく平和に!!
日本一面白い全集いよいよ大募集開始

講談社の落語全集

親笑ひ！子笑ひ！孫笑ひ！

一家そろって大笑ひ、大喜びの全集!!

世の中は泣いて暮すも五十年、笑って暮すも五十年……笑ふ門には福來る。不平も不滿も不景氣も、すべてを笑ひで吹き飛ばせ！

『笑ひ』は人間にだけ與へられた天の偉大なる惠だ。『落語全集』を讀めば氣分は晴れ〲家庭は圓滿、出世榮達成功成就！讀むべし〲日本人はみな讀むべし。

笑へ!! 笑へ!! 大いに笑へ!!

落語の面白さは今更申す迄もない。然もその中には常識があり、人情の機微があり、世態の表裏があり、人倫道德がある。いかな閻魔爾でも落語を聞いては笑ひ出さずには居られまい。澁柿の澁も拔けよう、苦虫の虫もまゐらう。大論文大演説も及ばない妙味がある。

名作といふ名作百數十篇！

更に新作落語の精粹を加へ、其他小噺、笑話、雜俳等を附し

恰も日本生粹の滑稽文藝集といふべき名全集！

三升家小勝師、柳亭左樂師、柳家三語樓師を始め東京演藝組合の落語家悉く贊助！

堂々八百頁、高尚で立派な製本

本文用紙は極上ラフ、一流大家のスバラしい挿繪が殆ど毎頁の如くあり、裝幀は典雅な綾織で函入、書齋に應接室に居間に燦然と光を放つであらう。

この愉快と幸福の全集が全三卷揃って三圓！

上、中、下 全三卷

八百頁綾織裝 一冊壹円

〆切 十月十日

この豊富なる内容を見よ！

◎文七元結 ◎百年目 ◎法華長屋 ◎碁どろ ◎かつぎや ◎小言幸兵衛 ◎意地くらべ ◎締こみ ◎天災 ◎無筆の女房 ◎猫久 ◎清正公酒屋 ◎心眼 ◎入目の景清 ◎風呂敷 ◎縁切榎

◎うどんや ◎お猿且那 ◎本町大猿裁判 ◎二十四孝 ◎身代り石 ◎お牽目出度や ◎二百十日 ◎初夢 ◎素人車 ◎長者番附 ◎洒落小町 ◎當ちがひ ◎唐茄子屋 ◎鰍澤 ◎松山鏡 ◎稲荷の車

◎玉の輿 ◎嘘つき村 ◎石屋の娘 ◎饅頭ぎらひ ◎大山詣で ◎源平盛衰記 ◎粗忽の使者 ◎花見酒 ◎穴泥棒 ◎けんつく床 ◎袈裟御前 ◎火事の引越 ◎やぶ醫者 ◎鼻利源兵衛 ◎素人醫者 ◎粗忽車

◎兵隊 ◎成田小僧 ◎本堂建立 ◎梅の湯 ◎馬の田樂 ◎頓智醫者 ◎馬鹿息子 ◎子褒め ◎東男 ◎士族の商法 ◎指南書 ◎蚤の活惚 ◎三人無筆 ◎佐々木政談 ◎探偵うどん ◎一目上り

◎法華豆腐 ◎拔け雀 ◎夏どろ ◎夢の瀨川 ◎甲子まつり ◎たがや ◎女房孝行 ◎小粒 ◎花見の仇討 ◎萬金丹 ◎のめる ◎牛ほめ ◎伊勢まゐり ◎紙屑屋 ◎乳母の里 ◎堀の内

◎道具屋 ◎初雪 ◎茶釜の喧嘩 ◎耳學問 ◎衛生料理 ◎將棋の殿樣 ◎智惠くらべ ◎桃太郎 ◎德利 ◎化物屋敷 ◎戀愛探し ◎求婚廣告 ◎親實 ◎三人强情

◎たらちね ◎藥鑵なめ ◎無い物ねだり ◎死神 ◎ふられ與三 ◎松竹梅 ◎あかにしや ◎三千兩 ◎女優志願 ◎正札つき ◎ポン引き騙し ◎近藤勇 ◎命の掛替 ◎女白浪

以上の外目下研究中、總計百數十篇更に小噺笑話雜俳等多數

豫約規定

▲全三卷。豫約出版として發行するもので一冊賣りは致しません。

▲昭和四年十月第一回配本、以下毎月一冊づつ十二月に完了いたします。

▲四六判上製本、一冊八百頁、上製綾織裝函入

▲御入會金壹圓と第一回の會費壹圓と合せて貳圓を申込金として頂きます。但し第一回

▲申込會費壹圓は第三回の會費に當てます。

▲中途解約者には申込金をお返し致しません。

▲本社へ直接お申込の際は會費の外に郵送料として一冊十六錢づつ申受けます。(但し東京市内六錢、海外二十六錢)

▲書店にお申込の分でも遠隔の地に於ては運送費をその書店から請求することがあります。

御申込の際は、講談社の落語全集とハッキリお話し下さい。

◉今スグ御近所の書店へ!!

東京本郷 大日本雄辯會講談社發行

眼科 馬場醫院
ドクトル 馬場庄江
大連市常盤橋詰 電話八五七八番

内科 小兒科 入院應需
大連市吉野町三越横
桐原医院
電話四二一九一

大連の紙屋
和洋紙各種
製圖小間紙
大連大山通
光明洋行
電話七〇五九
振替大連三四〇

井上醫院
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

中國料理 西洋料理
燒肥鴨は弊店の自慢
群英樓
東郷町九三
電話四九九一 二二五一番

時候変りに……
仁丹
寸時も手放せぬ
仁丹ハミガキ
仁丹煉歯磨
仁丹体温計

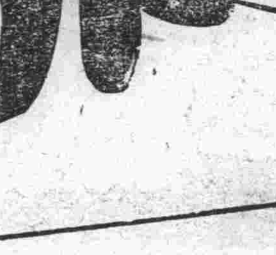
花環 花籠
ばら屋花環店
大廣場西側近江町角 電話三九一〇番

貴金屬製作には
大村洋行へ
浪速町一ノ二五 電話三七二八

慶弔進物品問屋
大連市浪速町通り磐城町見附
藤井卯商店進物部
電話五八七四番
價格もよく揃つて きつと悦ばれる 實用品豊有
結納儀式用品調進

和洋家具 室内裝飾 絨氈及リノリユーム 卓子掛 圖案設計
天津絨毯取次所
和興洋行
川畑保市
大連市東公園町六十六 電四九一一四番

はんのり色白くなる
レートフード



創製發賣より十五年

益々輝く この眞價

本品の國民的愛用が増せば増すほど、種々の類似品も出ませうが……類似品が出れば出るほど……他に眞似の出來ない本品の特色、優れた品質効用、廣い用途、低廉な價格などが、益々はつきりお分りになりませう。

極めて濃厚な乳白液

でありますから、五倍位に淡めてお使ひになりましても、普通の化粧液の働きをして、お徳用第一です

大瓶 三〇錢・特大 五〇錢

一瓶で一家の御用に

父のヒゲそり後に、母のカクシ化粧に、姉のお化粧下地に、妹の通學整容料に、皆樣を美化します

東京・大阪 平尾賛平商店

十月二日に行はせられる

正遷宮に就いて（一）

◇神宮のおはなし◇

來月の二日 は皆さんの學校はお休みです、いや、學校ばかりではありません、お役所も會社も皆おやすみです。皆さんは何故此の日が休みになるのか御存じですか、え？知らない？それは困りますね、では私がそれについて詳しくお話しいたしませう。

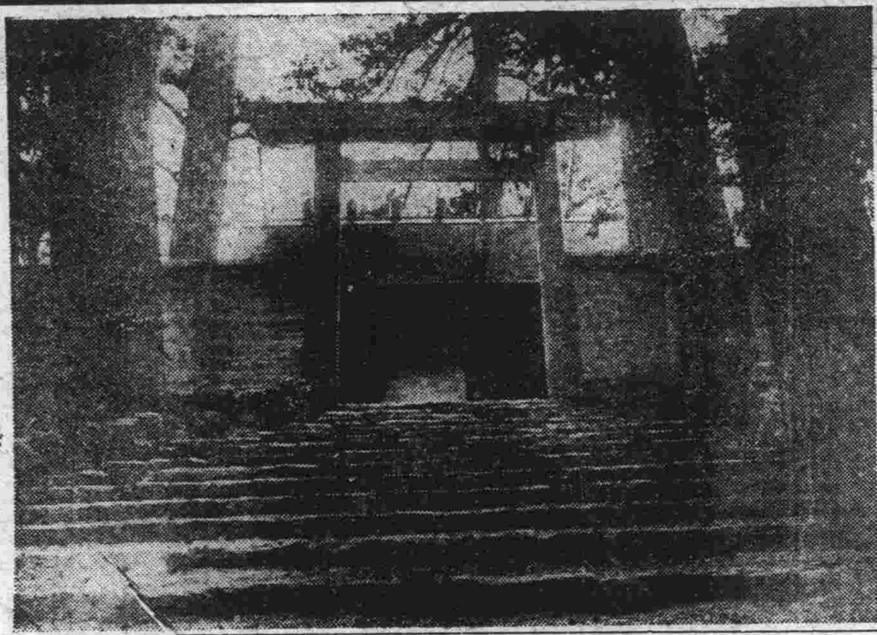
十月の二日は伊勢神宮のおやしろが新らしく出來て神さまをもとのおやしろから新らしい

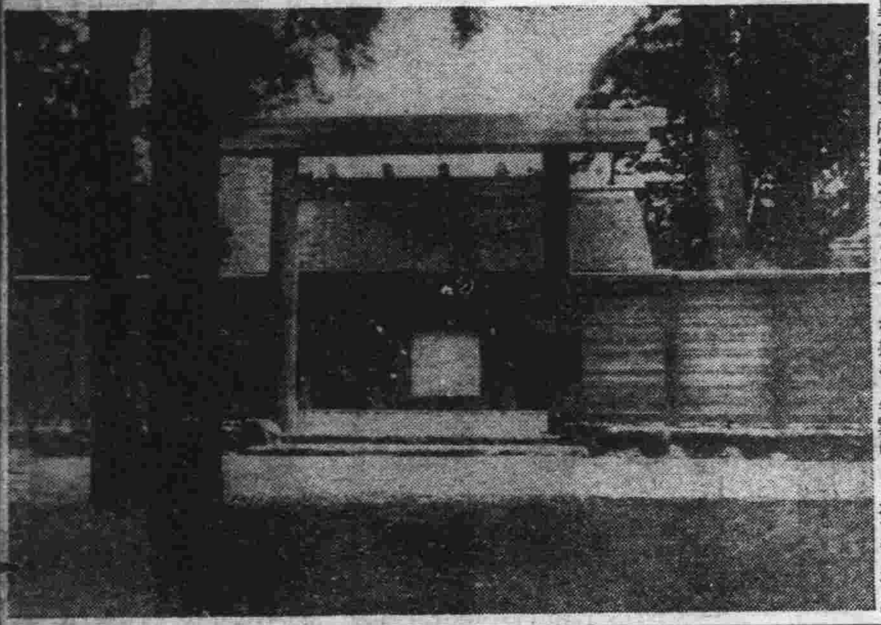
おやしろに お遷し申し上げる儀式の行はれる日で日本の國に取つては最も重大な儀式なのです、此の御儀式を式年御遷宮とも正遷宮とも申し上げて居ます。そこで先づ正遷宮のお話を申し上げる前に神宮についてのあらましをお話いたしませう。

神宮について

にちが神宮と申し上げてゐるのは皇大神宮と豐受大神宮の兩宮でありまして皇大神宮には天照大神さま、豐受大神宮には豐受大神さまがおまつりしてあります。世の人々が天照皇大神宮、いすゞのみや又は内宮と申し上てゐるのは即ち皇大神宮で、わたらひのみや又は外宮と申し上げて居るのが即ち豐受大神宮なのです。

此の二宮 は皆さんも御存じの通り三重縣の山田市にありますが皇大神宮の方は神路山の麓五十鈴川の川上に、豐受大神宮は高倉山の麓にあります。





皇大神宮即ち内宮におまつりしてある天照大神は我が皇室の御先祖の神さまでありまして、おほひるめむちとも

日の神とも 申し、いざなぎのみこと、いざなみのみこと二柱の神のお子さまです。天の岩戸のお話は皆さまはあまりにもよく御存じでせう。それから天照大神さまが御孫ににぎのみことに、やたのかゞみ、やさかにのまがたま、くさなぎのつるぎの三種の神器をお授けになり「此の鏡を私と思つて見よ」とおほせられたお話は皆さんはよく御存じのこと、思ひます。それで

代々の天皇 は此の御鏡を天照大神さまの御神體として祀り第十代崇神天皇の御代にはやまとの笠縫邑にお祭りし、それから八十七年後の垂仁天皇の御代に今の地にお宮をお遷しになりました。豐受大神は衣食の道をおつかさどりになる神さまであつて第二十一代雄略天皇の御代に今の地にまつられました。

（寫眞説明―上は皇大神宮新殿、下は豐受大神宮新殿です）

俳句

秋

大連第二中學校四年 近藤重克

ひゞ割れしなすびちぎるや秋の風。
髪刈りて輕き頭や秋の風。
高粱の刈りつくされし滿洲野かな。
秋暮れて夕日に赤き滿洲野空。
群雲の二つ三つ飛ぶ秋の午後。
風無きにひとりゆれをる野菊かな。
ろばの影長くうつりて秋の暮。
空馬車の音やかましき秋の暮。

童話 北風の送葬曲（八）

江上照彦

夜の蠟燭はいつか燃え盡き、そして晴々しい晝が蒼ざめた山の頂きにぽつかり爪立つたのです。赤いマントを羽織つた光はなだらかな雪の傾斜面を匍ひ、白髪親父の北風は最後の怒號を吐きちらしながら遠くへ逃げて行きました。痛い様な朝寒の中を最早二、三の雀が動いてゐたし、子供達はガラス窓に出來た氷の花模様に息をふきかけ、其處から外を覗いてゐました。

それは冷たい朝でした。だから遠い工場の汽笛までが、まるで凍つたやうに聞えました。

その頃あの可愛さうな乞食の子は町を離れた野原の眞中に、腕に犬を抱き、半雪にうもれて死んでゐました。

消へかゝつた朝の星が涙ぐんだ瞳で彼をとむらつてゐるほか、此の乞食の子の死を悼む者は誰もありませんでした。でもそれはかへつてよかつたのです。

雪は純白な屍衣となつて彼をやはらかに包んでゐたし、風は森の彼方で悲しい葬送曲を奏でてゐたのですから。

「殘酷な雪も風も、死者を葬る禮儀だけは知つてゐる」老眼鏡をかけた世間知りの雀は、胡藤樹の梢からこれを眺めて申しました。

すると先刻から梢で朝の體操をしてゐた小雀が、突然頓狂な聲で叫びました。

「お父さん、お父さん、あそこにはもう春が來たんです。素的！花はまるで錦の様です。蝶は夢のやうな影をおとして舞つてゐます。おや！春の音樂師も來てゐらつしやる。お父さん、お聞きなさい、あのすばらしい曲を！」

小雀は囀りかけのパンのかけらを放棄して、あはたゞしくそちらへ飛んで行きました。

そこで親雀は脚の僂麻質を忘れ、それは何と云ふ不思議な景色だつたでせう！小さな乞食の子を眞中に、此處には崇高な春がやつて來てゐたのである。

あたり一面まだ堅い雪の下から雛菊や蒲公英や翁草等が時に顔を覗かし、太陽の愛の接吻に祝福されてにこ〳〵笑つてゐるのです。

「まるで純白の絹布に金銀の刺繍をした様だ！」小雀は感嘆して叫びました。

乞食の子はその麗しい花の伏床に雪の羽蒲團をかけて、靜かに眠つてゐました。

而もそれはあまりにも神々しく美しい姿でした。一生彼を苛んだあの醜さは今いづこにか失はれ、谷間の泉の様に清く彼は昇天してゐたのです。

どこかで朗かに春の鳥が鳴きました。すると小さなその子の顔のまはりに石のやうな雪の殻を破つて六輪の白薔薇が一時に項をもたげ花が開き、そして冷たい空氣にかぐはしい香氣が流れました。

「嗚乎！有難いことだ。此の御方は世の中で一番美しい心をお持ちになつてゐらつしやつたのだ。御覽！お顔のまはりに六輪の白薔薇が咲いてゐる」親雀は低い聲で小雀に申しました。

でもやがて再び北風は森のあたりで悲しい調べを響かせ、雪は靜かにその小さな花園を被ひ物音もない雪野原の上を灰色の雲が懶げに流れて行くのでした。（終）

綴方と批評

うどんげの花

松林小學校尋六 石田いと代

夕食後お父さんが菊をいぢつてゐらつしやつて、突然、

「いと代」

と、お呼びになつたので、何かと思つて行つて見ると、

「これがうどんげの花だ」

と、言つて見せて下さつた。白い小さい玉が幾つも〳〵くつついてゐた。お母さんや妹達にも見せた。羽柴の叔父さんにも見せて上げた。叔父さんが

「よく昔の歌にうどんげのなんて書いてある、うどんげの花ですね何んだか物淋しい所に使つてあるものですね」

と、言ふて居られた。お母さんが

「うどんげの花が咲くとよい事があるのです。家では丁度絲代の生れた年にお父さんの病氣のなほられた年だつた。あゝもう十三年にもなるね。一度咲いた事があつたよ。」

と言ふて居られた。

うどんげの花が咲くとよい事があるさうだ兄さんの病氣がなほるのでは無いかしら……。明日の夕食は私の好きな赤御飯ださうだ。

評＝大へん上手に書けてゐます。うどんげの花といふのは實はクサカゲラフの卵ですが、細い絲の先に小さな卵を一つづゝ生みつけてある様子はまるで植物のやうにしか見えません。つい此間も私たちの仕事をしてゐる編輯局の机のひきだしにクサカゲラフの卵が生みつけられてゐるのを發見して「こりや何かいゝことがあるぞ」と皆が大騒ぎしたのでしたが、さつぱりいゝことはありませんでした。だがいと代さんのおうちにさいたうどんげはきつとお兄さんの御病氣のなほるしるしなのでせうね

童謠

キリギリス

大廣場小學校一年 堀英子

アオイオベベノ
キリギリス
ナガイアンヨヲ
ピヨコピヨコン
ムコフノクサカラ
ミチバタヘ
ピコンピコント
トンデクル
夕方ギスガ
ナクトキハ
スズシイヤウナ
キガシマス

小うま

大廣場小學校三男 竹田節生

小うまが、ぴんぴん
はねてゐる
ぼつちやんのせて
はねてゐる
小うまがそろ〳〵
とほつてる
にもつをひきひき
とほつてる

新刊教育書紹介

▲學校美術（九月號） 美育の覺醒 テープ函の描き方、水彩とその彩色法等（三十錢東京下谷區上根岸學校美術協會）

ニドメノ大チヤンノタンケン（107）

ハルミチ作 ジラウ畫

「オヂサンノ ウツタ テツパウノ オトハ アタリニ ヒビキワタリマシタ。ツヾイテ マタ一パツ。センスキテイヲ ヒツパツテキタ 三ニンノ ドジンハ パタリ パタリト タフレマシタ。」

ドジンガ ミンナ タフレテシマツタノヲ ミトヾケタ 大チヤンハ「バンザイ」トサケンデ イハカゲカラ トビダシマシタ。ブルモ ツヾイテ トビダシマシタ。

大チヤント ブルハ ナツカシイ センスキテイノ トコロニカケツケテ イハノ ウヘカラカンパンニ トビノリマシタ。「オヂサーン ハヤク イラツシヤイ」大チヤンハ オヂサンヲテマネギシマシタ。

早稻田大學講義

建築講義

技術家の大寶典 學生の良參考書 素人の水先案内

早大の建築講義は、湧くやうな歡迎裡に創刊されんとす。その内容は豐富にして建築に關する全科を網羅し、解説は明快平易、專門家、學生には必備の良參考書となり、一般人には趣味と鑑賞美の大殿堂となる。殊に編輯は組織的、綜合的で、實に早大出版部が最善最大の努力と犧牲とを拂つた空前絶後の新大講義録である。技術家も學生も一般素人もこの機を逸せず申込みあれ！

一册菊判四百頁・毎月一回發行 學費月壹圓五拾錢・一ケ年修了

開講迫る

電氣工學講義

遞試第二種第三種の理想的受驗準備機關

電氣工學に關する全學科を、權威ある早稻田大學電氣工學科諸教授が、實際教授以上の苦心を以て、懇切、平易に説ける大講義である。實に無二の遞試受驗準備書であり、工手學校工業學校學生諸氏の絶好なる參考書である。同時に電氣工學學習に必須なる基礎學科、竝に初等電氣工學を講述せる豫科講義がある。好評湧く如し。

一册菊判四百頁・毎月一回發行 學費月壹圓五拾錢・一ケ年修了

電氣工學豫科講義 學費月八拾錢 毎月一回發行 六ケ月修了

中學講義・女學講義・商業講義・受驗講座 法律講義・文學講義・政治經濟講義 各講義共新學年開始

見本進呈

東京・牛込 早稻田大學出版部 電話牛込三四五・三四六 振替東京一二三大阪六八九〇〇

606

御園の蕾

一番良い白粉下

お肌が柔かになり
お肌が滑かになり
白粉が上手につき
白粉が永く保ち
お化粧栄が美しく
お化粧崩れがせず
お肌の榮養となり
あれを防ぎます

御園白粉本舗 伊東胡蝶園

要目 ◇ 汽罐、汽機烟突、各種機械類、設計、製造、据付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸素瓦斯

製品 ◇ 鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號装置 鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類

株式會社 大連機械製作所

本店 大連市沙河口臺山町 電話（代表共通番號 夜間及長距離）九一三五二番

支店並工場 奉天西塔大街三丁目 電話二二〇三番

月一二回マクニンを服んで置けば、蛔蟲が因で五日も十日も無駄患ひする不經濟が防がれる。これだけでも比較にならぬ損得の算盤です。

世界一の蛔蟲驅除藥（專賣特許）

マクニン錠

蟲下し菓子 マクニンゼリ

大阪道修町二 藤澤友吉商店

M—一一四

『恐ろしい蛔蟲』と題する小冊子あり御申越次第進呈

小川前鐵相遂に收容 昨夕、市ケ谷刑務所へ
木内檢事ら嚴重家宅を捜査す

【東京特電二十六日發】東京地方裁判所檢事局新館第三號調室で石郷岡、松坂兩檢事の取調べを受けてゐた小川前鐵相は、正午裁判所構内辨當屋より五十錢の牛鍋に五錢のおしんこ附きの晝食をとり午後も引き續き取調べを受けたが午後四時四十分にいたり遂に市ケ谷刑務所に收容された、これよりさき政府は小川氏起訴に關し午前十一時館内閣書記官をして參内せしめ司法大臣の名を以つて上奏御裁可の手續きをとつたところ十一時半御裁可あらせられた、なほ木内檢事は豫審判事と共に正午刑事二名を伴ひ内幸町一ノ五の小川氏宅に到り嚴重な家宅捜査をなした

顏の色も蒼ざめて 足の運びもしどろもどろ
豫審廷を出た氣の毒な小川氏の姿

【東京廿六日發電】日露戰爭當時燒き打事件の志士として一度囹圄に繫がれた小川平吉氏は瀆職罪を以て二十六日午後四時四十分再び市ケ谷刑務所の囹圄に繫がれる身となつた、嘗ては屈辱講和に對する國民的義憤の結晶の志士として上下の敬慕の裡に下獄し然して後司法大臣たり從三位勳一等に敍せられた小川氏が今や瀆職罪の

汚名の

下に再度の下獄を見るとは誰が想像しよう、豫審廷に廻された小川平吉氏は渡邊豫審判事より一時間四十分に亙り取調べを受けた、朝來八時間立て續けの取調べを受けた小川氏は流石に疲勞の色を見せたが、法律で飯を食つて來た斯界の大家だけに石郷岡檢事の取調べに對しても渡邊豫審判事の取調べに對しても相當議論を闘はした模樣であり、示された證據に對しては可なり反駁を試み斯くて午後四時四十分に至り豫審廷を出た時は…

小川氏は

檢事局

の自動車で市ケ谷刑務所に送られた、豫審廷を出ずる小川氏は顏面蒼白となり上瞼は垂れ倒れん許りの足取りでハタで見る目も氣の毒な有樣であつた、午後四時五十五分刑務所正門は開かれ小川氏の自動車を入るゝと共に再び堅く閉ざされた

小川氏の取扱に恐縮
刑務所當局者

て來たものは蒸氣消毒をするのである、之れがため五時間程掛るの であるが小川前鐵相も亦此の規則に伴ひ收容後假令一時的でも此の筒袖の青い着物を着せられた事であらう、刑務所でも嘗には司法大臣として刑務所視察に堂々乘り込んで來た人が今度は容疑者として入つて來たので其の取り扱ひに恐縮してゐるらしい

小川平吉氏 豫審に廻附

【東京二十六日發電】小川平吉氏は石郷岡檢事の手で朝來取調を受けてゐたが、午後三時に至り檢事の取調を打切り豫審に廻したので渡邊豫審判事は直に同氏を豫審廷に入れた

動かぬ證據に 嚴重な訊問
元法相の小川氏と檢事とが 劇的シーン

【東京廿六日發電】小川前鐵相は市ケ谷刑務所に收容さるゝや直ちに未決拘留所に入れられたが普通容疑者として收容さるゝものは一切の着衣を脱ぎ取らせ裸體とし官給の筒袖の青い衣服を着せ一方着

【東京特電二十六日發】小川鐵相は午前八時半より引續き石郷岡檢事の訊問取調べを受けてゐるが、訊問に先立ち同檢事は

閣下暫らくでした、永いこと御無沙汰に過ぎて失禮いたしました

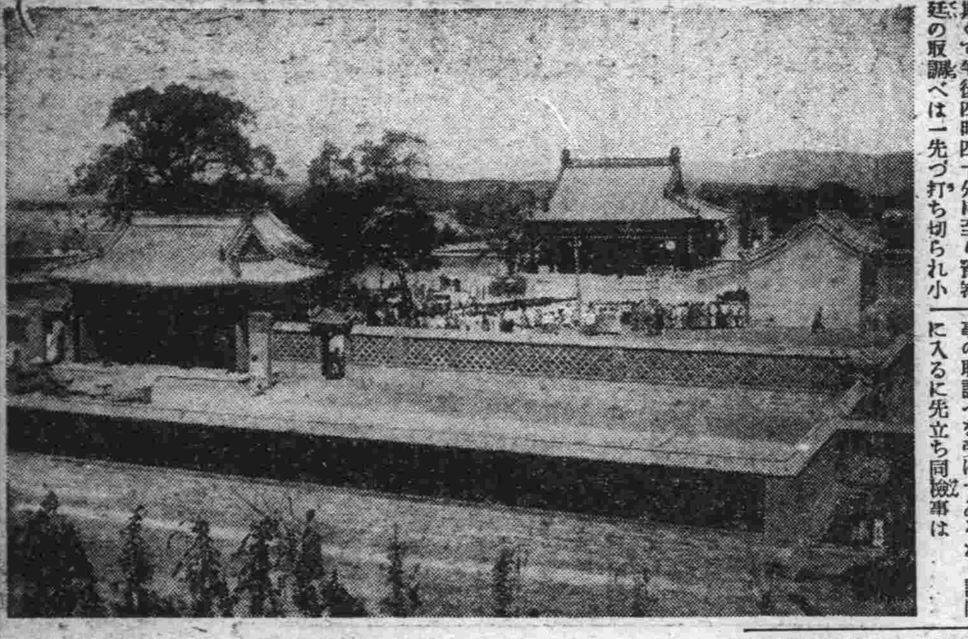
と丁寧に頭を下げて挨拶した、小川氏は

御苦勞さまです

と低い聲でこれに答へ暫しの間沈默して互に顏を見合つてゐた、嘗て小川氏が司法大臣として石郷岡檢事は一下級檢事として東京地方裁判所檢事局の末席にあつたので

神宮競技總裁に 秩父宮殿下推戴

【東京廿六日發電】日本體育協會では第五回明治神宮體育大會總裁に秩父宮殿下を推戴すべく奏請中であつたが殿下には廿五日總裁御就任を御承諾の旨宮家より同協會に傳達された



御裁可書を
松坂次席檢事に手交

ある、それから幾年か過ぎ石郷岡檢事は第四部檢事部長となり時に疑獄事件を手がけては並ぶものない敏腕檢事となり小川氏は今やその前に蒼ざめた顏をうなだれなければならぬ身となつたのだ、流石同檢事も感慨無量であつたらう、沈默の時間數分の後檢事は座をなほし調机の前に小川氏を見据え

訊問を開始します、正直にお答へ願ひます

と力強い聲で宣告し一流の峻烈無比な語氣で取調を開始した、○○○賞氣、○○○鐵道、○○軍鐵等動かし得ぬ證據をつきつけられながら小川氏は容易に口を割らず否認に努めてゐた模樣である

【東京二十六日發電】小川平吉氏を瀆職罪で起訴すべき御裁可書は正午内閣より司法大臣に到着したので古田書記官之を携へ裁判所新館檢事取調室に赴き松坂次席檢事に手交した、因て零時四十分小川氏に對する瀆職罪の起訴は正式に成立し同夕刻市ケ谷刑務所に收容さるゝ事になつた

實に感慨無量
小川君とは竹馬の友
渡邊法相は語る

【東京特電二十六日發】小川平吉氏收容につき渡邊法相は語る

實に感慨無量である、小川君と私とは同じ長野縣諏訪郡の育ちで子供の時から懇意にしてゐたが殊に少年時代郡内の長善館と言ふ私塾に勉強してゐた頃は同鄕の先輩として小川君に服してゐたものだ、その後東京に出てきてからは高等學校でも先輩であつた、斯く同鄕の友が罪の疑ひを受けて刑務所へ行くのであるから思出が特に深い、檢事局では既に出來得る限り證據を集め愼重な態度を執つて召喚したのである最早一寸も逃れることは出來ないと思ふ

と深い溜息をつき如何にも感慨無量の態であつた

生活改善の 權威者を招聘
松浦醫學博士の來滿
各地で主婦を中心に講演

滿鐵では社員、現業員の禁酒並に生活改善を徹底せしむべく司方面の大家である元京都帝大教授松浦醫學博士並に雜誌「鐵道青年」の總務益富政助外二氏を招聘したが一行は來る二十九日入港のはるびん丸にて來連の筈である、松原博士は京都帝大に二十五ヶ年間も勤續し生活改善問題の日本に於ける權威として又實踐躬行家として有名で汽船汽車等も凡て三等以上に乘つた事なく旅行中もホテル住ひをすることなく自炊すると云ふ徹底振りである、尚生活改善の第一歩は家庭の主婦にありとして今回の講演にも婦人の來聽を希望して居る、益富氏は新渡戸稻造、長尾半平氏等と數萬の發行部數を有する「鐵道青年」を主宰し現業員の精神修養に關する大家である一行の講演日割は左の如し

△三十日正午 於大連醫院 禁酒主催（場所未定）
△十月一日夜 禁酒主催（場所未定）
△三日夜 禁酒會主催（場所未定）
△四日午後四時半「生活改善問題」於協和會館、社員會、社會課、鐵道部、協同主催

尚五日沿線へ出發し十二日間に亙り瓦房店、大石橋、遼陽、奉天、鐵嶺、開原、四平街、長春、安東の各地を現業員に對し禁酒並に生活改善に關し講演をなすと

大連神社の 秋祭り
沙河口神社と共に來る卅日から

大連神社秋季大祭は九月三十日の前夜祭は午後四時から十一月一日は本祭二日は祝祭である、尚本祭當日は午前十時社司以下神官が御扉を開き、神饌を供し、祝詞を奏しこれに次いで大連民政署長大連市長、滿鐵代表の拜禮があり、この外當日は市内重なる小學校生徒の劍道及び遠心流居合の奉納や白井氏の奉納能樂曾我の家喜劇は三十日から一日へかけて催され賑やかな秋祭に興を添へる、それに沙河口神社も九月三十日、十月一日の兩日大祭を催すことゝなつてる

上海遠征
大商卓球選手

大連商業ピンポン部では上海卓球クラブの招聘によつて十月一日上海へ遠征することゝなつた

勞農機の消息

【アッウ島アッイール二十五日發】

出發合圖は 支那語でする
女子競技は三種目と決る
日獨支競技の打合

【奉天特電二十六日發】二十六日午前十時より東北大學に於て日獨支三國陸上競技打合せ委員會を開き協議したが、支那側より劉委員の四名出席した、なほドイツ選手との打合せは岡部氏が二十八日東京に行き直接選手と折衝することゝなつた、右協議により出發合圖は支那語にてなすことゝなり、即ち位置については站好（チャンハオ）用意は預備（ユイペイ）なほ女子競技種目は六十米突、百米突四百米突リレーの三種にて一種目につき日支各四名宛の選手を出すことゝなつてゐる、なほ日本側よりは齋藤、木谷兩氏が實際競技員に擧げられた

滿鐵技術研究所嚴密なる御試驗の結果斯界の逸品熱效率六六・二%

煤煙防止の模範
タイハンストーブ
煖房界の最高權威その名は世界的

長を始め十四名、ドイツ領事、日本側は久保田、木谷、齋藤、岡部

名監督逝去

【ニューヨーク廿五日發電】ニューヨークヤンキーズチームのマネージャー、ミラー、ハツギンス氏は丹毒症にて入院加療中の處本日午前十一時半逝去した

電】ニューヨーク訪問の途に在るソウエートの國土號は本日午前六時當地發ウンアラスカ島に向つた

女優殺しの 犯罪自白
醬油屋鏖殺犯人

【東京廿六日發電】千住の醬油屋一家鏖殺犯人左味鐵男、田中藤太郎兩名に係る殺人事件は東京地方裁判所檢事局中島檢事に起訴され豫審中であるが取調進行と共に右兩名は往年の大岡山の女優中山歌子一家慘殺犯人なる事を自白二十五日同檢事は追起訴を行つた

詮議する事となり委員銓衡に堀、堀井、宇都宮、濱野、平田を擧げ別室に於て銓衡の結果、役員側十一名に反對側江森、堀井、西園亭、扇房亭天狗館、澤の井、浪速家、笹部館、松家、岩戸、新富の十二名を擧げ同六時半閉會した

三業組合 臨時總會

大連三業組合の臨時總會は二十六日午後三時三十五分より料亭扇芳亭において開かれた、出席者代理者および委任狀を合せて四十三名、白川組合長議長席に就き本會開催の目的につき規約改正は第二十八條第一項により役員會にかけねば無効となる故、本日の決議は形式的にもせよ役員會にかけて呉れと説明かつ要求したので、同志會側では今回の總會は規約第三十一條により總會として決議し之れを有效に取り計つて貰ひたいと

反對意見

を出し堀井、江森野崎、堀氏等之れに贊成議論百出し甲論乙駁容易に決せず約一時間休憩となり六時二十分再會、組合役員側は本會決議を役員會に於て一字も訂正しないと云ふ條件を持ち出し二十二名の委員を擧げて

拳銃所持の 怪漢逮捕
撫順千金寨で

【撫順特電二十六日發】廿六日午前一時千金寨派出所前にて拳銃一挺、彈丸百三發所持の怪漢を格鬪の上逮捕した、某重大犯人の見込にて目下極力取調べ中

けふ埠頭ビル 防火設備調査

埠頭ビルの大火以來同ビルの鐵道事務所が主催となり同ビル内の各官衙會社より代表者を出し火災豫防委員會を組織して居るが、二十七日同委員は屋内を巡視し防火設備が完全なるやを調査すると

藝妓の逃亡

市内逢坂町三七八千代樓抱藝妓染次事石本キクエ（二二）は二十五日午前八時慈惠病院に行くと稱して錦紗の着物丸帶一本を持ち家出した儘行方を晦ましたので二十六日同樓主より水上署に捜査願を出した

•買物ニュース• 浪速町の柳屋洋品店は連鎖商店移轉前祝として二十六日より二十九日迄中折帽子其他謝恩大賣出し▲盤城町の論壽屋モスリン店は廿三日から三十日迄本秋モスリン界の花形グローリー着尺の陳列販賣會をする▲盤城町の田中屋呉服店は秋多もの實用品、高級品等の掘出物を廿六日から廿八日迄大賣出し▲田村質店は廿五日から二十八日迄遊郭館で流質品の大賣出をなすと

けふのラヂオ

昭和四年九月廿七日（金曜日）
自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分 相場（特産、錢鈔、株式相場）ニュース
自午後三時三十分 相場（特産、錢鈔、株式各地相場）ニュース
自午後七時
一、ニュース
二、兒童科學講座（渡鳥に就て）大連第二中學校泊尚義
三、レコード（イ）絃樂四重奏第十番變ホ調ベートウベン作（ロ）オーケストラ舞踏への勸誘ウエーベル作、解説村岡樂童
四、小唄（勸進帳）唄、三味線大和家春奴
五、支那劇（中卒縣）通東倶樂部々員
六、料理獻立
七、天氣概報
八、ラヂオ體操

金州孔子廟 臨時釋典を執行
愈よ見事に出來上り 廿九日頗る盛大に

重修工事中であつた金州城内聖廟街の孔子廟は此の程竣成し來る廿九日（日曜日）正午より太田關東長官を始め畑關東軍司令官はか在滿日支人有志六百名參列のうへ披露を兼ね盛大なる臨時釋典の儀を行ふことになつた、當地孔子廟は關東州內唯一の文廟で明の洪武十七年即ち

今を去る

五百四十五年前創立されに永く我が遼東半島文敎の中心として光輝ある成蹟を遺して乾隆十八年大成形、崇聖祠、明倫堂及び學宮の再建に依り輪奐の美祭祀の盛と相俟つて茲に名實共に民心敎化の一大殿堂となつた、而して爾來倘數次の重修を經たが清末庚子の亂後祀典漸く衰へたところ我帝國の州政施設に依り祀典復興され毎歲春秋仲月上丁の日を卜して州内の日支兩國有識者を招待して祭祀を嚴修してゐたが、廟宇の頽廢甚だしくなつたので、乾武氏の民政支署長時代兩金書院長岩間德也氏の意見を聽きて重修計畫を樹て昭和二年六月管內會長會議の席に之れが計畫を發表せるに各會長は双手を擧げて

賛意を表

し進んで其の完成を援助するに至つた、越へて七月關東廳より一萬圓滿鐵より二萬圓の補助金其他左の如く五萬圓餘の寄附金とを得た

金 六二五、四〇	旅順華商公議會
金 三八八、一一	同管內各會
金 五三九、三三	貔子窩 同
金 五三、四五	旅順第二中學同師範學校生徒職員一同
金 二二〇、一八	旅順管內各學校生徒職員
金 四六、四四	普蘭店 同
金 五一、〇四	大連管內同
金 六〇七、〇二	預金利子受
計金 三二、五三〇、九七	
銀 四、〇〇〇、〇〇	
銀 二、〇〇〇、〇〇	大連華商公議會小崗子同
銀 三五一、六〇	普蘭店商務會
銀 四六〇、六七	大連管内各會
銀 五三八、二〇	普蘭店同
銀 六、九九九、〇〇	金州管内同
銀 五四〇、六〇〇	金州會有志
銀 二六、三四	預金利子
計銀 一九七八、八一	

斯くて工事設計を支那式建築に

造詣深き

北京の荒木清三氏に委囑し、金州城内孫傳璋に工事を請負はしめ昭和三年六月十二日起工、一年三ケ月を經て本年八月三十一日全く之れが竣工を見るに至つた、廟は支那可楽の粋で代表的建築である

尚ほ當日は參列者の爲めに滿鐵及金福各驛に於て二、三等に限り往復二割引の乘車券を發賣する筈で、且つ大連發十一時金州着四時二十分の臨時列車を運轉して參列者の便宜を圖ることゝなつた（寫眞は竣工した孔子廟）

柳樹屯遠足會

期日 十月六日（第一日曜日雨天の場合は十三日）
道順 大連、大房身間は汽車、大房身、柳樹屯間は徒歩
會費 大人金六拾八錢、小兒半額
（午前六時四十分大連驛發 午後六時大連驛歸着の豫定）
無線電信、稻荷山兵營見學の豫定、指定の場所にて汁粉堀り魚釣を行ふ、會券は賣切れぬ内に早く申込まれ度し
會券賣捌所 大山通 大阪屋號 大山通 滿書堂 伊勢町 山本運動具店 浪速町 小林勉強堂 沙河口 體育堂
主催 大連市役所
後援 滿洲日報社

斯界の權威三大農業講義錄・新學期開始・『農民文化』
東京農業大學講義
實益本位 新農業講義錄
農大甲種農學講義
詳細内容見本と入學案内（ハガキで申込下さい）無代進呈（御希望者には合本を發賣）
發行所 東京・澁谷 東京農業大學出版部

電話番號 大タクの
所業營橋盤常 3868 5774 8514
所張出通縣山 7841 8935
店支町狹若 4515
店支部西 9324 9601
所業營前驛順旅 52

江戸前料理
御中食 自十一時至二時 金五十錢
櫻正宗（突出付）金貳十錢
小鉢もの 金十五錢
天ぷら 金四十錢
折詰辨當 金五十錢より
出前は迅速に御屆け申上ます
浪速町三丁目一ノ瀨商會樓上
ふくべ 電話七四二九番

耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院 電話五四一〇

毛皮 鞣、染、色手入保存
大連北崗子三
合資會社 豊田洋行 皮革部 電話五五二八

內科專門
大連市浪速町四丁目（前角專醫）
安富醫院 電話八五〇一番

株主なき會社
【利益は加入者に配當す】
▽現在資産 一億圓
▽現在契約 七億二千萬圓
▽上半期新契約 七千八百萬圓
本年度配當金
甲種養老 保險金千圓に付 五百七十三圓
乙種養老 年額保險料百圓に付
最低（契約後二年目）四圓五十錢
最高（同十九年目）八十一圓
千代田生命
本社 東京市京橋區南傳馬町三丁目
支部 東京 京橋・大阪 高麗橋・京都 三條通 神戶 仲町・名古屋 南大津町・仙臺 大町 金澤 石浦町・廣島 大手町・福岡 天神町 小樽 花園町・橫濱 太田町・京城 本町

時計 純金輪 指輪 ダイヤ
九月廿五日ヨリ三十日マデ
在庫整理ノタメ
正札ノ半額提供
大連市浪速町二丁目
宮崎尚明堂 電話五九一八番

開催日 九月二十一日（土）二十二日（日）二十三日（祭）二十七日（金）二十八日（土）二十九日（日） 雨天順延
臨時特別競馬大會 每日午前十時開始
場所 於星ケ浦競馬場
勝馬投票券 金三圓 十五圓 二種
社團法人 大連競馬倶樂部 電話三二五三番

後藤眞吉氏洋畫展覽會 二十七日より二十九日まで
滿洲美術寫眞展覽會 二十八日より二十九日まで
三越 大連

愛慾の窓（112）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

結婚（二）

倭文子の兄友永は、何うやら恙なく披露の宴がすむと、重荷をおろしたやうな安堵をおぼえて、一先づ自分の部屋へ引きさがつた。そして今夜の式のためにわざ〳〵上京して來た老づた伯父夫婦を相手に、うち寛いだ氣分で煙草をふかしてゐたが、ふとあはたゞしいノックの音に扉口の方へ眼を向けた。

「……誰方ですか？」

「わたくしです！倭文子です……」

「倭文子……？おはひり」

友永は卓上の灰皿の上に吸ひさしの葉巻を置いた。

倭文子が、青ざめた顔をして、しづ〳〵とはひつて來た。

「……何うしたんだ？いやな顔色をしてゐるぢやアないか？」

友永は不安さうに眉をひそめた。

「……お兄さまに、一寸お顔を貸していたゞきたいんですが」

と、倭文子は同席の叔父夫婦に會釋して、微笑しながら云つた。

「……さう、では一寸行かう」

と友永は頷いて、叔父夫婦に會釋した。「一寸、行つてまゐります。何卒ゆつくり寛いでゐて下さい。お疲れでせう」

彼は倭文子の後について、廊下へ出た。

「何か起つたのかい……？お前の顔色ッたら、何う見たつて花嫁さんぢやないな」

「……頭痛がして、頭が破れさうなんです」と、倭文子は悲しげに答へた「それに、今、妙なお客さまが來てゐますの！わたし、お兄さまに會つていたゞきたいと思つたので、お迎へにまゐつたんですわ」

「へーえ、妙なお客……？誰だらう？」

「兎に角、おいで下されば、わかりますわ！お兄さま、わたしは不幸な方角へ足を踏み出したやうな氣がします」

倭文子はそつと襦袢の袖口で眼をおさへた。

丁度その時、控室では、龍吉と英輔とが向ひ合ひて突立つてゐた。龍吉はもう泣いてはゐなかつた。憤ほりに青白い顔をいよ〳〵青ざめさせ、ぐいと結んだ唇をぶる〳〵ひき釣らせながら龍吉は英輔の胸に拳銃の銃口を突きつけてゐるのだつた。姉を慕ふ純情に無邪氣な子供のやうに泣きじやくつてゐた龍吉を、何が再び凶暴な怒りにまで驅り立てたのであらうか。

「……さ、そのベルを押すなら押してみろ！貴樣の指が早く動くか、おれのピストルにかゝつてゐる指が早く動くか、ためしてみるがいゝ！」

龍吉は冷やかに叫んで、凄い微笑で頬を歪めた。

「……別に、別に、僕は人を呼ばうと思つて、ベルに手を伸ばしたッてわけぢやないんだ！たゞ、あれが、倭文子が、見えなくなつたから……」

と、英輔は髭を顫はせた。彼はすつかり度膽を拔かれて、木の葉のやうにわな〳〵とおのゝいてゐる。

「……辯解は止めろ！そんなら何故おれに氣付かれないやうに、こつそりベルぼたんに手を伸ばしたのだ！貴樣は、おれが泣いてゐる隙に、ベルを押して人を呼ばうとしやがつた！昔に返つて、命を棄てにきた隼の龍吉を見損つたか！馬鹿奴」

龍吉はぢり〳〵と英輔の方へ詰め寄つて行つた。英輔はもう半夢中で、扉口の方へと後退りしてゆくのだつたが、脇の下からはタラ〳〵と冷たい脂汗だつた。

「……誤解だ、そりや誤解だ、僕は別に、僕は別に……」

その時、好い鹽梅に、英輔の背後で扉が開かれた。

友永と倭文子が來たのである。

「あ、危ない！……」

友永はおぼえず叫ぶと、龍吉の銃口の前に立ちはだかつた。

「……手前は誰だ？邪魔をすると射つぞ！」

龍吉は冷然と云ひ放つて、ぢろりと友永の顔を見上げた。

「地獄の道連は一人でも多い方が賑やかでいゝ！」

龍吉は拳銃の手をぐーいと前に伸ばした。

新刊紹介

▲合朋（九月號）大連市卿町三番地滿洲短歌會發行、定價金二十錢

▲短歌前勝（創刊號）（既成歌壇批判號）東京市本郷區二番地素人社内短歌前淸發行所發行、定價金二十錢

▲二大漢籍國字解（第四卷）史記世家下を詳解したものである（東京牛込早稻田大學出版部發行、豫約定價金一圓五十錢）

▲海豹と雲（北原白秋氏著）白秋詩の最近の傾向は日本古神道を此の近代に再造せんと努めてゐるが本書に收めた「古代新頌の」諸篇「白い花鳥圖」の「老鶴」「海豹と雲」の「汐首岬」「樺太の山中にて」「曇り日のオホーツク海」「老いしアイヌの歌」等「風を祭る」の「眞畫」「架橋風景」更に「鐵鋼風景」における近代神の認識等はこの傾向を明に示し生々躍動せる古代感情のリズムをよく捕へてゐる、本集には「水墨集」後の凡そ八年間の詩ヶ品を蒐めてある、小田原の山荘における震災前後の生活から谷中時代、月光の谿を瞰望した大森における丘上の一ヶ年等に成れる著者第一職の詩集であるとのことであるから本集を措いて白秋の詩は語れないであらう装幀、用紙等迄も素晴しいものでこれだけ贅澤な書物は一寸珍らしい（東京神田區今川小路二ノ一アルス發行、定價四圓八十錢）

▲學校經營（九月號）東京市麴町區ル番町七番地第一出版協會發行、定價金五十錢

▲女性と滿洲（九月號）大連市常盤町一番地女性と滿洲社發行、定價金十錢

▲滿洲經濟調査彙纂（第十一輯）奉天商工會議所發行、定價金五十錢

▲俳諧雜誌（十月號）東京市麴町區丸の内二丁目十八番地丸ビルヂング四階俳書堂發行、定價金五十錢

家庭衞生

痔疾を治す道

苦みの來る前に

重くなつての手術より輕い時の手當が有意義

痔疾といふ病氣は世界の如何なる民族間にも存在するが其の罹病率から云ふと我國などは最も多い方に屬するのである、それは食物の關係と日常生活の形式の相違に根原があるのであつて一朝一夕に根本的改革を期し難いから痔疾も急には減少させることは不可能であると云つてもよい。植物性食物を主要食料とすること、家屋の構造乃至厠の構造などから考へても、それらの一切が純西洋風に改められぬ以上、日本人の痔疾は益々殖えて行くとも減ることはないであらうと思はれるのである。

痔核から變症する

植物性食物はその熱量に於て動物性食物に劣る故に勢ひ多量を食ずる必要に迫られ不消化纖維のために糞便の量が多くなる、それが停滯して直腸、肛門を壓迫し痔靜脈を鬱血せしめ痔核發生の原因となることが日本人に痔疾の多い理由の一つである、その他疊の上に坐するといふこと又厠の構造か排便時に强い怒責を併ひ易いといふこと、それが脱肛や痔核、裂瘡などの因となることも看過することが出來ないことである、痔疾の發生は多く痔核即ち扰痔から始まるものでそれから種々な症状に變化して行くと云つてもよい位である。故に痔核の治療は最も大切であり最も注意すべきである、痔核は輕い中ならば比較的容易に治るもので刺戟性の食物やアルコール分を禁じ激しい運動をやめて寒冷を防ぎ安靜にして入浴でもしてゐると何時となく治つて仕舞ふこともある位で、やゝ輕くないものでも適當な外用藥を用ふる程度で癒ることがある。

化膿性の重い症狀

所がこれを放置して置くと扰か漸次に變質して立派な腫瘍狀となり次第に發達して豆粒大から時によると蠅の卵大にもなり熱を持ち非常な疼痛を覺えるに至り步行や坐臥の際にも激しい苦痛を感ずる樣になる、從つて排便時には壓迫によつて扰か破れ出血し或は肛門外に脱出した儘括約筋のために還納することが出來なくなり破裂したり、その苦痛は名狀することが出來ない程烈しい樣になる。これを痔核嵌頓と稱して實に苦しいものである。斯く痔疾が破れたり出血したりする樣になると糞便中にある種々の黴菌のために化膿性の炎症を起して肛門周圍炎とか痔瘻とかいふ恐るべき重症を誘發し結局大手術を加へなければ治らぬことになる。肛門周圍炎が起れば肛門の周圍は赤く腫れ上つて全部が化膿し劇痛と同時に高熱を發し、排便の苦痛は言語に絶し到底單純な外用藥位では効を奏しないから切開して根本的治療を施さねばならない、又痔瘻に至つては一層慘憺たるもので、これは肛門の内部から肛門の外側に細い孔を穿つて内部が化膿しその治療は困難を極める、しかもその瘻孔は一ツ二ツと殖えて遂には肛門の周圍に蜂の巣の如く多數の孔を生じ何れも膿を出し血を流して切開すれば内部には縱横に孔が交錯してゐて全部を削り去るより外に方法がない場合もある、斯くなれば身體は極度に衰弱して内臓諸病を併發し遂に再び起つことが出來なくなることも珍らしくない。

氣候と病勢亢進

故に痔疾は發生時に於ける治療が最も大切である、痔疾の禁物は第一に刺戟性の飲食を制することで時に氣候に對しては常に注意を怠つてはならぬ、秋冷が訪れると俄かに痔疾の苦痛が増して來るのは不用意の間に身體を冷やすことが因をなすものであるからこれからは患者の警戒季といふべきである。要するに痔疾は重くなつてからの手術や注射よりも輕い時の自家療養の方が大きな意義があるので發生時に手當よろしきを得れば斷じて重症の苦みを味ふことはないのである。殊に現今この自家療養に適當な藥がないのは患者のために悲しむべきことであるが最も公平な立場から特効ある藥として擧ぐべきは古くから知られてゐる小松ぢの藥である。この藥は種々の點に於て長所を有するもので他の藥と全然内容を異にしてゐる處にその强味を有してゐるものである。

小松ぢの藥は全國何處の藥店でも販賣してゐる。本舖は東京日本橋瀬戸物町玉置合名會社（振替東京七二一番）である。

小松ぢの藥

痔の治療書申込次第贈呈す

實效本位の　ぢ疾自宅治療藥

（主効）内外痔核、痔瘻、痔出血、肛門腫脹、脱肛、痔瘻等

内服挿入貼付の三種あり。

發賣元　玉置合名會社　東京日本橋瀬戸物町

新刊の栞

▼痔疾の研究と自宅治療法（附治病實驗例集）秋より冬へかけて最も痔疾の多き頃、同疾患者の療養上確に一讀價値ある良書。附錄には多數の患者の治病上に於ける尊き體驗の發表あり、痔疾に惱みつゝある人に必讀を奨む（四六判美本小冊子、非賣品）發行所東京日本橋瀬戸物町一〇玉置合名會社へ「此新聞名を記入」申込めば誰にても無料進呈する由。

新カスケードビール

飲める！こいふは寧ろ淡きに失したり味へる！の一語よく新カスケードのウマ味を悉す

株式會社［illegible］麥酒工場釀造

B39

腦の營養劑……トリカピン

もろもろの腦の患ひ、神經の衰へに

このクスリよりよろしきはあらじ

三根眼科醫院

大連市信濃町岩代町角　電話六四一〇番

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

佛蘭西料理　カフエー香翠

浪速町四丁目　電話三六四四番

皆さん!!

トラツクには如何なるタイヤーを選ぶ可きでしようか？

如何な危險の多い惡い道でもグリツプする事なく安心して通る事が出來るところの而も丈夫なタイヤーを選ぶ可きでしよう

このグツドイヤータイヤーは全面に施せる菱形によつてどんな惡い道もグリツプせず完全に突破する事が出來而も丈夫な點に於ては多年使用されてそれを證明せられトラツクタイヤーとしてグツドイヤータイヤーは最も適當なものであります

グツドイヤータイヤー

チューブゴムベルト及同ゴム製品

代理店

公懋洋行

大連市山縣通り二一二

電話五四七三番

GOODYEAR

2-29-30

大連汽船出帆

●青島上海行（榊丸、大連丸、奉天丸）

●天津行（天潮丸、濟通丸、天潮丸）天津迄沸航

●登州府龍口行　龍平丸

●香港廣東行（英順丸、嵩山丸）

●横濱行（英龍丸、洗南丸）

●安東行　濟通丸

●名古屋行　東嶋丸

●營口行　長順丸

●臺灣行　龍鳳丸

大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番

專屬荷取扱店（大連敷島町）永和公司

阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會

阿波共同汽船

●芝罘、威海衞、仁川行（第廿六共同丸）

●芝罘、威海衞、青島行（長山丸）

●芝罘、威海衞、青島行（第十六共同丸）

●鎭南浦行　長山丸

荷物とは貨物連絡取扱致候

大連市山縣通二〇〇番地　阿波國共同汽船會社大連支店　電長六八九一・五〇〇一

島谷汽船出帆

●南鮮裏日本、北海道行（鮮海丸、長成丸、大成丸）

●寄港地　鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦頂、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、新潟

●南鮮裏日本北海道樺太行（春明丸）

●寄港地　鎭南浦、仁川、釜山、大泊、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、舞鶴

●各等客室設備あり

島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三

代理店　大三商會　電七四一一・三四八二・六二二三番

日下齒科醫院

大市三河町二番地　電話三三六七

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい

ジャパンツーリストビユーロー大連案内所

伊勢町浪速町角電五五五四　電話開通二一五三四

大阪商船出帆

●門司神戸大阪行（ばいかる丸、はるびん丸、うらる丸、香港丸）

●上海福州基隆高雄行（長沙丸、福建丸、盛京丸）

●朝鮮經由長崎鹿兒島行（關東丸）

●北米シヤトル、タコマ行　ばりい丸

（上海神戸四日市横濱經由）

●紐育行（神戸四日市横濱經由）ありぞな丸　客お斷り

●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）あるぐん丸　客お斷り

●天津行（河南丸、武昌丸、貴州丸）

●横濱直行（河南丸、武昌丸、貴州丸）

●あらすか丸

大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番

專屬船客案内所滿洲旅館協會　信濃町遼東ホテル内電四一三一番

乘船切符發賣所　ジヤパンツーリストビユーロー大連案内所　大連市伊勢町電五五五四番

國際運輸株式會社大連支店

專屬荷客扱店（大連市山縣通）電話三一五一番

大山通り切符發賣所電七〇三四番

沙河口切符發賣所　東來洋行内

ニホーム荷扱所　電話四八〇二番

日清汽船出帆

●青島上海行（華山丸、唐山丸）

代理店　大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番　專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社　電話三一五一番

政記輪船出帆

同利號　九月廿七日復州

廣利號　九月廿八日威海、青島

得利號　九月廿八日芝罘行

泰利號　九月廿日芝罘、香、廣

有利號　九月廿日龍口

泰利號　九月廿九日芝、香、廣

豐利號　十月一日青島、香、廣

福利號　九月

安利號　九月

政記輪船有限公司　電話四一四一番

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間命令定期船

●芝罘行　福壽丸

●安東行　海壽丸

大連龍口安東縣命令定期船

大連加賀町三〇

代理店　鹿玉軒記　電六二一・七・二六八五

日本郵船出帆

●歐洲行（對馬丸、松江丸、りま丸、豐岡丸）

近海郵船大連出帆

●長崎、神戸、大阪横濱行　淡路丸

●橫濱行（相模丸、勝浦丸、武藏丸）

●天津、牛莊行（勝浦丸、相模丸、武藏丸）

●基隆高雄行　第二蓬萊丸

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行　會寧丸

●仁川、長崎、鹿兒島行　西南丸

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受託發行

右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することあり

水野商店　販賣所

オニナ十ド汽船會社

近海郵船株式會社大連代理店

朝鮮郵船株式會社大連代理店

船客業務代理店

日本郵船株式會社大連出張所

大連市山縣通電話七三九番・七八四九番

專屬荷客扱店　丸二商會

電話四二六・五八八番

社船大連出帆

●營口青島行　南部丸

●元山淸津行　千壽丸

●門司八幡行　富士丸

●日本海行　ちた丸

大連市山縣通一二九

栃木商事株式會社大連出張所

夕刊
滿洲日報
九月二十六日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

新撰 登録商標 都菊 1.800cc（一升）¥5.00

反對の聲熾烈に鑑みて蔣氏遂に下野を決意
臨時常務委員會で協議の結果 再考を求むるに決定

【南京二十五日發電】蔣介石氏は本日の中央政治會議で同會議首席辭任を申出たが會議は滿場一致慰留の決議を行った、之に先立つて氏は國民政府首席及び總司令を辭任し下野するに決意し、秘書長邵力子氏をして下野の宣言を起草せしめ、二十三日の中央執行委員會に提出した事實あり、其結果同日午後四時胡漢民、戴天仇氏等常務委員は臨時常務委員會議を開き對策を協議したが、現政府の事は一切政府委員全部の共同責任で蔣介石氏獨り辭職する理由なし、且つ現政府の施政方針及び實際上の成績に關する限り政府委員皆連袂辭職すべきだ、と一蓮托生に決定したが、今は其時機に非ずと蔣介石氏の再考を求むることゝなり、戴天仇氏が代表となり蔣介石氏に對し辭表撤回を口說いてゐるが、蔣介石氏の態度は頗る消極的であると云はれてゐる

中央擁護通電せよ
國民政府が各省に命令

【南京二十五日發電】蔣介石氏の態度消極的なるに鑑み、中央政治會議は本日目下香港に在る孫科氏及び各省政府軍事當局其他に對し中央擁護の通電を發するやう電命した、該命令に對する各地の反響如何に依り蔣介石氏の最後の肚を決すべく現下の情勢に徴せば支那時局は一日毎に重大化してゐる

支那外交委員會が對露回答案を否決
支那に讓歩する理由無しとて 露支交涉は全く停頓

【東京二十六日發電】國民政府外交部は去る十六日附勞農政府の通牒に對し更に反駁的回答を發することゝなり、回答草案は外交委員會に提出されたが、同委員會は支那がロシヤに讓歩すべき理由は毫もないとて之を否決した、之が爲め國民政府は當分回答を見合せ沈默を守ることゝなり、露支交涉は全く停頓狀態に陷つた

東鐵問題武力解決
支那側の態度遽に硬化

【ハルビン特電二十六日發】露支の紛爭は行かねばならぬ最後の運命に進みつゝある、馮庸義勇軍の全市遊行に、早風號の空中よりする宣傳ビラの撒布に、無智なる民衆の反露運動熱を高調した勞農に戰意無しと見極めた支那側は逆に東鐵の武裝的解決を計畫し

飛行機三十臺を以て對露防備航空隊を編成し偵察、攻擊、宣傳の各部に分ちポグラ、滿洲里に向け派遣することに決定した、尙それに高射砲隊一箇大隊を編成してゐるが、廿五日には戰線が結氷期の近づき勞農軍の襲擊に備へるため約一千名の新募集兵をハルビンから出發せしめた、斯くの如く東北政權が遽に

武力行動を起すに至つたのは、馮玉祥氏の後援を得たことに因る、勞農側では馮氏は是まで親露派であると考へてゐたのが裏切られ彼は狼だと今更の如く憤慨してゐると

吉林軍の增派要求
張作相氏拒絕

【ハルビン特電二十六日發】國境方面は冬季の防備が不充分のため前敵總司令は張作相氏に吉林軍の增派方を申請したが、吉林各縣の匪賊蜂起の危險あるため現在以上出動困難なる旨返電したと

白系露人を嚴重警戒
赤化運動を懸念

【ハルビン特電二十六日發】支那側當局では支鮮蒙人の第三インターー共產黨員が極東に派遣され第三階級民の煽動を試みる傾向あるに對し警戒の方法を講じつゝあるが浦鹽方面からの宣傳によると白系ロシヤ人が赤派のために買收され內外相呼應して地方擾亂の傾向があるので白系露人の各地に散在せるものを一定の地方に集合せしめる方針を執るに至つた、既に黑河在住の白系ロシヤ人を南下せしめたのも其實例であるが、黑龍江省にては額爾古納河地方の白系が赤派のために買收され其操縱を受ける危險があると云ふので今後は全部雅魯、布西、納河、嫩江の四縣に移動せしめることに決定した

邊防軍隊慰問

【奉天特電二十六日發】國境方面に出動中の邊防軍隊の慰問使として張學良氏は榮臻氏を派遣することゝなり廿三日夜現金四十萬元を攜へ出發したと

太平洋問題調査會にて論議される滿洲……(4)

◆…滿洲文化の中心をなした、そしてなしつゝある滿鐵とその新しき業態に一瞥を與へやう。滿鐵を圍んで近年すばらしく支那側出資の經營の鐵道が敷設されてゆく日支の間に取交された「滿鐵並行線敷設拒否」の條約も、脆々として伸びる友邦支那の實力の前には何等の效力を持たなかつたのである。

◆…滿鐵は今や東に瀋陽、吉敦、吉長を、西に北寧（京奉）山通支線（打通）、四洮、洮昂と云つた諸鐵道の線にはさまれた形である自國鐵道によつて既に吉林、奉天齊々哈爾の三都は完全に連絡を見北滿の風雲急を告げるに及んでも彼等は滿鐵に頭を下げずとも軍隊と食糧の輸送が出來る現在である

◆…而もひと度び支那側の唯一の海港、葫蘆島の築港成らば。しかし乍ら其日は遠いと正直に言はねばならない。そして滿鐵の明日に對しては其杞憂を要しない、少くとも日本がそして滿鐵が現在の如き治安の維持と、そして整備せる鐵道と、東洋一の海港（岸壁全長一萬四千尺、昭和五年度第四埠頭の完成を見れば一萬八千六百尺の岸壁を持つ所の）とを持てる現在に於ては。若し支那側が海港を築き、鐵道を整備し滿鐵の勢威を凌駕してゆく日がありとすれば、こゝで記者の主觀を挾さもう。

◆…それは支那側が巨大な金融資本の統制の出來た日である、しかし之は支那自體を見て遙か遠い彼方のことであることを知るのである。從つて滿鐵の今日の隆盛はることは正しき事實である。其證左に、營業開始より今日迄の部分的營業收支の對比を見やう。

年度	收入(單位萬圓)	支出	益
明治四十年	二,五	一〇,一三	二〇,一
大正元年	三,四	二六,六二	四,六二
同五年	三二,四〇	四三,六九	一〇,一一
同十年	一四四,一〇	一三五,七二	三一,九
昭和元年	二二五,六二	一八一,四四	三一,六六
同二年	二三〇,一五	一九四,六	三六,六六
同三年	二四〇,四二	一九七,六八	四三,五四

尙三年度に於て純益金の項目以外に二千三百六十八萬圓と云ふ額が資產償却及除却に充當してゐるから、總益金は六千六百二十三萬圓となると云はれてゐる、滿鐵經營二十幾年、著しい業態の飛躍的推移が此表によつて看取される、尙三年度の所謂儲かる事業の內譯を見ると

項目	收入(單位萬圓)	支出	益
鐵道	一一八,六四	四四,六六	七三,九六
鑛業	八〇,七〇	六九,四〇	一一,三〇
港灣	一〇,六六	八,三二	二,三四
製鐵	九,四四	八,一三	一,三一

◆…こゝでは勿論鐵道の一億一千八百六十四萬圓と云ふ收入が斷然頭を拔いてゐる、問題の「惱みの製鐵」も斷定を新しく建て內部を整へてからこゝでやつと採算をとつて來てゐる、此外儲からぬ事業、即ち地方經營に於ては六百二十三萬圓の收入に對して一千九百四十三萬圓の支出で差引一千三百二十萬圓の缺損が損益勘定の項目に出てゐる、此額は所謂滿鐵の地方文化施設費と見らるべきものである。

◆…鐵道を中心とせる業態から滿鐵が持つ海港の姿に目を轉じやう昭和三年中の大連、營口、安東各港の輸出入貿易狀態を中國海關一九二八年度の「外國貿易年鑑」によると

大連

輸出	二六八,四〇七,〇九一	海關兩
輸入 外國	一二三,三〇八,六三	同
輸入 支那	三一,七八〇,三〇六	同
合計	四二三,〇四六,二九	同

一九二七年から見ると輸出入合計に於て約五千六百萬海關兩の增加を、そして輸出に於て三千三百萬海關兩を增加してゐる。

營口

輸出	三一,七三三,三三一	海關兩
輸入 外國	三一,六六七,七六二	同
輸入 支那	二二,一四四,一〇四	同
合計	六五,五四一,一四〇	同

營口はこゝ三ヶ年に於て一退一進の有樣である

安東

輸出	四四,三一〇,五〇八	海關兩
輸入 外國	四四,六九九,七〇〇	同
輸入 支那	三,四〇〇,一四〇	同

安東もこゝ三年一進一退の形。

◆…問題は大連港である。東北四省の大きなヒンターランドを持つ大連の躍進は右表によつて窺知される、殊に主要輸出品は豆であることは云ふ迄もない即ち一九二八年の輸出表の中では

第一大豆	八八,六六三,七〇四	海關兩
第二豆粕	七〇,〇八八,八六九	同
第三石炭	二八,七四四,〇〇三	同
第四豆油	一三,四三三,三四一	同

と云つた順であつて、今や支那に於て上海に次ぐ海港として、滿蒙文化の基點としての位置を占めてゐる。

日支交涉の難關
兩國提示の先決條件
本年內は討論のみで了らん

【北平廿五日發電】佐分利公使の赴任期切迫と共に支那側は日支條約改訂交涉の準備に全力を擧げてゐるが、交涉は恐らく來月初め開始される模樣である、而して正式商議の第一日に於て兩國は次の如き先決條件を提示し最初より大なる難關に逢着するものと見らる

一、日本は排日を今後根絕すべく國際通例に基き正當なる通商行爲を阻害する一切の障害撤去の保證を要求する

一、支那側は勞頭治外法權撤廢を持出し日本をして之に同意せしめんとし最少限度にても滿洲の全般的撤廢を要求する

而して支那は右要求の後一般通商交涉に入らんとするもので此支那の要求は先づ日本に同意せしめ英米をして拒否の口實を失はしめんとし本年內は或は此等の問題の討議のみで終らんと見らる

新規事業查定案各省に內示

【東京廿六日發電】明年度豫算編成に關し大藏省主計局では目下各省提出の新規要求事項に關し查定を進めてゐるが、查定の基準は屢報の如く已むを得ぬもの丶外は一切之を認めぬ方針で、各省の分が全部纏まつた上で過日成案を得てゐる既定經費節約案と照し、來月初め省議を開き大藏省查定案を作成し七日各閣僚の歸京を待つて各省に內示する豫定であると

民政署長會議の議事々項と日程
明二十七日から開く

關東廳では廿七八兩日午前十時から廳內會議室で民政署長會議を開くが日程は左の通りである

一、九月廿七日午前十時開催
一、長官訓示
一、各民政署長管內狀況報告稅務及官有財產事務に對し施設又は改善を要すると認むる事項の聽取
一、午後一時軍部挨拶
一、午後四時閉會
一、午後六時半長官招宴（長官々邸にて）
一、同二十八日午前十時開會
一、一般施政に對し新なる施設又は改善を要すると認むる事項意見の聽取
一、指示注意事項
一、正午內務局の招待（ヤマトホテル）

荻川放談(98)
軍縮（其一）

今や我國は、內に金輸解禁と云ふ問題を控へ、外は軍縮なる提案に應じて、世界的に貢獻するところあらねばならぬ時に會す人類何時かは平和を好まざらん併し世界大戰後にこれが著るしく高まつて、其處に國際聯盟主義が展べられ行き、ゼネバで之が爲め列國の努力は、年を逐ふて效果を擧げつゝあるを喜ぶがさて平和と重大な關係に立つ軍備問題は却々に面倒で、ゼネバでも易く解決がつきそうにないそれでまたゼネバを餘所に、軍縮問題が別に起る所以となる。

◇

世界平和の達成は軍備の撤廢に歸す、こゝへ到るには尙前途あらんも、これを何處々々迄もゼネバの國際聯盟會議の努力に待ちたし、而して同會議では切に戰爭發生の源因を除去するを期すべしで、これに目的を遂げたるとき軍備は自然と縮小され、自然と撤廢される、然らずして如何ほど軍備縮小や、其撤廢を叫べばとて、世界に民族的對立生存のある限り、それが絕對に出顯すべき道理のある筈はないそこで斯ふした平和時代を望む間にも、英米が自國の海軍力に緊縮を加へ、世界平和に寄與するところあらんとして、ゼネバと離れて、選次の軍縮會議を開催せんとするは善し。

◇

善いと云ふが、選次の軍縮會議は、戰爭發生の原因に觸れぬだけ、それだけ纏まりが困難に思はれる、幷は發意同志の英米間こそ、互に勢力の均等から割出した艦船數に滿足も出來ようが之を以て他國に臨んで、他國の海軍力に云々を加ふることになると、他國には他國の立場がある、をいそれと之に同意が出來るものでない、現にワシントン第一次軍縮會議に於て、此不滿は日佛伊間にあつた、今日此等諸國が此不滿を懷きながら、再び第二次の本會議に誘はるゝとせば、會議は纏まるどころか、其不滿が其處に爆發せまいか。

◇

果然、本會議に關する英米の內交涉に次ぎ、本會議に先だち此等關係諸國の豫備交涉が開かるべきを傳ふ、それが好い、此豫備交涉で充分に意見が交換され然る後の本會議ならでは、亦もこれに日佛伊の不滿を貽し、思ふような結果を得られまい、況して太鼓同志の英米內交涉にもまだ先年のゼネバで流れた日英米軍縮會議の餘波が殘り居るに於てをやで、豫備交涉でそれらも一掃すべし、而してそこに日本の重大なる役割を演むる。

支那の不平等條約改訂提議權を承認
聯盟最後の決議案

【ジュネーヴ二十五日發電】國際聯盟總會は二十五日午前十一時閉會した、其閉會に先立ち最後の決議案として支那の提出にかゝる聯盟規約第十九條に基きて不平等條約改訂に關する委員會設置を決定すべきことを要求せる決議案に關聯して左の如き決議案を採擇した

若し聯盟加盟國にして不適當にして且つ世界の平和を阻害するが如き條約ありと思惟する時は國際聯盟に對して其條約について再考すべきことを其加盟國自身の責任に於て要求し得る權利を有す

即ち此決議案を支那の場合に適應して見れば、支那にして若ししか欲すれば次期聯盟總會に對して所謂不平等條約改訂問題を提出し得る權利を有することを承認したものと云へる

松田拓相
撫順視察日程

【撫順特電二十六日發】滿鮮視察の途にある松田拓相は秘書官岸衛拓務省書記官松田正之、同省囑託淺見富郞、同小島元郞、同高崎寅氏等を隨へ十月二日十一時齋古城子露天掘、製油工場、搭連等

製鐵所事業豫算約二百萬圓要求
金解禁は鐵價に影響

來年度豫算審査會出席の爲め來連中の鞍山製鐵所長千秋寬氏は語る鞍山の來年度事業費豫算は約二百萬圓で査定の結果も其邊に落付くものと思ふ、之は二十八萬噸乃至三十萬噸の

銑鐵生產を完全に遂行するに要する費用で別に新規事業も無く緊縮一點張りで行く積りだ、金解禁說に因つて鐵價が下落し鞍山も相當打擊を蒙つたから豫期の利益を擧ぐることは困難かも知れない、之を補ふにはコストを引下ぐるより他あるまい、自分はもつと引下げ得ると思ふ、鞍山の

分離問題？自分は少しも知らない、それは最高機密に屬することだからね、此前の製鋼所問題審議會はホンの顏合せで今後どうするかはまだ判らぬ製鋼所敷地に關し大分運動があるが自分としては何とも云へぬ

那須博士が近く滿蒙の實情視察
太平洋會議の資料を蒐集
米國代表一行も同道

豫て今春來滿鐵情報課に於て來滿視察方を懇請中であつた本邦人口食糧問題の權威にして來月末京都に於て開かれる太平洋會議の

我が代表たる那須皓博士は今夏米國に於ける講演を了へ豫定の如く歐露經由、東支線不通の爲浦鹽より元山に出で朝鮮經由廿八日朝安東着列車にて來滿する事となつたが、同氏は同じく太平洋會議の米國理事會幹事エドワード・シ・カーター氏等の一行十五名と同道する筈であると因に一行の滿洲視察旅行の日程は本會議前の奈良に於ける準備會議の都合もあり目下の處未定であるが滿鐵よりは情報課の八木沼弘報主任が安東迄一行を出迎へ打合せの上旅行日程其他を決定する筈で

米人代表一行中にはコロンビア大學教授にして先日來滿せるショツトウエル博士と共に不戰案を起草せるジョセフ、チャムバーレン氏も加はり居り殊に本年度太平洋會議々題中の中心問題とされてゐる「食糧、人口及土地利用化問題」支那問題中の滿洲問題等を前に控へて那須博士並に米國代表中有力者の相踵ぐ滿洲視察は種々の見地より期待すべきものとされてゐる

寄附電話近く抽籤
千七百四十個の

先般來當地遞信局で審議中であつた本年度大連寄附電話申譯は今回全部審査終了を告げた由であるが探聞する所によれば中央局及分局の總申込數千八百二十個の內公益關係の申込及不當の申込と認められるもの八十個を除きたる他の千七百四十個を全部抽籤によつて中央局五百、沙河口分局百個計六百個を撒籤することゝなり沙河口分局では十月四日午後三時より大正小學校にて又中央局では十月五日午後二時より大廣場小學校講堂にて夫々抽籤を執行すると決定し兩三日中に各申請者に此旨通知する筈

對拓相陳情重要問題
新義州有志協議

【新義州特電二十五日發】松田拓相が新義州に到着の際陳情すべき問題打合せのため新義州では二十四日午後四時より公會堂において各公職者二十餘名集合し協議會を催し種々意見の交換をなせる結果左記三件を要望する事となつた

一、昭和製鋼所開設促進の件
一、國境拓鐵敷設促進の件
一、國境道路開通促進の件

拓相視察案內
齋藤理事等

松田拓務大臣の滿洲視察については滿鐵よりは齋藤理事、松島農務課長外文書係員一名同行すると

縣長講習會
內容注目さる

【奉天特電二十六日發】東邊道十三縣の縣長講習會を二箇月間の豫定で一兩日前より奉天に於て開いてゐるが其內容につき時節柄非常に注目されてゐる

太田長官巡視日程

太田關東長官は廿六日午後零時半旅順發來連一時半取引所に於ける後場の實況を視察し二時水上警察署、海務局並に埠頭ビルより展望二時四十分滿鐵本社、三時過ぎ遞信局、電話局、四時過ぎ大連警察署、地方法院、同檢察局等を順次巡視し四時半終了歸旅したが、尙二十九日と十月一日の兩日左記順序により各地を巡視する筈である

△九月二十九日 午前八時旅順發自動車にて金州南山に向ひ民政支署、農事試驗場、種馬所、警務課を巡視、城內を一巡して北門上より三崎山を遠望し午後一時孔子廟落成式參列

▲十月一日 朝旅順發大連發急行にて普蘭店民政支署巡視、に連絡、自動車にて貔子窩に至り民政支署及城子疃を巡視し歸連貔子窩より自動車にて普蘭店を經て歸廳

木曾春日來航

第二遣外艦隊旗艦木曾（艦長大野功大佐）は司令官伊知地清弘少將を乘せ靑島より二十八日來航、運用術練習艦春日（艦長小野彌一大佐）は二十九日鎭海より來航する旨夫々二十六日當地海務局宛通達があつた、尙木曾は港內浮標三號に碇泊十月二日旅順に向け出航、春日は埠頭三十八區に碇泊一日靑島に向け出航の豫定だと

一般の參觀自由

第二遣外艦隊軍艦木曾は廿八日正午頃大連に入港の豫定であるが廿九日は日曜に當るので海事思想普及の目的の下に同日一日は同艦を一般に解放して自由に參觀せしむる由尙同艦の繫留場所は埠頭の三番ブイであると

大觀小觀

疑獄、また疑獄。疑獄時代の出現とは困つたもの。

◇

だがしかし、それだけ日本の政治に反撥、淸新の氣ありともいふことも出來る。

◇

法權回復を絕叫する隣國に下野の語あつて疑獄の起らぬは、却つて疑獄の事實を物語るものではないか。

◇

蔣中正、またも下野の意を漏らし、草案を起稿せしめつゝありといふ。

◇

下野は蔣氏の奧の手なり。三十六計、にぐるに若くものはないがそれは卑怯。

◇

卑怯は兎もかく、責任を如何に解するやといふことになる。

◇

しかし下野するのは勝手次第。走馬燈は依然として左から右、右から左へと轉回して止まぬ。

◇

雁わたれども長江の水すまず。

天氣豫報

廿七日晴れ一時曇り北西の風
日出 六、一四 日沒 五、〇〇
滿潮 前 四、四五 後 五、三〇
干潮 前 一一、五〇 後 一一、三五

コロムビア邦樂レコード——十月新譜發賣——
ニュープロセス 針音のない

Columbia

虫の音しげし 興趣いよいよ深し 名曲の調べ!!

芳村孝次郎師の近影

長唄 岸の柳（青盤一枚） 芳村孝次郎 三味線 杵屋五三郎 上調子 同 勝三丸
新內 蘭蝶（四枚） 富士松加賀太夫 吾妻路宮古太夫 三味線 富士松龜三郎 上調子 富士松喜美造
梅若流謠曲 俊寬（青盤一枚） 梅若萬三郎
義太夫 呂昇サワリ集（太功記十段目其一）（一枚） 豐竹呂昇
獨唱 旅愁 大童球演譯 ピアノ 村松島ツネ子
獨唱 夕の濱 尾上柴舟詩 松島彝曲
齊唱 朝 佛教音樂協會懸賞當選歌 花まつりの歌 獨唱 河原喜久惠 千代田高等女學校生徒 ピアノ 山田耕作
流行唄 泣いてくれるな 福田正夫詩 篠原正雄曲 娘十八淋しいよ 戀慕小唄 伴奏 木曜子 ジャズバンド
映畫物語 紺屋高尾 物語 靜田錦渡 伴奏 松竹和洋合奏團
佃囃子 屋臺、聖殿、神田丸 鎌倉、岡崎拍子、投合 佃囃子六世 金子幸之助 神田囃子家元 長谷川金太郎 其他
新民謠 島田音頭 島田藝妓連中
尺八俚謠 八木節 尺八 本多戶節 唄 本多千鳥 竹
浪花節 妙國寺事件 松風軒榮樂
童謠 スマイル 林柳波作詩 本居長世作曲 帆かけ船 合唱 本居みどり 同 貴美子 ピアノ 本居長世
唱歌 春が來た 起上り小法師 佐藤怡子 伴奏 オーケストラ

秋の特別發賣
行進曲 空中行進曲 北原白秋詩 諸井三郎曲 大阪東京朝日新聞社 川崎豐子 曾我直子 コロムビア・オーケストラ
松竹映畫小唄 山の凱歌 堀內敬三詩並曲 （農林省後援、東京日日大阪毎日新聞社）主唱 蒲田行進曲 堀內敬三詩 レンベリー曲 川崎豐子 曾我直子 松竹ジャズバンド
日活映畫小唄 蒼白き薔薇 西條八十詩 堀內敬三作曲 名なし鳥 青木晴子 コロムビア・オーケストラ
浪花節 河內山宗俊（松江邸） 木村友衞

御買上は全國到る所にある弊社特約店又は販賣店にて
日本コロムビア蓄音器株式會社

前鐵相の小川平吉氏 今朝遂ひに召喚さる

八時十五分麹町の自邸から 東京地方檢事局へ

【東京二十六日發電至急報】警視廳刑事大澤警部外二名は二十六日午前六時半麹町内幸町前鐵道大臣小川平吉氏を訪ひ直ちに檢事局に同行を求め午前八時十五分東京地方檢事局に召喚された

刑事と直接面會し召喚狀を受取る

諒解に苦むと記者團に語って 自動車で單身出頭

【東京二十六日發電】警視廳刑事部大澤刑事外二名は東京地方裁判所檢事局鹽野檢事正の發した召喚狀を攜帶して今曉六時三十分麹町内幸町の私邸に前鐵道大臣小川平吉氏を訪問した、刑事一行は先づ二階應接室に招じ入れられ約三十分後小川氏は直接一行と面會した大澤刑事は氏に對し

面談致し度き儀之有明二十六日午前七時三十分當檢事局へ出頭相成度候也
昭和四年九月二十五日
東京地方裁判所檢事局 檢事正 鹽野季彦
小川平吉殿

と認め正式召喚狀を提示し檢事局へ出頭を求めたところ氏は朝餐を終へる故午前八時十分までに出頭の旨を約したので刑事一行は直に私邸を辭去檢事局に引揚げ其の旨を報告した、午前八時小川氏は記者團に面會し「俺が何のために召喚を受けたのであるか諒解に苦む位である」と語つたのみで寫眞班のフラシュを浴びた上鱗紋御召の羽織に御召の給、袴と云ふ瀟洒たる出立にフエルト草履をうがつて島居代議士以下書生三名の見送りを受けつゝ自家用自動車一七五〇號で自邸を出發午前八時十五分檢事局に到着新館二階議室第六號に入つて檢事の取調を受けた(寫眞は小川平吉氏)

秋雨の中を出頭して 直ちに取調べらる

裁判所の案内は精しいよ、と 感慨無量の元法相

【東京廿六日發電】召喚に應じて内幸町の自邸を出た小川前鐵相の一七五〇號自動車は秋雨降り頻る裡を午前八時十五分東京地方裁判所正面大玄關に着いた、和服姿を薄色のインバネスに包んだ小川氏は守衛長に案内されて暗い長い廊下を新館議室へと重い足取を運んで行く、ぽんぽんと新聞通信社の寫眞班が浴びせ掛けるフラシュの爆音に目をそらしながら「何時見ても長い廊下だが俺は此の中の案内は詳しいよ」と力の無い聲でつぶやきつゝ過ぎし昔は司法大臣として輝かしく歩いた自分を思ひ出してゐるのか、新館入口で大津刑事に迎へられ前の大臣從三位勳一等の蒼ざめた顏は小刻みに震へて六號議室に入つて特に此の日モーニングを着て登廳した石郷岡主任檢事の前にぴたりと腰を下した、待つ間暫くにして同じくモーニング姿に禮を盡した松坂次席檢事が入つて挨拶をなし直に石郷岡檢事の取調が開始された

今夕起訴し收容されん

【東京二十六日發電】小川平吉氏の罪狀は既に私鐵疑獄の摘發直後記錄に現はれ石郷岡檢事を初めとし木内、佐藤、岡の諸檢事協力して檢擧に盡し證據の蒐集、取調の精密を期して愼重に取扱つた、事件だけに瀆職行爲明白であり寸毫も假借する處ないので二十六日に御裁可を仰ぎ同夕刻起訴市ケ谷刑務所に收容する手筈となつてゐる

事件には關係なし

島居代議士談

【東京二十六日發電】小川前鐵相の檢事局出頭を見送つた氏の秘書島居代議士は語る

今日始めて召喚の使があつた本來から云へば當方へ來て調べて貰つても宜いのであるが、當局は何と誤解してか氏の全財產迄も調べた小川氏は極く淡白な人であるに拘らず誤解されて蹤がれてゐるが、事件の内容には關係ないと思ふ

一週を五日とする ロシアの新曆

四日間働き一日休む

【モスクワ二十五日發電】ロシア政府は本日附を以て十月一日を以てロシア全土に亘り採用すべき新曆制即ち一週を五日となし、四日間を勞働日、一日を休息日とする制度を發布した、之と同時に產業機關並に各學校は「連續的勞働週間制」なるものを採用するを發布したが之は勞働者の各組織は總數毎に一週間の各異つた日に休息日を取り萬人一齊に休息する日を廢止するものである

鹽野檢事正 卒倒す

腦貧血で

【東京二十六日發電】渦巻く疑獄事件の中に總指揮として活動してゐる東京地方裁判所檢事正鹽野季彦氏は二十五日午後八時頃官舍で腦貧血を起し卒倒した右は事件突發以來の過勞に依るもので玆一週間位靜養を要すると

原田園公秘書 疑獄事件聽取

【東京二十六日發電】西園寺公秘書原田熊雄男は二十六日午前九時半頃濱口首相を官邸に訪ひ今回の疑獄事件の顛末を聽取したが二十七日京都に靜養中の西園寺公に報告する筈である

樺太疑獄も 一網打盡に檢擧

既に物的證據も續々集まる 四十八件の不正拂下

【東京二十六日發電】樺太山林拂下げに關する不正事件は東京地方檢事局並に警視廳に取調を進めつゝあり既に有力なる物的證據も續々集つて來たので近く一網打盡的に大檢擧を見るべく豫想されてゐるが、拂下げの山林中其の筋に於て問題として取調べつゝあるものは件數四十八件、其の總數量二千六百十五萬石の巨額に上つてゐるが拂下げの背後に在る有力者の氏名も相當判明し利權屋の喰物となつて轉賣されたものも相當の數に上つてゐる其の最も大なるものは大蘂林業會社で同社七百萬石を利權屋から買取つてゐる

えびが秋の食膳へ

旅順丸が小龍山島附近で發見 快報に漁船が集る

渤海の水溫に變調を來した結果今年は久しく夏枯の不況に沈んでゐた漁業界も最近幾分活況を呈して來た折柄豫て渤海一圓を基礎調査の目的で二十四日老虎灘を出帆した關東廳水產試驗船旅順丸が翌二十五日渤海南東部東經百二十度四六北緯三十九度一〇の小龍山島附近を調査中圖らずも蝦の大濃群を發見した旨の無電に接した水產試驗所では直ちに露西亞町魚市場に其狀況を掲示したので目下主として廟島列島東方に蝟集せる漁船も此快報に續々同方面に向ふべく、從つて大連市民の食膳に新鮮なる蝦が提供され秋の食味を喫るのも玆數日を出でまいと想はる

蝦を追ふてゐる 鯛の大群が樂み

渤海は調査の餘地がある 伏本水產技手の談

右につき水產試驗場伏本技手は語る

この蝦は春先き山東沿岸近くの支那領海で支那人漁夫に依つて漁獲されるが夏は獲れない、昨年初多の頃芝罘沖でとれたのが早い方で、從來は遼河々口沖乃至白河々口沖で濃群を見てゐたもので、旅順丸は夙にこの多蝦の漁期を早める爲めに苦心研究を續けてゐた、今回の漁場方面で蝦の漁獲されたのは初めてゞある、電報に依れば

漁量は 一網平均七箱位で旅順丸の漁具は網目が大きいから當業者の細目の網を使用すれば當業者の中には近海の漁場は充分判明してゐるやうに考へ、試驗場の調査を他方面に向けて貰ひ度いなど希望する者もあるが右の事實に徴しまだまだ渤海には調査すべき餘地が澤山ある事は尚多量の漁獲は可能と思ふ、が立證される、旅順丸は目下此蝦の濃群に從つて漁場範圍を確め中であるから

近海に 出漁中の大連の漁船は盡く同船を目標に小龍山島附近に集まるであらう、尚この蝦の濃群に依つて想像される樂みはこれを追つてゐる鯛の大群がどこかで發見されるであらうといふことだ

地方競馬陳情

大連農會にては地方馬匹を主とする競馬會開設に就き去る二十四日沙河口署を經て關東廳へ出願したが栃内、岡田、樋口、角田の諸氏は之れが陳情の爲め本日關東廳を訪問した

蔣氏に關する 證人しらべ

鑑定人として山本醫師喚問 播磨町事件の續公判

川崎一味にかゝる元山東銀行總辦蔣有琛殺しの所謂播磨町事件第四回公判は二十六日午前十一時より大連地方法院第一號法廷において森本裁判長、長島、川畑兩判官陪席、池内檢察官干與のもとに開かれた、法廷は例によつて滿員で、遞信講習生の傍聽もあり妙齡の女將なども顏を出してゐた

裁判長は 前川公判の際申請されてゐた證人播磨町八九元山東省高等法院檢察官長邱仁元氏の喚問を行つたが、邱氏は頗る流暢な日本語で裁判長の蔣氏が山東總辦當時不正な手段を弄して私財を蓄へたと云ふ噂に關する問ひに「額は判らないが然う云ふ噂は政界の人や軍人關係の人から聞いてゐた」と答へ更に「人格に就いては好く判らないが私の家内などは餘り

人格者て ないと云つてゐる」と答辯、齋藤辯護士は蔣の死後張宗昌氏から蔣の財產は幾らあつたかまだ調査する方法なきやと相談を受けた事はなかつたかと問はれ

相談を受けた事はあつたが不適任だから斷つた

と述べ退廷の際、記者連中に「餘白に書いて呉れ」等と愛嬌を振蒔いてゐた、次いで蔣有琛が殺害された當時

檢案した 小崗子署の囑託醫師山本重傑氏を鑑定人として喚問したが

鑑定書によると死因は腦震盪になつてゐるも被告達の供述によれば柔道の手で締めた際假死狀態となりその儘蘇生しなかつたと申立てゝゐる、死因は何れが本當か

と訊かれ

最初は私も窒息死の疑ひを以つて解剖したが解剖の結果は窒息死の證跡が認められなかつた

と供述辯護士側は更に

一層死因 を明瞭にする爲め鑑定人を申請したが合議の結果却下された、この時被告人鑿坂三光こと小林ハルは腦貧血を起したので大騷ぎとなり正午閉廷したが次回期日は未定である

事件一切を 認める

不良教師免職

大連商業學校女子部教師澤村岩美(三二)が佐賀縣藤津郡鹽田町福田ツサ(三〇)より猥褻誘拐名譽毀損で告訴され佐賀地方裁判所から大連地方法院に移牒された事件は高井檢察官の取調の結果既報の事實を本人に於て全部認めたので一件書類は再び佐賀地方裁判所へ返還する事となつたが本人は商業學校も依願退職の形式で免職となつたので面目なしと近日中内地へ歸還する筈だと

寺内通りに 辻强盜

今曉支那人を襲ひ逮捕さる

二十六日午前一時ごろ目下大連入港の貨物船洮南丸乘組水夫鄭元發(三一)は奥町永善茶園で芝居を見物し歸路の途寺内通り海員協會前に差し蒐つた時、突如物影より二人組の支那人辻强盜現はれ鄭に對し大連署の刑事巡捕なりと稱し棍棒を以て毆打脅迫の上、身體檢査を行ひ懷中せる大洋六元を强奪して逃走した

屆け出により大連署では星司法主任非常召集を行ひ市内隈なく手配して嚴重警網を張り犯人搜査中、同九時ごろに至り梅村、春日兩刑事並に刑事巡捕の一隊は千代田町三十八番地路上で原籍復縣城裡當時住所不定無職劉寶章(二四)及び原籍山東省福山縣當時住所不定無職趙作峰(二一)の兩犯人を逮捕し餘罪ある見込で引續き取調中

青年諸君!
キヤング十月號を見逃す勿れ! 僅か五十錢で生涯役立つ知識が得られる。而も面白いのは本誌の特長 一日早ければ一日の得!

三百元以下で婚禮せよ

奉天當局から緊縮の御布令

【奉天特電二十六日發】支那側民政廳では結婚の儀式に關し左の如き規定を公布したが、この規定は各地方に於ても一律に實施することゝなつた

一、結納金は百元を超えざること
二、婚禮費は三百元を超過せざること
三、若し第一項に違反するものあらば該金額の二倍乃至十倍の罰金に處す
四、第二項に違反するものあらば五十元乃至三百元の罰金に處す

呼び物揃ひの天勝一座

來る十月二日から七日間開演

斬新な演出と艶麗な舞臺美と世界的大魔奇術を以て常に演藝界の先驅を歩み洗煉されたる民衆娛樂として常に變らぬ人氣を背負つてゐる松旭齋天勝一座は既報の如く來る十月二日より每夜五時から向ふ一週間市内歐舞伎座に於て華々しく開演することゝなり前景氣頗る良く全市の人氣を煽つてゐる、今回の演し物は何れも昭和四年度の新作品のみで呼物は歸朝第四回封切の大小魔術「飛行美人」「切拔人形」「象」「蝶々」をはじめ天勝が洋行の際歐米に於て好評を博した純日本式の奇術を天勝が振袖の日本服で御目見得し社會スケッチレヴユウには過般來演を傳へられた澤モリノが加入し杉寶と共に出演してゐる、また最近歐米漫遊から歸朝した曲藝の天才兒松岡ヘンリーの空中冒險曲技及び御大典記念の新舞踊「榮え行く御代」三部曲が興味の中心で其他流行歌舞「濱鶴踊行進曲」「奇術コミック」等豐富な番組を誇つてゐる【寫眞は天勝の純日本式奇術】

閻徳潤氏に 學位授與

醫學博士に

【奉天特電二十六日發】豫て家兎の血壓に關する博士論文を東北帝大に提出中であつた滿洲醫大生理學教室の閻徳潤氏に對し過般開かれた教授會に於て醫學博士の學位を授與することに決定した主論文家兎の淨脈壓に關する詳細な研究と家兎の血壓の波動狀動搖が如何にして起るかの研究の外に參考論文十論がある

閻氏は遼陽の公學堂を卒へ南滿醫學堂を大正八年に卒業し爾來同醫學堂に助手として勤務中昭和二年十一月外務省對支文化事業會より東北帝大に留學せしめられ去る廿一日歸奉したのであるが本年三十二歲で將來を矚目されてゐる

朝鮮農事視察

滿洲農事協會主催の朝鮮各地の果樹園、水田、棉花栽培場其他農事施設の視察旅行團十名は廿六日午前十時卅分の大連發列車にて出發した、一行は各民政署殖產係主任を初め農事指導員、農業者が多く驛頭見送り人の中には大連民政署[illegible]吉野地方課長の顏も見えて居た

青島に虎疫

防疫を協議中

青島に於て二三日前より支那人間にコレラ患者發生せる旨二十六日當地海務局宛情報あり目下調査中であるが現在上海より青島に寄港して入港する奉天丸大連丸等は檢便してゐるが青島よりの十六共同敦賀丸等は何等檢便も無く而も是には苦力の甲板客が大部分を占め頗る危險であり防疫課に於ても臨急策を講ずべく協議中である

連鎖商店 移轉
前祝大賣出し
二十六日より二十九日まで
五割引より七割引
掘出物澤山
浪速町三丁目
柳屋洋品店

五千浬會發會式

ジヤパンツーリストビユーロー主催本社後援の下に擧行された日本一周旅行は終了後各地に於てこの空前の壯擧を記念すべく團員の懇親會が催され既に東京を中心とした參加者間には永久に年々會合する目的にて八三會なるものが創立された程で滿洲方面に於ても船中に於て會名を五千浬會と定め會合を約したが來る二十八日午後六時より市内浪速町料亭大金に於て發會式を擧行することゝなり奉天旅順方面からも參會する筈である

後藤氏個展

後藤眞吉氏の油繪展が廿七、八、九の三日間三越で開かれる氏はこれまで帝展に五回入選してゐて此展覽會にも帝展中央美術展等に出品した六十號五十號三十號と云つたやうな大作を中心として哈爾賓大連での收穫約四十點を陳列する筈であると

大藏男視察談

振東學社では來る二十八日午後七時から大藏公望男の洋行中視察談會を催すことゝなつたと、尚一般の來聽も歡迎する由である

本社見學

鈴木明教諭引率の下に大連商業學校女子部生徒十七名は二十六日本社を見學した

◎第卅六回新學期開講 ●普通科一ケ年●速成科六ケ月●卒業
●文章軌範●論語●日本外史●十八史略●作詩法●作文法●其他十數科目
内容見本無代進呈
漢學講義錄
東京市本鄕區千駄木町 振替東京一一二九四番
帝國漢學普及會

移轉公告
每々特別の御引立に預り難有御禮申上候就而今般新築店舖落成致候に付ては左記所に移轉仕り從來に增し一層の努力を以て營業仕候間何卒倍舊の御愛顧蒙り度此段御通知申上候
移轉先 大連市山縣通一九四番地(三井物產前龍田町角)
紙文具 吉田洋行紙店
尚電話四〇〇〇番に變更致しました
チリ紙一〆にても電話次第早速御配達致します

蒲鉾(手切品商)
西村商店
西通一〇二番地 電四九三五番
信濃町市場廿九號 電四六三五番

九月廿八日より三日間
フランス刺繡製品陳列
―最新圖案製品百餘點―
トキワ橋 まるひ屋 電話八五〇八番

ラクダ屋本店の年一回藏さらへ奉仕賣出し中の
明日大特價品
とつても可愛い新型
子供服既製品と帽子・エプロン
イワキ町 ラクダ屋本店 電話五七四八番

謝恩と品質宣傳
品質日本一
九升詰壹樽毎に
上等タオル壹枚と
景品抽籤券洩れなく呈上
景品
一等 銘仙夜具四枚組
二等 二枚續毛布
三等 メリヤスシャツ上下
等外 上等タオル
期間―昭和四年九月一日―十月末日
抽籤―昭和四年十二月中嚴正執行
詳細は販賣店にて御問合せ下さい
宮内省御用達 ヤマサ醤油株式會社
(御近所の酒醤油店にてお買上げ下さい)

發動機船の增加と製氷の供給不足
昨今豫想外の現象に當面して 當業者轉手古舞ひ

大連を中心として近海漁業に從事する發動機船は最近其の增加著るしきものあり、昨年の漁期には未だ四十隻前後に過ぎなかつたものが本年の漁期には俄然激增して約七十隻を示すに至り、尚逐增の形勢であるが其結果として勢ひ該漁船に使用する製氷の增加もまた最近著るしきものあり殊に注目すべきは近時漁業範圍の次第に擴張せらるゝに伴ひ小型漁船より大型漁船の增加する傾向であつて其の爲め使用製氷の需要も豫想外の激增を示し大連製氷及び水產會社では目下全能力を發揮して製氷を行ひつゝあり昨年同期に比し一日平均二十萬噸以上の供給增加となつて居るにも拘らず昨今著るしき供給不足を示し其の爲め入港漁船中出漁する能はず據所の已むなきに至つて居るものも相當ある模樣なれば水產會では此の意想外な狀態に驚き目下製氷會社其他と交渉し其不足補充方法に就て種々腐心して居る由である

奉天安東から取寄せて補充
大連製氷及び水產會社等 全生產能力を發揮

別項發動機船の增加に伴ふ製氷の需要は此の一二週間が其最盛期であつて昨今の需給狀態では一日平均七八十噸の不足で此の調子では五百噸前後の不足は免れ難い模樣である依つて大連製氷會社では目下會社の全能力を盡して一日平均二萬二千餘貫（缺減を見ても一ケ月六十餘萬貫）の製氷を行ひつゝあるがそれでも尚著しき不足を告げるので差當り先月中旅順より四萬五千貫の貯氷を取り寄せて當面の需要に充てると共に安東に對し天然氷の輸送方を、また奉天の南滿製氷に對しても其の積出方を交渉中であるが奉天の分は其試みとして一兩日中に先づ二三十噸の到着を見る筈である

餘裕能力 の發揮を乞ひて右に就いて大連製氷會社の藤田常務は左の如く語る

最近發動機船の增加に伴ふ製氷需要が餘りに急激に增加したので驚いてゐる、實は昨年の豫想からすると

◇**八月中** の最盛期でも約二割位增加の見込みであつたから其手當をして居たがソンなことでは到底追ひつかず、全く面喰つて居る次第だ、當社としては先月中に一貫目につき五厘の値下げを行ひ九、十、十一の三ケ月間これで供給するお約束を水產會として居たのであるが何分斯の如き始末だから能力上許す限り製氷して供給するは勿論尚ほ不足の分に對しては目下安東及び奉天に對して輸送方を交渉して居る、而も斯る遠隔地から

◇**供給を** うけることになれば運賃、目減り等を見込まねばならぬので假に奉天の原價が一貫目三錢五厘としても一噸五圓五十錢の運賃四割の缺減等を見て實に八錢七厘五毛と云ふ高價につく、當社としては需要者に對し便宜を圖るため此の際出來るだけの犧牲を拂ひその運賃等による損失を半分位まで負擔する考へで水產會にも申出て居るが何分殘りの半分を

◇**水產會** で負擔される事には何等豫算がないのでこれを如何にすべきやが當面の難問題だ、此の際に若し出來ることなら當社で豫ねて出願中の若松町の工場が早く許可になりさへすれば準備は既に出來て居る事だから直ぐに間に合ふことだと思つて居る

濱町河岸に製氷工場
設置方を切望す 滿鐵の承諾疑問

なほ製氷の不足に伴ふ生產能力の增加を圖る方法としては大連製氷の若松町工場增設もよいがそれよりも此の際現在漁船の集中する濱町河岸に製氷工場の新設を見るに於ては若松町よりも距離の關係で運賃其他の低減を來すので恐らく相當の製氷値下げを可能ならしむるであらうと云ふので水產會を初め漁業者、市場仲買人、製氷會社等では之れが實現を切望して居るが何分現在の魚市場は滿鐵用地內にある假設的のものであり漁港として永久的のものと云へないので果して滿鐵が直にこれを承諾するや否や疑問であると見られて居るこれに就いて製氷會社當事者の語る所を聞くに

若し濱町海岸に工場新設が許されるなら目下計畫中の若松町以上に好都合であるから直に計畫を變更して着手してもよいのみならずこの際需要者のため當社が相當の犧牲を拂ふことになれば一割位の値下げをしても會社業績上の危殆を招くことはないであらうと切望の意を洩らして居る

雜穀種子類を正味百斤建に
廿五日から改正

從來は混合保管大豆は正味百斤、豆粕は一枚（四十六斤）建、雜穀、種子は風袋込百斤建とし麻袋は一枚二斤として計算されてゐたが、今廿五日より當地及び奧地の取引は左の如く改正された

大豆、雜穀（麩子を除く）種子類は正味百斤、豆粕は一枚（四十六斤）建とす、但し麻袋（新舊共）一枚二斤引とす

一人一言
南滿硝子支配人 齋藤錫氏

銀價の硬化に伴ひ銀價は下落し勢ひ支那人勞働者賃銀の收入減少を見るは避け得ざる所だが生產品は金を以て取引せられて居る關係上銀替の硬化は結局買控りの狀態を誘致するが故に當社としては可成りの影響を見るわけである

▽—△

然しながら最も苦痛とする所は支那政局の不安定であつて北は哈爾賓より北支は勿論上海、廣東、ジヤバ、新嘉坡方面に至るまで販路をもつてゐるから時局の紛糾毎に絕へず其影響を免れ難い、現に過般の露支兩國の紛擾勃發以來哈爾賓を中心とし各々地方への販路が杜絕した次第である

▽—△

即ち當地の硝子工業としては緊縮節約による不景氣の影響よりは時局の動搖によつて脅かされることが甚だ大である

支那側油房の運賃低減運動
日本消費者にも影響する問題 東鐵の態度注目さる

【ハルビン發】安達、滿溝の支那側油房公會では既報の如く露支交渉の前途が到底本年度の出廻期までに解決する見込がないので運賃問題から東行線のみによつて輸出してゐた豆粕が、今後は長哈間から南滿線を經由して大連より輸移せねばならぬため南行線の運賃を東行線同樣に低減せられたい、若しこれが認められない場合は油房は全滅となり使用せる職工は失職し生計の道を失ふのみならず豆粕は全く利益のないものであることは當局に於ても充分認められてゐる筈なればこの際東行同樣の運賃率にて取扱はれたいと東支鐵道及び支那側當局に公會の決議による請願をした、因に東行線の運賃は

哈爾賓ポグラ間五百四十六キロで一キロ屯八留五十三哥二八、ウスリーは三留二十二哥〇二、南行線長春、ハルビン間は二百四十キロで四留廿八哥六〇で一キロ當り東行は一錢五厘五毛、南行は一錢八厘である、從つて沖塩經由が杜絕し大連より神戶に沖渡しすれば一枚に付七、八錢方高くなるから東支鐵が右の請願により運賃を低減せぬ場合は內地の豆粕は一躍十錢方奔騰しこれを消費者側が負擔することは一時至難であるから勢ひ買見送りとなり延て油房方面は大打擊を受け操業短縮乃至休業せねばならぬと一般に悲觀されてゐる

本問題は直間接的に日本內地に於ける農家の肥料需給との關係影響があるので注目されてゐる

開哈兩銀行の滿銀合併進捗
何れも遠からず決定

滿洲銀行では開原銀行買收に就き豫て同行重役と折衝を重ねてゐたが、この程兩者の協定成り、近く調印の運びに至る模樣である 買收評價は未だ發表されないが確聞するところによると、預金及び確實なる貸付を相殺し十萬圓程度を以つて買收しその上權利代として一萬圓內外が醵出されるから結局十一萬圓內外をもつて完全に滿銀の手に歸した譯である、而して開原銀行は淸算會社を設立して一切の整理事務を執る筈である

なほハルビン銀行の買收は既報の通り滿銀から調査員出張し詳細資產狀態の調査を行ひつゝあつたがこれも完了したので、目下兩行重役間に買收評價の接衝に移つてゐるが双方充分なる諒解があるので、案外進捗し十一月中に調印を見年末までには兩行に滿銀支店として開店する運びとなる模樣である

奧地からの荷爲替取組み
昨年に比して倍加す

いよいよ特產出廻りが開始し各銀行の資金移動も漸く目立つて來たが、本年特產界は別項各金融業者の觀測の通り、浦鹽港杜絕で、それだけ特產物の南下が增加を豫想されてゐるが、現に奧地からの荷爲替取組は著るしく增加し、昨今の取組高は名銀行とも昨年に比し約倍加を來してゐる、斯くの如き荷爲替の著增は當地金融界で珍しい現象だと云はれ、今年の特產界活況のほども窺はれる

黃塵

◇…朝鮮入りをした松田拓相「總督は事務官、拓相は政務官」と定義を下す。

◇…「政務官は事務官を監督する權利がある」とは流石に言はなかつた。

◇…その滿洲入りは月初か月末ごろらしい。

◇…現職の主務大臣として初めての滿洲巡視、今度は何と云ふかその第一言に興味を持つ。

◇…最近奉天城內の二流どこ華商にして金票を忌避する者が少くない。

◇…原因は支那官憲がひそかに金票授受禁止命令を出したのにあるらしい。

◇…毎時も乍ら困つた手癖だ。

奉天の特產上場問題
諒解に苦しむ反對の意見
奉天特產上場問題について 原田奉信專務語る

奉天取引所特產上場問題につき大連特產團體が之に反對の意見書を提出せる問題につき奉天取引所信託會社の原田專務は左の如く語つた

當方から援助を求めた事もなければ大連特產團體から反對の意見書を受取つた覺えもないからそれは何等かの間違ひであらうと思ふが、大連特產團體が奉天取引所の特產上場に對する理由が果して該團體の意見であるとすればそれは餘りに淺はかな考へではないかと思ふ、先づ奉天は

背後地に 產地を控へず單に通過地であるから上場は不自然であるとの問題は瀋海鐵路開通後は同沿線と奉天との旅客貨物往復は相當繁くなり特產期には南滿特產物の寶庫である東山地方の各驛を二ケ列車往復し而も行程は一日に過ぎない沿道には朝陽鎭、海龍、三城子、東豐、西安等特產出廻る地方都會がある、同鐵路開通前までは荷馬車輸送により數日の行程を以て開原市場に搬出されてゐたが開通後は開原に遠い方面は瀋海線に吸收されて奉天に出廻るやうになつて來た、尤も大連方面より出張買付のものは大連へ直通され又開原に買付けたもので相場の如何によつては奉天廻りで開原に輸送されてゐる瀋海沿線各都市の特產物商は多くは輸入商を兼營し輸入品の奉天仕入をなす關係から奉天に組織立つた權威ある市場が出來るなら喜んで之を利用する奉天の背後產地としては瀋海沿線及び平奉沿線を見ることが出來る、奉天は高粱の如き食料及び釀造用として年に十萬噸の

消費數量 を算する又奉天は四通八達の要衝に當り仕向地輸送には頗る便利である金融機關その他も完備してゐる、南滿の中福地を集散市場として先物取引を開始するには何等不自然なことはないと思ふ、次は奉天取引所上場は官商買占の心配がある憂ひがあるとのことであるが官商の買占めは奉天に先物市場があつてもなくても愈々やる段になると南北滿洲到る處で現物先物共に行はれるから奉天取引所上場に大した關係はなからう御膝下で經濟攪亂、通貨暴落の物議を起すことを恐れて却つて避けるかも知れぬ、一體買占めを有利に行ひ成功するのは遼寧省通貨の爲替價値を周知することの遲緩な奧地々方である、例へば三城子にしても海龍にしても官銀號支店は特產期の前後に左手に金融を極度に引き締め右手に機關店をして農家又は地方問屋より現物又は先物（前錢期買）を頗る低廉に思ふ儘に買收してゐる、然るに之が開原とか奉天（上場出來たとして）とかに買占行爲が現はれると

奉票建の 特產は直に暴騰するし反面に奉票の暴落でその影響は直に他の穀類その他の物價に及び通貨の爲替價値の低落は觀面に現はれ官憲が常に苦心してゐる通貨價値維持策に背馳するのみならず結局不利であるから組織立つた先物市場よりは惡影響の遲緩な田舍地方を選ぶであらう、現に開原で官商筋の買進は特產高と共に開原、奉天の金票が一瞬を俟たず騰貴してゐるのは奉票建なるが故であつてこの場合特產の相場を金對奉票又は銀對奉票の相場を換算すれば金又は銀建の特產物の相場としては一向騰貴してゐない事がある、云ふまでもないが獨り角力の買占はそう巧くは行かぬ又現狀まで低落した奉票を更に濫發しての特產買占めは支那側にも目先の利く人もあるから探るかも知れない、しかし一面ふなら現大洋票とか他の方法を摑驟でも奉票整理とかこの目的に公債發行等種々樣々に喧傳されるから如何なる奇策を取るやら何れにするも奉天取引所上場によりて大連に影響する程

特產高を 惹起したら全滿否世界的の商品であり奧地全體から俄惚實や納取賣が殺到して相場は常態に復するだらうし奉天のみ高値を維持するなどはあり得ないと思ふ、最後に民營取引所法規と關係なき官營取引所に持つて來て他所の地區に積撚を容れられる懼當を缺く行爲ではあるまいか、斯る筆法から云へば官營取引所存續運動は關東州取引所令の原則に反するから妥當でないといふ議論も立つかもしれぬが取引所の地區の自然的範圍は交通機關の變遷發達その他經濟事情の變事により影響することは免れぬが元來取引所はこの取引物件を中心とする財界の縮圖であり地區に包容される範圍は經濟事情が大體共通である少くとも通貨關係が同一であることが必要であらう滿洲のやうな異國人雜居し內外通貨の複雜は勿論各種の政治經濟事情が相違する廣大なる地圖を大連取引所の

一地區に 包容統一せんとするは日本人のみの支配なら兎も角然らざれば餘りに支那側を無視し地方事情を看過する意見ではなからうと思ふ況んや適用される法令は現存するに拘はらず御門違ひの法令を以て律せんとするに於てをやである云々

特產上場の實現は不可能か
荻原取引人組合書記長談

既報の奉天取引所特產上場問題につき取引人組合書記長荻原哲藏氏は廿日奉天に出張し種々研究の結果二十五日朝歸連した、氏は語る

二日の休みを利用して行つたのだが、却つて二日の休みで思ふ樣に調べられずに歸つた、奉天に特產を上場するなんて大體から間違つてゐると思ふ、瀋海線が出來たから特產物が三十萬噸位集るとはいへ、たゞ通過するだけであるからね、開原の取引人等は傾向から反對してゐるかと思へばちつともそんな樣子はなく、上場出來るものかと鼻の先きであしらつてゐる鷹揚だ、奉天の取引人ですら特產物が上場されると思惑が盛んになり、又大連よりも高くなるのは當然のことだから困ると云つて反對してゐる、私の思ふには今年の十一月に奉天取引所が改築されるし又信託も增資すると云つてゐるからそれにつれ何かやりたい盛りだから特產上場なんて云ふことを考へたのであらう、何れにしてもとても出來る事ではない

市況

特產 銀の騰を眺め各品軟弱

銀の騰りを眺めて概して軟弱を示し一般見送り商狀に推移した現物大豆は興記、裕綿祥で五車、豆粕は日清のみで五千枚の手合はせ、今日の油房生產高は六千枚、操業工場は四軒

◇定期前場（銀建）

▲大豆（低落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百九十五車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五萬六千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 千箱

▲高粱（區々保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

銘柄	寄付	大引
新非混保大豆	七五〇〇	七五〇〇
出來高	五車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二三八〇	二三八〇
出來高	五千枚	
豆油	出來不申	
高粱	五一〇〇	五一五〇
出來高	四車	

定期喰合高（廿五日現在）（前日對比較△印減）

品名	喰合高	增減
大豆	五一九五車	二車
高粱	二六四六車	一八車
豆粕	九二八千枚	△一三千枚
豆油	一八一五百箱	一五百箱

錢鈔 銀塊高で鈔票保合

今朝の海外材料としては倫敦銀塊二十三片十六分の十一と（十六分の三高）先物は二十三片十一と（十六分の三高）紐育は五十仙丁度と（八分の三高）孟買銀塊は五十三留比十六分の十五と（四分の一高）滙兌は七〇兩三二五、滙申は七十二兩四二五、大洋は九十八圓九十五錢、日米は四十七弗四分の三と（十六分の一安）米日は四十七弗八分の七と（十六分の一安）英米クロスは八千五仙三十二分の五と（十六分の五高）米支は五十六弗八分の一と（八分の三高）上海標金は四百十四兩四と寄り四百十六兩三と止め當市の銀價は保合を呈した

◇現物取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 百二十三萬圓 遠期 四百萬圓

◇定期取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 十六萬四千圓 銀對洋 八萬七千圓

商品 前場

●麻袋（小睨り） 產地青四分の一高鐵四分の一安爲替四分の一高と引續き軟調を入れたるも當市は下げ過ぎの跡とて安値には買氣潜在し却つて二三厘高の強氣配であつた引際氣配は現三十四錢五厘九月三十四錢二厘十月三十三錢九厘十一月三十三錢二厘十二月三十三錢賣氣配値二三厘高値唱へであつた

銘柄	約定	値段	俵數
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式 內地強氣配乍ら五品軟弱

今朝北濱諸株は強保合東京市場も強氣配を傳へたが當市の五品は無配當內定に氣弱く定期直共三四十錢安と軟化し錢鈔も直は二十錢安を示した新豆は變らず現物の大新は三十錢安新東は寄同事引三十錢高鐘新は四十錢安出來高定期百七十枚現物三百三十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	—	[illegible]
	引	[illegible]	—	[illegible]
新豆	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
錢鈔	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
新東	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
安取	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
五品	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

◇爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場（保合）

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	—	[illegible]
	引	[illegible]	—	[illegible]
新豆	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
錢鈔	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
安取	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
新東	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
五品	中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄	引
鐘新	[illegible]	[illegible]

株式出來高（廿六日） 定期 三七〇枚

株

今朝內地は東西兩市場共寄身保合乍ら引は強氣配を入れたが當市は相變らず氣乘薄の場面を呈し五品は無配當內定に嫌氣を起して三四十安と軟調を辿つた▲五品も地場は安いが東京は割合に堅調を持してゐるもつとも地場も五品の無配當は目先的には惡材料に違ひないが時節柄內容を充實させ次期からは蛸配でなく幾分の配當が出來ると言ふ譯で樂觀してゐる向も多い▲即ち手數料だけで經費はあがるし資產收入約五六萬圓は配當にふりむける事が出來る譯けであるから現在の樣な不振續きだとしても次期は三四分の配當は出來ることになる▲これで東京さへ崩れなければ大したこともないが目先未だ樂觀は出來まい

豆

昨後場弱保合に推移せる氣先今朝銀價の寄り高を眺め各品共に概して軟弱商狀で大引▲大豆は作柄懸念及び輸出筋の買氣が相當あるから目先騰り模樣である▲高粱も在貨が依然少なく賣り手の架空商等は一車も持つてゐない狀態であるが▲又奧地からの到着も豫定程ないので目先き反撥商狀を呈すると見られてゐる▲豆油は今朝不人氣で十二月限のみしか出來ず出來高も一千箱の淋しさ▲しかし大豆の輸出も相當あるだらうし又歐洲の油の需用があるから目先き強調を辿るだらう▲例の奉天取引所特產物上場云々の問題につき開原の取引人は傾向から反對するかと思つてゐたらたゞ鼻の先きでとても出來るものかとあしらつてゐるそうだ▲當地でも餘り神經過敏になり過ぎると却つて物笑ひになりますぜ

銀

銀塊一齊高爲替は日米米日共に十六分の一安を入れ▲上海標金は四百十四兩三と寄り四百十六兩三と止めた▲地場鈔票は銀塊高につれ爲替安につれ騰りと寄つたが標金のヂリ高を眺めて伸惱み結局保合で大引▲上海標金は日米一服、時局懸念、銀山罷業等で相等の投げ賣りもあらう▲しかし解禁は決定的の事實である以上日米は漸押しは期待し難く銀塊は目前反撥するも依然大勢は弱見込みであるから標金は安値にて相當の買ひがあらう▲從つて地場鈔票も目先き保合を呈するものと見られてゐる▲昨報のセリ云々につき取引所の某君は情報が取引所員よりも取引人の方に先きに入るからセリを實行することは出來ぬと憤慨してゐた▲さてセリを實行するには取引所員の方が取引人より先きに情報を得なければならないものだらうか

市場電報（廿六日）

銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	二三片十六分十一
同先物	二三片十六分十一
紐育銀塊	五〇仙〇分〇
孟買銀塊	五三留比十六分十五
英米爲替	[illegible]
米日爲替	四七弗八分七
米支爲替	五六弗八分一

棉花

●米棉（換算五〇錢高）

限月	相場
現物	[illegible]
十月	[illegible]
十二月	[illegible]
一月	[illegible]
三月	[illegible]
五月	[illegible]

●印棉

銘柄	相場
ベンゴール	[illegible]
ブローチ	[illegible]
オムラ	[illegible]

鐵筋 延十月末 [illegible] 同 延一月末 [illegible] 出來高 二萬枚

●綿糸布（期近安）

米棉現物一圓二十錢高先四十五錢高銀塊十六分の三高銀票七十錢高大阪三品前場寄期近四五圓安先物騰りと材料は必ずしも不味ならざるも地場は銀票安と山東方面幾分荷もたれの氣味で却つて弱氣配であつた

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日魯	—	—
郵船	—	—
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	—	[illegible]
五品 中	—	[illegible]
五品 先	[illegible]	[illegible]
新豆 當	—	—
新豆 中	—	—
新豆 先	[illegible]	[illegible]
同（短期） 新東		
寄直	[illegible]	[illegible]
引直	[illegible]	—
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限	前場寄	前場引
當	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

東京期米

限	前場寄	前場引
當	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

寄付 [illegible] 大引 [illegible]

神戶豆粕

限	前場一節
當限	[illegible]
先物	[illegible]

限月	前場一節
九月	—
十月	四〇〇
十一月	四四八
十二月	四三〇
一月	—
二月	—

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

綿筋直積 [illegible] 寄筋直積 [illegible] 爲替相場 [illegible]

奧地市況（廿六日前場）

現物 合計 一、二〇〇枚 七五〇枚

特產

▲大豆

地名	限月	寄付	大引
開原	九月限	[illegible]	[illegible]
	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]
長春	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]
	一月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	九月限	[illegible]	[illegible]
	十月限	[illegible]	[illegible]
	十一月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

地名	限月	寄付	大引
開原	十月限	[illegible]	[illegible]
	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]
長春	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	九月限	[illegible]	[illegible]
	十月限	[illegible]	[illegible]
	十一月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

地名	限月	寄付	大引
哈爾賓	九月限	[illegible]	[illegible]
	十月限	[illegible]	[illegible]
	十一月限	[illegible]	[illegible]

錢鈔

地名	種別	寄付	大引
奉天（奉票）	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
開原（奉票）	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
同（鈔票）	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
安東（鎭平銀）	期近	[illegible]	[illegible]
	遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓（大洋）	現物	[illegible]	[illegible]

手形交換高（廿六日）

	枚數	金額
金	八八三枚	[illegible]
銀	三九枚	[illegible]

上海爲替情報

【上海廿六日發電】昨來込過ぎマバラ投げ一巡模樣安値は實方利喰續出と寄身大連筋志豐永大豐成買ひ反騰す高値は元盛永の賣りと戻り待ちの賣物あてり伸惱む三井圓百五十萬買ひ外日外銀行買ふ又大連銀行砂利喰買ふ金引前元興永物品筋賣りて下押したるも正金銀行圓十二月物八五兩八分の一約二十五萬買ひ引跡銀弱し

上海標金

寄付	高値	安値	大引
四一四兩五	四一六兩二	四一四兩二	四一五兩〇

爲替相場（廿六日正午）

正金（銀勘定）

種別	相場
日本向一覽拂	[illegible]
同 十五日拂	[illegible]
上海向一覽拂	[illegible]

正金（金勘定）

種別	相場
倫敦向電信賣	[illegible]
同 二ケ月拂	[illegible]
紐育向電信賣	[illegible]
同 九十日拂	[illegible]

鮮銀（金勘定）

種別	相場
倫敦向電信賣	[illegible]
同 二ケ月拂	[illegible]
紐育向電信賣	[illegible]
上海向電信賣	[illegible]
同	[illegible]
日本向電信賣	[illegible]
同 十五日拂	[illegible]

「▷小學校卒業後上の學校へ進學出來ない男女青少年諸君に告ぐ◁」

緊縮スベカラズ!!

▼何時迄も不景氣が續くものでは無い
▼景氣が良くなつてから勉强しては遲い
▼一文吝みの百損と云ふ諺が有る
▼僅か一圓位の金を緊縮して一生の大計を誤るな

無 學校に學び得ない諸子は、小學校卒業後いろいろな事情のもとに上級の學校に學び得ない者は到底活社會の落伍者たるを免れない。今スグ大日本國民中學會に入會して、『創立は日本で一番古く內容は日本で一番新しい理想的な講義錄』に就きて獨學するがよい。短時日に然も少額の學費を以つて中學校若しくは女學校卒業の學力と資格とが得られる。緊縮政策大賛成だが、目下新學期開講入會の絕好機。

緊 縮もモノによりけり、知識は進んで獲得し教養は須らく積極的に是を爲すべし。前途有爲なる男女青少年諸君‼ 努めて常識を涵養することに於いて緊縮の全く無用なる事を銘記して各自の運命開拓に向つて勇往邁進すべく先づ本會への入會を斷行せよ。

◉講義見本規則（獨學成功案內）無代進呈 至急ハガキで申込め

東京小石川 大日本國民中學會

大丈夫で安い金城印ゴム靴

印値段表進呈

紳士用長靴 勞働用長靴 農業用長靴 漁業用長靴 工業用長靴 其他各種ゴム靴

金城ゴム商會 名古屋市千種町

上岡式服吊タンス

特價 二十九圓 四十八圓 四十九圓 五十五圓 五十三圓

カタログ進呈 分解本箱もあり

大連信濃町 上岡タンス店

外用 鎭痛藥 サロメチール

用法簡易……效力迅速

少量を患部に塗擦すれば足る。直ちに浸透し劇甚なる疼痛及び炎症は忽然に消失す。

ロイマチス 神經痛 肩凝腰痛 スポーツによる打撲筋痛

田邊商店

肺病、肋膜には 眞正 獺（カワウソ）の肝

發賣本舖 大連市浪速町二 佐々木洋行

平安異香(122)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

鳩を賣る男(三)

「此方ぢや」
「へエ、どうも素晴しいお邸でござりますな。山があつて池があつて梅林があつて、これが邸中だからまつたく驚いたもんで」
と鳩賣りの男は物珍しさにあたりをきよと〳〵見廻しながらついて行く。
案内の若侍は、この廣い邸、華麗な御殿が自分のものでもあるやうな自慢な顏で、いろ〳〵說明して聞かせたのだつた。

「今通つたのが、あれが北の方様の御殿だ。それからあれが殿様の御殿。向ふに屋根だけ見えるのが物見の高閣だ。あれへ上ると海も淡路も一目で見えるぞ。なにしろ殿様は左兵衛督で檢非違使廳の別當を兼ねられたお方だから大したものだ」
「へエ、それでは勸修寺師輔さま——」
「さうだ勸修寺師輔様だ。おぬしは誰だと思つてついて來たのだ」
「一向どなた様とも存じませんで參つたのでございますが、とにかく名ある大官様には違ひないと思つてをりました。あの御人品ですからな」
「風流なお方だから、おぬし達にまで氣輕く物を仰有るのだが、粗相のないやうに充分氣をつけなきやいけないぞ」
「へエ、そりやもう……」
「北の方さまといふのが、おぬしも聞いてゐるであらうが淨海入道様の御息女なのぢや。お蘭さまと云つて、古今絕世の美人ぢや。楊貴妃や小野の小町は物の數でない」
「さやうださうでございますな。あなた様などはお戀でございますよ。そんなお方は目に見るだけでも身の樂みでございますからな」
「うむ、だが、何分貴ひお方ぢやで、我々も見る事は出來ない、いつも籬の中でおゐでになるし、車などに召される時はばゝあといつて頭を下げてゐねばならぬのぢや」
「へエ、御尤もさまで」
と鳩賣りは笑止な顏だつた。
そのうちに師輔の御殿へ來る。庭の木戸を入つて、沓脱に指をつくと、
「おう、鳩賣りか、こつちへ上れ構ふことはない」
師輔は上機嫌だつた。輕い衣に着替へて侍童に蒲團扇であふがせながら寛いでゐた。
「へエ、だがどうも……」
「よいから上れといへば上れ。ゆつくりさつきの話を聞かう」
「さやうでございますか。では御免なさつて下さいまし」
ヘタ〳〵と足を拂つて縁にかしこまる。とそれをぢろりと見やつて師輔、せつかちな様子で、
「この鳩が、世の騒ぎに役立つと——おぬしさつき云つてゐたな。あれはどういふわけだ?」
といふ。すると鳩賣りの男、
「へい」
といつたがそのまゝ口を噤んで泥目にちらと侍童を見やるのだつた。
「おうさうか。菊丸、そちは暫く下つてをれ、——待て、暗くなつたやうだから灯を持つて來るがよい」
「畏まりました」
侍童は燭臺を持つて來て、そのまゝ下つて行く。と鳩賣りの男は前屈みになつて、上目に主人を見ながらいふのだつた。
「これはまだ此方では誰も知らないのでござりますが、この鳩を白晳國では文鳩と云つてゐるのださうで……」
「文鳩?」
「さやうでございます。文鳩と申します。どういふわけかと申しますと、彼國ではこの鳩に手紙の使をさせるのでございます。元來この鳥は島中で一番悧巧ださうで、五十里百里の彼方へ參りましてもちやんと己の巣を覺えてゐてそれへ歸つて參ります」
「なるほど」
「でございますから、彼國の人が旅へ出ますにはきつとこの鳥を持つて行つて、何か變つたことがござりますと、紙に書いてこの鳥の足に結びつけます。すると鳥は一直線に飛んで家へ歸ります。また軍の時に十重八重に圍まれましても、この鳥を放ちますと味方の救助を求めることが出來ます」
一息ついて男はじつと師輔の顏色の變化をうかゞつた。

懸賞募集かフ社封切映畫

既報の如く演藝館にてはフォックス社と契約を結び續々名映畫を上映して秋のシーズンを賑はすべく着々と計畫を進めてゐるが第一回封切映畫をファンの投票により懸賞募集する意嚮らしく既に噂に上つてゐるものにゲイナー孃主演映畫を中心として「第七天國」「サンライズ」「街の天使」「四人の息子」「死の北極探檢」「四人の惡魔」等が候補に數へられ素晴らしい期待を以て迎へられてゐる

童謠舞踊大會 音樂院生徒出演

大連高等音樂學院主催大連滿鐵社員俱樂部後援で來る廿八、九日二日間午後六時半から協和會館に於て同學院舞踊科生徒第二回公演の民謠童謠舞踊大會を催するが、會費は大人五十錢子供三十錢である尚プログラムは左の如くである
ヴォルガ船唄▲二十三夜▲峠▲お遊戯▲お池の蛙▲ひとりぼつち▲縄とび▲あわて床や▲麥の秋▲薄化粧▲魚つり▲各車▲ローレライの唄▲李の月夜▲雨だれ▲エスキモー▲露地の細道▲捨てた葱▲坂みち▲波浮の港▲坊子山▲粉屋念佛▲お山のぼり▲宮さん〳〵

協和會館の映畫

大連滿鐵社員俱樂部主催で明二十七日午後七時より映畫會を催し、ウファー映畫、レジノルド、デニー主演の「私のパパさん」及び學術映畫「人類の進化」を上映、入場料は大人五十錢小人三十錢、會員外七十錢である。

橘流合原旭天臣氏歡迎琵琶演奏會

來る廿九日午後六時より市內遊樂館で橘流筑前琵琶宗家師範代合原旭天臣氏歡迎琵琶演奏會が開催される由、同氏は昨秋名古屋に開催せる全國大會に於て絕大の名聲を博し以て各地に於て放送の依頼に應じラヂオファンを驩喜せしめた妙手で當夜は定評ある古市旭嬋師並に軍本旭勢師の出演もありて一層の色彩を副へる筈だと

映畫と演藝

◇◇松平長七郎◇◇(道中篇) 幾度か劇に映畫に用ひられた物語りではあるがマキノが更に新らしい味をつけたもので新進澤田敬之助主演。今晚より演藝館で上映

廿六日封切 マキノ時代映畫 新星 澤田敬之助主演 松平長七郎 道中編
松本田三郎力演 俠客 金看板
帝キネ革新作品 微笑の曲 川田修 久野あかね 共演

演藝館 二十三日より またも互彈 林長二郎主演 若水絹子、若月孔雀、堀正夫 伊勢音頭
華やかな雪燈の下きらびやかな伊勢音頭の中にお紺を怨む戀の痴刀は走る ―油屋十人斬とはなる―
原作脚色壽々喜多呂九平 阪東妻三郎、森靜子主演 蜘蛛 影法師姉妹篇
懷しの名畫御希望もだしがたく再び上映 涙の名子役高尾光子主演 親 簡易保險局後援になる情と涙のものがたり

帝國館 二十七日より特別大興行 東亞 吉頂寺光主演 幕末史 建國の鐘
監督…富見 大岡・鹿島・松尾・秋岡主演 囚人孤兒
前途に立塞る灰色の暗雲を愛と力とを以て打拂ひ眞實の輝き人生に生き抜くとする四人の孤兒の苦闘史!側々たる哀愁の中に一脈のユーモアを漂はすトラジ・コメディ
葉山純之輔主演 伊勢音頭

廿三日より特別大公開(晝十二時夜六時半開演) 浪速館
日活本年度超特作・本邦映畫界最初の大壯擧篇
ニューヴレ映畫 日活行進曲 全八卷廿景
大競演 澤田清 廣瀨恒美 岡田時彥 中野英治 島羽陽之助 新妻四郎 島耕二 酒井米子 梅村蓉子 伏見直江 夏川靜江 入江たか子 澤蘭子 龍花久子

男女防毒ゴム サック 本邦唯一の精良品
○上製 一打卅八錢三打一圓六打一圓七十五錢十二打御値三圓卅錢 ○特製 一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打御値五圓 ○特上 一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打御値七圓五十錢 ○別誂 一打一圓 三打二圓六十錢六打五圓十二打御値九圓五十錢 ○舶來別選 一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓八十錢十二打十二圓半 ○羽二重 一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打御値八圓 ○絹綿 半打一圓十錢 一打二圓 ○女用 一個七十錢二個一圓卅錢
目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞○密送料十二錢郵券五分增
東京銀座新肴町八 振替東京七貳貳壹 丁子堂 大阪支店 西區新町通一丁目二 電話新町四五七番 振替大阪百六番

內科 產科 婦人科 佐志醫院 大連市敷島町吾妻橋角 電話六五〇二番

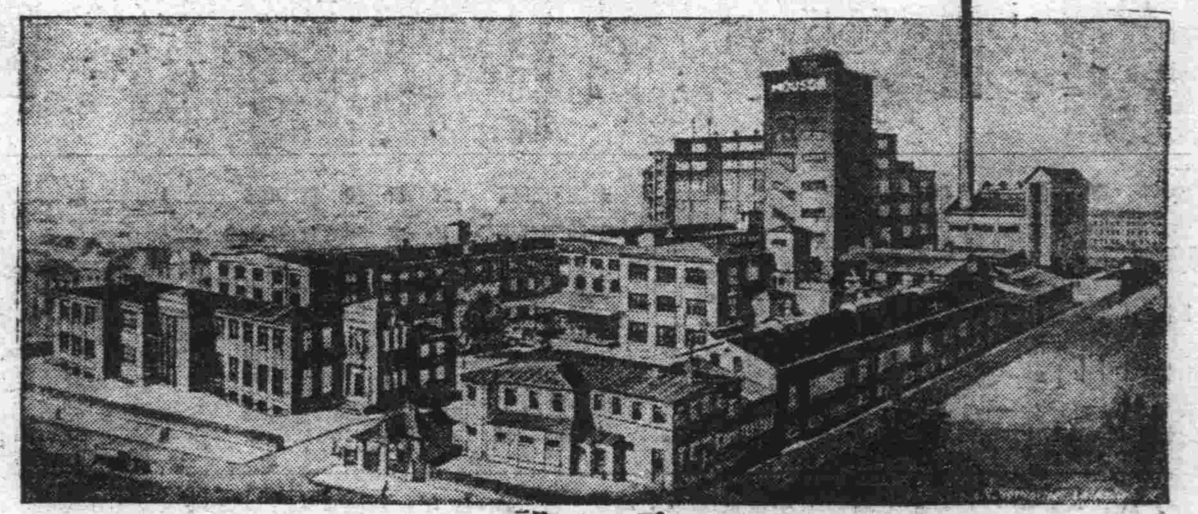
にんしん按腹 乳もみ其他腰痛手足の痛む御方様は御來堂下さい ヘリ灸マッサージあんぷく 大連市美濃町二五 電六六八八 辨天堂 主 風呂崎

大連南山麓柳町三二(共營住宅電車停留所前) 永原小兒科醫院 電話七九八七

雜貨は浪華洋行 電話は七三八〇 和洋雜貨の豊富 大連第一

フレーク石鹼
毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺ぐべからざる必需品なり
(マルセル)石鹼同質の優良品にして使用至つて輕便効果極めて絕大なり

滿洲石鹼株式會社
各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、雜貨店にあり。



寫眞は百三十年前創立の獨逸モウソン會社

元祖 ベルケンワーサー
登錄商標
モウソン ベルケンワーサー(毛生液 美髮料)
パリーの大博覧會で最高の贊
モウソン・ベルゲンワーサーはモウソン大工場に於て製作されたものでありまして毛生脫毛防止液としての最高級品であります。此の品に匹敵する美髮料は絕對に他にありません。
モウソン會社創立は百三十年前即ち千七百九十八年です
縁に貼附のレッテルに御注意下さい

代理店 大連市伊勢町二一番地 化粧品專門 高新洋行 電話八二五九番

学生募集
大連自動車學校
毎月一日開始 就職の近道
紳士的でモダーンなる職業月收百圓內外のスマフル最適 それは自動車界のみの特典である
晝間部 午前九時より 午後四時迄
夜間部 午後六時より 午後八時迄
山縣通二〇〇 電話二一三四五番
短期卒業(二ケ月で斯界に活躍す)
實力本位、學費低廉、卒業後就職紹介、責任を以て引受く
免許試驗常に一頭地を拔く
受驗の時は教師付添ひ無料貸與
內容施設は在學生に付き確認せられよ
女子部特別開設

榮光ストーブ

製造元大阪 谷鑄工所大連出張所 福幸公司 大連市監部通52
滿洲奧地總代理店 奉天浪速通 合名會社藤田洋行

奧地代理店
天津 大原商會
青島 菱田洋行
安東縣 頭川洋行
撫順 樺島清
四平街 擺本洋行
鞍山 福井洋行
吉林 裕泰號
開原 能地洋行
公主嶺 濱田洋行
本溪湖 駒井傳蔵
遼陽 天泰商店

大連代理店
浪速町 岩倉洋行
同 船塚洋行
聖德街 內田商店
同 德茂洋行
同 享利鐵工所
乘町 岡信一商店
監部通 仁裕洋行
山縣通 鴻恩洋行
同 芦田洋行
磐城町 頑固堂
大山通 藤川鶴助商店
旅順 喜野商會
金州驛前 山本甚太郎商店

滿洲日報

漫画六家撰

景氣直しの福音書

人氣發揚の途に向ふ漫書道の大軍！六家の押出す此軍に乘て見玉へ有ゆる世態四邊に展開して人生の旅情が歡びに充される景氣直しには勇氣が肝心六家撰全六卷、喜悦の源泉で不景氣退治の傳授書

女性美建立 田中比左良
文學的な内容をも兼持つ比左良式女性美、これは尊く目覺ましい唯一の存在である。

退屈世界 和田邦坊
何が何だか得體がしれないが一口に云ふと彼は「泣き笑ひ」の人世に身を置き興を持つ男

ふし穴から 細木原青起
諷情が持つユーモラスな機響を持て世相の頭を剃刀で剃つて行く洒脱の中に纖細の妙味

ユーモア錠剤 宍戸左行
誰にでも呑み易い服用時間は無制限の錠劑、お口に合ふて滋養豊かな甘辛味つき、處方は獨得

尖端を行く 河盛久夫
文化夫婦やモダンガール等々、この階級の生活や感情を巧みに描寫する第一人者

裸の世相と女 下川凹天
批評家曰く凹天の描く女は美人ではないけれど何んだか臭い様な香ひがする

大懸賞 一回配本附錄より順次發表す賞品繪本肉筆其他多數

申込金不要 一冊一圓廿錢（送料各拾二錢） 一時拂は六圓九十錢

〆切 十月十五日

一回配本出來 女性美建立 田中比左良
現品全國書店に在り一覽を乞ふ（内容見本進呈）本裝四六判表紙入美本 頁數三〇〇枚 三色版二十一枚

中央美術社 東京市外長崎町 振替東京四七六八二番

SSD

三省堂編輯所編

最新刊・發賣

新コンサイス英和辭典

進む時代に進む辭書!!

あまねく世を風靡した三省堂の「コンサイス英和」の躍進版はこれ！机上用の大型版・携帶用のポケット版と種類に於ても完璧！撰擇自在！

大型版（新三六版） クロース製 二圓五十錢 内地送料十八錢

ポケット版（コンサイス型） 革製 二圓五十錢 クロース製 二圓十錢 各内地送料十六錢

特色

●總紙數 一、一二八頁（舊コンに比して約三五〇頁増加）

●新收容見出語 約八〇、〇〇〇語

●新收容熟語 約三五、〇〇〇語

●發音 フオネチツクサイン使用（用はコンサイスが始祖）

●新鑄 歐・和活字使用・新式製版

●用紙 純白インデア紙・印刷鮮明

●ポケツト版は言ふも更なり特に大型版は組版を寫眞で擴大、見よく且つ廉價である

内容見本進呈 現品全國書店に配布濟み！速かに御用命を待つて居ります

株式會社 三省堂 本社 東京・神田・駿河臺下 振替東京三二五五五 支店 大阪・南區・順慶町通 振替大阪八一三〇〇 御注意 本社は今般麴町區大手町より右記へ移轉致しました

尊賣特許 金剛煙突 滿洲總代理店 大連市聖德街三丁目 秋山商會 電話九三二七番

現代短歌全集

本日〆切 豫約募集

凛々たる現代の『萬葉』を君見ずや!!

豫約募集 全二十卷 一冊壹圓五拾錢

平福百穗畫伯裝幀高雅無比 表紙絹ポプリン木版手刷天金函入特製美本

内容見本進呈（遠隔の地は本紙御覽次第御申込下さい。）

東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番 改造社

第一回配本（目下配本中） 明治天皇御製集 昭憲皇太后御歌集 （別卷）堂々五百十五頁

母乳代用

キノミール

乳兒の發育に必要なる各種榮養素を完全に含む理想的乳兒哺育料

著名の藥店に販賣 見本・説明書呈 株式會社 和光堂

セール小倉 厚司 信濃町市場外部 山本洋行 電話四四五七番

價尺トルベJ

壹布來一錢五厘 大阪渡シ

三吋	二吋	二吋半	三吋	三吋半	四吋	四吋	五吋	六吋	五吋	六吋	六吋	七吋
三枚合		四枚合				五枚合			六枚合		七枚合	
四錢五厘	六錢八厘	九錢	拾參錢	拾壹錢五厘	拾五錢	拾八錢	貳拾壹錢	貳拾四錢	參拾七錢五厘	四拾五錢	五拾四錢	六拾參錢

大量製産ハ致シマスカラ他店ノ追從出來ナイ安價ナル値段ト品質ノ絶對優秀ナイ亦離レナイ理想的ベルトデアリマス。右ノ事ハ實驗上辨ジ、論ヨリ證據一度御使用ヲ願ヒマス。大阪渡シテ御注文ノ値段上ニ手附金ニ御相談ニ應ジマス。

大阪市南區末吉橋通四丁目三八 内田調帶製造所大阪出張所

ブムベルト J印 UCHIDA CHOTAI SEIZOSHO No.38 4 CHOME, SUEYOSHIBASHI-DORI MINAMIKU, OSAKA

呉服織物號

商店界 臨時増刊

百貨店呉服部裏表 / 純益確保の道 / 呉服仕入呼吸 / 呉服店新業法 / 呉服店接客法 / 織物問屋座談會 / 風變りな廣告 / 呉服の陳列窓 / 呉服廣告圖案 / 得意廻り秘訣 / 呉服店の廣告商略 / 小商店の改善 / 廣巾物の應用 / 活た販賣商略 / 九十九錢均一賣出 / モスリンの前途 / マネキンクラブ

特別記事 全國織物同業組合銘鑑

定價八拾錢・送料二錢 全國書店にて販賣中

東京神田町一丁目 商店界社

最新刊

新教育の據 / 給入本歷史 / 實驗圖 / 心靈界の驚異 / 土の上・水の上 / 辯證法 / 國民 / 金解禁 / 金解禁前後の財界 / 武漢 / 人生 / 嫁入手藝篇 / 眞言 / 金輸出解禁 / 日本會 / 土佐の勤王 / 男女專檢

大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊

會社の法律と實際 / 方程式論 / 日本遊里史 / 給入本歷史 / 我が歩める道 / 獨和小辭典 / 一記者の頭 / キング詩集 / 共産黨小史 / 孟子詳解 / 我等の史 / 安産の心得 / 兵語新辭典 / 抒情史 / 現代書集 / 西比利亞

大連市浪速町 大阪屋號書店

世界主なる海戰と各國の使用トン數

日本が七割の比率を主張するは防禦的立場から當然

【東京特電二十五日發】來るべき海軍々縮會議に於て日本は英米の世界最大海軍國に對し防禦的立場より七割の比率を主張するものと見られてゐるが、その理由は作戰上の機密に屬し十分なる説明は困難であると云はれるが最近の主なる海戰實例を見るも七割以下で戰つた例は殆どない、これを列記すれば次ぎの通りである

日清戰爭 兩軍の全勢力
日本 五七、六〇〇噸(七割)
淸國 八三、〇〇〇噸(一〇割)

(イ)豐島沖海戰
日本 一一、一〇六噸(一〇割)
淸國 四、二五〇噸(二、八割)

(ロ)黄海海戰
日本 三九、六八四噸(一〇割)
淸國 三五、三〇〇噸(八、八割)

日露戰爭 兩軍の全勢力
日本 二八〇、八七八噸(七、九割)
露國 二五三、八五二噸(一〇割)

(イ)二月八日旅順攻撃
日本 一八四、六九〇噸
露國 一三〇、七〇四噸(一〇割)
露國 一二五一、七二〇噸(四、七割)

(ロ)八月十日の海戰
日本 一四一、三七五噸(一〇割)
露國 九九、四九〇噸(七、一割)

(ハ)蔚山沖海戰
日本 五三、八〇二噸(一〇割)
露國 三七、一〇五噸

(ニ)日本海々戰
日本 二一一、三九〇噸(一〇割)
露國 一六一、四九五噸(七、六割)

世界大戰 開戰當初英獨巡洋艦以上の勢力
英國 二四四九、九〇〇噸(一〇割)
獨逸 一二五一、七二〇噸(四、七割)

(イ)ドッカー・バンク海戰
英國 一三二、四〇〇噸(一〇割)
獨逸 九〇、四〇〇噸(六、八割)
英國勝つ

(ロ)コロネル沖海戰
英國 二八、七〇〇噸(八、七割)
獨逸 三三、〇三二噸(一〇割)
獨逸敗退

(ハ)フオークランド海戰
英國 七〇、八八〇噸(一〇割)
獨逸 三三、五七〇噸(五割)
獨逸勝つ / 獨逸敗亡

軍縮は出來ぬ

軍需品の制限なしに

セシル英代表の演説

【ジュネーヴ廿四日發電】聯盟總會英國代表セシル卿は本日の總會に於て再び左の如く演説した
最大の保障を有する平和は軍縮に依つて得らるゝのみである、而して軍縮は兵器軍需品の制限を爲さずして眞の軍縮を期待することは出來ぬ

國境の露支衝突は前後廿八回に上る

責任は支那にあると勞農が新公文を支那に送達

【モスクワ二十五日發電】九月十日より二十四日迄の間に滿洲國境にて露支の衝突は二十八件に上り何れも之は支那兵及び白露兵が挑戰したものであるが、ソウエート外交部は本日ドイツ大使を通じて南京政府に新公文を發送し、前記の衝突にて勞農軍隊及非戰鬪員が生命を損じた、此衝突の責任は支那兵にあるを警告し多額の賠償金要求を仄めかしてゐる

黑河總商會が紙幣發行

【ハルビン特電二十六日發】黑河からの報道によると松黑航行は時局のため杜絶しチチハル黑河間の陸路交通も亦殆ど不可能であるため同地の總商會では地方の金融政策上流通貨幣として十萬元の紙幣を發行することに決定したが、支那側當局では金融を紊亂する危險があるので交通が完全となれば直に禁止せしめる方針である、

滿洲里の居住民三分の二は避難

殘留者保護に自衞團を組織

【滿洲里特電二十五日發】支那商民は近日中に再び露軍が襲來するものと信じて漸く開店商賣に着手した者まで門戸を閉して安全地帶へ引揚げ現在では滿洲里の支那人は其三分の二は既に逃げつくして後に殘つたものは商店の留守番か引揚げ様にも引揚るべき費用も無い無産の勞働者のみとなり、引揚げた商店等は商品を殘して居る向きも澤山有るので何時掠奪を受けるやも保せられずとして、當地商務會では齊臨潮縣知事を兼長に推し此等留守中の商店を保護する目的の下に自衞團を組織する事になり軍隊より拂下を受けた小銃も三十挺はハイラルより既に到着したので愈々實行に着手して團員四十名を募集してゐるが、團員には月俸三十元を支給する由で右自衞團の經費は全部商務會が負擔すると

神宮競技會行幸御順序

御内定遊さる

【東京廿五日發電】豫て仰出された神宮競技に行幸の御日取の内定あらせられた處によれば、天皇陛下には十一月一日午前九時半宮城御出門、鹵簿を明治神宮に向はせられ御祖父陛下の御靈に御參拜の後外苑競技場に臨御、競技選手六千名に賜謁諸種の競技を御覽御晝餐を賜らせられ同日午後四時ころ還幸あらせられる筈である

國境兩軍冬營準備

【滿洲里特電二十五日發】四五日前から急に寒くなり夜半は零下三度に氣溫低下してゐるので國境をはさんで對陣中の露支兩軍は陣地各所に兵舎を造り冬籠りの準備を急いで居る、備軍隊には既に[illegible]

東北省の鹽稅を軍費に流用

國民政府に電請す

【奉天特電二十六日發】東北省軍隊の國境出動により意外の軍費を要し現今の稅關收入のみでは到底收支償ふ見込みがたゝぬところから東北直鹽稅を軍費に利用すべく計畫を樹て先づ國民政府に納入すべき鹽稅中百萬元を流用すべく蔣介石氏に對し電請したと

吉林軍の彈藥

八貨車到着

【吉林發】吉林邊防副司令官張作相氏は今次露支時局に對する豫備として歩兵銃實彈を遼寧兵工廠に請求中であつたが、去る二十日吉海鐵道貨車八輛(五十萬發位)に滿載して吉林驛に輸送し來り直ちに陸軍自動車隊をして東局子の吉林軍械支廠に運搬した

商會側では右資金を商會の財産を以て充當することにしたと

南京代表邢氏急遽歸寧

【奉天特電二十五日發】長らく奉天に滯在してゐた南京政府代表邢士廉氏は廿一日北寧線で天津に赴いたが同地で此程赴津した高紀毅氏と會見し直ちに南京に歸へる筈で其用向きは最近反蔣運動が盛んになりつゝある爲め南京政府と之が打合せの爲めであると

對支外交の陣容

最初の計畫よりも縮小

公使館は事實上南方へ移轉

【北平特電二十五日發】我が外務省は對支外交の重點を國民政府との接觸に置く方針に依り前内閣の末期に上海總領事重光葵氏を現職のまゝ大使館參事官に兼任せしめたが更に公使館一等書記官天羽英二氏をして領事を兼任南京に常駐せしめ重光參事官と共に

國民政府 との外交事務に當らしむることに内定し且つ目前に交渉開始の必要に迫られてゐる日支通商條約改訂交渉が長時日を要する性質を有し之が全權たる駐支公使は半永久的に上海方面に駐在するのと相俟つて公使館は事實上北平から南方に移轉すると同樣の觀を呈するであらうと豫期されて形式上甚だ變則ではあるが此新陣容を以て對支外交は大に圓滑便利となるべく期待されてゐた、然るに殆ど確定的と見られてゐた天羽一等書記官の

南京駐在 は如何なる事情か遂に實現せず天羽氏は駐露大使館に轉任し、南京には岡本領事の後任である村上伸一領事を公使館三等書記官に兼任せしめ國民政府との外交事務に當らしむる事となりまた重光參事官の外に總領事事務專任として別に駐英一等書記官石射猪太郎氏を上海總領事に任命するといふ案も中止され石射氏は吉林總領事に任命發表を見た、斯の如き模樣替は必ずしも對國民政府關係を一時より輕視するものではあるまいが、當初の計畫に比し對支外交の陣容を

縮小した 觀あるは免れない、然し今月末赴任する佐分利新公使は豫定の如く大體上海に常駐して條約改正交渉に當ることになつてゐる、海軍は嚢に公使館附武官杉坂大佐の北平駐在は其儘として別に津田大佐を第一遣外艦隊として南京に駐在せしむることになつたが陸軍も今次の駐支公使館附武官更迭を機會として新任武官佐藤三郎少將を上海に常駐せしむることゝなり同少將は既に去る十七日北平から赴滬し

北平には 補佐官井上少佐一人が殘ることになつた、次に大藏省派遣の公森財務官も上海駐在に決定し目下事務所移轉準備中で二十六日上海に向ふ豫定である

潑剌縱横の快談を試みつ

滿鮮視察の松田拓相

二十五日京城入り

【京城特電二十五日發】初代拓相として滿鮮視察の第一歩を二十四日朝、釜山に印した松田拓務大臣一行は二十五日朝九時、釜山發、出迎ひの今村殖産局長、牧山民政黨總務らと共に京城に向つた車中往訪の記者に對して

朝鮮に政治はない總督は事務官である朝鮮變理の補弼の大任に答へ議會に對する責任を持つものは拓務大臣である

と權限問題に對する明答を與へ製鋼所は審査委員會を設けて取調中である決定までは事業中止だ、滿鐵の事業に對する大體觀だつて!滿鐵は日支の文化、經濟の重要なる連鎖たり、延いては世界文化に貢獻すべき最大使命に則つて活躍すればよい、從來放漫だつたかどうか、これから經營ぶりを親しく視察する譯だ吉會線の海口が淸津だといふのは山梨君一個の考へぢやないかネー

さらに最近の支那時局に對する感想を叩けば

外務大臣に聞いて呉れと逃げ、政局に關しては解散後の總選擧が民政黨の大勝たること勿論だ、最高四年の壽命を豫測できないで誰が政局を引受けるか

潑剌縱横の快談を試みた午後七時京城驛着齋藤總督、兒玉政務總監本府各部局長、軍部首腦、官民千餘の出迎へを受け直ちに朝鮮ホテルに入つた

仙石總裁退院

當分自邸にて靜養

【東京廿六日發電】北里研究所病院に入院療養中の仙石滿鐵總裁は病氣全快につき廿六日午前十一時退院した、當分麻布富士見町の自邸で保養することゝなつた

芝罘の輸出入は全く杜絶の狀態

惡稅貨物稅の撤廢を叫び

全市ボイコット斷行

▽…吾々同胞の生活を苦める惡稅の取消を要望すとの大旆を掲げて去る十九日より全市一齊にボイコットを敢行した芝罘を觀る——。

▽…即ち十九日以後六日間、二十四日まで芝罘の輸出入は全く杜絶したのである、現に記者の便乘した政記公司の得利號は石炭二百噸の積込を廢したし、十九日出帆の豫定であつた高櫃商會の龍濟丸は關東廳外事課の注意により出帆を見合してゐる。

[illegible]事件の突發と共に一般には直に外貨の排斥が豫想されたが事實はさうではなく全く彼等支那人自體の生活擁護に出でたものだ、即ち支那土産を取扱つてゐる國貨の如きは由來排日の指導者であ[illegible]つたものだが今度の貨物稅、實施の公布を見るや率先して之が廢止を叫び、商務總會と結合し二十日の市民大會では六十八團體より成る無慮一萬三千の民衆は蜒々長蛇の列をなし示威運動を行ひ、省政府の態度如何によつては更にストライキを續行し飽くまでも要望を貫徹すべしとなしてゐる、然らば彼等の死を誓つて取消しを求むと叫ぶ惡稅の正體は一體如何なるものか。

▽…國民政府の南北統一成ると共に全國に亘つて自治團體を組織することゝなり其基本單位を縣に置くこととした、こは道を廢する前提のもとに企てられたものだが縣の財政を維持すべき金のないことは最初より知れきつてゐる、其基金を得るために貨物稅と稱する特定の稅則を設定し條約上の稅率以外に所謂不當の課稅を徴收することゝなつた。

▽…元來貨物稅に類する不當課稅は從來もあつたものだし、商人は取引の關係上抗斷付の下に納稅してゐたものだが今回の貨物稅は非常な高率で品物によつては六錢のものが四十錢となり八錢のものが八十錢となつたりして全般的には三割方の增加を來してゐる。

▽…所が問題は之だけではない、貨物稅局長として湯鐵樵氏が今回新に任命されると共に分局を各縣に置いた、之れが爲め一旦芝罘に於て所定(高率ではあつても)の稅金を拂つたものも奧地に於て縣を通過する毎に同率の徵稅を强行され二重にも三重にも四重にも課稅ではたまつたものではない。

▽…濟南總貨物統捐局(財政部の收稅機關)では二重課稅を廢止するものとして運單なるものを發行してゐるが、芝罘に陸上げされた時只一枚だけしか發行しない、從つて各縣通過毎に依然として貨物稅の徵收に逢ひ二重貨稅廢止の使法は全く用をなさぬ。

▽…殊に後等市民の苦痛とする所と言へば從來は特産物たるヘヤネット、レース、緞綿等は獎勵の意味を以て無稅であつたものだが省政府は是等の事情を考慮する所なく重稅を賦課することゝなつたことである、而して芝罘の貿易狀態を見ると稅關の調査では年額二千萬兩餘となつてゐるが、特別の取引が極めて旺盛だから實際に於ては五千萬兩を下るまいと觀られてゐる、此内日本品が三割五分、支那品が三割、其他が純外國品とされてゐる、そして日本商品に對しては從來のものと差したる相違なき模樣で濟南、南京の總領事內面の盡力によると云はれる。

▽…唯こゝに注意すべきは軍事の衞にある第三師長劉珍年氏が此等の示威行列に對して何處吹く風かといふ工合に知らぬ顏の半兵衞を決め込んでゐることだ、即ち彼としては軍事にのみ局限されて鐵[illegible]氏の貨物稅局長其他七十人餘の新官吏が國民政府から直接任命されたことが心中面白くなきものゝ如く、自分の力でなくては何事も出來るものでないことを暗にほのめかしたき意向らしい。

▽…とまれ省政府よりは徵收せよとの嚴命を受け民衆よりは絶對反對と非常な苦境にある、貨物稅局長は省政府を通じて南京政府に之が處置方法を申請してゐるが、回答の期限であつた二十二日も又その翌日二十三日にも到達してをらぬ、芝罘商人としては夏季米國東洋艦隊の碇泊中シコタマ儲けて餘裕があり、其額二百五十萬圓と言はれ輸出入停頓の中止が自己の不利益といひ條尙頑强に貨物稅の取消しを敢行すべしとして居り南京政府としても其面目上取消しも至難であるから紛糾はこゝ暫く繼續するもの觀られてゐる(一記者)

芝罘の不賣同盟本月末まで續行

總商會の態度强硬

關東廳外事課の發表によれば芝罘支那貨物稅局は省政府の命令に基き貨物稅損なる名目の下に新稅を徵收せんとしたが同地縣商會では極力之が實施に反對し本月十九日以來ボイコットを起し船舶の荷役貨物運搬等は杜絶した、此のボイコットの爲め貨物稅局では省政府に對し芝罘方面の特産物たるレース、ヘヤネット、刺繡等に對し免稅され度き旨を申請して、之が緩和策に努むる處があつたが、總商會の態度は依然强硬で此不當課稅撤廢方の示威運動の爲めボイコットの期間を更に五日間延長し本月末日迄之を行ふ事とした、之がため旅大方面から芝罘に向ふ船舶は通關手續きを得る事が出來ず相當打撃を蒙つてゐる模樣である

民政黨選擧法改正委員會

【東京二十五日發電】民政黨選擧法改正委員會は午後二時より本部に開會左の諸件を決定し三時半散會した

一、選擧演說會のポスター制限を緩和すること(一會場五十枚以内とする)

二、學校使用の制限緩和(五時間の制限を延長する)

三、投票所をなるべく多數設置すること

墺國首相辭職

【ウインナ二十五日發電】オーストリア首相スチールウイッツ氏は本日辭表を提出した、後任にはショーベル氏有望視さる

聯盟理事會は一月迄休會

【ジュネーヴ二十五日發電】國際聯盟理事會は本日最後の會議を開き一月迄休會する事となつた

平山成信男

【東京廿五日發電】樞密顧問官平山成信男は二十五日午後九時二十五分遂に逝去した明日正式に喪を發する筈である

葡萄酒を御下賜

【東京二十五日發電】畏き邊りでは樞密顧問官平山成信男危篤の報を聞し召され二十五日午後三時葡萄酒一ダース御見舞として御下賜遊ばされた

神田鐳藏氏正式に起訴

【東京廿五日發電】神田銀行破産に絡まり市ケ谷刑務所に收容された同行頭取神田鐳藏氏は廿五日午後二時破産法罰則違反で正式に起訴された

撫順炭礦の新規事業

豫算查定了る

滿鐵撫順炭礦の來年度事業費豫算會議は二十四日より開催され二十五日午後一時から再開同四時終了したが豫算額は一千萬圓なるも新規事業としてはなく唯露天掘が相當深くなつた關係上それに應ずる採炭及運炭設備、運炭に要する電氣機關車に對しての發電設備等が主要なものとなつてゐて之に對する豫算は五百萬圓餘(古城子が大部分)を計上されてゐる石炭の增産計畫案は製鋼所と密接の關係を有するので未だ何等決定を見なかつた模樣である

朝鮮疑獄

司法當局は愼重な態度で臨む

【東京二十五日發電】朝鮮總督府疑獄事件は釜山取引所問題を初めとして既に充分に確證が舉り今や山梨前總督の召喚を待つのみとなつてゐる、山梨前總督の召喚は朝鮮統治上人心に及ぼす影響大なるものありと見て、司法當局では愼重の態度を以て臨み問題の中心人物肥田理吉を中心に取調べを進め今日に至つたものであるが、二十五日京城地方法院永尾檢事正は中野次席檢事と共に東京地方檢事局を訪ひ松坂檢事と共に數時間に亘つて打合せをなし午後三時よりは司法省に於て小山檢事總長、小原司法次官、泉二刑事局長、鹽野檢事正等と打合せ會議を開いた

滿鐵の漢字制限

社外への文書にも及ぼすか

制限數は近く決定

滿鐵では二十四日漢字制限會議を開催したが漢字の制限をしやうといふことには大體一致を見たやうである、然し新舊兩派があつて急進派は

漢字制限 を徹底せしむるため單に社内のタイプライターの能率を增進せしめる方便に止めず社外への公文書類へも一齊に制限を實施しやうといふ意嚮があり、保守派は社內書類だけに漢字を制限して社外に對しては從來通りの漢字を採用しやうといふ意見があるが然し結局は社内のみの書類に漢字を制限することは二重の手間もあり、また徹底せない事情もあるので

社外に對 する書類も社內同樣の制限を取扱はれることになららうが、漢字の制限數は各部から近く持寄つて更に會議にかけ決定を見ることゝなつてゐる

滿洲における消費節約の目標

富永能雄

(4)

の手取は今と違はぬことが計數上明かとなつてゐる。

商業者に氣の毒である故に、商品を明示する事を避けるが、原價に十二、三割を掛けて賣つても、掛け倒れと、金利と、手數との爲に正味手取の利益は、二三割に過ぎぬ大きな商品などがある事も事實である。

市中の小賣價格を現在より三割引き下げて賣ることに依つて救はれる者は今の邦人の各家庭のみではない。實は三割丈け日本人全體が支那人の競爭力を强めると云ふも、殆ど生活必需品の全部が內地より安いのが吾等の滿洲の實狀である、家屋の如きも北海道の生活に比ずれば、關東州內支那人のオンドル生活の如きは寧ろ極樂の感があると云ふも過言ではあるまい然るに日本人は何故に滿洲に限つて、日本內地以上の生活費を支拂はねばならぬか。

全部の日本人が現金買ひのみを實行すれば、今の內地製商品の大部分の小賣値段は、現在價格よりは三割以上を低下せしめても商人米も味噌も醬油も砂糖も肉も野菜

に、將又邦人の社會風教の覺醒の爲に吾等の滿鐵社員會は「消費節約運動」に着手したのである。何も必ずしも消費を節約することによつて最も有意義であると私は信じてゐる。

內地などに於ては夢想することも出來ない程の、丁度乞食が金でも拾つた時の騷ぎのやうな、花輪行列のお祭騷ぎ。自分は電車へ乘り車にぶら下つて、藝妓は自動車と云ふものを飛ばして行かねばならぬことに極められてゐる當地の宴會や待合通ひ(大連のみで此方面に費す一年の金額は表面六百萬圓近くなるも、事實は千萬圓に近いであらうと云はれてゐる)是等の弊風を充分に是正する事に依つて尙三割や四割やの節約を行ひ得る部分もあるであらう。

斯の如くにして、亡び行かんとする滿洲日本移民の增加を計る爲依りて貯金を多からしめ故鄕に錦を飾らむが爲の目的のみである譯でも毛頭ない。◇

序を以て私は個人として滿鐵社員會の爲に一言辯じて置かう。當地興行者の多くの人々は、吾等社員會の此運動を目して、現內閣の所謂消費節約に釣られて、溫室の中から、急に飛び出して來たの が、此度の運動であるとなしてゐる。私は此言を聞いて「溫室育ちの滿鐵社員?」は極めて好配偶の「溫室育ちの操觚業者」を得たことを苦笑せざるを得なかつた。

現內閣が消費節約を叫ぶのは、必ずしも理想的の行動ではないと自らも知りつゝも、金解禁の爲には外に打つべき手は絶對に見出せぬものとして、天下に之を呼號してゐるものであることは云ふまでもあるまい。夫に對して內地より見れば、輸出先である滿洲の消費節約問題が、現內閣の金解禁に對して一體何程の利便を與へ、彼等の政策に何程の助長になるであらうかは、此問題の眞相を知る人の問ふを用ゐぬ處ではあるまいか。

現に吾等の社員會は、現內閣が未だ消費節約などの政綱を揭げざる以前に、本問題を提出して協議しつゝあつた譯で、何も現內閣の政綱などゝ係はる處は少しも無いものであることを申述べて置き度い次第である。

尙以前に遡つて云へば、斯く云ふ筆者自らが、週給制を發案して現金買を獎勵せんと社員會に計つたのは、三年以前のことであつて急に思ひ付いた案でもなく、滿鐵自體に於ても週給制の問題等は絶えず研究を續けられ來つた事件に過ぎぬ次第である事を諒解して貰ひ度い。

爲替は弱含み

【大阪二十六日發電】對外爲替市場午後は更に買手加はり配弱含み對米四十八弗の七分の一にて十二月物に十萬弗の出合ひあつた、尙三時半の爲替は氣配小戻して落着き氣配であつた

辭令

【東京二十六日發電】

任關東廳遞信副事務官(六等) 關東廳遞信書記 志村重二

任關東州公立高等女學校教諭(六等) 關東州公立高等女學校教諭 橫山源治

依願免本官 關東廳遞信副事務官 志村重二

依願免本官 關東州公立高等女學校教諭 橫山源治

人事

▲恩田能壽郎氏(大連市會議長)二十五日赴奉、翌日歸連し二十七日還暦式年祭に參列のため出發の筈

▲早川巳之利氏(滿洲公論社長)二十五日二十一時三十分發急行列車にて鄕里へ

▲松本豐ノ亮氏(伊勢新聞社長)廿六日朝來連、廿七日旅客機にて內地へ向ふ豫定

▲森川照太氏(京津日日社長)二十五日來連

▲鷲澤與四二氏 目下花園町五一竹內克巳氏方に滯在中

安樂椅子

目下全國に亘は支那つて天災に惱み數百年來の大慘狀を呈してゐる▲國民政府の調査によると二十一省中四川、貴州、熱河、江蘇、江西、福建、湖南七省を除く罹災民約五千七百萬人▲陝西省だけで正月以來餓死した者二十餘萬人に上つてゐるとは驚く▲國民政府內政部では去る廿二日付で全國に對し奇裝異服取締令を發したのでモガ、モボ連は大恐慌の、だと▲義與から長春の滿洲屋に滯在しく[illegible]の師匠をしてゐる澤田咲子女史▲某所で「太田長官は元東京で御ヒイキに願つてゐたが今は御身分が御身分だから會つては下さらぬだらう」と言つたのを小耳にした或る男、長官が來た時にこつそり話し見た處「俺はそんな女は知らぬ」と鰾もホロロ▲處で長官歡迎會に呼ばれて席に侍つた女史を長官ジロリと見て「何だ君だつたのか、澤田などと言ふから判らぬ」夜櫻屋

朝鮮博觀光團出發第二回は廿九日に變更

二十六日出發の筈であつた第二回朝鮮博觀光團は二十九日出發の第三回加入希望者多きため第二三回を合併して二十九日午前九時大連驛發の急行で出發することにした、同組參加希望者はこの際至急團費三十五圓を添え申込まれたい、旅行中の待遇、京城に於ける觀光箇所等は第一回と同樣である。

滿洲日報社

現物後場 / 定期後場 / 錢鈔 / 商品 / 後場 / 神戸特産 / 東京株式 / 大阪株式 / 大阪綿糸 / 大阪三品

[illegible]

滿洲日報

箇中に積極の内容あり 眞相は事實に立脚せねば

積極といひ、また消極といふもそれが抽象的な觀念論である以上は、事實に對しては無意義である。積極といへば進取的であり、消極といへば退嬰的に聞ゆるが、しかし形式上から概論すれば、甚だしき誤謬に陷るを免れぬ。政友會の積極政策、必ずしも積極政策といふべからず、民政黨の緊縮政策もこれを徹底せしむれば、やがて積極化せんとする堅實内容を構成することになるを忘れてはならぬ。繪の半面は陽であり、積極の裏は消極となる。易の哲理は人間生活の經緯を指示してゐる。」

◇

ただ問題は、常に事實に立脚せねばならぬことである。積極政策だ、消極退嬰だと爭つて見ても仕方がない。その政策なり、方針なりが事實上、果して消極なりや積極なりやを檢討して、初めて積極消極の可否を論斷すべく、積極また必ずしも可なりといふを得ず、消極政策の却つて時代に適合することのあるべきを思はねばならぬ。

◇

濱口内閣は消極的なり、すくなくとも田中前内閣に對比して、消極緊縮なりと論ずる向が多い。形式上に現はれた數字、その他によつて觀察すれば、誠にその通りである。しかしながら、これを實質的に考察したる場合、果して如何なるものにや。整理緊縮は、時に來らんとする時代に備ふる精神的積極方針なりといふこともいへ得る。果して然らば、田中前内閣は積極政策なり、濱口現内閣は消極方針なりといふも、要するに抽象的の口頭禪に過ぎぬのである。」

◇

次に滿鐵經營ぶりに關しても、世間往々抽象的なる形式論をなすものなきにあらず。しかし、滿鐵の如き事業會社にありては、殊に形式的に積極、あるひは消極と論斷することは誤謬に陷り易い恐れが多い。たとへば事業費豫算として五千萬圓を計上したりとせんか、これを形式上から觀察すれば、いかにも積極政策の如くにも觀ぜられる。然るに、わが滿蒙にありては、四圍の狀況より推して、一年に五千萬圓の事業費を消化することは、大滿鐵を以てしても、結局不可能なりといふことに歸着するものである。かくて昭和三年度より同四年度への事業費繰延は二千四百萬圓にも達してゐるとのこと

◇

かくの如きは、たゞ一例に過ぎぬけれども、事實上に立脚して、いざ仕事をやつて行かんとするに方りては、積極政策、必ずしも眞の積極政策にあらず、消極政策なりとて貶さるるもの、また必ずしも捨てたものにあらずといふとになる例が多い。積極といへば陽氣であり消極といへば陰氣である。しかし放慢なる積極政策ほど危險なるものはなく、消極政策といへども常に堅實なる事實上に具體化せらるゝものならば、それは實質的には眞の積極政策といふべきであらう。要するに問題は、言葉の上に存するにあらずして、實に事實の上に成就せらるゝことを必要とする。

◇

されば前幹部の後を承けたる滿鐵の現首腦者が、濱口内閣成立の精神に則つて堅實なる緊縮方針に立脚してゐることは否定すべからざるところとして、それが直ちに積極政策の一掃なりなどと做すに至つては、餘りに抽象的なる形式論に囚はれたるものといはねばならぬ。いかに整理緊縮を標榜する新首腦者といへども、事の輕重大小、緩急切要の如何を考察するの明あるべく、不急の事業は、あるひは繰延べ、または中止することあらんも、緊急必須なる事業は積極的に、これを斷行するに、必ずしも躊躇逡巡することはあるまいと思ふ。果して然らば、たゞ徒らに、抽象的なる形式論より、あるひは積極政策なり、または消極政策なりと論斷し、事實の眞相に立脚せぬ觀察は、殊に事業會社たる滿鐵の如きものに對しては誤謬なしとは保し難い。

皇大神宮遷御祭（3）

天武天皇の御代に御創定 誇るべき國體の發露

（九）

皇大神宮の遷御には滿二十年毎に行はれるもの、すなはち式年遷宮または正遷宮と申すもの丶外に火災、地震その他の事故によつて臨時に正殿を造營し、遷宮を行ふところの臨時遷宮と申すものがあるのであるが、今回の遷御は實に第五十八回目に當るの正遷宮なのである。この制度は延喜大神宮式に「凡大神宮廿年一度造替」とある國民的成文によつて規定せられてゐるところのものであつて、内宮、外宮を首め奉り、所屬各別宮および一部攝社の殿が造替せられるのである。これ舊きを祓清めらるゝ國民性の發露ともいふべく、實にわが日本國家の精華を表徴したものといふべきであらう。

（十）

抑々この萬代不易の古儀は今から一千二百五十年の昔、天武天皇の御代に創定あらせられたもので、それ以來、いろ〳〵の事故のために、とき〳〵は御造替を二十年目毎に行ふとが出來なかつたやうなことがあつたにしても、とにかく第五十八回目執行せらるゝことになつたといふとは萬邦に誇るべき日本帝國の有り難き國體の發露であらねばならぬ、天武天皇の御治定になつた式年遷宮は持統天皇の四年に内宮を、同六年に外宮を、ついで元明天皇の和銅二年及び同四年に第二回を行はせられ、それ以來、二十年毎に即ち滿十九年で造替せられたのであつたが、後醍醐天皇の元亨三年に内宮、正中二年に外宮の遷御があつたが、時あたかも南北朝の戰亂があり、後村上天皇の興國四年に内宮、同六年に外宮の遷御が行はれて以來といふものは經費の都合から式年の計算方が變つて前遷宮から二十一年目すなはち滿二十年毎となつた。それからまた二十八年目、三十八年目などに變り、戰國時代に入り國費多端、つひに内宮は寛正三年より天正十三年までの一百二十三年の間、外宮は永享六年より永祿六年に至る一百二十九年の間といふもの、全く遷御の大儀が執行され能はなかつたのである。然るに宇治の尼僧、慶光院清順上人といふもの、後奈良天皇の綸旨を奉じ天下に宣傳して淨財を集め、永祿六年に外宮の式年遷宮を再興し、その嗣尼僧周養また志を繼ぎ正親町天皇の綸旨を奉じ、織田信長、豐臣秀吉らに寄進せしめ、天正十三年に内宮の式年遷御を再興したのである。それ以來といふものは德川幕府の寄進によつて古來の大儀は執行され、而して明治二十二年以來は國家の重要祭典として國費を以て機關を設け、これを謹修することになつたのである。

（十一）

遷御の行はれる期間を式月式日といふのであるが、いづれも式年の神嘗祭當日を以て行はれることになつてゐた。然るに後村上天皇の興國四年には十二月二十八日に内宮遷御が執行され、かくて式月式日も紊れたが、慶長十四年以來は舊に復し、式月を九月に定め、而して明治二十二年同四十二年、而して今回の式年遷宮は何れも十月二日に内宮、同五日に外宮遷御といふことになつたのである。

（十二）

かくの如き神ながらの古儀を復興され、それに新らしい日進月歩の時代の要求を容れ、總理大臣、内務大臣の供奉の新例を開き、さては文武官民、一般民衆代表の參列を許して、この國家的、國民的祭典を擧行されるといふことは、これ實に日本獨特の國民性の發露といふべきであらう。この國民的發露は近年、神宮參拜者が激增し御神樂の奉奏者だけでも三十餘萬人に達し、御饌奉奠者十萬人、神札授與四百十萬體、曆本授與三萬部、大麻頒布六百三十萬體などの數字に徴する明瞭なるところであり、これが今次の式年遷宮の奉祭によつて一層、高調せらるゝことは推して知るべきである。」

交通整理に就いて

一市民生

近頃大連市内にも交通事故の多きため當局者も相當頭を痛めてゐる樣である、時々交通安全デーなるものを行つてゐるけれど、私は何々デーなるものが氣に入らぬ、行ふならもつと徹底的にやつてほしい、交通安全デーだけ頑張つても大した效果は上らぬ、その日も平常と變らぬ交通事故が起るのを見てもわかる、道路に立つて交通整理に當つてをられる方々ももつと權威を持つて自由に交通整理に當つてほしいと思ふ、市民の訓練の足らぬ所もあるか、車道を歩いて行く者があつても、それを平氣で見逃してをられる當局者の姿もたまにはある、それから常盤橋より[illegible]家屯方面をへて水源地に至る幹線道路は左右を鐵輪とゴム輪とに依つて區別せられてゐるが果して當を得てゐるだらうか、道路の南側は自動車が相當のスピードで互にすれ合つて行く、その間を自轉車も走る、オートバイも走る、見て居てもヒヤヒヤする、それにくらべて北側はどうだ、晝間は牛馬車がノロノロ通るだけだ、殊に夜間と來たら云ひ過ぎかも知れんが實際猫の子一匹も通らぬと云つてもよい位だ、然し南側は夜分でも相變らず盛んに自動車のヘッドライトはすれ違つて行く、同じ道路の左と右とでこんなにまで道路の使用價値に大差ある、此の矛盾を當局者は平氣ですまして見て居られる樣だ、大連唯一の立派な幹線道路だから牛馬車の通行を禁止して、北側にも自動車の通行を許しては如何かと思ふ、道路の片側で自動車のすれ違つてゐるのも危險だし又それがためにあの交通地獄とまで云はれてゐる常盤橋附近で兩側にも電車線路をクロッスして南から北へ、北から南へと通らねばならぬのも僅に交通事故の起り易い原因の一つだと思ふ

八相 投書歡迎 新聞行數五十行以内のこと 中傷を目的とするのは採らず

本社主催の朝博觀光團（朝鮮神宮前にて撮影）

遼寧省における金融維持の新計畫

二千萬元の捲烟統税公債を發行 奉天票を回收する

遼寧省政府では奉天票の暴落に鑑み金融維持の方法を決定すべく過般金融會議を省城に於て開催せる結果奉大洋五十元を以て現洋一元に兌換する事とし賣買等は全部これによりて行はしむるに決したが更に奉天票を根本的に救濟する目的より來月一日二千萬元の卷煙草統税公債なるものを發行しこれによりて奉天票を回收することになつた、該公債條例十二條は大體左の通りである

第一條　本公債は遼寧省政府第一次捲烟統税公債と稱す

第二條　本公債の總額を現洋二千萬元とし本省金融整理資金となす

第三條　本公債は現洋一元につき奉天洋五十元を換算して受け入る

第四條　本公債の利率は年八分とし額面發行とす、但し發行前二ケ月前に拂込む者には額面の二分引にて發行す、即ち百元に付て九十八元を納む

第五條　本公債は民國十九年三月より抽籤を以て年賦償還をなす抽籤は毎年二回とし毎回抽籤總額は二十五分の一即ち八十萬元を償還民國三十一年三月末を以て元利共全部償還を終る

第六條　前項の抽籤は毎年九月十日及三月十日に行ひ同兩月末を以て償還開始をなす

第七條　本公債の元利は本省の卷煙草捐税收入總額を以て擔保となし、保管基金委員會を組織して保管せしめ且つ元利償還表に記載する處に從ひて償還せしむ

第八條　本公債の額面を一萬元、五千元、百元、十元、五元の五種に分ち無記名券とす

第九條　本公債は民國十八年十月一日に發行す

第十條　本公債は自由に賣買、擔保其他公務上に要する保證金の擔保物となし又銀行の保證金となす事を得

第十一條　本公債の僞造及び信用毀損をなす者は司法機關により て處罰さる

第十二條　本條例は公布の日より施行す、若し必要あらば財政廳長或は省政府委員二人以上の提議あらば之を修正す

右は既に各縣政府に通達され商人は資本の多少、農民は所有田地の廣狹に按じて縣政府より強制的に引受けしむるもの丶如くである

露紙の記者が支那側の提灯持

國境視察で優待され

【ハルビン發】支那側當局の招待一行でポクラ、滿洲里の國境視察に向つたロシヤの新聞記者の一行はどうせ招待されたのだから總ゆる點に於て官憲から干渉されるだらうと最初ハルビンを出發する時は餘り喜んでをらなかつたが、案外歡待が徹底してゐるのとハルビンから一行二錢の割である通信が大見出しで一行五錢の割合に取扱はれた上支那側から多分のポケットマネーを支給されたのでスッカリ成金となり、もてるだけの提灯をもつて支那側の宣傳に努めてゐる、丁超、萬福麟、梁忠甲の幹部連とも會見し支那側の對露方針を盛澤山で報道し成金振りを發揮してゐると

在郷軍人會全鮮大會

閑院宮殿下台臨 來月三四日兩日

【京城發】帝國在郷軍人會第二回全鮮大會は閑院總裁宮殿下の台臨を仰ぎ來る十月三、四の兩日開催に決定したが、十四日午後第二十師團司令部附御親閲事務所市川少佐より左の如く發表された

▲第一日（十月三日）午前九時より龍山射撃場及び歩兵第七十八聯隊に於て武術大會、午後一時より總會開催、總裁宮殿下に臨場あらせられ特別拜謁を許さる表彰式賞品授與式及び戰病死者追弔祭執行向は午後偕行社に於て參拜代表者懇談會終つて茶菓會

▲第二日（十月四日）龍山練兵場に於て中等學校以上の學校生徒(男子)青年訓練所生、在郷軍人少年赤十字團員、全鮮消防組等參加員一萬七千名を御親閲、令旨を賜ひ代表奉答、陛下の萬歲三唱に御親閲式を終る、午後は朝博參觀後解散

尙同大會委員その他左記の如く決定した

▲委員長兒玉政務總監 ▲副委員長生田内務、松浦學務、淺利警務各局長、中村總務課長、渡邊京畿道知事、日下部憲兵司令官中村參謀長、吉富龍山聯合支部長、志院赤十字朝鮮本部副總長 ▲團問大會名譽會長南軍司令官川崎十九師上原二十兩師團長外各道知事全部松井府尹外總督府各課長(二十四名) ▲御親閲係委員吉富委員長の下に十七係

牡蠣とチフス

各國に於ける取締法（五）

金井章次

「實驗に依ればメチニコッフ菌（ヘコレラ類似菌）に於ては五日――四日間。大腸菌（糞便菌）に於ては七日――十二日間」と發表された。

この際博士が大腸菌を使用さるゝ以外、更にチフス菌（人體パラチフス類似菌にして人體には殆ど無害）を以て、實驗されたならば、チフスと牡蠣との關係上非常に參考となつたと思ふ。

自淨期間の研究は、學者の研究の結果も、亦各國の取締令の上にも區々であるから、私は將來、州内の牡蠣の衛生的研究に於ては、この點が最も必要であらうと述べた。遠山博士が研究室から一歩實地の試驗を敢行されたのは、當然の歸結と云はねばならぬ。

長谷川氏が牡蠣には絶對的殺菌力が有るとか、或は牡蠣は保菌者にあらずと云はれたのは、學者が牡蠣の自淨作用に關する研究中、使用した學術上の專門語を正當に理解されず飲み込まれた結果でなからうか。

（へ）不良洗滌用水――牡蠣の汚染に最も重要な關係あるは用水であらうと述べた卑見には長谷川氏も同感と信ずるが、遠山博士は、刺身を汚染水で洗滌した場合には病菌は單に外部に附着する許りでなく、その胃の内にも一分間内に現はれると云はれた。洗滌用水に特に留意せねばならぬ事は益々明瞭となつた。

・クロールカルク消毒に就ては、淨化法に利用する場合に將來研究の餘地あれども、直接の消毒劑としては必ずしも推賞すべからざる事を述べたが、博士の研究室から發表された、前記第四の論文中に略同一の結論が發表されてゐる。「牡蠣の鹽素消毒に際しては、完全なる殺菌の目的を達し得ず實際的應用には望み難し。上記の應用に供するには鹽素消毒を行へる海水を一定の場所に貯へたる牡蠣に注ぎ洗滌法を行ふが效果あるものと考ふ」斯く一々照檢し來れば博士の所說と卑見の間には何の懸隔が無いのである。

汚染牡蠣に對する遠山博士の改良意見

本邦に於て實行可能なる博士の改良は、前掲第二の論文中に掲載されてゐる。

イ・「下水等のやうな不淨物流入の心配のない場所を選んで蓄蠣する事、又剝身を浸水するにしても、水道水とかその他一度消毒した安全の水を使用する事、從業員の保菌者檢査を行ふ事、博士も清淨なる水より採取した牡蠣をその儘食膳に供せらるゝやう勸告してをるが、止むを得ざる時の手段として上記の方法を述べられた。

ロ・「當業者が團結して強固なる組合を作つて自發的でもよし又官公廳の力をかりてでも宜しいが、現に米國のある處で實行してをるやうに海から直接の牡蠣と一度蓄積なり浸水した牡蠣とを區別して需用者に一見判明するやうな方法にして賣買する事が出來れば結構な事であります

南滿洲の保健防疫の見地と、水產界の健全なる發達を祈つて、寸暇をさいてこの一文を草した、幸ひにして識者の叱正と營業者諸君の注意を喚起し得ば望外の至りである（終り）

滿日案内 募集 三行一回金八拾錢 被雇度金六拾錢 五行一回金壹圓 十行一回金 姓名在社は一回金

店員 入用十五歳より廿 人來談あれ 金鳳堂書店 勢町

店員 入用廿歳前後身體 者要保證人履歴 人來談伊勢町二二

店員 入用二十一歳迄で 身體強健 大山通り六四

店員 入用 播磨町九七 日加藥商會 電話

社員 入用廿歳前後商業 度要保證人本 山縣通り 吉田

看護 募集奮闘家を望む 導昇進の途あり 婦見習至急入用 丁目郵便局東隣 高橋醫院

社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地

女給 入用十八歳より廿 二三名入用本人來 朝日廣場 旭亭

女給 さん入用收入多し 本人來談 旅順市敷賀町 カフェ

女給 さん數名入用本人 モダンカフェー

女給 さん至急入用 本人來談 ベニスカフェー

女給 入用 山縣通り サッポロカフェー電話

習字 速成教授晝夜 三河町 池内

邦文 タイピスト生徒 午前、午後、夜間 山縣通 日本タイプライター

邦文 タイピスト短期 大連市大山通 小林

英文 及邦文タイピスト 養成並謄印書寫 監部通九六北側裏

英語 個人及クラス教授 驗會話飜譯文案 午後夜間寄宿舍有設

自動 車運轉手募集 格保證就職紹介 大連自動車練習所

求貸 家商店向又は洋 家にても可

求家 老虎灘にて年極 たし家賃二十圓 圓迄當方家族二人

貸間 二階六疊二間あり 床押入付獨身勤 限る

貸家 霧島町高等住宅 上洋間六和

貸家 下洋間十二八、六和 臥龍臺溫水暖房 間一〇、六階下 和間八、六、三

貸家 至急求む事務所 賃百圓迄で ヤマトホテル百一號室

貸家 文化臺七 本間八、 六、三、三

貸家 山城町 房付 間一

理髮 貸します家賃 店希望あれば讓 場所 丹後町二十一番

下宿 一ケ月金二十七圓 食堂浴室暖房其他 山城町二（滿洲館裏角）

宿料 食事夜具共月三 合百事吟撰永滯在 大連美濃町九五

宿 永滯在の御方には 七九 に應じます 奈良屋館

均一 泊り一圓破格大勉強 間提供親切 ソトー 吉野町六

モーター 山縣通竹下商店

時計 眼鏡秋期大賣出 定價より 浪速町二丁目

日本各地名産・珍物 世界各國酒類・食料品 清澤酒屋 宅の店 大連大山通

新荷着 東京風菓子謹製

生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町二八 電話三三一〇番

天然堂藥局

外科内科泌尿科病 堀江醫院

重富醫院

毛糸 佐井田洋行

早川醫院

絨毯 英國製

満日地方版

奉天

一票五六圓で有權者買收の噂
白熱せる地委選擧界

最初は定員にさへ滿まいと思はれてゐた地方委員の候補者もその後立候補者が續出し今では既に定員も超過し當日までには四五名の超過を見んとしてゐる之がため選擧期日の切迫と共に激戰を演出し公費の代納は未だしも中には一票五圓乃至六圓で買收する運動さへなすものありと傳へられ眞面目な市民の眉をひそめしめてゐる

木谷氏政見演説

廿七日午後六時半から滿鐵倶樂部に於て木谷辰巳氏の政見發表演説會を開くことになつたがそれと同時にスポーツの活動寫眞を映寫する筈で應援辯士は岡部平太郎氏を始め齋藤、永田の諸氏であると

贅澤な女給生活
女給から服裝制限を請願

いふので奉天署保安係に左の如き一書を寄せて來た

私は市内の某カフエーにゐる女給であります色々な事情で一年前から奉天に參り働いてゐますが一個月に必ず卅圓づゝ内地の親元に送金せねばならぬのですけれど思ふやうに送る事は出來ません、それと申すも大變衣裳が要りますので中には錦紗等を着てゐるものもあるのですから私はほんとうに困ります主任樣（保安主任）お願ひですからどうぞ御命令でカフエー女給は一定に帶はモスリン着物はモスか銘仙までのものとお定め下さいませ中には借金百圓百五十圓もなして衣裳を作られる人もあります私は寒くはなるしほんとうにその高い衣裳に迫はれますから今月はその金も内地に送られないのですお願ひでございますからご命令して下さい失禮も返り見ず御許し下さいませ（原文の儘）

右投書に關し片山保安主任は語る或はこれが女給としての眞實の叫びかも知れぬ警察は此等のものを保護するものであるから取締りもする此際何とか考慮したい

李市長辭職説

奉天城内における都市大計畫の下に支那側當局は家屋の買收道路の擴張に汲々としてゐるがその手段が最近著るしく苛酷となつて來た的頭に於て牽扱ひする勢を示し市民の李德新市長に對する非難の聲は漸く高まり一部には辭職說さへ傳へられてゐる

水害實情調査

遼寧省管下卅縣の代表は過般來各縣水害實情調査賦課金減税方を申請中であつたが財政廳では愈々調査班十班を組織し各班一名宛として現場に派遣し水害實況農民の土地所有等につき調査せしめること〻なつた

本間武官來奉

秩父宮殿下御渡滿の下檢分として派遣された本間中佐御附武官は廿五日朝十一時半着列車で來奉した

四對二で滿電敗る
對奉天滿倶戰

大連滿電對奉天滿倶の野球戰は廿四日午後三時から新公園グラウンドに於て擧行されたが今年掉尾の野球戰の事とて盛況を呈した、最初滿電は二回に二點を先取し、滿倶は三回に一點を得たのみで兩軍揮はずそのまゝ八回まで得點なく形勢は滿電に有利となつた感があつたが最後の九回になつて滿倶二死後沼田君の三壘打一擧三點を獲得し遂に四對二で滿倶が勝つた（戰四時半）

鮮人轢殺さる

廿五日午後一時頃東浪速通大倉組

人事

▲前田領事　廿八日旅順に於て開かれる改正民事訴訟會議に出席のため廿七日夜赴旅の筈
▲福田滿鐵監査役　廿五日撫順往復
▲森醫大幹事　廿五日來奉
▲稻葉醫大學長　廿七日大連に於て開かれる第二回評議員會に出席のため廿六日夜赴連
▲久保田博士　同上
▲久野博士　同上
▲林醫院長　同上
▲森幹事　同上
▲内田領事　廿六日夜離奉大連經由歸國

先に於て商埠地大興公司のトラックが六十歳位の鮮人を轢き倒し即死せしめたので奉天署では目下關係者を召喚し取調中である

町の便り

奉天八幡町圖書館では來る二十八九の兩日午後一時から八時まで不要圖書の交換會を開催することになつたが交換方法は實價にて即賣し事務一切は同館で無料取扱ひをなす由で廿七日までに持參されたいと

◇

滿洲醫大豫科教授十川彌市氏三男彌義君は去る廿二日郷里に於て死去した

◇

内田、鎌田前公所長兩氏の送別宴は廿四日夜ヤマトホテルに於て開かれたが出席者百五十名に達し盛會裡に散會した

◇

鈴木特務機關長は廿四日夜出入新聞記者を洞庭春に招待し懇親宴を張つた

◇

當地輸入組合主催現金廉賣デーは廿七、八の兩日行はれるが加盟店八十餘軒で當日は輸入組合記念デーの旗を各戸毎に掲揚する由

鞍山

スポンヂ野球大會
來月一日から

滿洲日報鞍山支局主催の第三回全鞍山優勝旗爭奪スポンヂ野球大會は來る十月一日から開始される事となつたが、二十七日正午より鞍山記錄所應接室に於て主將會議を催し組合せ其の他に就いて協議する由

選擧の立會人

來る十月一日演藝館に於て執行される地方委員選擧の立會人は左の四氏に決定した

相谷彦三郎、日向新、堀磯右衞門、長井次郎

投票時間は午前八時より午後四時まで〻開票は五時からの豫定であると

政見發表演説

辯論倶樂部主催の地方委員立候補者政見發表演説大會は愈々廿七日午後七時から演藝館に於て開催される事となつたが、一般多數の來聽を歡迎すると

生花講習會

鞍山家庭研究會では三十日社員倶樂部に於て生花講習會を開催、入會希望者は社會課まで申込まれたいと

鞍山雅樂部

二十五日午後五時から神社に於て奉納奏樂をなし終つて懇親會を催した

◇

滿洲教育では廿七日蘇家屯に於て全校學生の實包射擊を行ふと

四日午後零時半より同四時まで守備隊射擊場に於て行はれたが參加十二班伊東分會長の挨拶につぎ競射の幕はきつて落されたが前半に於て第六班の大山坑優勢で番狂はせを演ずる如く見えたが終りに於て前年の優勝第九班老虎臺の奮闘物凄きものあり遂に百五十五點を占め一等となり帝國在郷軍人會滿洲聯合支部三宅參謀長（少將）よりの賞狀及び奉天支部長三中島佐寄贈の銀盃一組を授與された、尚個人優勝者は第六班大山坑の良本鐵吉氏四十二點にて一等を占め聯合支部長三宅少將よりメダルを寄贈さる因に各班の二等以下次の如し

青年團の政見發表

撫順青年團は選擧廓清を標榜して撫順青年團は左記日時に政見發表演説會をなす事に決定

△二十八日午後七時　實業補習學校

△十月三日午後七時　實業會館、何れも入場無料出演辯士は立候補及び應援者等約三十名

△二等百五十四點第六班大山坑△三等百四十一點第十班龍鳳坑△四等百四十點第八班東鄉坑△五等百三十點十一班古城子△六等百二十五點第五班運輸△七等百二十二點十三班警察△八等百〇六點第二班機械△九等百〇九點等三班工務△十等九十八點第一班庶務

撫順

教育品展覽會はあすから開催
撫順高女校に於て

滿洲教育品展覽會第七區たる全撫順教育品展覽會は撫順高女に於いて愈々二十八九の兩日開催される前日は午前八時より午後四時まで翌日は午前八時より午後二時まで兩日とも南滿洲教育會創立二十周年記念の大音樂會が催される、出品校は中學校、女學校、永安小學、千金寨高、公學堂、普通學校、鐵山學校、工業實習所、支那側各校等悉くを網羅し十四教室にズラリ各生徒の力作を陳列すると云ふ大仕掛のものである出品種類は第一部兒童の手藝、裁縫、習字、圖畫、手工、第二部は教師の研究題作品その他でその出品總數約五千六百點と云ふ巨數に達し各生徒の力作は何れも完成各校まとめて二十七日は會場への搬入陳列を急いでゐるが是が小學校や中女學校生徒の作品かと驚嘆に價する位近代科學の粹を應用したものや文人はだしの刺繡、洋服、オーバ類等まであらう、尚各父兄は繰合せ參觀すであらう、尚各父兄を驚かすであらう、尚各父兄は繰合せ參觀せられ本展覽會を意義あらしめるやうされ度いと

優勝射擊大會

撫順在鄉軍人優勝射擊大會は二十

最初の畜魂祭

撫順炭礦最初の畜魂祭が廿五日午後三時半より屠畜場に於て盛大に執行された、撫順全區で一年間の牛馬屠殺數は相當に上るが同屠畜場のみで昭和四年一月以降九月廿五日迄の牛豚その他屠殺數四千二十四頭でその内譯は牛六百四十五頭、馬三百八十頭、豚二千五百八十一頭、羊七十四頭、鷄七十四頭である

トーキー公開

撫順新報主催新時代の産物たるマキノトーキーは二十五日樂天館、二十六日公會堂に於て開催されたが頗る盛會であつた、尚今二十七日はお名殘として同じく公會堂で午後六時より開催するがトーキーの何ものたるかを知らんとするものはこのチャンスを逃がさぬやうされたいと

公主嶺

地委戰白熱化

目下公主嶺の地方委員選擧戰は暗中飛躍裡に推移の狀態であつた當地の地方委員立候補者も愈々選

警務局長日程

中谷警務局長は二十七日來鐵豫定の所急に日程を變更し二十九日十

鐵嶺

暴行公安隊兵を晝夜兼行で取調
終了迄に數日を要す

憲兵隊に於て取調中の公安隊三十六名の中公安隊内部より射擊せる者四名は其陳述によつて明かとなり全然無關係の七名は二十五日放還され殘る二十餘名は引續き取調べ中である留置中の公安隊員は全部武道場に收容し食事は駐劄隊から運び取扱ひは丁寧であるが何分にも三十餘名の取調べとて容易に進捗せず晝夜兼行の有樣で憲兵隊では事件と何等關係なき者と判明すれば即時放還の方針であるらしいが全部取調べ完了までには數日を要するであらう

排露示威運動

打倒赤露の示威運動は二十三日午前八時から公主嶺支那町で行はれた一千數百名の群衆中よりり有志立つて演説に氣勢を煽り手に〳〵小旗を打振り全市街に亘り反露運動の一方排日氣勢をも仄めかしたが我官憲の威力に附屬地内の運動は行進を控へ要所に於て反露熱を高め打倒を絶叫したのは行詰つた軍費金の徴收が目的であると見られてゐるが今回の如き猛烈な示威運動を起した例なき當地支那町住民の示威運動なので萬一の場合を慮り警戒を厳にした向きもあつたが午後三時頃無事解散した

射擊會の成績

公主嶺在鄉軍人分會主催第十三回の射擊會廿三日午前九時守備隊の射擊場に於て盛大に擧行當日の一等四十點小山俊雄二等同點山本定三等同點高橋鹿藏の三氏に對し聯合支部長三宅參謀長と三浦支部長より賞品及び賞狀を授與今回出場の八十七名とも成績は頗る良好であつたと

學期日が目睫の間に迫り旗色判明せず續々出馬した候補者によると市民側より大口靖太、丹宗安一の兩氏と社團法人側より澤田壯吉、村瀨政之助の兩氏で村瀨氏は塙氏勇退の後を襲ひ俄然名乘を揚げた、而して今回の勇退者は三村氏を筆頭に神田壞、加藤等の諸氏の外海江田、小松の兩氏も勇退とあるが默行觀望の感ある以外頗る自重の某氏があ

城内方面に流言蜚語

廿三日の日支衝突事件勃發するや城内方面では流言蜚語盛んに傳はり日本軍隊は四名までも負傷したから必らずや復讐戰に襲來すべく支那側はこれに對抗する爲め奉天より軍隊一千名馬隊五百名を鐵嶺に急派するに決し今明日中に來鐵の筈なりと傳へ殊に滑稽なのは既に來鐵東門外に屯營中などゝ誠しやかに傳へてゐる又一方には憲兵隊に押送されたる公安隊員の中一名は死亡したなどあらぬ流言を頒りと傳へ良民を惑はせてゐる

時二十五分十七列車で來鐵し警察及領事館を訪ひ即日十三時半發列車にて開原に向ふ筈

開原

遷宮祭と國母陛下御慶事
奉祝の方法を決定

已報の通り二十五日午後三時より地方事務所會議室に於て協議會開催の結果左の如く決定した

▲神宮遷宮祭の件

十月二日午後七時開原神社々頭に於て皇大神宮遷宮祭遙拜式擧行市民一般多數參列參拜する事

當日は國祭日につき各戸國旗を掲揚敬意を表する事

▲國母陛下御慶事祝賀會の件

國母陛下御慶事の際は左記により周知せしむる事、不報到着と同時に地方事務所、驛、消防隊孫家街派出所、開原大街派出所前に於て煙火を打ち揚ぐる事親王三發、内親王二發

尚ほ同時に消防隊自動車を以て市中に紙片を撒布する事親王白紙、内親王紅紙

前記諸行事を翌朝七時に行ふ事尚ほ又十時以後公報着の場合は右により市民一般に國旗を掲揚し祝意を表する事

御命名式當日午前九時開原神社に於て御慶事報告祭を執行し社頭に於て祝賀遙拜式を擧行する事

當日は國旗を掲揚祝意を表する事

市民一般多數參列參拜の事親王御降誕の場合は報告祭當日公會堂に於て祝賀會を開催する事

▲軍隊宿營の件

來る十月八、九兩日機動演習の際軍隊將校以下一千餘名宿營につき協議の結果現在の調査にては全部宿營困難につき地方事務所軍人分會各區長に於て熟議調査する事となつた

蔬菜品評會

奉天開原間内の蔬菜品評會は來月十五、六兩日鐵嶺商品館を會場として開催に決定したるが本會の趣旨は各住宅附近の空地を利用し所謂一坪農業の作物獎勵の爲めであり專門家の出品よりも素人作物を歡迎する由なれば遠慮なく出品し其指導を受けられたしと

漬物の講習會

滿鐵社會係主催の漬物講習會は斯

愛川神社秋季祭典

管内大魏家屯會愛川村日本人移民地の愛川神社秋季祭典は二十三日早朝より擧行された

見學團

東京園藝學校生徒四十名は二十二日早朝來金各所を見學の上同十一時二十六分發の奧行列車にて北行

義捐募集好績

鮮農水害罹災者救濟に關し過般來當開原各團體發起の下に同情義捐金募集中の處、應募金額は鐵嶺領事と打合せ協議の上鐵開兩地に割當られたる高の倍額にも達し二十五日迄に集れる金額は金六百三十餘圓に上り居れりと

中谷局長巡視期變更

中谷警務局長は巡視の爲め二十七日の來開の筈なりしが二十九日十

金州

偽造紙幣行使
三人組支那人

二十三日午前十一時頃新市街驛前雜貨商大德豐支店に一人は四十歳位二人は三十歳位の支那人三名が横濱正金銀行鈔票、青島通行と記せる五圓紙幣五枚を持參し兩替を求めたので金十六圓九十五錢と小洋五圓七十五錢とを渡したところ三人は直に列車に乘込んで北行した後で右は全部偽造紙幣と判明

釣魚大會盛況

當地青年團釣魚大會は二十二日西海岸に於て行はれた、集つた團員三十餘名日頃の手並を見せんと大に努めたが風向潮流の關係で大に不漁のため棄權する者續出結局入賞者は左の通り決定した

一　等　三三尾　森　臺吉
二　等　一四尾　小野　虎雄
三　等　一三尾　山本甚太郎
四　等　一三尾　辰田　忠次
五　等　一三尾　西村　義美
六　等　一〇尾　松尾　宅雄

採點はチヌのみ六等、以下は省略す

界の大家大原政一氏を講師として明二十八日午前九時より滿鐵クラブに於て開催の由家庭主婦達には得難い好機につき成るべく多數の出席を望むと

長春

地委選擧の係員決定
前日豫行演習

長春地委選擧は十月一日室町小學校内で行はれるが、例年選擧場が混雜して勝手が分らぬものが多いので前日午後四時から同所で豫行演習を行ふ由因に選擧係員は左の通り決定した

一、選擧長　土肥地事所長

二、選擧場庶務係　竹田、長谷川（義）、岸川、馬

三、投票場係（イ）名簿對照　平尾、仁平、寺井、宇戸、中島、（ロ）交付簿　藤原、岩澤、山下富岡、竹田、（ハ）受付　日本人側、牧、長谷川（利）、高田、藤田、海尾、川上、山縣、島部、前田、仁平、中國人及外國人側丸山、川久保、關谷、林士良、方井元、泉、（ニ）場内監視　森宮田、（ホ）場内整理　和賀、宗極、林出頭、杉山、小田、池田谷、（ヘ）記錄　竹田、長谷川（義）

四、開票場（イ）開披　平尾、寺井、（ロ）記錄　牧、仁平、守戸、（ニ）朗讀　中島、（ホ）有効整理　藤原、富岡、小石澤、高田、寺井、（ヘ）無効整理　山下、川久保、長谷川、藤田、海尾、川上、丸山、宮田、森、山縣、前田、杉山、島部、岸川、小田、泉、（ト）採點　和賀、宗儀、關谷、場内整理　池田、田頭

地方委員懇談會

地方委員議長佐竹令信氏は二十五日午後六時二葉に現任地方委員諸氏を招し經過せる任期二ヶ年の最後の懇談會を催し晩餐を共にした

四時十五分着列車にて來開し十七時三十二分發特急にて北行、歸路は十月三日十一時五十五分特急にて當驛通過南行の事に變更されたりと

野球の納會

寒季の早い長春は愈々本年も屋外運動のシーズンが終るので全長春軍は二十四日の對國際戰を最後として對抗試合を中止し本月末に紅白試合を行ひ本年度野球の最後とすると

永井氏送別會

今回墺太利公使館附に榮轉する永井領事の爲め長春縣公渉員周玉炳氏は二十四日午後六時から交渉處に於て送別會を催した

四戸氏送別會

吉林隣寸支店長及在鄉軍人分會長を辭して内地に引上げる四戸友太郎氏の爲め二十四日午後六時から八千代館に於て有志の送別會が催された、因に四戸イト子夫人は離長に際して篤志看護婦會に金三十圓を寄附

兒童映畫會

二十六七兩日滿鐵社員倶樂部に於て滿鐵社會課主催、兒童映畫會が催されると

軍事映畫公開

來る三十日午後六時から祝町太子堂で國防思想普及のため帝國在鄉軍人分會滿洲聯合會主催、長春同會後援にて軍事映畫公開をすると

四平街

油が乘らぬ地委選擧
五氏漸く起つ

當地方に於ける地委自候補は既報の通り滿鐵側の巨頭三名が立候補を宣言せしのみにて、肝腎の地方側は選擧期日が後五日に迫る今日に至るも誰一人立候補を宣言する者なき奇怪なる現象を呈してゐたが此の形勢を見兼ねて地方二三の有志が蹶起して自ら銓衡の任に方り殆ど寢食を排して選良の狩り出しに努めた結果漸く竹本二丸、竹村石次郎、田中佐重郎、鶴見次世、佐藤龜記の五氏を無理矢理に說服して承諾を得二十五日立候補を宣言せしめたが、今次は往年演ぜられた如き無謀な競爭を避くるため共同事務所を中央大街元消費組合跡に設け候補者の參謀は互に協調して眞に理想選擧を行ふといふことになつた

貔子窩

赤十字社の巡回施療

日本赤十字社は今回左記日割に依り同社奉天病院より醫師一名看護婦一名を派遣巡回施療をなす由施療希望者は當日午前九時より各派出所に於て施療を受けられ度しと

施療月日	施療場所
九月二十六日	夾心子派出所
同　二十七日	東老灘同
同　二十八日	碧流河同
同　二十九日	城子疃同
同　三十日	崔家屯同
十月一日	警子河同
同　二日	鄭家屯同
同　三日	楊樹底同
同　四日	夾河廟同
同　五日	大譚家屯同
同　六日	唐家房同
同　七日	楊樹房同
同　八日	清水河同
同　九日	宋家屯同
同　十日	貔子窩

學校の運動會

當地公學堂は本月二十九日午前八時より又小學校は十月五日各校庭に於て運動會を催す由

安東

强盜を捕へ警察に突出す
共犯者も御用となる

去る二十三日夜九時頃官川郡官川面居住の鮮人金允輝方に二連發拳銃を所持せる賊侵入し二千圓を提供せよと脅迫せしが、家人及び家人は勇敢にも賊に飛付格鬪の上遂に逮捕し警察に突出したが、取調の結果此奴は官川面川北洞職工妻信一（二三）と言ふ者にて共犯者一名と共に昭和二年二月以來官川地方を荒し廻り巧に姿を晦まして居たもので、彼の自白に依り共犯者である居洞無職金昌湛（二三）も雜なく逮捕する事が出來たが、目下引續き嚴重取調中である

拳銃密輸犯人遂に白状

拳銃密輸事件の被疑者として新義州署に逮捕され取調中の南島（假名）外四名は何れも犯跡明瞭となつたので愈々銃砲火藥取締違反として二十四日檢事局へ送られた、又内地方面に出動した茅根主任からは未だ何等の消息も無い模樣であるが、近く快報到るものと新義州署内は緊張の氣漲り連累者を一名殘らず逮捕せんと活動を續けて居る

元氣な二青年

釜山府大新町朴允五、鄭琪泳の兩青年は八月中に東京―下關間を走破し此度は釜山―新義州間の走破を企て今月八日釜山を出發したが途中降雨の爲めに妨げられ豫定日數より少し許り遲延し二十三日午前九時疲れたる樣子もなく元氣にて新義州に到着し、同夜は一泊二十四日夕刻發列車にて歸釜した

安義雜聞

安東驛主催の朝博見物團一行の内安東取引所組は二十四日午前六時十五分其他は同十時三十分孰れも元氣にて歸安した

◇

廿五日は採木公司の創立二十一周年記念に當るので公司は一般事務を休業し午前十時より樓上大廣間に於て記念祝賀會を開催した

◇

鹿兒島、宮崎兩縣の滿鮮視察團は二十六日午前十一時三十七分新義州に來着同地視察の後安東に至り市々各所を見物し、同夜十時十分發列車にて奉天に向け出發した一行は是枝快房團長外六十五名であつた

◇

多年當地に於て材木商を經營して來た加來材木店主加來菅吉氏は今回京城に轉住する事となり兩三日前安東を引揚げたが、轉住地は京城府長沙洞七番地合資會社加來材木店である

◇

地方事務所社會係では二十五日午後七時から六番通日本基督教會を會場として映畫「世界の光」を上映したが參觀者多數非常なる盛會であつた

◇

平北庭球選手權大會は二十三日新義州營林署コートに於て開催されたが出場チーム二十一組に達し頗る盛會で優勝の榮冠は遂に李、張組の頭上に輝いた、當日の準優勝戰以後の成績次の通り

●準優勝戰

方山峰／金錫珂	一―四	李時坤／張普潤	
許得文／魯炳翼	四―三	崔道興／文昌烈	

●優勝戰

李時坤／張普潤	四―二	許得文／魯炳翼

◇

博多商工會議所議員一行は二十八日夜京城より來安安東ホテルに一泊の上翌日市中を見物し二十九日午前十一時四十分發列車にて北行の豫定

營口

係員決定
地委選擧

來る十月一日擧行の營口地方委員改選當日の諸係員は左の如く決定した

▲選擧立會人（滿鐵側）野村富記、（市中側）三井八五郎、田瀨一太郎、達見邦次郎

▲投票從事員　蒲生濱二、稻葉賢一、清水宗助、羽村洋雄

▲受付　中川廣輔、弘瀨六郎、千葉龜吉、濱田基太郎

▲場内取締係　渡邊長三郎、（赤岡久直）

▲開披係　蒲生濱二、羽村洋雄

▲記錄係　中川廣輔

▲朗讀係　青木正雄、前田多造

▲有効投票整理係　稻葉賢一、羽村洋雄、清水宗助、伊藤興次

▲無効投票整理係　川島梅吉、岩淵藤一郎

▲採點係　岡田倉吉、千葉龜吉、石元兼藏、弘瀨六郎、篠田義雄、倉成香、蜂須賀信吉、河本幸槌、森要、松葉茂一郎、津田惣吉、高原留吉、濱田甚太郎、惠川市太郎

實業補習學校開講

營口實業補習學校は目下生徒募集中にて來る十月七日より小學校二階教室にて左の通り開講すと

學科目　支那語、日本語、算術、國語、英語

教授時間　自午後七時至午後九時

月水金　支那語、國語

火木土　算術、日本語、英語

入學希望の向は營口實業補習學校長まで其の旨申出られたい

中谷局長視察

中谷警務局長は十月四日十七時三十分着にて來營五日十三時二十分發にて離營の筈

野犬狩り

十月七日から向ふ一週間野犬の捕殺が始まるにつき飼育主は同期間内は成るべくつないで置かれたく、犬牌は必ず忘れぬよう附けられたしと

自轉車泥棒

山東生れ無職徐元茂なる者二十四日營口市街二本町居住の朝鮮人宅に至り自轉車を賣らんとし居たるを巡回中の警察官に發見取押へられたるが、徐は大石橋中央大街栗本松吉方より右自轉車を盜み當地に持ち來り賣捌かんとしたるものなる旨自白したので直に支那側に引渡された

衛生活動寫眞

營口商埠公安局では傳染病の恐るべきを一般に周知せしむる爲め營口警察署の手を經て滿鐵から防疫に關する活動寫眞を借受け、小平里劇場に於て芝居終了後二十五日から二十九日まで五日間同寫眞を上映する筈である

太平洋上空横斷の回顧（一）
白井特派員

歡迎ぜめ

三晝夜の短時間に暴風を突破して霞ケ浦からロサンゼルスに飛來したツエツペリン伯號を降りて今日で三日目になるが、打電に忙殺された後は歡迎攻めと來客攻めが續いて悠つくり今回の空中旅行を回顧する暇がなかつた、昨夜羅府日本新聞主催接見會（本願寺會堂に開催來會者約二千名）で一先づ打切の豫定の處今日は又ロサンゼルスタイス新聞のランチヨンに引つ張り出されると云ふ仕末、此の分ではとても落付いて通信を書く機會がなさそうなので高岡領事の招待や邦人各團體の催しは全部辭退してアムバサダー、ホテルの一室に閉ぢ籠り忘れかけてゐるツエ伯號飛行旅行の感想を綴ることにした

ねむい首途

タイプライター一臺と小さなハンドバツグ一つを提げ安物のステツキ（之は後で飛行船中か何處かへ置き忘れた）を突張つたのみで、餘り氣の利かない位殺風景な送別を後に漂然として空の旅に上つたのは八月廿三日午後三時、この出發は愉快ではあるが又堪らない程ねむい門出であつた、二回の出發延期で二晩殆ど徹夜した記者は廿三日朝一旦土浦の宿に歸つて身體を休めてゐるとツエ伯號の出發は愈々午後三時と決定した、午後一時から乘客丈け水入らずで晝飯を食ふことになつたと云ふ知らせを受けた、指定の會場霞月に驅つけると最早昨夜乘客一同が二間ぶち抜きの座敷で夫々御膳について居る、會費持ち寄りの内輪同志なのでお互に遠慮はない、覺束ない手付きで箸をあやつる者、ビールの滿を引く者、小さな盃に日本酒をなめる者、態々今度は乘船出來るといふので包まれぬ嬉しさに盛んに談笑する、その間を土地の歡者が物珍しさうに斡旋これ勉める、遠來の空の珍客の爲めに嚴嚴な手離りがあり、大喝采を博し、ヘイ夫人其他の乘客でカメラを持つてゐたものは活動寫眞やスナツプ、ショツトを取るのに忙しい、ヘイ夫人の如きは大はしやぎで紙下のまゝ庭に飛び降り椽側に並んだ乘客と日本むすめをカメラに收める、乘客中の本物のカメラマン、パークハマー君も續いて飛降り、ワンモア、ワンモアと際限なく寫す、眞面目くつて居り乍ら頗るヒヤウキンなスイスのイゼリン君は血色の惡い瘦せこけた顏の眞中に高い鼻を尖らせて鷄のやうにワンモアを眞似して一同を笑はせる、かくして乘船は靈きさうもなかつたが、乘船の催促があつたので二時半自動車を連ねて格納庫に到り殆ど三時キツカリ位に乘船を終へた。

輕快な離陸

と間もなく巨大なツエ伯號の船體は滑るが如く格納庫を引出される今度こそ大丈夫といふ感じと愈々地上を離れるといふスリルが胸中にビリ〳〵とひびき渡る、ツエ伯號の離陸は飛行機のそれよりも遙かに輕快である、知らぬ間にフワ〳〵と上昇する、下を見て地上の人がだん〳〵小さくなるので漸く氣が附く位だ、五十米突、百米突百五十米突と高度計の針が見る見る上ると、地上の景色も後へ後へと退く。

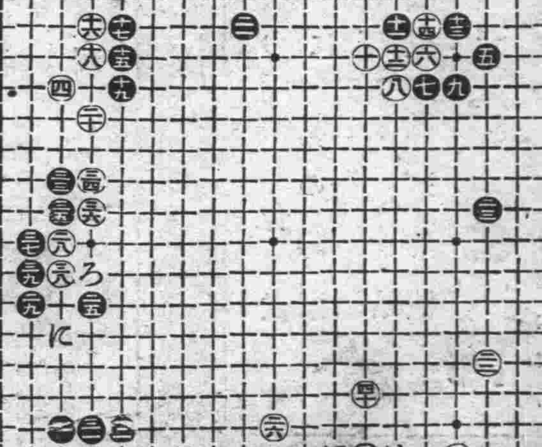
太平洋上へ

忽ちスピードを出したツエ伯號は霞ケ浦を横斷し三十分もたゝぬうちに鹿島灘の洋上に出た、とう〳〵無事に出發した、あとはアメリカ六千哩の洋上を一飛びだと思ふと安心した故か、一時亢奮の爲め何處へかケシ飛んでゐた三日越の睡魔また頻りに襲つて來る、記者が持ち込んだ六羽の傳書鳩が餘程珍しかつたと見えて乘客の誰も彼れもが窓外の景色を忘れて之に見入つて居る、例のパークハマー君などはものういい記者を捉へて鳩籠を持たせ無理矢理に、そこに腰かけろ、あそこに立て窓際にもたれよと色々なポーズをさせてカメラに收める、洋上に出たツエ伯號は針路を眞東にとり、堅實なモーターのウナリと共に、大空を突き破つてグン〳〵進み、ボンヤリして居るうちに早くも一時間を過ぎ少くとも東京を七、八十哩離れてゐると氣が付いた記者は乘船してから二三行づゝ書きためて置いた鳩信を三羽の鳩に託し、ハースト新聞代表者ウイーガンド氏及ヘイ夫人の通信の爲めに二羽を提供し殘り一羽は猛島にも襲はれるなと念じつゝ、之を放つやう第三船長ウオン、シラー氏に依頼した、後の一羽は餘り路が遠くなつて歸れないと氣の毒だからと、何も持たせずに放してやる、乘客は窓から物を投げたり棄てたりすることを嚴禁されてゐる、投下物は凡て船長に託さなければならぬ、これはプロペラーに引懸かることを恐れるからだ。

挨拶の無電

鳩を歸へして一安心したので草鹿部長宛に挨拶の無電を發した。その字句は正確に記憶して居らぬが、三時三十七分本土を離れ太平洋上に乘り出すに際し遙かに敬意を表す飛行は壯快吾等は元氣旺盛である、といつたやうな意味のものであつた。

第二回　満日勝繼碁戰
（北川氏一回）（勝二回目）先相先　先番　秋元豐二郎氏　北川新平氏　(2)



▲國崎四段講評　黑廿三は（い）へ拆くを好とす白其時廿七に詰めなば黑は（ろ）の大場を占むるべし白若し亦廿七の手にて卅八へ打たば黑は（は）に打ち廿三の拆きと（に）の詰めとを見合すべし白廿四黑の堅きに近づくものにして不可單に（へ）に拆くべし黑廿五は一路（ろ）に進むを好しとす黑廿七の打込み間合惡し（は）か（ほ）かの何れかへ打たざれば敵に響かず白廿八黑廿九共に緩着手白廿八は四〇に攻むべき處である黑廿九にては四〇に飛び拔くるを急務とす黑卅三にても四〇打たざる可らず

●二一ルの　三　○二二への十四
●二五タの十二　○二六ヌの十六
●二九ソの十二　○三〇タの十七
●三三レの　八　○三四タの　八
●三七ソの　十　○三八レの十一
●二三への　九　○二四ワの十七
●二七トの十七　○二八レの　十
●三一タの十六　○三二レの十八
●三五レの　九　○三六タの　九
●三九ソの十一　○四〇トの十五

この世を明るく楽しく平和に!!
日本一面白い全集なく大募集開始

講談社の 落語全集

親笑ひ! 子笑ひ! 孫笑ひ!

一家そろつて大笑ひ、大喜びの全集!!

世の中は泣いて暮すも五十年、笑つて暮すも五十年……

『笑ひ』は人間にだけ與へられた天の偉大なる惠だ。『落語全集』を讀めば氣分は晴れ〴〵家庭は圓滿、出世榮達成功成就! 讀むべし〳〵日本人はみな讀むべし。笑ふ門には福來る。不平も不滿も不景氣も、すべてを笑ひで吹き飛ばせ。

笑へ!! 笑へ!! 大いに笑へ!!

落語の面白さは今更申す迄もない。いかな閻魔面でも落語を聞いては笑ひ出さずには居られまい。澁柿の澁も抜けよう、苦虫の虫もまゐらう。

然もその中には常識があり、人情の機微があり、世態の表裏があり、人倫道徳がある。大論文大演説も及ばない妙味がある。

名作といふ名作百數十篇!

更に新作落語の精粋を加へ、其他小噺、笑話、雑俳等を附し

恰も日本生粋の滑稽文藝集といふべき名全集!

三升家小勝師、柳亭左楽師、柳家三語楼師を始め東京演藝組合の落語家悉く賛助!

堂々八百頁、高尚で立派な製本

本文用紙は極上ラフ、一流大家のスバラしい挿繪が殆ど毎頁の如くあり、装幀は典雅な綾織で函入、書齋に應接室に居間に燦然と光を放つであらう。

この愉快と幸福の全集が全三卷揃つて三圓!

上、中、下 全三卷

八百頁綾織装 一册 壹円

〆切 十月十日

この豊富なる内容を見よ!

◎文七元結 ◎百年目 ◎法華長屋 ◎碁どろ ◎かつぎや ◎小言幸兵衛 ◎意地くらべ ◎締こみ ◎天災 ◎無筆の女房 ◎猫久 ◎清正公酒屋 ◎心眼 ◎入目の景清 ◎風呂敷 ◎蘇切復

◎うどんや ◎お猿旦那 ◎本町大猿裁判 ◎二十四孝 ◎身代り石 ◎お蔭目出度や ◎二百十日 ◎初夢 ◎素人車 ◎長者番附 ◎洒落小町 ◎當ちがひ ◎唐茄子屋 ◎鍬潟 ◎松山鏡 ◎稲荷の車

◎玉の輿 ◎嘘つき村 ◎石屋の娘 ◎饅頭ぎらひ ◎大山詣で ◎源平盛衰記 ◎粗忽の使者 ◎花見酒 ◎穴泥棒 ◎けんつく床 ◎袈裟御前 ◎火事の引越 ◎やぶ醫者 ◎鼻利源兵衛 ◎素人醫者 ◎粗忽車

◎兵隊 ◎成田小僧 ◎本堂建立 ◎梅の湯 ◎馬の田楽 ◎傾智醫者 ◎馬鹿息子 ◎子褒め ◎東男 ◎士族の商法 ◎指南書 ◎蛋の活惚 ◎三人無筆 ◎佐々木政談 ◎探偵うどん ◎一目上り

◎法華豆腐 ◎抜け雀 ◎夏どろ ◎夢の瀬川 ◎甲子まつり ◎たがや ◎女房孝行 ◎小粒 ◎花見の仇討 ◎萬金丹 ◎のめる ◎牛ほめ ◎伊勢まゐり ◎紙屑屋 ◎乳母の里 ◎堀の内

◎道具屋 ◎初雪 ◎茶釜の喧嘩 ◎耳學問 ◎衛生料理 ◎将棋の殿様 ◎智愚くらべ ◎桃太郎 ◎德利妻 ◎化物屋敷 ◎戀愛探し ◎求婚廣告 ◎親實 ◎三人強情

◎たらちね ◎粟餅なめ ◎無い物ねだり ◎死神 ◎ふられ與三 ◎松竹梅 ◎あかにしや ◎三千両 ◎女優志願 ◎正札つき ◎ポン引き騙し ◎近藤勇 ◎命の掛替 ◎女白浪

以上の外目下研究中、總計百數十篇更に小噺笑話雑俳等多数

豫約規定

▲全三卷。豫約出版として發行するもので一册賣りは致しません。
▲昭和四年十月第一回配本、以下毎月一册づつ十二月に完了いたします。
▲四六判上製、一册八百頁、上製綾織裝函入
▲御入會の際は申込金として壹圓と、第一回の會費壹圓と合せて貳圓頂きます。但し、申込金の壹圓は第三回の會費に當てます。
▲中途解約者には申込金をお返し致しません。
▲本社へ直接お申込は會費の外に郵送料として一册十六錢づつ申し受けます。(但し東京市内六錢、海外二十六錢)
▲書店にお申込の分でも遠隔の地に於ては運送費をその書店から請求することがあります。

御申込の際は、講談社の落語全集とハツキリお話し下さい。

●今スグ御近所の書店へ!!

東京本郷 大日本雄辯會 講談社 發行

眼科 馬場醫院
ドクトル 馬場庄江
大連市常盤橋詰 電話八五五七八番

内科 小兒科 桐原医院
入院應需
大連市吉野町三越横 電話四二一九一

大連の紙屋
和洋紙各種
製圖小間紙
大連大山通
光明洋行
電話七〇五九
振替大連三四〇

井上醫院
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒 淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

中國料理 西洋料理
燒肥鴨は弊店の自慢
群英樓
東郷町九三 電話四九九二・二二五二番

時候変りに……
仁丹
す時も手放せぬ
仁丹ハミガキ
仁丹煉歯磨
仁丹体温計

花環 花籠
ばら屋花環店
大山通西廣場近江町角 電話三九一〇番

貴金屬製作には
大村洋行へ
濱町一ノ一五 電話三七二八、

慶弔進物品問屋
大連市浪速町通り磐城町見附
藤井卯商店進物部
電話五八七四番
結納儀式用品調進
慶弔用品豊有

和洋家具室内装飾
絨氈及リノリユーム
卓子掛圖案設計
天津絨毯取次所
和興洋行
川畑保市
大連市東公園町六十六 電話四九一四番

ほんのり色白くなる
レートフード

一滴五倍
一瓶一家

創製發賣より十五年
益々輝く
この眞價

本品の國民的愛用が増せば増すほど、種々の類似品も出ませうが……類似品が出れば出るほど……他に眞似の出來ない本品の特色、優れた品質効用、廣い用途、低廉な價格などが、益々はつきりお分りになりませう。

極めて濃厚な乳白液
でありますから、五倍位に淡めてお使ひになりましても、普通の化粧液の働きをして、お徳用第一です

大瓶 三〇錢・特大 五〇錢

一瓶で一家の御用に
父のヒゲそり後に、母のカクシ化粧に、姉のお化粧下地に、妹の通學整容料に、皆様を美化します

東京・大阪 平尾賛平商店

十月二日に行はせられる
正遷宮に就いて
(一) ◇神宮のおはなし◇

來月の二日 は皆さんの學校はお休みです、いや、學校ばかりではありません、お役所も會社も皆おやすみです。皆さんは何故此の日が休みになるのか御存じですか、え？知らない？それは困りますね、では私がそれについて詳しくお話しいたしませう。

十月の二日は伊勢神宮のおやしろが新らしく出來て神さまをもとのおやしろから新らしい

おやしろに お遷し申し上げる儀式の行はれる日で日本の國に取つては最も重大な儀式なのです、此の御儀式を式年御遷宮とも正遷宮とも申し上げて居ます。そこで先づ正遷宮のお話を申し上げる前に神宮についてのあらましをお話いたしませう。

私たちが 神宮について 神宮と申し上げてゐるのは皇大神宮と豐受大神宮の兩宮でありまして皇大神宮には天照大神さま、豐受大神宮には豐受大神さまがおまつりしてあります。世の人々が天照皇大神宮、いすゞのみや又は内宮と申し上げてゐるのは即ち皇大神宮で、わたらひのみや又は外宮と申し上げて居るのが即ち豐受大神宮なのです。

此の二宮 は皆さんも御存じの通り三重縣の山田市にありますが皇大神宮の方は神路山の麓五十鈴川の川上に、豐受大神宮は高倉山の麓にあります。

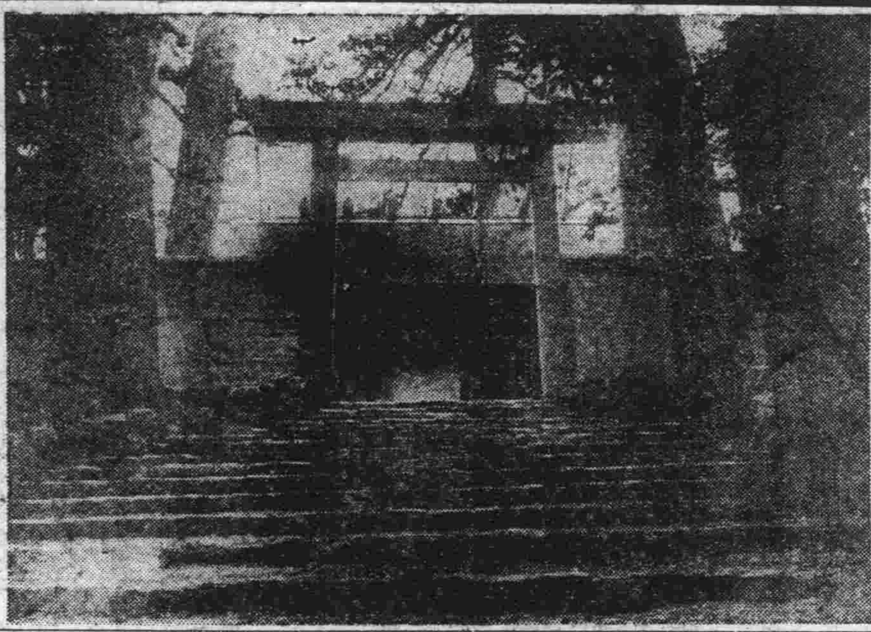
皇大神宮即ち内宮におまつりしてある天照大神は我が皇室の御先祖の神さまでありまして、おほひるめむちとも

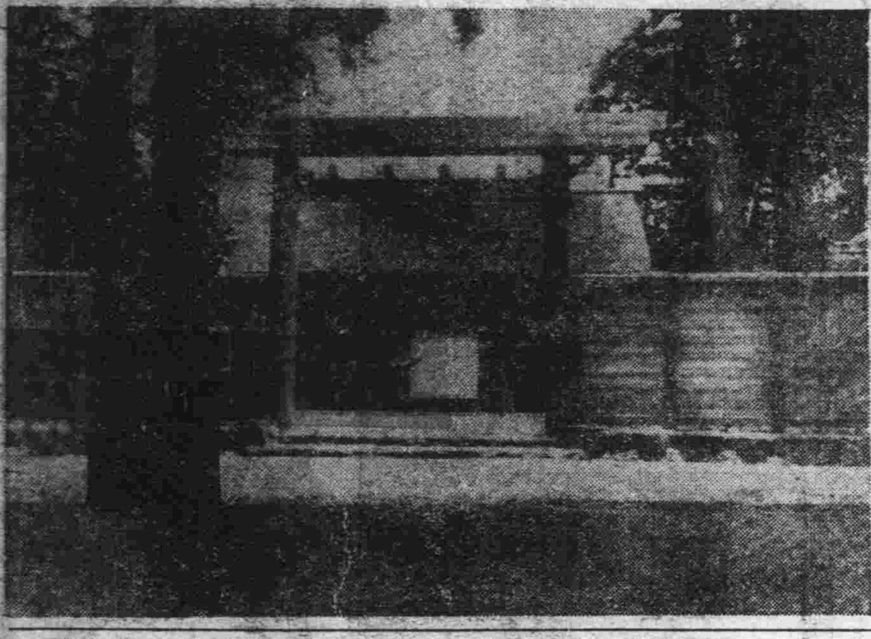
日の神とも 申し、いざなぎのみこと、いざなみのみこと二柱の神のお子さまです。天の岩戸のお話は皆さまはあまりにもよく御存じでせう。それから天照大神さまが御孫にに・ぎ・の・み・ことに、やたのかゞみ、やさかにのまがたま、くさなぎのつるぎの三種の神器をお授けになり「此の鏡を私と思つて見よ」とおほせられたお話は皆さんはよく御存じのことゝ思ひます。それで

代々の天皇 は此の御鏡を天照大神さまの御神體として祀り第十代崇神天皇の御代にはやまとの笠縫邑にお祭りし、それから八十七年後の垂仁天皇の御代に今の地にお宮をお遷しになりました

豐受大神は衣食の道をおつかさどりになる神さまであつて第二十一代雄略天皇の御代に今の地にまつられました。

(寫眞說明――上は皇大神宮新殿、下は豐受大神宮新殿です)





俳句

秋　大連第二中學校四年　近藤重克

ひと群れしなすびちぎるや秋の風。
髮刈りて輕き頭や秋の風。
高粱の刈りつくされし滿洲野かな。
秋暮て夕日に赤き滿洲野空。
群雲の二つ三つ飛ぶ秋の午後。
風無きにひとりゆれをろ野菊かな。
ろばの影長くうつりて秋暮るゝ。
客馬車の音やかましき秋の暮。

童話
北風の送葬曲(八)
江上照彥

夜の蠟燭はいつか燃え盡き、そして晴々しい晝が蒼ざめた山の頂きにぽつかり爪立つたのです。赤いマントを羽織つた光はなだらかな雪の傾斜面を騙をり、白髮親父の北風は最後の怒號を吐きちらしながら遠くへ逃げて行きました痛い樣な朝寒の中を最早二、三の橇が動いてゐたし、子供達はガラス窓に出來た氷の花模樣に息をふきかけ、其處から外を覗いてゐました。

それは冷たい朝でした。だから遠い工場の汽笛までが、まるで凍つたやうに聞えました。

その頃あの可愛さうな乞食の子は町を離れた野原の眞中に、腕に犬を抱き、半雪こうもれて死んでゐました。

消へかゝつた朝の星が涙ぐんだ瞳で彼をとむらつてゐるほか、此の乞食の子の死を悼む者は誰もありませんでした。でもそれはかへつてよかつたのです。雪は純白な屍衣となつて彼をやはらかに包んでゐたし、風は森の彼方で悲しい葬送曲を奏でてゐたのですから。

「殘酷な雪も風も、死者を葬る禮儀だけは知つてゐる」老眼鏡をかけた世間知りの雀は、胡藤樹の梢からこれを眺めて申しました。すると先刻から梢で朝の體操をしてゐた小雀が、突然頓狂な聲で叫びました。

「お父さん、お父さん、あそこにはもう春が來たんです。素的！花はまるで鏡の樣です。蝶は夢のやうな影をおとして舞つてゐます。おや！春の音樂師も來てゐらつしやる。お父さん、お聞きなさい、あのすばらしい曲を！」

そこで親雀は脚の傻麻質を忘れ、小雀は嚙りかけのパンのかけらを放棄して、あはたゞしくそちらへ飛んで行きました。

それは何と云ふ不思議な景色だつたでせう！小さな乞食の子を眞中に、此處には崇高な春がやつて來てゐたのである。

あたり一面まだ堅い雪の下から雪や蒲公英や菫草等が時に顏を覗かし、太陽の愛の接吻に祝福されてにこ〳〵笑つてゐるのです。

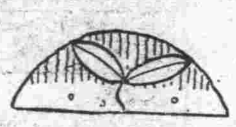
「まるで純白の緞布に金銀の刺繡をした樣だ！」小雀は感嘆して叫びました。

乞食の子はその麗しい花の伏床に、雪の羽蒲團をかけて、靜かに眠つてゐました。而もそれはあまりにも神々しく美しい姿でした。一生彼を苛んだあの醜さは今いづこにか失はれ、谷間の泉の樣に滑く彼は昇天してゐたのです。

どこかで朗かに春の鳥が鳴きました。すると小さなその子の顏のまはりに石のやうな雪の殼を破つて六輪の白薔薇が一時に項をもたげ花が開き、そして冷たい空氣にかぐはしい香氣が流れました。

「嗚乎！有難いことだ。此の御方は世の中で一番美しい心をお持ちになつてゐらつしやつたのだ。御覽！お顏のまはりに六輪の白薔薇が咲いてゐる」親雀は低い聲で小雀に申しました。

でもやがて再び北風は森のあたりで悲しい調べを響かせ、雪はにその小さな花園を被ひ物音もない雪野原の上を灰色の雲が懶げに流れて行くのでした。(終)



綴方と批評

うどんげの花　松林小學校尋六　石田いと代

夕食後お父さんが菊をいぢつてゐらつしやつて、突然、
「いと代」
と、お呼びになつたので、何かと思つて行づて見ると、
「これがうどんげの花だ」
と、言つて見せて下さつた。白い小さい玉が幾つも〳〵くつついてゐた。お母さんや妹達にも見せた。羽柴の叔父さんにも見せて上げた。叔父さんが
「よく昔の歌にうどんげのなんて書いてある、うどんげの花ですね何んだか物淋しい所に使つてあるものですね」
と、言ふて居られた。お母さんが
「うどんげの花が咲くとよい事がある。家では丁度糸代の生れた年にお父さんの病氣のなほられた年だつた。あゝもう十三年にもなるね。一度咲いた事があつたよ。」
と言ふて居られた。
うどんげの花が咲くとよい事がある。さうだ兄さんの病氣がなほるのでは無いかしら……。明日の夕食は私の好きな赤御飯ださうだ

評＝大へん上手に書けてゐます うどんげの花といふのは實はクサカゲラフの卵ですが、細い糸の先に小さな卵を一つづゝ生みつけてある樣子はまるで植物のやうにしか見えません。つい此間も私たちの仕事をしてゐる編輯局の机のひきだしにクサカゲラフの卵が生みつけられてゐるのを發見して「こりや何かいゝことがあるぞ」と皆が大騷ぎしたのでしたが、さつぱりいゝことはありませんでした。だがいと代さんのおうちにさいたうどんげはきつとお兄さんの御病氣のなほるしるしなのでせうね

童謠

キリギリス　大廣場小學校一年　堀英子

アオイオベベノ
キリギリス
ナガイアンヨヲ
ピヨコピヨコン
ムコフノクサカラ
ミチバタヘ
ピコンピコント
トンデクル
夕方ギスガ
ナクトキハ
スズシイヤウナ
キガシマス

小うま　大廣場小學校三男　竹田節生

小うまが、ぴんぴん
はねてゐる
ぼつちやんのせて
はねてゐる
小うまがそろ〳〵
とほつてる
にもつをひきひき
とほつてる

新刊教育書紹介

▲學校美術(九月號)　美育の覺醒　テープ畫の描き方、木彫とその彩色法等(三十錢東京下谷區上根岸學校美術協會)

ニドメノ大チヤンノタンケン(107)
ハルミチ作　ジラウ書

オヂサンノ　ウツタ　テツパウ　ドジンガ　ミンナ　タフレテシノ　オトハ　アタリニ　ヒビキ　マツタノヲ　ミトヾケタ　大チワタリマシタ。ツヅイテ　マタ　ヤンハ
一パツ。センスヰテイヲ　ヒツ　「バンザイ」トサケンデ　イハパツテヰタ　三ニンノ　ドジン　カゲカラ　トビダシマシタ。プ　ハ　パタリ　パタリト　タフレ　ルモ　ツヾイテ　トビダシマシ　マシタ。タ。
大チヤント　ブルハ　ナツカシイ　センスヰテイノ　トコロニ　カケツケテ　イハノ　ウヘカラ　カンパンニ　トビノリマシタ。「オヂサーン　ハヤク　イラツシヤイ」大チヤンハ　オヂサンヲテマネギシマシタ。

株式會社 大連機械製作所
製品 ―◇― 鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置、鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類
要目 ―◇― 汽罐、汽機烟突、各種機械類、設計、製造、据付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並眞鍮鑄物、酸素瓦斯
本店 大連市沙河口臺山町　電話(代表共通番號)九一五一番　(夜間及長距離)九一五三番
支店並分工場 奉天西塔大街三丁目　電話二一〇三番

午後も引き續いて小川氏を取調べ

五十錢の辨當で晝食

【東京二十六日發電】東京地方裁判所檢事局新館第三號調室で石郷岡、松坂兩檢事の嚴重な取調を受けてゐた小川前鐵相は正午裁判所構内辨當屋より五十錢の牛鍋に五錢のおしんこ附の晝食を取り午後も引續き訊問を開始された

起訴の手續御裁可

【東京二十六日發電】政府は小川平吉氏起訴につき午前十一時館内閣書記官をして參内せしめ司法大臣の名を以て左の如く上奏御裁可の手續きを採りたる處十一時半御裁可あらせられた、上奏内容は左の如くである

有位帶勳者犯罪處分に關する上奏の件檢事正具申の通り從三位勳一等小川平吉犯罪處分に關し御裁可を請ふ

小川邸を家宅搜査

【東京二十六日發電】二十六日正午木内檢事は豫審判事と共に刑事二名を伴ひ内幸町一ノ五の小川氏宅に到り嚴重なる家宅搜査をなした

御裁可書を

松坂次席檢事に手交

【東京二十六日發電】小川平吉氏を瀆職罪で起訴すべき御裁可書は正午内閣より司法大臣に到着したので古田書記官之を携へ裁判所新館檢事取調室に赴き松坂次席檢事に手交した、因て零時四十分小川氏に對する瀆職罪の起訴は正式に成立し同夕刻市ケ谷刑務所に收容さるゝ事になつた

『二度も大臣を務めた惡事はせぬ』

廿五日小川氏の自動車を記者團盛んに追尾

【東京二十五日發電】私鐵事件に連坐の疑ひを以て廿六日拘引される事となつた小川前鐵相は本日午前中は内幸町の自宅に在つて外出せず午後一時頃和服姿にて玄關に現はれた、流石豪然たる小川前鐵相も今日は頗る亢奮し色青ざめ怨ち取圍む多數の新聞記者の間にも一瞥も呉れず乘用自動車にて山下町の政友會本部に入つたのを物語るのである、斯くて政友會本部に入つた小川氏は倉皇として幹部室に入り田中前首相、久原遞相以下の

舊閣僚 と顔を合せたらうへ三時十五分玄關先に再び姿を現はして自動車に乘つた、スワ檢事局行だと待ち構へた新聞記者連は小川氏の自動車を追跡したところ自動車は方角違ひの方向に上野の美術館に入り、折柄開會中の院展、二科展を悠然として一廻り巡覽した、斯くて午後四時五十五分同館を出て一直線に日[illegible]谷方面に自動車を走らせた、今度こそ檢事局へと新聞記者の自動車二十臺之を追掛けたが

檢事局 へは行かず自宅に入つた、玄關を入る時新聞記者に對し

檢事局からは何もまだ言つて來ぬ、若し俺を呼ぶならすぐ出頭する、逃げも隱れもせぬ、問題になつてゐる本件は裁判所の方でもすつかり調べ上げてゐると思ふ、若し自分に聞かれたら自分は包み隱さず良く話す積りだそうすれば疑ひは晴れるよ、俺も國務大臣を二度も務めた男だそんな惡事は決してしない

動かぬ證據に嚴重な訊問

元法相の小川氏と檢事とが劇的シーン

【東京特電二十六日發】小川鐵相は午前八時半より引續き石郷岡檢事の取調べを受けてゐるが、訊問に入るに先立ち同檢事は閣下暫らくでした、永いこと御無沙汰に過ぎて失禮いたしました

と丁寧に腰を下げて挨拶した、小川氏は御苦勞さまです

と低い聲でこれに答へ暫しの間沈默して互に顏を見合つてゐた、嘗て小川氏が司法大臣として石郷岡檢事は一下級檢事として東京地方裁判所檢事局の末席にあつたのである、それから幾年か過ぎ石郷岡檢事は第四部檢事部長となり時に疑獄事件を手がけては並ぶものない敏腕檢事となり小川氏は今やその前に蒼ざめた顏をうなだれなければならぬ身となつたのだ、流石同檢事も感慨無量であつたらう、沈默の時間數分の後檢事はやおら机の前に小川氏を見据え訊問を開始します、正直にお答へ願ひます

と力強い聲で宣告し一流の峻烈無比な語氣で取調を開始した、〇〇〇〇氣、〇〇〇鐵道、〇〇電鐵等動かし得ぬ證據をつきつけられながら小川氏は容易に口を割らず否認に努めてゐた模樣である

拳銃所持の怪漢逮捕

撫順千金寨で

【撫順特電二十六日發】廿六日午前一時千金寨派出所前にて拳銃一挺、彈丸百三發所持の怪漢を格鬪の上逮捕した、某重大犯人の見込

競馬の紛糾煽動らしい

其筋の眼光る

既報の臨時競馬大會第二日目第十四回競馬紛糾により端なくも同倶樂部内における新舊兩派の抗爭の醜狀を暴露したが、其の間において現役員反對派が策動しつゝあるものと目され沙河口署では廿四日夜その首謀者と見做されて居る某氏を召喚して取調べ、更に廿五日夜も引續き關係者の取調べを行つた、これにより煽動の事實明白となれば當局としても斷乎たる處置に出る模樣である

にて目下極力取調べ中

榮養素もたつぷりに病人の食慾を大いに唆る

廿五日慈惠病院で患者食の試食

◇…某病院の入院患者の獻立中、一等一日牛乳八本、特等同十五本と云つた途方もない豫算、これでは大抵健康な人でも牛乳食傷で胃腸病を起さうといふもの、一體醫學の進歩に比較して入院患者の食餌に大した注意が拂はれないのは寧ろ奇怪な事實であつた

◇…滿洲醫科大學教授阿部達吉氏はさう云つた病院の缺陷を遺憾として從來熱心に患者の食餌を研究し之を先づ奉天病院に實施し其成績を發表した結果今では沿線の病院では大部分之を採用してゐるが今回大連慈惠病院でも之を採用する事になり二十五日午後三時から滿鐵の金井博士、高山大連警察署長其他各方面關係者を招待、阿部氏指導の下に同院料理人の手に成つた患者食餌の試食會が催された

[illegible]室に運ばれた料理は何れもその形態の美に先づ食慾をそゝる試食して見て最も痛感された事は從來病院で患者に與へられた食餌、たとへば流動食乃至軟食の重湯、牛乳、粥と梅干と云つた千遍一律で食慾のない患者をうんざりさしたものである、榮養から云つても誠に不完全なものであつたとで、阿部氏の研究になる食餌は何れも患者の食慾をそゝるやうな形態美を附すると同時に最も科學的、合理的な榮養素の粹を集め且つ味覺、香氣等にまで遺憾なき注意が拂はれてゐる

◇…而もこの獻立數種を一年中適宜循環實施してゐれば第一經濟で決して舊式料理人連に材料買出しの爲めに途方もない誤魔化しなど絶對にされない理窟に出來てゐる

◇…それ故これを採用しない病院は經營者の頭腦が遲れてゐるか、然らずんば料理人に牛耳られてゐるか、何かしら不純な原因が潜んでゐる、といふ事になると云ふ事が徹底的に理解された（寫眞は慈惠病院に於ける試食會）

生活改善の權威者を招聘

松浦醫學博士の來滿

各地で主婦を中心に講演

滿鐵では社員、現業員の禁酒並に生活改善を徹底せしむべく同方面の大家である元京都帝大教授松浦醫學博士並に雜誌「鐵道青年」の總務益富政助外二氏を招聘したが一行は來る二十九日入港のはるびん丸にて來連の筈である、松原博士は京都帝大に二十五ヶ年間も勤續し生活改善問題の日本に於ける權威として又實踐躬行家として有名で汽船汽車等も凡て三等以上に乘つた事なく旅行中もホテル住ひをすることなく自炊すると云ふ徹底振りである、尚生活改善の第一歩は家庭の主婦にありとして今回の講演に於ても婦人の來聽を希望して居る、益富氏は新渡戸稻造、長尾半平氏等と數萬の發行部數を有する「鐵道青年」を主宰し現業員の精神修養に關する大家である

一行の講演日割は左の如し

△三十日正午 於大連醫院

△十月一日夜 禁酒主催（場所未定）

△三日夜 禁酒會主催（場所未定）

△四日午後四時半 「生活改善問題」於協和會館、社員會、社會課、鐵道部、協同主催

尚五日沿線へ出發し十二日間に瓦房店、大石橋、開原、四平街、長春、遼陽、奉天、安東、鐵嶺、撫順の各地を現業員に對し禁酒並に生活改善に關し講演をなすと

南華園で招待園碁會

横田滿電專務

滿電專務横田多喜助氏は二十五日

煤煙防止の模範

タイハンスンプート

煖房界の最高權威その名は世界的

滿鐵技術研究所嚴密なる御試驗の結果斯界の逸品

熱效率六六・二%

午後五時から滿鐵理事、[illegible]同理事、竹中同經理部長、武部同商工課長、船田同沙河口工場長、大藏公望、三井和田、三菱寺田、滿洲ドック和田、大連海關北代、大連機械高田、藤田、滿電末綱、同大藏の諸氏を中央公園内南華園に招待し席上大連に於ける圍碁界の重鎭神藤（滿鐵）大藏（滿電）兩氏の對局があつたが兩氏は共に實力二段以上に格で打ち合せだけにその對局は頗る大連圍碁界の興味をそゝつた

カルモチンを嚥み覺悟の夫婦心中

男は死にきれずガス自殺を圖る

某事件連坐が原因

大連武藏町九貿易商小川洋行店員狩野勝也（三〇）は二十五日午前十時ごろ妻のぶ子（二〇）と共に二葉町四十二番地の自宅六疊の間に於てカルモチンを多量に嚥下し覺悟の夫婦心中を企てたが、死に切れず勝助は緋の扱帶を以て苦悶する妻のぶ子の咽喉を締めて死に至らしめ自分は炊事場より

瓦斯管 を横臥せる布團の中に引き込み瓦斯を放出し更に瓦斯自殺を圖つてゐた、午後二時半ごろ勤め先である小川より迎ひに來たボーイが表戸を叩いても開かぬに不審を抱き裏口より這入つた隣家谷岡の妻女に發見されその筋に屆け出たので、大連署からは星司法主任以下刑事、奧山囑託醫等驅付け檢證の上、慈惠病院に收容應急手當を施したので生命は助かる模樣である

狩野は 元旅順乃木町三丁目陸海軍御用商大島洋行の店員だつたが本年三月解雇され來連のうへ前記の場所に引越し同五日から小川かたに集金掛として傭はれた者で、大島洋行の店員當時、目下豫審中の旅順に於ける某團收賄事件に連坐し、二十三日旅順憲兵隊で取調べられた事實あり、二十四日夜の終列車で歸連したが、右取調に對し狩野は未だ涌畏者の自白しなかつた眞相を逐一申立てた爲め事件は更に

擴大し たかの感あつて一味より怨嗟の聲を聞くに至り更に自らの罪のため投獄も免れざる狀態になつたので妻のぶ子に對し因果を含め同省するやう促したが、のぶ子は父も既にこの世に亡き人であり、今歸つたればこのまゝ離緣となるはまだしものこと世間の物笑ひとなるのが辛さに「貴方が若し重大犯人として投獄されるなら妾は死んで了ふ」と心情を話したので、狩野も「お前が死ぬなら俺も死ぬ」と決心を示し

死の旅 を急いだものらしい、尚枕元には傭主小川やのぶ子

正直な男

頗る溫順しい

小川洋行主談

の郷里の母その他に宛た遺書が殘されてゐた

右に關し狩野の傭主小川洋行主は左の如く語る

狩野は五月以來集金係として店に傭つてゐるが、平素頗る溫順しい正直な方でまだ店の方に一文だつて迷惑をかけてゐない、二十三日秋季皇靈祭で午後から暇を貰つて歸つたまゝ今日まで歸らないので實は店のボーイを迎ひにやつた譯でしたが實に意外な事をやつて呉れました

奧さんは泣いて許りゐた

隣家の夫婦語る

更に狩野の隣家で發見者である谷岡夫妻は同情に堪えぬやうな面持ちして

お隣りの狩野さんはこの三月ごろ旅順から引越して來たと思ひます。溫順しい御夫婦でしたが最近はドウしたものか奧さんはメソメソ泣いてばかり居りました、二十四日夜狩野さんは夜く歸つて來ましたがソレからも泣き聲はやみませんでした、何か悲しい事情があつたらしいですがまさかコンナことをするとは思ひませんでした

女優殺しの犯罪自白

千住の醬油屋塵殺犯人

【東京廿六日發電】千住の醬油屋一家鏖殺犯人五味鐵男、田中藤太郎兩名に係る殺人事件は東京地方裁判所檢事局中島檢事に起訴され豫審中であるが取調進行と共に右兩名は往年の大岡山の女優（中山歌子）一家慘殺犯人なる事を自白二十五日同檢事は追起訴を行つた

出發合圖は支那語でする

女子競技は三種目と決る

日獨支競技の打合

【奉天特電二十六日發】二十六日午前十時より東北大學に於て日獨支三國陸上競技打合せ委員會を開き協議したが、支那側より劉委員長を始め十四名、ドイツ側領事、日本側は久保田、木谷、齋藤、岡部の四名出席した、なほドイツ選手との打合せは岡部氏が二十八日東京に行き直接選手と折衝することゝなつた、右協議により出發合圖は支那語にてなすことゝなり、即ち位置については站好（チャンハオ）用意は豫備（ユイペイ）なほ女子競技種目は六十米突、百米突、四百米突リレーの三種にて一種目につき日支各四名宛の選手を出すことゝなつてゐる、なほ日本側よりは齋藤、木谷兩氏が實際競技員に擧げられた

帝都六大學野球戰

慶應八—法政三

【東京二十五日發電】慶應對法政野球第一回戰は午後二時半より神宮球場に慶應先攻にて開始入對三にて慶應勝つ、四時四十分閉戰、バッテリー慶應（宮武、岡田）法政（若林、田部）

明大一四—帝大八

【東京二十五日發電】帝大對明大第三回戰は二十五日駒澤球場にて午後二時半明大の先攻にて開始十四對八にて明大の勝利に歸す閉戰四時五十分、バッテリー明大（戸來、八十川、手塚）帝大（遠藤、古館、小林）

技術研究所落成

滿鐵で新築中の滿鐵技術研究所本館は此程工事竣工を告げ試驗機諸設備等も整頓したので來る二十八日之が祝賀披露の意味にて午後一時より同四時まで所内を公衆參觀に供し尚午後二時より同五時まで各專門家の記念講演會を催すと

藝妓の逃亡

市内逢坂町三七八千代樓抱藝妓染次事石本キクヱ（二二）は二十五日午前八時慈惠病院に行くと稱して錦紗の着物丸帶一本を携帶家出した儘行方を晦ましたので二十六日同樓主より水上署に搜査願を出した

けふのラヂオ

昭和四年九月廿七日（金曜日）

自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）

自午後〇時三十分 相場（特産、錢鈔、株式相場）ニュース

自午後三時三十分 相場（特産、錢鈔、株式各地相場）ニュース

自午後七時 ニュース

一、兒童科學講座「渡島に就て」大連第二中學校伯尚表

二、レコード（イ）絃樂四重奏第十番變ホ調ベートーベン作（ロ）オーケストラ舞踏への勸誘ウエベル作、解説村岡樂童

三、小唄（勝頼）唄、三味線大和家春奴

四、支那劇（中本縣）軍東倶樂部々員

五、料理獻立

六、天氣豫報

七、ラヂオ體操

內科專門

大連市浪速町四丁目（菊若專横）

安富醫院

電話八五〇〇番

耳鼻咽喉科

大連市西廣場三河町角

澤田醫院

電話五四〇一

毛皮 鞣、染色、手入保存

大連北崗子三

合資會社 豐田洋行 皮革部

電話四五二八

ふくへ

江戸前料理

御中食 自十一時至二時 金五十錢

櫻正宗（突出付） 金貳十錢

小鉢もの 金四十錢

天ぷら 金十五錢

折詰辨當 金五十錢より

出前は迅速に御屆け申上ます

浪速町三丁目一ノ瀬商會横

電話七四二九番

大タクの電話番號

營業所 常盤橋 3868 5774 8514

出張所 山縣通 7841 8935

支店 若狹町 4515

支店 西部 9324 9601

營業所 旅順驛前 528

斯界の權威三大農業講義錄・新學期開始・各講義錄共に、月刊雜誌「農民文化」進呈

東京農業大學講義

實益本位 新農業講義錄

農大甲種農學講義

實社會に役に立つ講義ばかりを網羅して小學卒業者が要求する新農學講義を有利農業を營める…

詳細內容見本と入學案內ハガキで申込下さい無代進呈（御希望者には合本を發賣）

發行所 東京・澁谷 東京農業大學出版部

株主なき會社

【利益は加入者に配當す】

▽現在資產 一億圓

▽現在契約 七億二千萬圓

▽上半期新契約 七千八百萬圓

本年度配當金

甲種養老 保險金千圓に付 五百七十三圓

乙種養老 年額保險料百圓に付

最低（契約後二年目） 四圓五十錢

最高（同十九年目） 八十一圓

千代田生命

本社 東京市京橋區南傳馬町二丁目

支部 東京・京橋・大阪・高麗橋・京都三條通・神戸・仲町・名古屋・南大津町・仙臺・大町・金澤・石浦町・廣島・大手町・福岡・天神町・小樽・花園町・横濱・太田町・京城・本町

時計 純金 指輪 タイヤ

九月廿五日ヨリ三十日マデ

在庫整理ノタメ。

正札半額提供。

大連市浪速町二丁目

宮崎尚明堂

電話五九一

開催日 九月二十一日（土）二十二日（日）二十三日（祭）二十七日（金）二十八日（土）二十九日（日） 雨天順延

臨時特別競馬大會 毎日午前十時開始

場所 於星ケ浦競馬場

勝馬投票券 金三圓 十五圓 二種

社團法人 大連競馬倶樂部

電話三二五三番

後藤眞吉氏洋畫展覽會 二十七日より二十九日まで

滿洲美術寫眞展覽會 二十八日より二十九日まで

三越 ◆大連◆

愛慾の窓 (112)

戸川貞雄作 淺枝次朗畫

結婚 (一一)

倭文子の兄友永は、何うやら恙なく披露の宴がすむと、重荷をおろしたやうな安堵をおぼえて、一先づ自分の部屋へ引きさがつた。そして今夜の式のためにわざわざ上京して來た老つた伯父夫婦を相手に、うち寛いだ氣分で煙草をふかしてゐたが、ふとあはたゞしいノツクの音に扉口の方へ眼を向けた。

「……誰方ですか?」

「わたくしです!倭文子です…」

「倭文子……?おはひり」

友永は卓上の灰皿の上に吸ひさしの葉卷を置いた。

倭文子が、青ざめた顏をして、しづしづとはひつて來た。

「……何うしたんだ?いやな顏色をしてゐるぢやアないか?」

友永は不安さうに眉をひそめた。

「……お兄さまに、一寸お顏を貸していたゞきたいんですが」

と、倭文子は同席の叔父夫婦に氣兼して、微笑しながら云つた。

「……さう、では一寸行かう」

と友永は頷いて、叔父夫婦に會釋した。「一寸、行つてまゐります。何卒ゆつくり寛いでゐて下さい。お疲れでせう」

彼は倭文子の後について、廊下へ出た。

「何か起つたのかい……?お前の顏色つたら、何う見たつて花嫁さんぢやないな」

「……頭痛がして、頭が破れさうなんです」と、倭文子は悲しげに答へた「それに、今、妙なお客さまが來てゐますの!わたし、お兄さまに會つていたゞきたいと思つたので、お迎へにまゐつたんですわ」

「へーえ、妙なお客……?誰だらう?」

「兎に角、おいで下されば、わかりますわ!お兄さま、わたしは不幸な方角へ足を踏み出したやうな氣がします」

と思つて、ベルに手を伸ばしたッてわけぢやないんだ!たゞ、あれが、倭文子が、見えなくなつたから……」

と、英輔は聲を顫はせた。彼はすつかり度膽を拔かれて、木の葉のやうにわなわなとおのゝいてゐる。

「……辯解は止めろ!そんなら何故おれに氣付かれないやうに、こつそりベルぼたんに手を伸ばしたのだ!貴樣は、おれが泣いてゐる隙に、ベルを押して人を呼ばうとしやがつた!昔に返つて、命を棄てにきた隼の龍吉を見損つたか!馬鹿奴」

龍吉はぢりぢりと英輔の方へ詰め寄つて行つた。英輔はもう半夢中で、扉口の方へと後退りしてゆくのだつたが、腦の下からはタラタラと冷たい脂汗だつた。

「……誤解だ、そりや誤解だ、僕は別に、僕は別に……」

その時、好い鹽梅に、英輔の背後で扉が開かれた。

友永と倭文子が來たのである。

「あ、危ない!……」

友永はおぼえず叫ぶと、龍吉の

銃口の前に立ちはだかつた。

「……手前は誰だ?邪魔をすると射つぞ!」

龍吉は冷然と云ひ放つて、ぢろりと友永の顏を見上げた。

「地獄の道連は一人でも多い方が賑やかでいゝ!」

龍吉は拳銃の手をぐーいと前に伸ばした。

倭文子はそつと襦袢の袖口で眼をおさへた。丁度その時、控室で、龍吉と英輔とが向ひ合ひて突立つてゐた。龍吉はもう泣いてはゐなかつた。憤ほりに青白い顏をいよいよ青ざめさせ、ぐいと結んだ唇をぶるぶるひき釣らせながら、龍吉は英輔の胸に拳銃の銃口を突きつけてゐるのだつた。姉を慕ふ純情に無邪氣な子供のやうに泣きじやくつてゐた龍吉を、何が再び凶暴な怒りにまで驅り立てたのであらうか。

「……さ、そのベルを押すなら押してみろ!貴樣の指が早く動くかおれのピストルにかゝつてゐる指が早く動くか、ためしてみるがいゝ!」

龍吉は冷やかに叫んで、凄い微笑で頬を歪めた。

「……別に、別に、僕は人を呼ば

新刊紹介

▲合朔(九月號)大連市柳町三番地滿洲短歌會發行、定價金二十錢

▲短歌前驅(創刊號)(既成歌壇批判號)東京市本郷區二番地素人社内短歌前淸發行所發行、定價金二十錢

▲二十大漢籍國字解(第四卷)史記世家下を詳解したものである(東京牛込早稻田大學出版部發行、豫約定價金一圓五十錢)

▲海豹と雲(北原白秋氏著)白秋詩の最近の傾向は日本古神道を此の沉代に再造せんと努めてゐるが本書に收めた「古代新頌の」諸篇「白い花出圖」の「老鶴」「海豹と雲」の「汐首岬」「樺太の山中にて」「曇り日のオホーツク海」「老いしアイヌの歌」等「風を祭る」の「眞晝」「架橋風景」更に「鋼鐵風景」における近代神の認識等はこの傾向を明に示し生々躍動せる古代感情のリズムをよく捕へてゐる、本集には「水墨集」後の凡そ八年間の詩作品を蒐めてある、小田原の山莊における震災前後の生活から谷中時代、月光の谿を瞰望した大森における丘上の一ヶ年等に成れる著者第一職の詩集であるとのことであるから本集を措いて白秋の詩は語れないであらう裝幀、用紙等迄も素晴しいものでこれだけ贅澤な書物は一寸珍らしい(東京神田區今川小路二ノ一アルス發行、定價四圓八十錢)

▲學校經營(九月號)東京市麹町區内番町七番地第一出版協會發行、定價金五十錢

▲女性と滿洲(九月號)大連市常盤町一番地女性と滿洲社發行、定價金十錢

▲滿洲經濟調査彙纂(第十一輯)奉天商工會議所發行、定價金五十錢

▲俳諧雜誌(十月號)東京市麹町區丸の内二丁目十八番地丸ビルヂング四階俳諧堂發行、定價金五十錢

家庭衛生

苦みの來る前に

痔疾を治す道

重くなつての手術より輕い時の手當が有意義

痔疾といふ病氣は世界の如何なる民族間にも存在するが其の罹病率から云ふと我國などは最も多い方に屬するのである、それは食物の關係と日常生活の形式の相違に根原があるのであつて一朝一夕に根本的改革を期し難いから痔疾も急には減少させることは不可能であると云つてもよい。植物性食物を主要食料とすること、家屋の構造乃至廁の構造などから考へても、それらの一切が純西洋風に改められぬ以上、日本人の痔疾は益々殖えて行くとも減ることはないであらうと思はれるのである。

痔核から變症する

植物性食物はその熱量に於て動物性食物に劣る故に勢ひ多量を食する必要に迫られ不消化纎維のために糞便の量が多くなる、それが停滯して直腸、肛門を壓迫し痔靜脈を鬱血せしめ痔核發生の原因となることが日本人に痔疾の多い理由の一つである、その疊の上に坐するといふこと又廁の構造が排便時に强い怒責を伴ひ易いといふことと、それが脱肛や痔核、裂痔などの因となることも看過することが出來ないことである、痔疾の發生は多く痔核即ち疣痔から始まるものでそれから種々な症狀に變化して行くと云つてもよい位である。故に痔核の治療は最も大切であり最も注意すべきである、痔核は輕い中ならば比較的容易に治るもので刺戟性の食物やアルコール分を禁じ激しい運動をやめて寒冷を防ぎ安靜にして入浴でもしてゐると何時となく治つて仕舞ふこともある位で、やゝ輕くないものでも適當な外用藥を用ふる程度で癒ることがある。

化膿性の重い症狀

所がこれを放置して置くと此か顧次に變質して立派な膿瘍狀となり次第に發達して豆粒大から時によると蠅の卵大にもなり熱を持ち非常な疼痛を覺えるに至り歩行や坐臥の際にも激しい苦痛を感ずる樣になる。從つて排便時には腫瘍によつて被か破れ出血し或は肛門外に脱出した儘括約筋のために還納することが出來なくなり壞死したり破裂したり、その苦痛は名狀することが出來ない程烈しい樣になる。これを痔核嵌頓と稱して實に苦しいものである。斯く痔疾が破れだり出血したりする樣になると糞便中にある種々の黴菌のために化膿性の炎症を起して肛門周圍炎とか痔瘻とかいふ恐るべき重症を誘發し結局大手術を加へなければ治らぬことになる。肛門周圍炎が起れば肛門の周圍は赤く腫れ上つて全部が化膿し劇痛と同時に高熱を發し、排便の苦痛は言語に絶して到底單純な外用藥位では効を奏しないから切開して根本的治療を施さねばならない、又痔瘻に至つては一層慘憺たるもので、これは肛門の内部から肛門の外側に細い孔を穿つて内部が化膿しその治療は困難を極める、しかもその瘻孔は一ツ二ツと殖えて遂には肛門の周圍に蜂の巣の如く多數の孔を生じ何れも膿を出し血を流して切開すれば内部には縱横に孔が交錯してゐる場合もある、斯くなれば身體は全部を削り去るより外に方法がない極度に衰弱して内臟諸病を併發し遂に再び起つことが出來なくなることも珍らしくない。

氣候と病勢亢進

故に痔疾は發生時に於ける治療が最も大切である、痔疾の禁物は第一に患部を冷やさぬこと、刺戟性の飲食を制することで特に氣候に對しては常に注意を怠つてはならぬ、秋冷が訪れると俄かに痔疾の苦痛が增して來るのは不用意の間に身體を冷やすことが因をなすものであるからこれからは患者の警戒季といふべきである。要するに痔疾は重くなつてからの手術や注射よりも輕い時の自家療養の方が大きな意義があるので發生時に手當よろしきを得れば斷じて重症の苦みを味ふことはないのである。猶現今この自家療養に適當な藥が無いのは患者のために悲しむべきことであるが最も公平な立場から特効ある藥として舉ぐべきは古くから知られてゐる小松ぢの藥である、この藥は種々の點に於て長所を有するもので他の藥と全然内容を異にしてゐる處にその强味を有してゐるものである。

小松ぢの藥は全國何處の藥店でも販賣してゐる。本舗は東京日本橋瀬戸物町玉置合名會社(振替東京七二番)である。

小松ぢの藥
痔の治療書申込次第贈呈す
實効本位の痔疾自宅治療藥
(主効)内外痔核、痒痔裂痔、痔出血、肛門膿瘍、脱肛、痔瘻等
内服挿入貼付の三種あり。
發賣元 玉置合名會社 東京日本橋瀬戸物町

新刊の栞

▼痔疾の研究と自宅治療法(附治病實驗例集)秋より冬へかけて最も痔疾の多き頃、同疾患者の療養上に備に一讀價値ある良書。附錄には多數の患者の治病上に於ける尊き體驗の發表あり、痔疾に悩みつゝある人に必讀を奬む(四六判美本小册子、非賣品)發行所東京日本橋瀬戸物町一〇玉置合名會社へ「此新聞名を記入」申込めば誰にても無料贈呈する由。

腦の營養劑
もろもろの腦の患ひ、神經の衰へに
このクスリよりよろしきはあらじ
ドリカピン

大連市信濃町岩代町角
電話六四一〇番
三根眼科醫院

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

理料西佛蘭
カフエー
翠香
浪速町四丁目
電話四四六三番

大連汽船出帆
●青島上海行 大連丸 奉天丸
●天津行 天潮丸 濟通丸
●營州營龍口行 龍平丸
●香港廣東行 英山丸
●横濱行 英南丸 龍丸
●安東行 濟通丸
●名古屋行 東尚丸
●營口行 長順丸
●臺灣行 龍鳳丸
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷扱店(大連監島町)永和公司 電話長五二六五・四六八一
阪神航路專屬荷扱店(大連須磨町)澤山兄弟商會 電話七二七五・七八六八番

阿波共同汽船
●芝罘、仁川行(共同丸)
●芝罘、威海衛、青島行(長山丸)
●芝罘、威海衛、青島行(第十六共同丸)
●鎭南浦行(長山丸)
●神戸とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電長 六八九一・五〇〇一

島谷汽船大連出帆
●南鮮、裏日本、北海道行(大成丸)
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽
●南鮮、裏日本、北海道樺太行(春明丸)
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、大泊、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、舞鶴
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電七四一一・三四八二・六二二三番

大連市三河町二番地 日下齒科醫院 電話三三六七

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい ジャパンツーリストビューロー 大連案内所 伊勢町浪速町角電五五五四 電話閲通二一五三四

大阪商船出帆
●門司神戸大阪行 はるびん丸 うらる丸
●香港行
●上海福州基隆高雄行 長沙丸 福建丸 盛京丸
●朝鮮鎭南浦經由長崎鹿兒島行 開東丸
●北米シヤトル、タコマ行 ぱりい丸 十月二日
●經青行(神戸四日市横濱經由)ありぞな丸
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由)あるぐん丸 あらすか丸
客お斷り
●天津行 武昌丸 河南丸 貴州丸
●横濱直行 河南丸 武昌丸 貴州丸
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店(大連山縣通)國際運輸株式會社大連支店
專屬船客案内所滿洲旅館組合 信濃町遼東ホテル内 大連案内所 大連市伊勢町 ジャパンツーリストビューロー
大山通り切符發賣所 沙河口切符發賣所
ニホーム前販賣

日清汽船出帆
●青島上海行(華山丸 唐山丸)
大阪商船株式會社代理店 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店(大連市山縣通)國際運輸株式會社 電話三二一五一番

政記輪船出帆
同利號 廣利號 得利號 有利號 泰利號 豐利號 福利號 安利號
九月 十月
政記輪船股份有限公司 電話四二一四一番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間命令定期航路
●芝罘行 福壽丸
●大連龍口安東縣命令定期船
●安東行 海壽丸
大連加賀町三〇 代理店 鹿玉軒記 電六二一七・三八五一

日本郵船出帆
●歐洲行 對馬丸 江ノ島丸 香取丸
●北米行

近海郵船大連出帆
●長崎 神戸 大阪 横濱行 淡路丸 相模丸 武藏丸
●天津、牛莊行 淡路丸 相模丸 武藏丸 長山丸
●青島仁川行 會寧丸 南丸

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行
●仁川、長崎、鹿兒島行
●寄港地高雄行 第二蓬萊丸
右貨車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することあるべし
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通 電話三七三九
船客乘務代理店 丸二商會 電話四二六四七・五八八六番

朝鮮船大連出帆
●龍口青島行 南昌丸
●大連芝罘行 千壽丸
●芝罘行 富士丸
●日本行 あたご丸
大連市山縣通 栃木式會社大連出張所